SHARP®

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形　名

エル ディー　エス ピー

LD-20SP3

AQUOS

はじめにお読みください
AQUOS接続クイックガイド

はじめに

設置

アンテナや電源の接続

受信設定

放送を視聴する

電子番組表(EPG)の使いかた

デジタル放送の予約と録画

録画や再生などの機器の接続

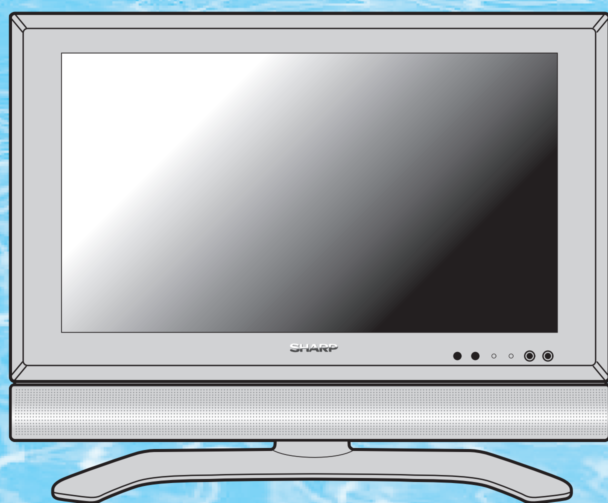
画面や映像・音声の調整

便利な機能

デジタル放送を快適に見るための設定

情報ページ
困ったとき・知りたいこと

Quick Start Guide



HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE







お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

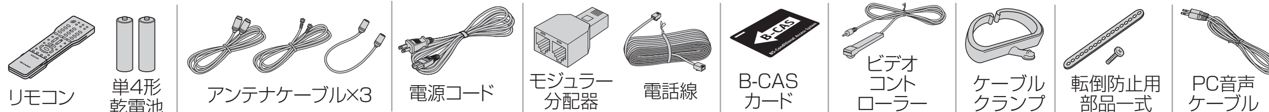
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(12ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

接続とチャンネル設定の手順

詳しくはそれぞれの参照ページをご覧ください

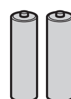
1 付属品を確認する（10ページ）



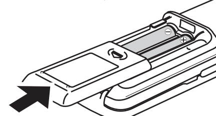
2 リモコンに乾電池を入れる（23ページ）

リモコン裏側のカバーを開け、付属の単４乾電池を⊕⊖の表示どおり入れます。

▼付属の単4形
乾電池



▼リモコン

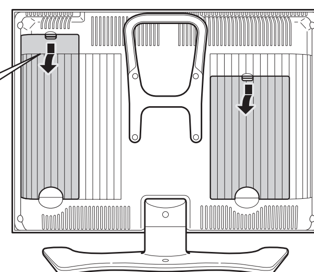


⊕⊖の表示どおりに入れて、カバーを閉めてください。

3 本体背面の端子カバーを外す（26ページ）

端子カバー上端のフックを下方に押しながら手前に引いて外します。

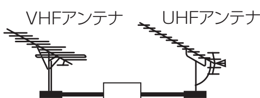
フックを下方に押しながら
端子カバーを外します。



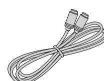
4 アンテナケーブルをつなぐ（32〜34ページ）

付属のアンテナケーブルをアンテナ入力／出力（VHF･UHF）端子･アンテナ入力（地上デジタル）端子・アンテナ入力（BS・110度CS）端子につなぎます。

VHF/UHF
アンテナの接続

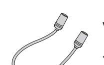


付属のアンテナケーブル



VHF／UHF用アンテナケーブル･長

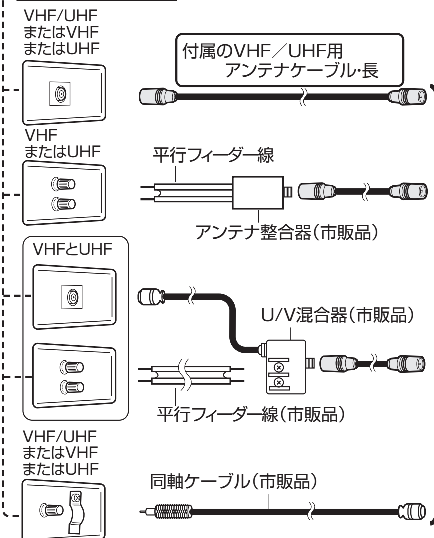
VHF・UHF入力A につなぐ
地上デジタル放送のみ視聴する場合は、地上デジタル入力D につないでください。

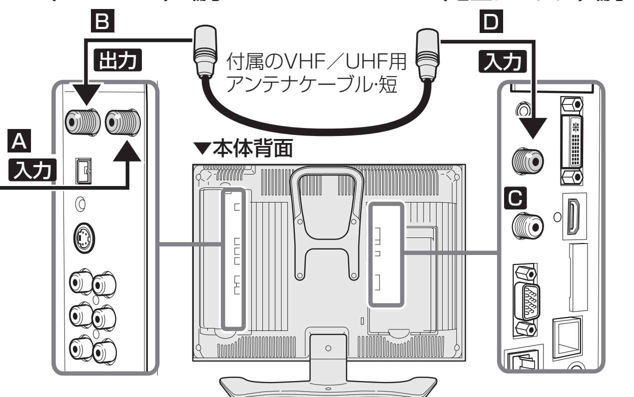


VHF／UHF用アンテナケーブル･短

VHF･UHF出力B と地上デジタル入力D をつなぐ

地上デジタル放送は、アンテナケーブルを壁のアンテナ端子から直接アンテナ入力（地上デジタル）端子につないでもご覧いただけます。





• CATVによる地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されているケーブル会社にお問い合わせください。

次ページへ



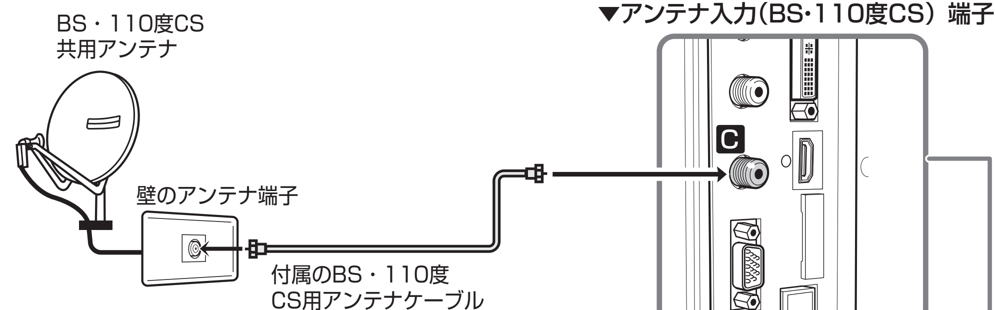
付属品を本機に取り付けて接続し、放送が受信できるまでの手順を1つ1つ本文の説明に沿っておすすみください。

4（つづき）

BS・110度CS共用アンテナの接続

BS・110度CS共用アンテナを単独で接続するとき

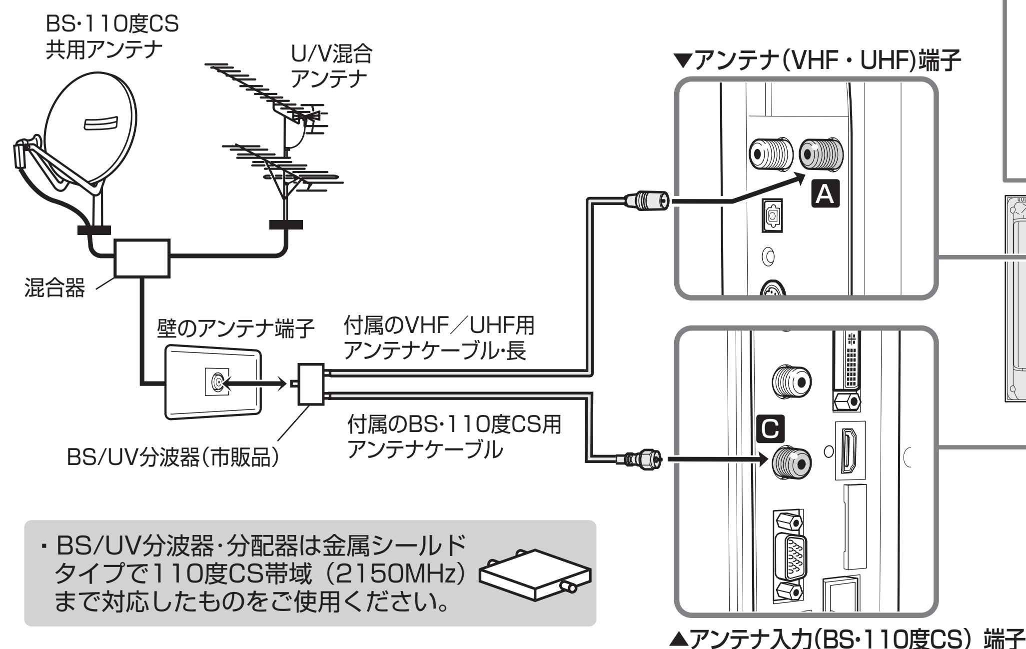
付属のBS・110度CS用アンテナケーブルを本体背面端子部のアンテナ入力（BS・110度CS）端子と壁のアンテナ端子に接続します。



マンションなど、共聴システムで接続するとき

（BS・110度CSとVHF／UHFが混合されているとき）

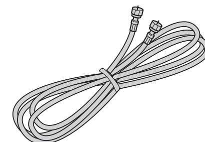
BS/UV分波器（市販品）を使用して接続します。



・BS/UV分波器・分配器は金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

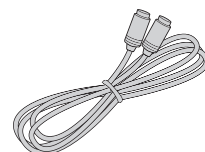


付属のアンテナケーブル



BS・110度CS用アンテナケーブル

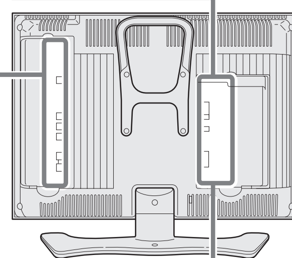
BS・110度CS入力 C につなぐ



VHF/UHF用アンテナケーブル・長

VHF・UHF入力 A につなぐ

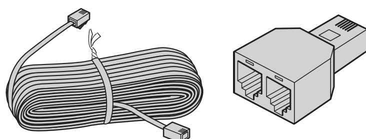
地上デジタル放送のみ視聴する場合は、地上デジタル入力 D につないでください。



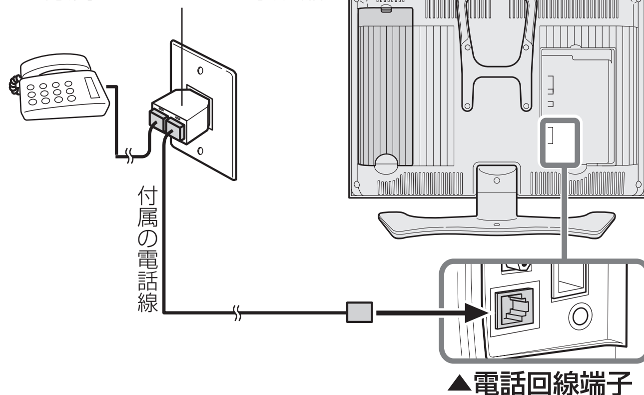
5 電話線をつなぐ（66ページ）

付属の電話線を電話回線端子につなぎます。

付属の電話線とモジュラー分配器



デジタル・データ放送の双方向通信用です。



次ページへ

接続とチャンネル設定の手順(つづき)

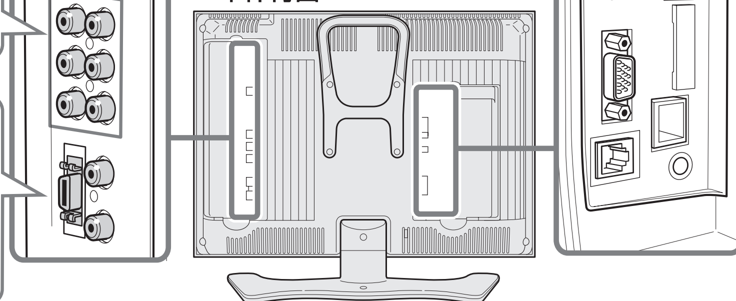
6 ビデオやDVDプレーヤーなどの外部機器をつなぐときは (100ページ)

ビデオ入力/モニター出力/録画出力
録画用出力にも切り換えて使える入力･出力兼用端子です。

コンポーネントビデオ入力
DVDなど高画質の入力に対応した端子です。

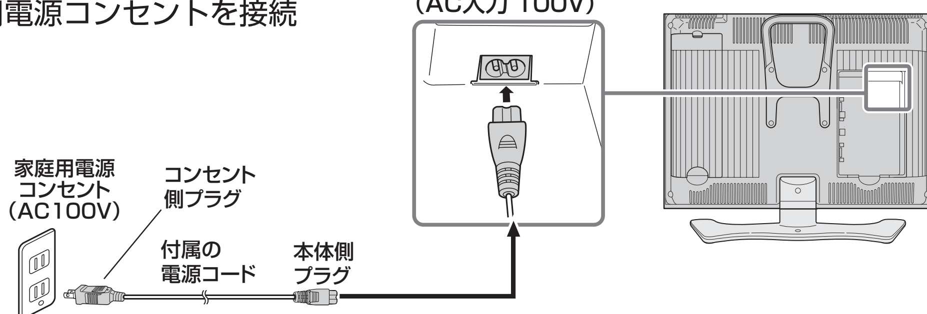
PC入力(DVI-I)
PC(パソコン)に対応した端子です。

HDMI入力
HDMI端子付きの機器に対応した端子です。



7 電源コードをつなぐ (35ページ)

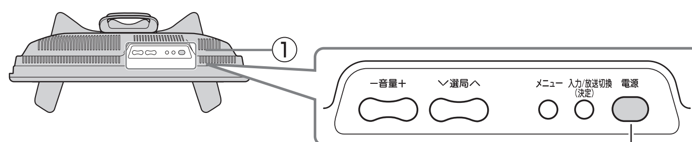
付属の電源コードで、本体の「AC入力100V」端子と家庭用電源コンセントを接続します。



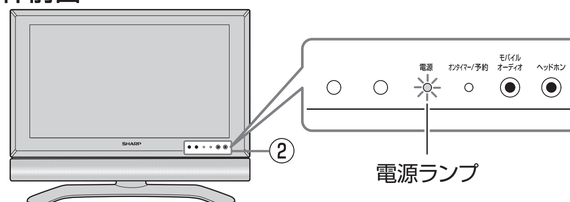
8 電源を入れる (36ページ)

① 本体天面の電源スイッチを押します。
② 本体前面下部の電源ランプが緑色に点灯することを確認します。

▼本体天面



▼本体前面



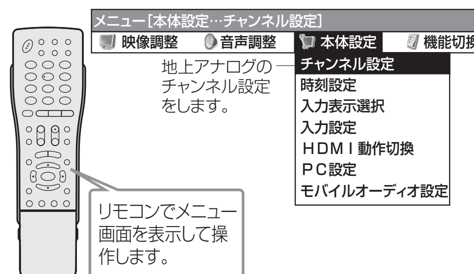
次ページへ

9 地上アナログ放送のチャンネルを設定する（49ページ）

リモコンでメニュー画面を表示し、地上アナログ放送のチャンネル設定をします。

自動設定のしかた

① 地上Aを押し、地上アナログ放送を選ぶ
② メニューを押し、メニュー画面を表示する
③ ◁▷で「本体設定」を選ぶ
④ △▽で「チャンネル設定」を選び、決定を押す
⑤ △▽で「自動」を選び、決定を押す
⑥ △▽で「する」を選び、決定を押す
⑦ 自動設定画面を確認する



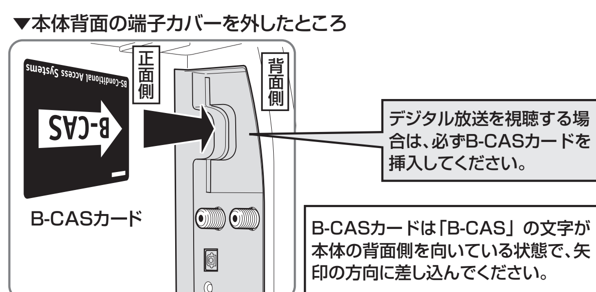
10 地上デジタル放送のチャンネルを設定する（60〜63ページ）

地上デジタル放送の受信設定をするときは、次の手順①〜③で行います。

※地上デジタル放送はお住まいの地域で放送が開始されていないと受信できません。

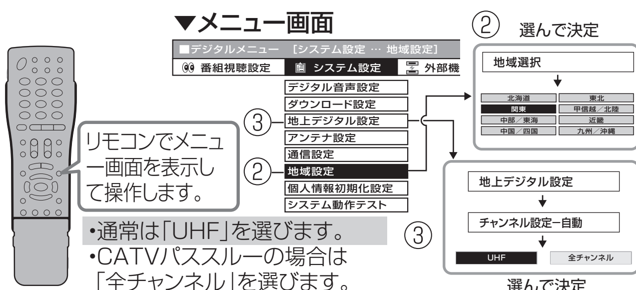
① 付属のB-CASカードを挿入する（**57**ページ）

▼本体背面の端子カバーを外したところ



② 地域設定をする（**58**ページ）
③ 地上デジタルチャンネル設定をする（**60**ページ）

▼メニュー画面



•通常は「UHF」を選びます。
•CATVパススルーの場合は「全チャンネル」を選びます。

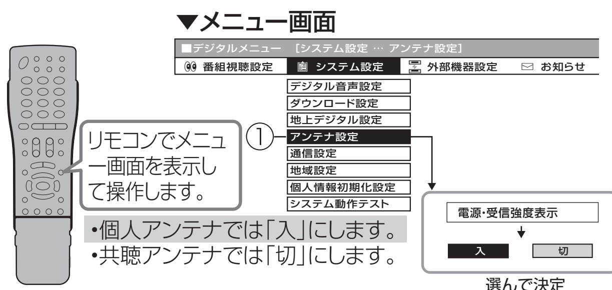
11 デジタル放送を視聴するための設定をする（64ページ）

「デジタル放送を視聴するための設定をする」の説明にそって以下の設定をします。

※B-CASカードを挿入しておいてください。入っていないとデジタル放送が受信できません。（**57**ページ）

① アンテナ電源供給の設定（**64**ページ）

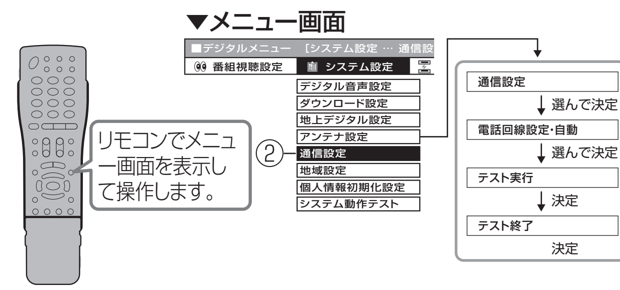
▼メニュー画面



•個人アンテナでは「入」にします。
•共聴アンテナでは「切」にします。

② 電話回線の設定（**68**ページ）

▼メニュー画面



これで接続とチャンネル設定は終了です。
次に、放送の受信状態をご確認ください。（☞ 6ページ）

接続とチャンネル設定の手順(つづき)

放送の受信状態を確認する

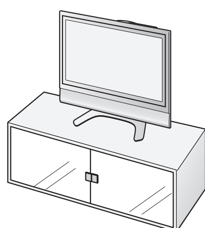
	こんな症状がでるときは ➡	ここをお確かめください	ページ
地上アナログ放送	色じま模様が出る	・付属のアンテナケーブルを使用していますか。 ・古いケーブルを使わないでください。	10･32 –
地上アナログ放送	雪が降っているような画面になる	・アンテナ線が切れていませんか。 ・アンテナの向きは正しいですか。 ・平行フィーダーの場合、本機から線をできるだけ離してください。	– – 32
デジタル放送	? 映像も音声も出ない	・BS･CSアンテナ電源は正しく設定されていますか。 ・B-CASカードは正しく挿入されていますか。 正面側 背面側 B-CASカード	64 57
デジタル放送	画面に四角のノイズ(モザイク)が出る	・アンテナの向きは正しいですか。 ・アンテナの信号強度を確認してください。(信号強度が60以上あることを確認してください。) ■デジタルメニュー [システム設定 … アンテナ設定] 電源･受信強度表示 / 周波数設定 / 信号テスト–BS / 信号テスト–CS / 信号テスト–地上D アンテナレベルが60以上になるように アンテナの向きを調整してください。 BS･CS アンテナ電源 入 切 信号強度 BS–15 現在値 81 最大値 82	65
デジタル放送	WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない	・WOWOWやスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 ・電話回線の接続や設定は正しくされていますか。	39 68
デジタル放送	110度CSデジタル放送が視聴できない	・アンテナやアンテナケーブル、分配器は指定のものを使用していますか。	34
デジタル放送	画面にノイズが出る	・VHF/UHF用アンテナケーブルとBS･110度CS用アンテナケーブルが接近していませんか。	–
デジタル放送	特定のチャンネルが映らない	・有料放送は視聴契約が必要です。 ・アンテナの信号強度を確認してください。	39 65

もくじ

はじめに

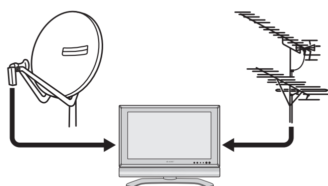
付属品 10
この取扱説明書の見かた 11
安全上のご注意 12
使用上のご注意 17
各部のなまえ〈本体〉 20
各部のなまえ〈リモコン〉 22
本機の特長 24

設置 .... 詳しいもくじは 25 ページ



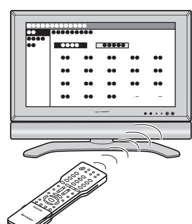
設置のしかた 26
転倒防止について 30

アンテナや電源の接続 .... 詳しいもくじは 31 ページ



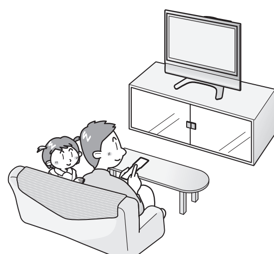
VHF/UHFアンテナをつなぐ 32
BS･110度CSデジタル共用アンテナをつなぐ 34
電源コードをつなぐ 35
電源を入れる 36
角度調整のしかた 36
地上デジタル放送について 37
BSデジタル放送について 38
110度CSデジタル放送について 40
メニューの基本操作 42

受信設定 .... 詳しいもくじは 47 ページ



受信設定について 48
地上アナログ放送のチャンネルを設定する 49
B-CASカードについて 56
地域設定をする 58
地上デジタル放送のチャンネルを設定する 60
デジタル放送を視聴するための設定をする 64
システム動作テストを行う 72

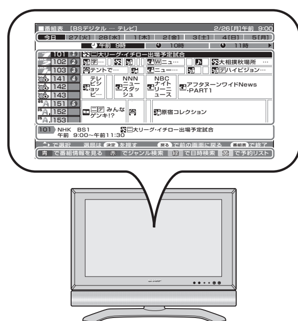
放送を視聴する .... 詳しいもくじは 73 ページ



番組を選ぶ 74
デジタル放送の登録チャンネルを確認する 76
デジタル放送のお好みのチャンネルを登録する 78
複数の映像や音声を切り換える 79
視聴中の番組の情報を見る 80
テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する 80

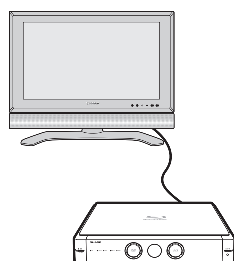
もくじ（つづき）

電子番組表（EPG）の使いかた.... 詳しいもくじは 81 ページ



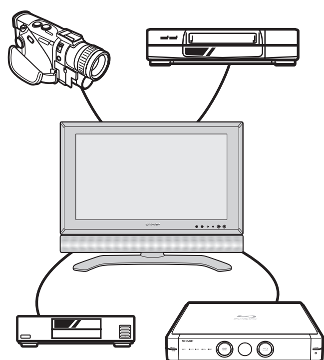
電子番組表（EPG）について...82
電子番組表（EPG）を利用するための設定を行う............84
電子番組表（EPG）で番組を探す......................................85
電子番組表（EPG）で番組の内容を確認する....................88

デジタル放送の予約と録画 .... 詳しいもくじは 89 ページ



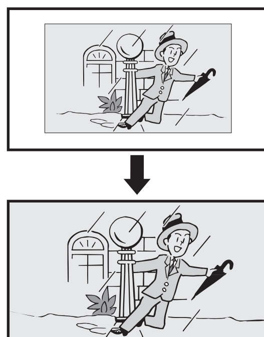
デジタル放送の予約のながれ...90
デジタル放送の予約の種類と手順....................................92
録画予約する...94
詳細設定時のメッセージについて....................................96
予約の確認･取り消し･変更をする.....................................97
予約動作や出力信号について..98

録画や再生などの機器の接続......... 詳しいもくじは 99 ページ



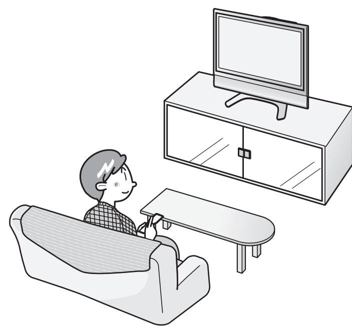
他の機器の接続について 100
ビデオやDVDを見る..102
HDMI対応機器の映像を見る 104
ビデオカメラの映像をビデオデッキで録画する..........107
デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する..........109
デジタル放送の番組をビデオコントローラーで
予約録画する（ビデオ連動録画）..................................112
他の機器を使って録画するための設定 116
外部機器のなまえを表示させる....................................117
音響機器をつないで音声を楽しむ................................118
PC（パソコン）の画面を表示させる..............................120
PC（パソコン）で本機を制御する..................................128
ポータブルオーディオ機器をつなぐ............................131

画面や映像・音声の調整 .... 詳しいもくじは 133 ページ



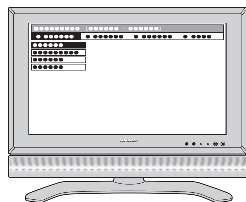
画面サイズを設定する 134
お好みの映像･音声で楽しむ..138

便利な機能 .... 詳しいもくじは 143 ページ



お好みのチャンネルを登録する 144
省エネ機能を使う 146
映像の向きを変える 148
ノイズ画面を青色にする(ブルーバック) 149
指定時刻に電源を入れる(オンタイマー) 150
ボタンの操作を禁止する(チャイルドロック) 154

デジタル放送を快適に見るための設定 .... 詳しいもくじは 155 ページ



画面表示の設定 156
安心して使うための設定 158
お知らせを見る 160
双方向通信を利用する 161
双方向通信を快適に楽しむ(LAN接続) 162
文字を入力する(ソフトウェアキーボード) 164

情報ページ .... 詳しいもくじは 167 ページ



故障かな?と思ったら 168
デジタル放送の注意文など 171
リセットボタンについて 173
ダウンロードを行う 174
本機を譲渡·廃棄するときは 175
メニュー項目一覧 176
保証とアフターサービス 178
お客様ご相談窓口のご案内 179
おもな仕様 180
寸法図 181
本機で使用している特許など 182
別売品について 182
用語の解説 183
索引 185

Quick Start Guide

Part Names - Main Unit 187
Part Names - Remote Control Unit 189

●本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去(初期化)をお願いします。(**175**ページ)

※本取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

付属品 接続クイックガイドの手順1

付属品をご確認ください

ご注意 B-CASカードは開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

品名	使いかた
リモコン×1	使いかた→22・23ページ
単4形乾電池×2	使いかた→22・23ページ
VHF/UHF用アンテナケーブル・長(4m)×1（差し込みタイプ）	使いかた→32ページ
BS・110度CS用アンテナケーブル (4m)×1（先端金属ネジ止めタイプ）	使いかた→34ページ
VHF/UHF用アンテナケーブル・短(約79cm)×1	使いかた→32ページ
電源コード (2m)×1	使いかた→35ページ
モジュラー分配器×1	使いかた→66ページ
電話線 (10m)×1	使いかた→66ページ
B-CASカード×1	使いかた→56・57ページ
ビデオコントローラー (1.8m)×1	使いかた→112ページ
ケーブルクランプ×1	使いかた→35ページ
PC音声ケーブル (2m)× 1	使いかた→パソコン接続ガイド
転倒防止用部品一式（固定バンド×1、ネジ×1）	使いかた→ 30 ページ

- かんたん!!ガイド×1 ※
- 取扱説明書×1 ※
- パソコン接続ガイド×1 ※
- 保証書×1

※日本語以外の説明書はございません。

- 安全と性能維持のため、同梱のケーブルを必ずご使用ください。

この取扱説明書の見かた

おしらせ 本取扱説明書では、各種機能の操作説明を、おもにリモコンを使った場合の記述にしています。（本体の操作ボタンを使う場合の説明は、「本体天面の○○ボタンを押す」などの表現にしてあります。）

録画予約する

ビデオ連動予約するとき

■ ビデオ連動予約とは、付属のビデオコントローラーを使い、予約時間に合わせてビデオデッキの録画を開始・終了させ、予約したデジタル放送の番組を録画する方法です。



おしらせ
・ビデオ連動予約を初めて行う場合は、あらかじめ、ビデオデッキ・ビデオコントローラーの接（113ページ）を済ませておいてください。

1 93ページ「録画予約」を選んだ場合」の手順3で、で「ビデオ連動予約」を選び、決定を押す

・ビデオ連動録画設定が済んでいるときは、手順2の画面になります。
・ビデオ連動録画設定が済んでいないときは、つぎの画面が表示されます。

・「設定する」を選んで決定ボタンを押すと、ビデオ連動録画設定画面になります。設定を行って

2 で予約の種類を選び、決定を押す

「予約する」………… 無料放送や契約しています。

「詳細を設定する」… 映像・音声の詳細の予約設定ができます。視聴制限や購入金額制限の設定によって視聴や購入が制限されている番組の場合は、暗証番号入力画面が表示されます。

→次ページへ



・デジタル放送をビデオデッキで録画する場合は「デジタル固定」または「ビデオ連動予約」で録画することをおすすめします。
・ビデオ連動録画する場合は、ビデオ2設定を「録画出力」に設定してください。（116ページ参照）
・ラジオ放送をMDで録音するときは、デジタル放送音声出力（光）端子の設定を「PCM」にしてください。（119ページ）
・あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

94

機能の概要説明などです。

番号順に操作してください。

テレビ画面に現われる表示です。

操作の結果や補足的な説明です。

選択・入力する項目や欄です。

操作ボタンです。
左のイラストのボタンに対応しています。

操作するときに使うリモコンのボタンです。

下の「本書で使われているマークについて」をご覧ください。

※ **本書に掲載している画面表示やイラストは、説明のためのものであり、実際とは多少異なります。**

本書で使われているマークについて



正しくお使いいただくためのご注意です。



もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。



知っていると便利な情報です。

こんなときは ▶▶▶

お手入れをするときは

 17ページ

故障かな？と思ったら

 168ページ

分からない用語があるときは

 183ページ

安全上のご注意

ご使用前に「**安全上のご注意**」を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
（図記号の一例です）

 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、してはいけないことを表しています。

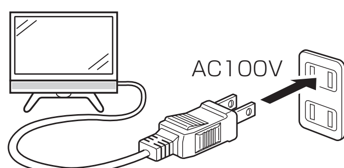
 記号は、しなければならないことを表しています。

 警告

交流100ボルト以外の電圧で使用しない



100ボルト
以外禁止

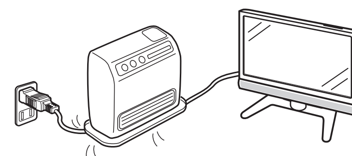


火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない

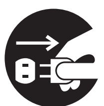


禁止



火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

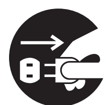


電源プラグ
を抜く

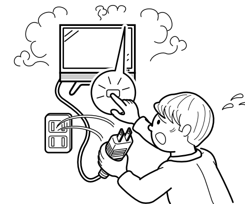


そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

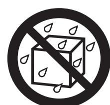


電源プラグ
を抜く

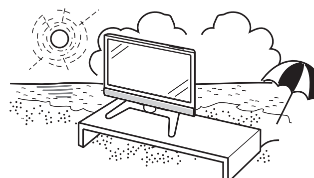


異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様自身による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない



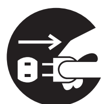
水ぬれ禁止



火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

 警告

内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

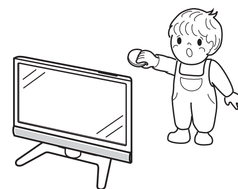

電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

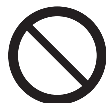
異物を入れない

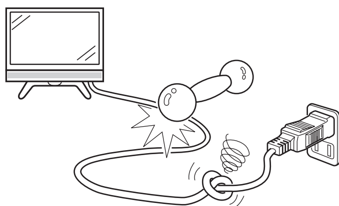

禁止



通風孔(裏ぶたのすき間)などからものを入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない

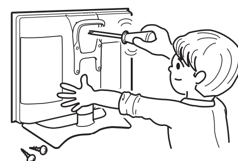

禁止



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない

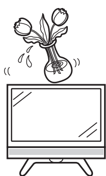

分解禁止



内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

本機のそばに花びん等、水の入った容器を置かない

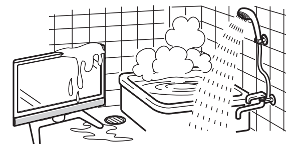

水ぬれ禁止



水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

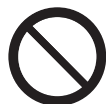
風呂やシャワー室では使用しない

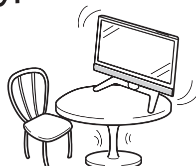

風呂、シャワー室での使用禁止



火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

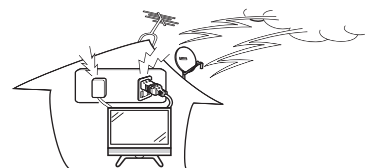

禁止



落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

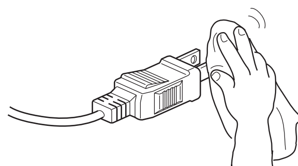

接触禁止



感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く


ほこりを取る



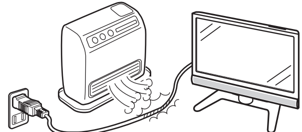
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

次ページへつづく

⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない

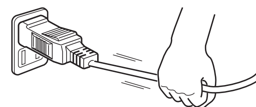

禁止



電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

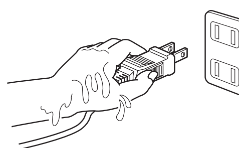

禁止



電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

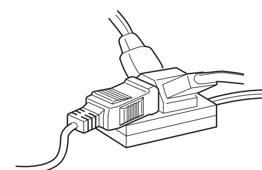

ぬれ手禁止



感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない

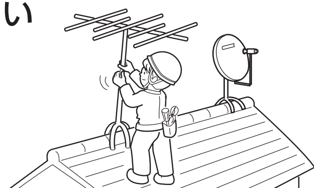

禁止



火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

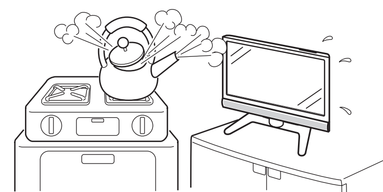

離して配置



- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

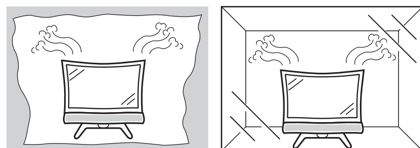

禁止



調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

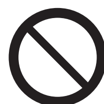
風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない

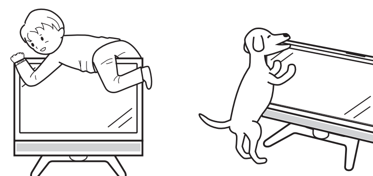

禁止



通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない

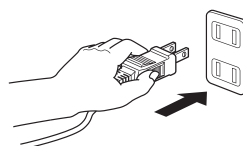

禁止



倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む

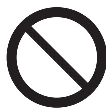

確実に差し込む

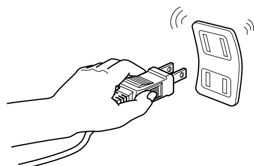


電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない


禁止



発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

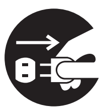
移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

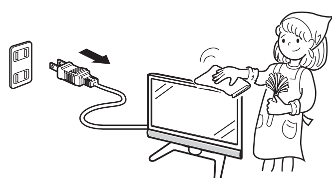

接続線をはずす



接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く


電源プラグを抜く

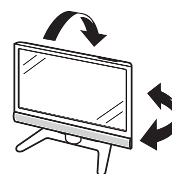


感電や火災の原因となることがあります。

スタンドの角度を調整するときは注意する


手を挟まれないよう注意

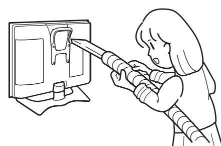

指のケガに注意



手や指がはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する

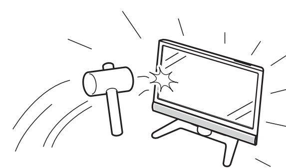

注意



内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）


禁止



液晶画面のパネルが割れることがあります。

ご注意 お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

次ページへつづく

安全上のご注意(つづき)

電池についての安全上のご注意

液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 注意

電池は幼児の手の届く所に置かない



禁止

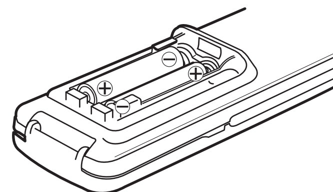


電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに入れる

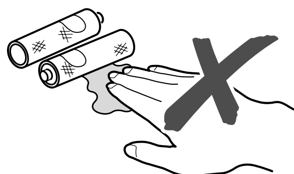


間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池の液がもれたときは素手でさわらない



禁止

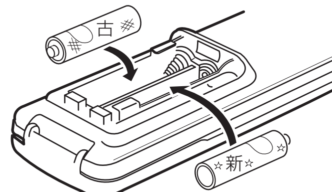


- 電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

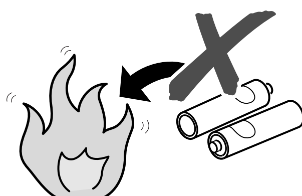


電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

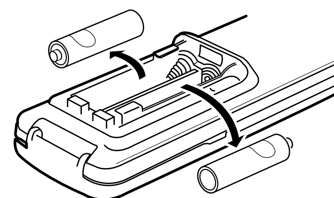


電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示



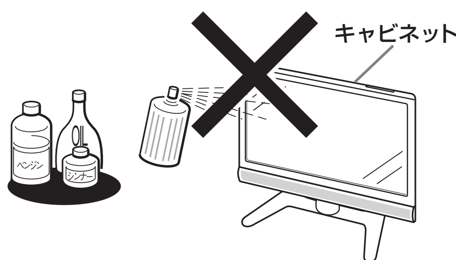
電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。



- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

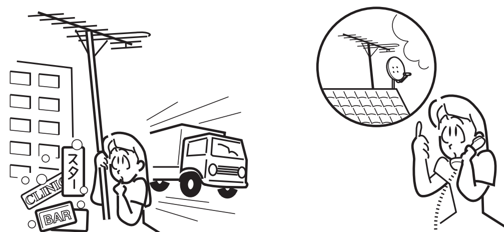
- お手入れの際は、必ず本体天面の電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- 本機のディスプレイパネルの表面は、柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付いたりしますので、ご注意ください。）
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。
- ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。



AQUOS
クリーニングクロス
推奨品
CA300WH1※
CA300WH2※

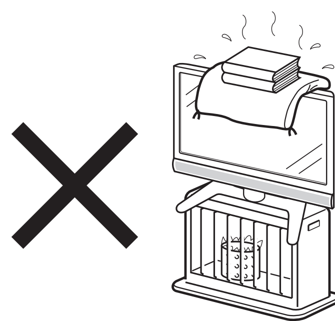
アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS･110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。（**32～34**ページ参照）
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。



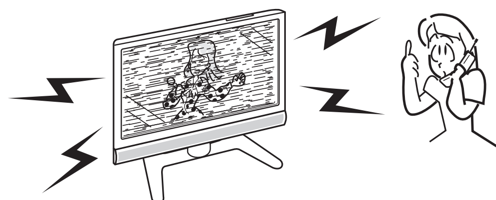
設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。



電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



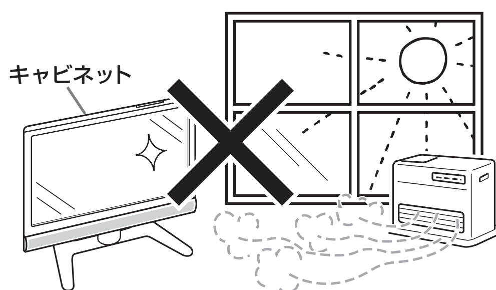
※販売店、またはシャープホームページ内のSharp Life Plaza（ネット販売）でお求めください。

次ページへつづく

守っていただきたいこと

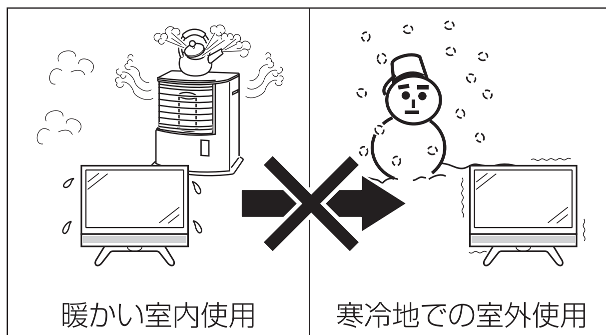
直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



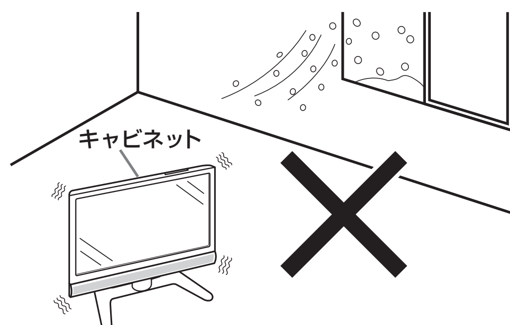
急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。



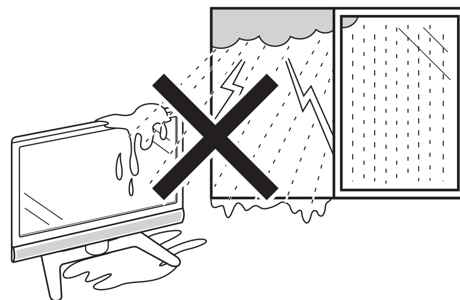
低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度:0℃~40℃)



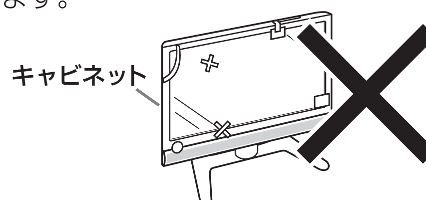
雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。



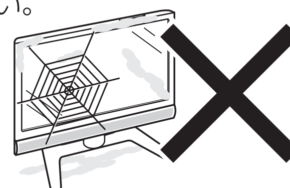
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



長期間ご使用にならないとき

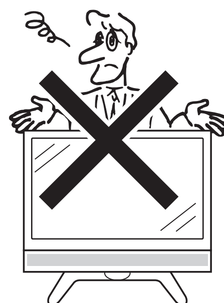
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

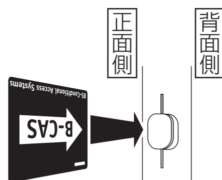
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



守っていただきたいこと

B-CASカードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CASカードの中にはICチップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないようご注意ください。



- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、イラストの通りに挿入してください。

結露(つゆつき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。



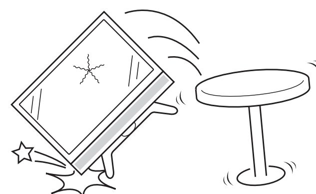
使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限されたは禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。



取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押したり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れることがあります。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。



使用環境について

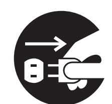
- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。


注意

- 周囲温度は0～40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。


注意

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。


電源プラグを抜く

■ 静止画を長時間表示しないでください。残像の原因となることがあります。

蛍光管について

■ 本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

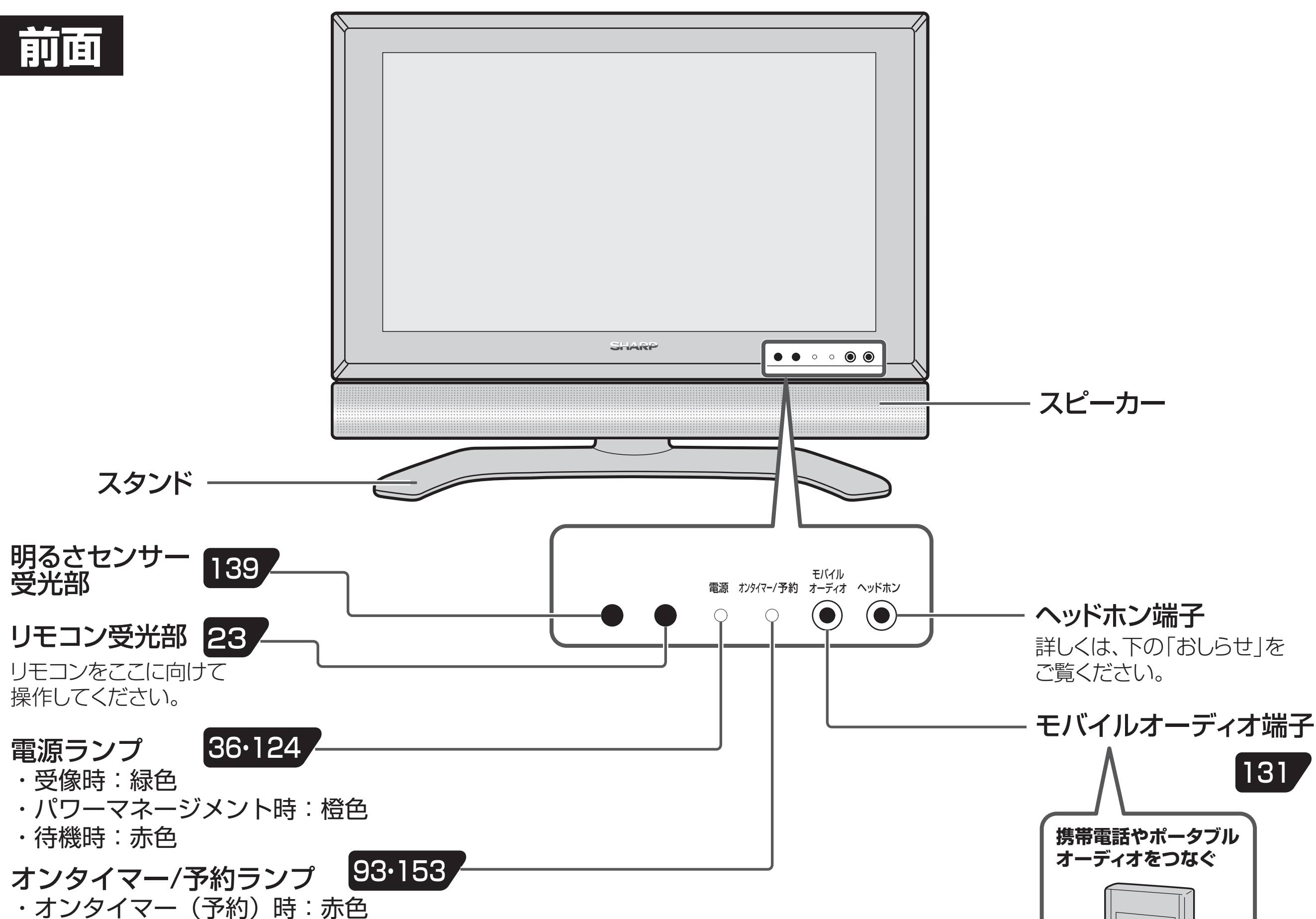
- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
  寿命の目安…約60,000時間（室温25℃で、明るさを「標準」に設定して連続使用した場合、明るさが半減する時期の目安）
- 詳しくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

■ ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体天面の電源スイッチをいったん「切」にし、再度電源を入れなおして動作を確認してください。

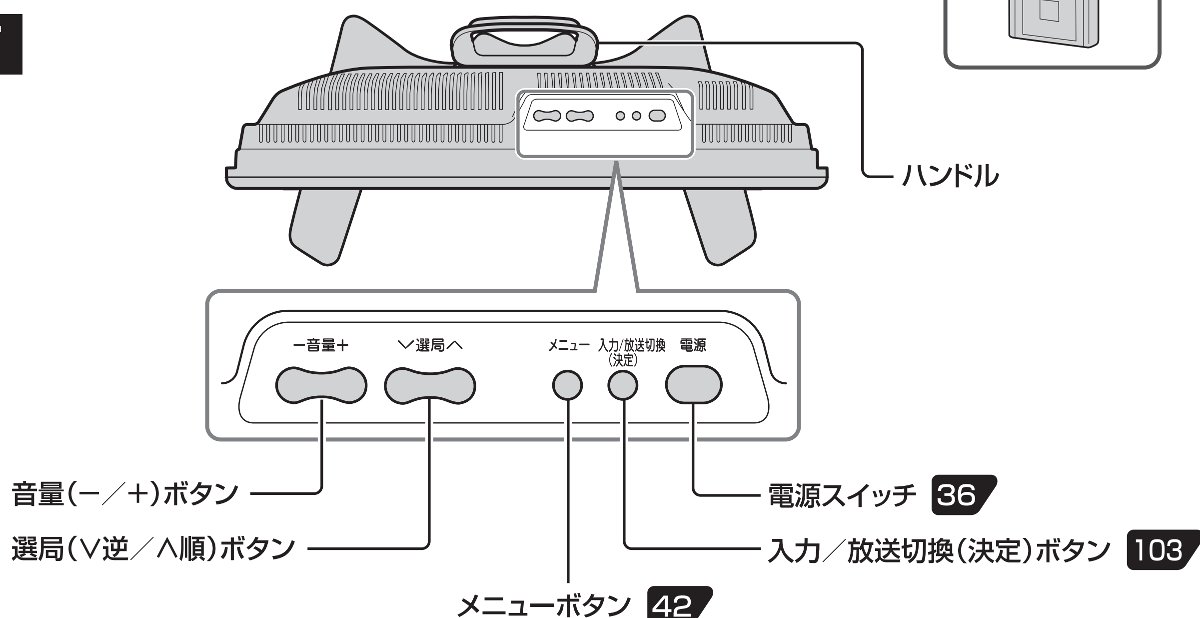
各部のなまえ〈本体〉

の中の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

前面



天面



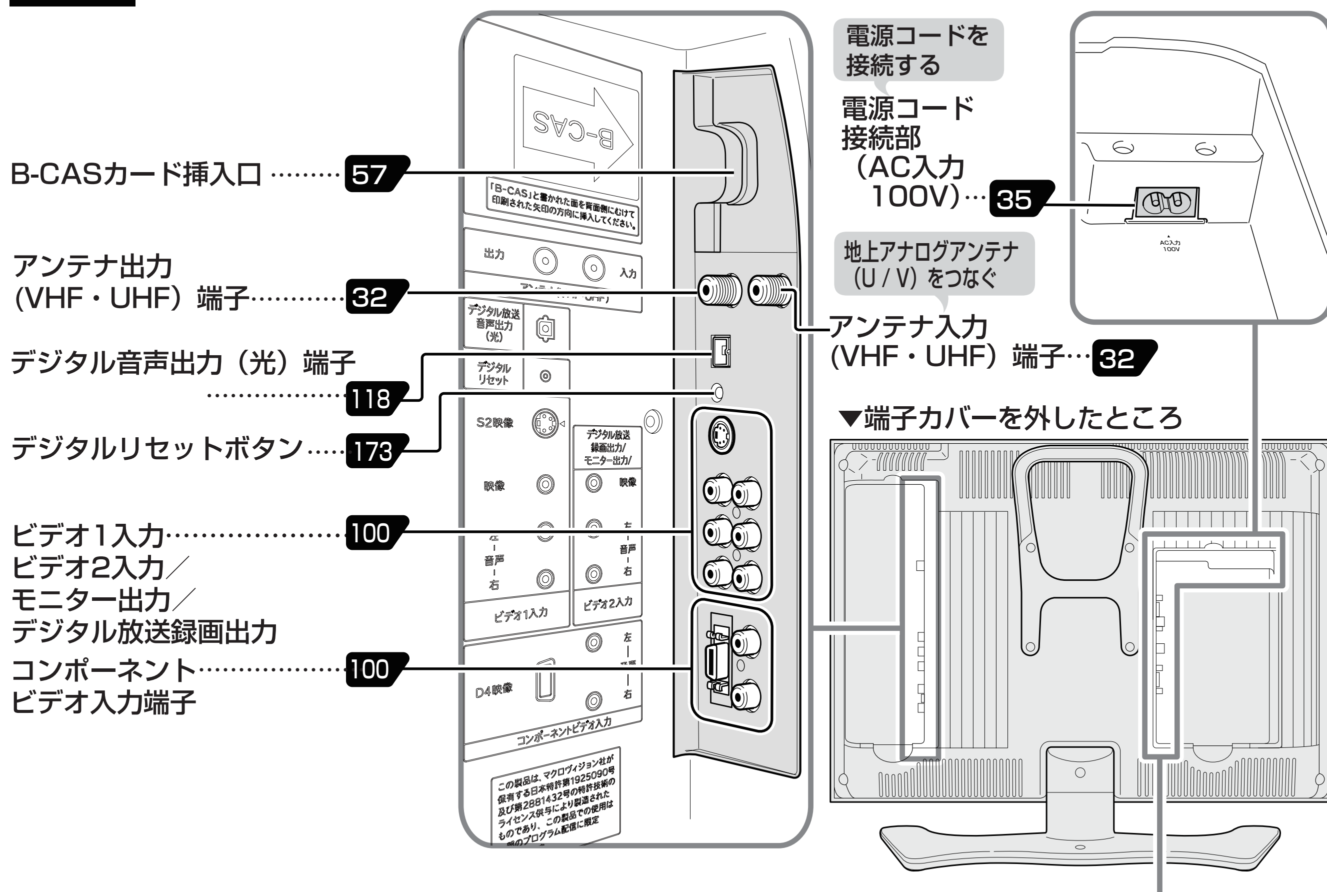
おしらせ

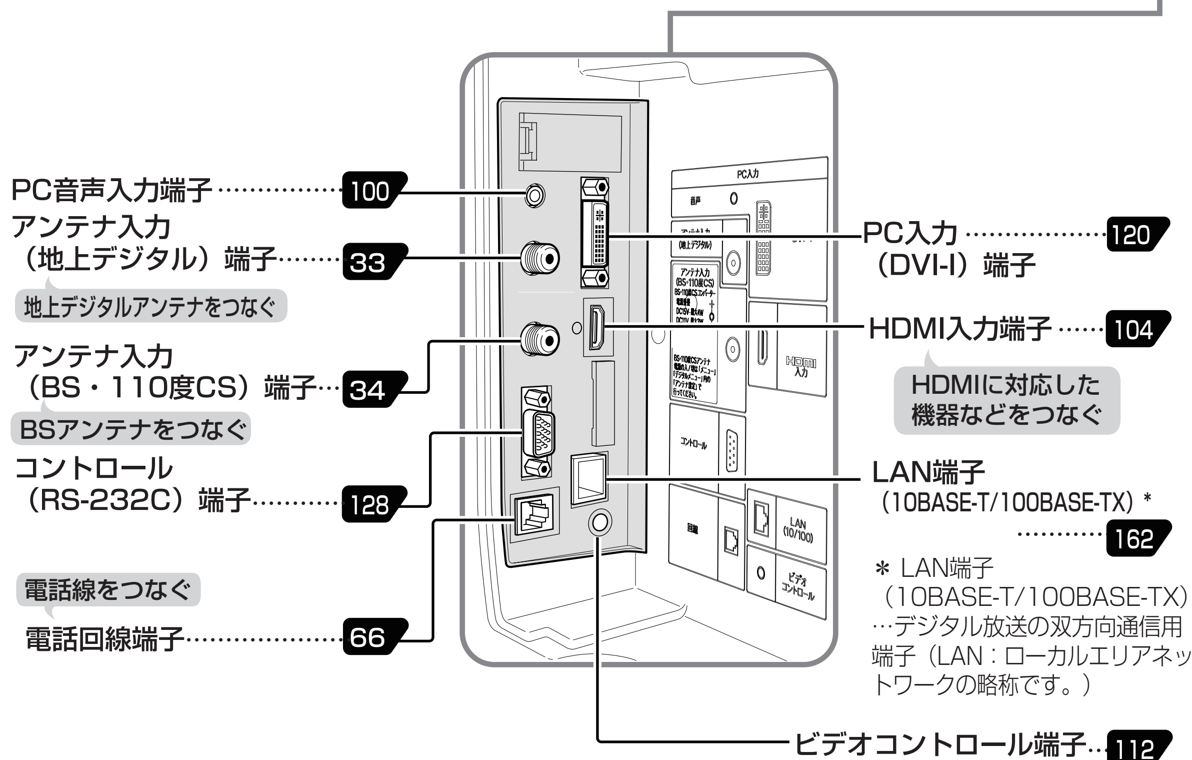
ヘッドホン端子について

- ステレオミニプラグ（φ3.5mm）の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ヘッドホンを使わないときは、必ず、ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。
- ヘッドホン接続時は、スピーカーから音声が出ません。

背面

※端子カバーの外しかたについては、**26**ページ「**端子カバーの外しかた**」をご覧ください。

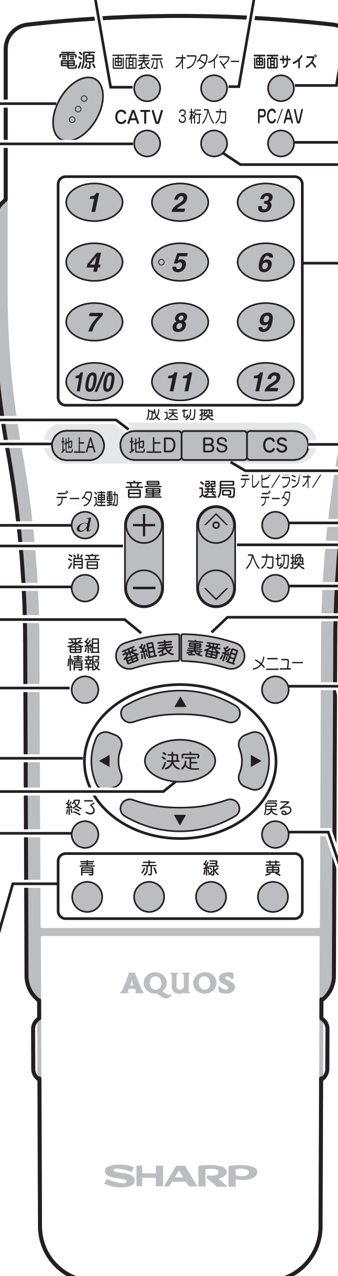




＊ LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）…デジタル放送の双方向通信用端子（LAN：ローカルエリアネットワークの略称です。）

各部のなまえ〈リモコン〉

フタを閉じたところ



画面表示……………82・150

画面表示(チャンネルサインなど)を入／切します。

電源………………………36

電源を入／切(電源待機)します。

CATV………………………75

CATV放送を選局するときチャンネル番号を入力して使います。

地上D 放送切換……74・78

地上デジタル放送の画面に切り換えます。

地上A 放送切換……49・74

地上アナログ放送の画面に切り換えます。

データ連動(*d*)…………80

デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

音量(+／−)

音量を調整します。

消音

音を一時的に消します。

番組表……………74・82

デジタル放送の電子番組表(EPG)の表示を入／切します。

番組情報……………………80

視聴中のデジタル番組の詳細な情報を表示します。

カーソル……………………42
(上・下・左・右)

メニューや項目を選びます。

決定…………………………42

カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

終了…………………………42

電子番組表やメニュー操作などを終了します。

おしらせ　メニューや電子番組表の操作が途中で分からなくなったときなどに使うと便利です。

カラーボタン…80・82・164
(青・赤・緑・黄)

デジタル放送の電子番組表(EPG)やデータ番組の操作に使います。

オフタイマー………………146

電源を指定時間後に切ります。

画面サイズ…………………135

画面サイズを変更します。

PC/AV……………………121

ＰＣモードにします。
もう一度押すと元のテレビ画面やビデオ入力に戻ります。

3桁入力……………………75

3桁チャンネル番号を入力してデジタル放送を選局するときに使います。

チャンネル…………………74

- 各ネットワーク(地上A・地上D・BS・CS)のメディア(テレビ／ラジオ／データ)ごとのチャンネル選局をします。
- 各種設定の数字入力にも使用します。

CS 放送切換………………74

110度CSデジタル放送の画面に切り換えます。

BS 放送切換………………74

BSデジタル放送の画面に切り換えます。

テレビ／ラジオ／データ……74

メディア(放送の種類)を切り換えます。

選局(∧順／∨逆)………74

視聴している放送チャンネルを順／逆で選局します。
※工場出荷時の状態では、CATVチャンネルはスキップ設定されています。

入力切換…………101・103

入力を切り換えます。
押すたびに入力が切り換わります。

裏番組………………………88

デジタル放送の裏番組表の表示を入／切します。

メニュー……………………42

メニュー画面の表示を入／切します。

戻る…………………………42

１つ前の画面に戻ります。
操作を誤ったときや、やりなおしたいときは、決定ボタンを押さず、戻るボタンを押します。



ここでは、リモコンのそれぞれのボタンのおおまかな働きを説明しています。

フタを開けたところ

デジタル登録 ………………… 76
チャンネルボタンに登録されているデジタルチャンネルの確認／登録画面を表示します。

お好み選局/登録 ……… 75・144
お好み登録したチャンネルの選局と登録されているチャンネルの確認／登録画面の表示を入／切します。

映像切換 ……………………… 79
デジタル放送の複数の映像を切り換えます。

子画面 ………………………… 127
PCをデジタル接続時、表示したPC画面にテレビ画面を子画面で表示します。

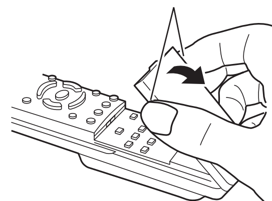
移動 …………………………… 127
子画面の表示位置を切り換えます。

映像ポジション ……………… 138
お好みの映像ポジションを選びます。

字幕 …………………………… 157
デジタル放送の字幕表示を入／切します。

音声切換 …………………… 79・142
放送の複数の音声を切り換えます。

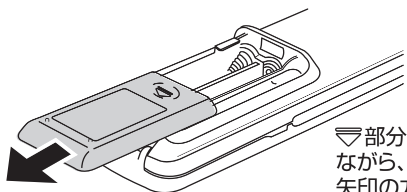
フタの開けかた
両側の突起部を持ち、引き上げます。



乾電池の入れかた

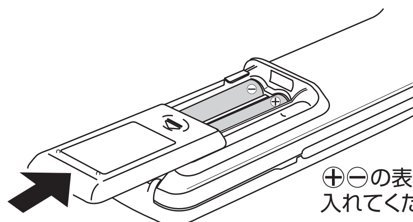
接続クイックガイドの手順2

1 カバーを開ける



▽部分を軽く押しながら、カバーを矢印の方向にスライドさせます。

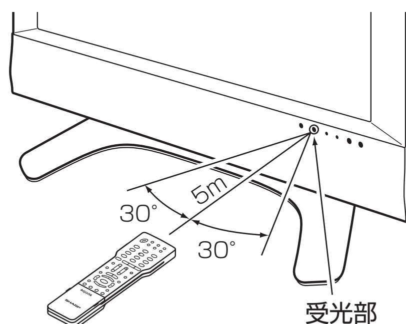
2 付属の単4形乾電池を入れ、カバーを元どおりに閉める



⊕⊖の表示どおりに入れてください。

リモコンで操作できる範囲

リモコンは、画面右下の受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。



リモコンで動作しにくいとき

- リモコンとディスプレイの受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 乾電池が消耗した場合は、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

リモコン使用上のご注意

- リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。
照明の向きを変えるなどしてみてください。

本機の特長

20V型ASV液晶高精細パネルを搭載（W-XGA液晶パネル：水平1,366×垂直768 画素）

• 明るく見やすい広視野角、高コントラストを実現。
• 高効率バックライトシステムにより、高輝度を実現。

※ ASV…Advanced Super View の略

76W（待機時0.08W）の低消費電力を実現

地上/BS/110度CSデジタル放送対応

電力資源を有効に使う省エネ機能

• 明るさセンサー
• 無信号電源オフ
• 無操作電源オフ
• オフタイマー機能
• 映像入／切
• パワーマネージメント

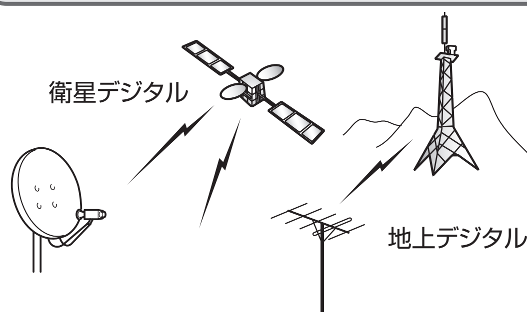
詳しくは ☞ 124•139•140•146•147ページ

お好みの映像が選べる映像ポジション

映像ポジション
標準
ダイナミック
ダイナミック（固定）
映画
ゲーム

詳しくは ☞ 138ページ

地上•BS•110度CSデジタルチューナー搭載



音声出力可変

• お手持ちのステレオで音を聴くとき、テレビのリモコンで音量が変わります。

詳しくは ☞ 116ページ

コンパクト•省スペース

横幅をとらないアンダースピーカーを採用

お子様がさわっても安心

チャイルドロック

詳しくは ☞ 154ページ

画面に時刻を表示する

時刻表示

詳しくは ☞ 151ページ

使わないチャンネルや入力はスキップ

入力スキップ

詳しくは ☞ 54•62•101ページ

目覚ましとしても使える

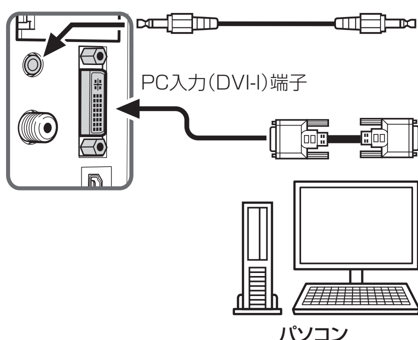
オンタイマー機能

詳しくは ☞ 150ページ

PC入力（DVI-I）端子装備

• お手持ちのパソコンなどをつないで、デジタル写真などをテレビ画面で見ることができます。

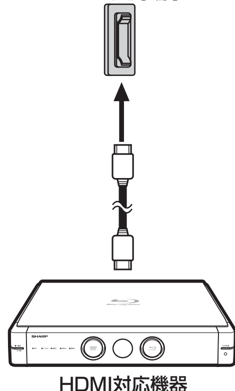
詳しくは ☞ 120ページ



HDMI入力端子装備

• 映像と音声信号を1つの端子で接続することができます。

詳しくは ☞ 104ページ

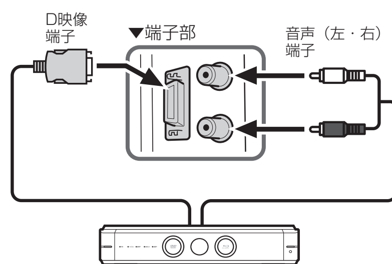


接続端子を選んで最適な映像•音声を再現

・モバイルオーディオ端子
ポータブルオーディオ機器を接続し、手軽に音楽を楽しめます。

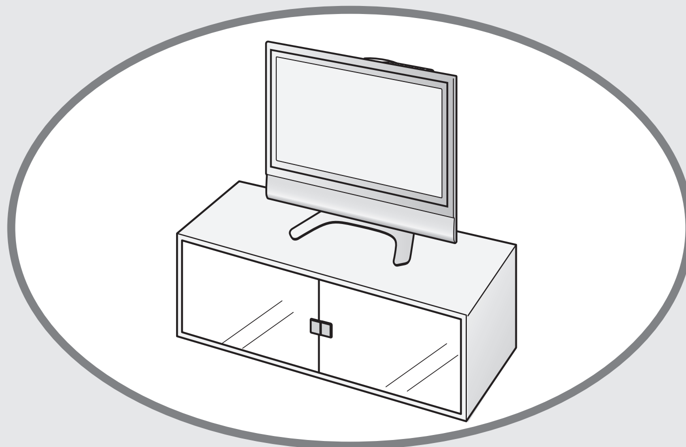
詳しくは ☞ 131ページ

・D4映像端子
DVDプレーヤーなどを接続し、美しい高精細映像が楽しめます。



詳しくは ☞ 100ページ

設置



ページ

設置のしかた 26

設置のながれ 26

設置について 26

端子カバーの外しかた 26

スタンドとハンドルの外しかた 27

壁掛け設置のしかた 27

別売品のフロアースタンドに本機を取り付ける 29

転倒防止について 30

テレビ台に固定する 30

壁や柱に固定する 30

設置のしかた



末永くお使いいただくため、安全で、安定した環境に設置していただきますようお願いします。

設置のながれ

1.端子カバーを外す
（下記 接続クイックガイドの手順3 ）



2.必要な接続をする（32～35ページ）



3.端子カバーを取り付ける



4.設置する



5.転倒防止策を行う（30ページ）

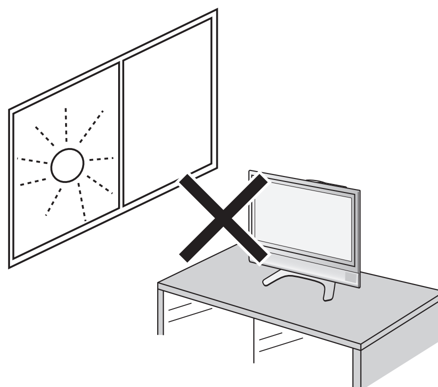
壁にかけてお使いになる場合は
スタンドを外し、壁掛け金具を使って設置してください。
（27・28ページ）

フロアースタンドでお使いになる場合は
スタンドを外し、フロアースタンドを取り付けてお使いください。
（27・29ページ）

設置について

■ 傾斜のない、平らな場所に設置してください。
すべりやすい面、カーペットなどのやわらかい面、不安定な場所には設置しないでください。

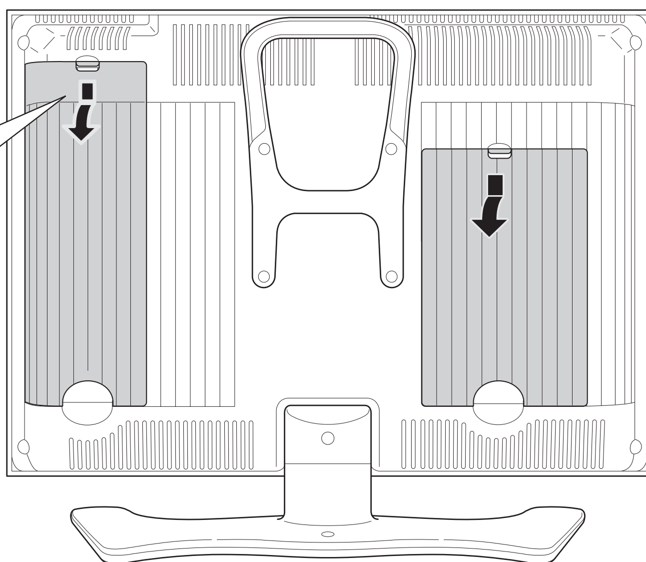
■ 極端に温度が高い場所や温度が低い場所には、設置しないでください。（使用温度0℃～40℃）



ご注意

- 台などに設置する場合は、本機の重量に耐え得る堅固なもので、十分な幅と奥行きのある、転倒しにくいものを使用してください。
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してください。

端子カバーの外しかた 接続クイックガイドの手順3



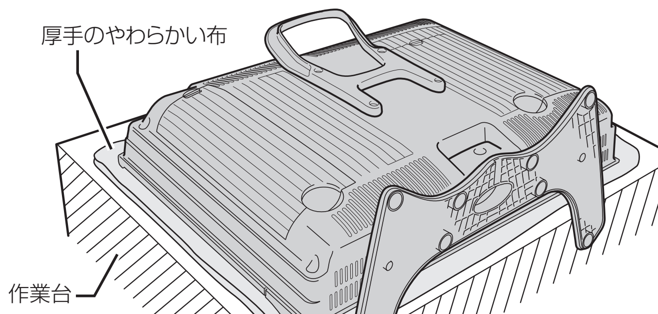
フックを下方に押しながら端子カバーを外します。

■ 別売の壁掛け金具(AN-110AG1)で壁掛け設置したり、フロアースタンドに取り付けで設置する場合などは、付属のスタンドとハンドルを外して使用します。

スタンドとハンドルの外しかた

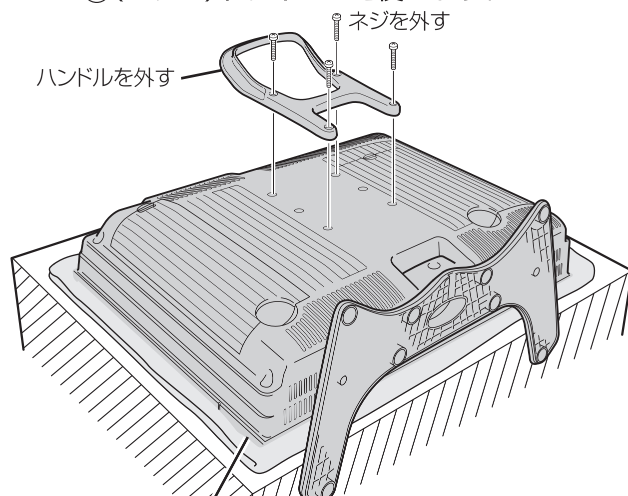
作業を始める前に •液晶カラーテレビの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 テーブルなどの台を用意し、毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本体を画面を下にして置く



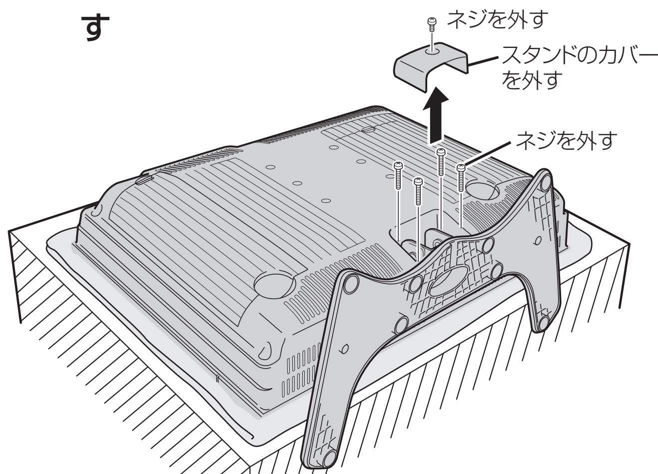
2 ハンドルのネジ(4箇所)を取り外し、ハンドルを取り外す

• ⊕(プラス)ドライバーを使います。

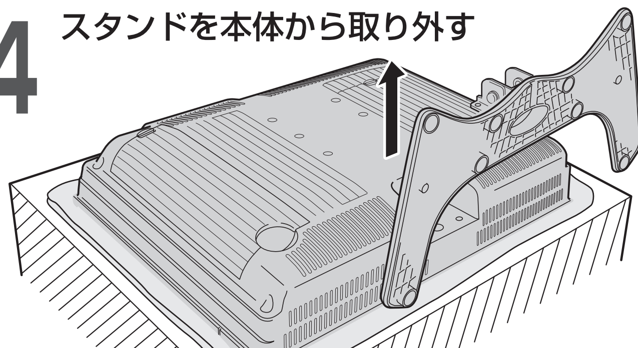


スピーカー部は凸となっているため、ハンドルを外すとき、スピーカー部がへこんだり(凹)しないように十分に注意してください。

3 スタンドカバーのネジを取り外し、スタンドカバーを取り外す
続いてスタンドのネジ(4箇所)を取り外す



4 スタンドを本体から取り外す



壁掛け設置のしかた

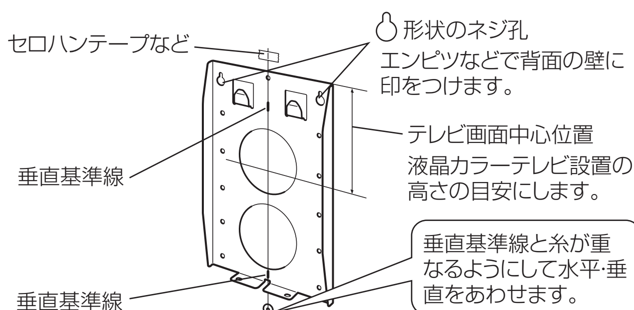
■ 本機を別売の壁掛け金具(AN-110AG1)を使って壁掛け設置して使用することができます。
■ 取付け方法など詳しくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

■壁用金具を取り付ける

1 壁用金具を設置する場所を決める

• 糸におもりを吊したものを使って、壁用金具の垂直をあわせます。
• 2箇所のネジ孔の位置に、エンピツ等で印をつけます。

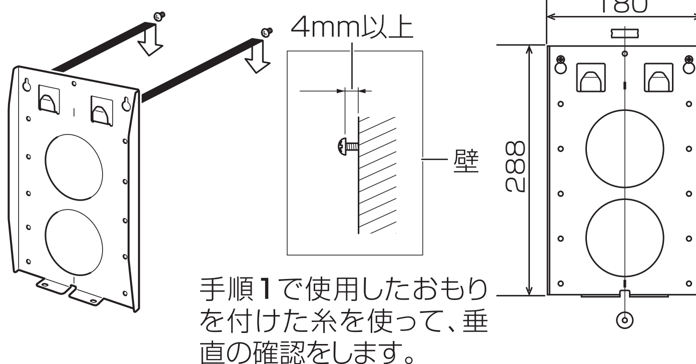
液晶テレビ	壁掛け金具	中心位置
LD-20SP3	AN-110AG1	約 123mm



次ページへつづく

2 ネジを仮止めする

- いったん壁用金具を壁から離し、壁につけたネジ孔のマーク位置にネジ（2本）を仮止めします。このとき、ネジ頭は、壁用金具が掛けられるよう壁から4mm以上浮いた状態にします。取り付けたネジに壁用金具を掛け、左右に傾いていないか確認後、しっかりとネジを締めます。残りのネジ孔にも市販のネジ（5～9本）を使って止めます。



手順1で使用したおもりを付けた糸を使って、垂直の確認をします。

■液晶カラーテレビを壁に取り付ける

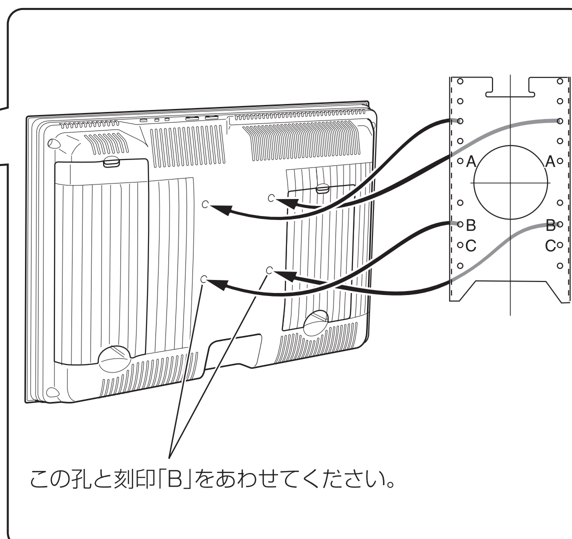
1 液晶カラーテレビのスタンドとハンドルを外した部分に、壁掛け金具ユニットを取り付ける

- このとき支点金具は閉じた状態で取り付けてください。

壁掛け金具ユニットに同梱のネジ（長さ 10mm）4本をご使用ください。

テレビに傷が付かないようにクッションなどを敷いてください。

スピーカー部は凸となっているため、壁掛け金具ユニットを取り付けるとき、スピーカー部がへこんだり（凹）しないように十分に注意して取り付けてください。

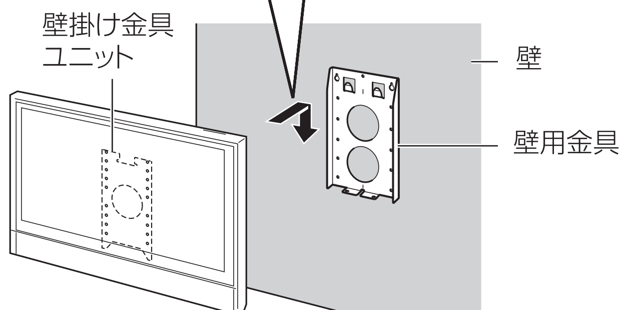


この孔と刻印「B」をあわせてください。

2 壁用金具のフック部分に壁掛け金具ユニットの角孔（⌂）を引っかける

壁から液晶テレビ前面までの距離	約140 mm

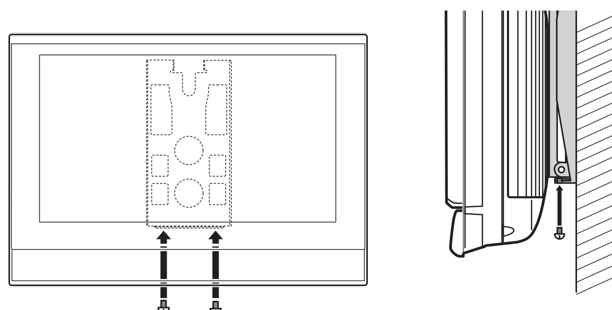
液晶カラーテレビ本体を手前に引いてフックの引っかかりがあることを確認してください。



3 壁掛け金具ユニットと壁用金具をネジで固定する

（必ず実施してください）

- 下側から、ネジ（長さ6mm）2本で固定します。



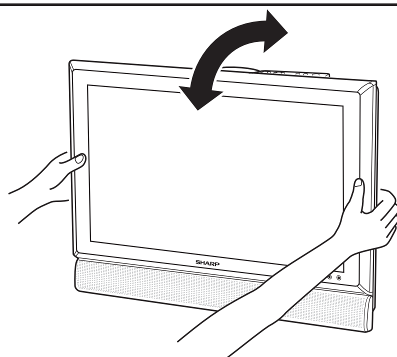


- 上記手順**2**と**3**は必ず実施してください。手順**2**のみでの設置では、液晶カラーテレビが落下してけがの原因となることがあります。

■角度調整をする

見たい角度にあわせる場合、図のように液晶カラーテレビを両手で持って、角度調整を行う

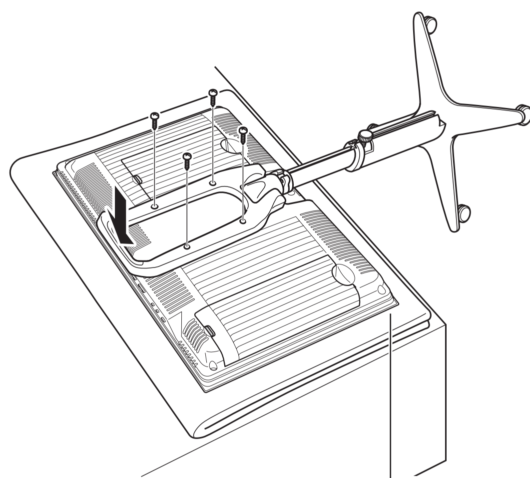
角度範囲	前20°後0°

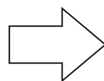


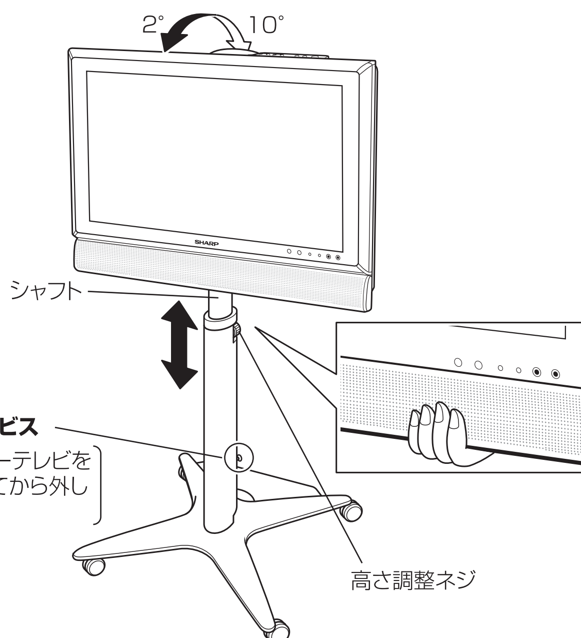
ご注意
・液晶カラーテレビ本体背面の金具に手を触れないようにしてください。角度調整時に金具が動きますので、手をはさむおそれがあり、けがの原因となります。

別売品のフロアースタンドに本機を取り付ける

■本機に適合するフロアースタンドをお求めください。
機種名:AN-110FS1


スピーカー部は凸となっているため、スタンドを取り付けるとき、スピーカー部がへこんだり(凹)しないように十分に注意してください。





① 付属のハンドルとスタンドを外し、フロアースタンドを本体に取り付ける

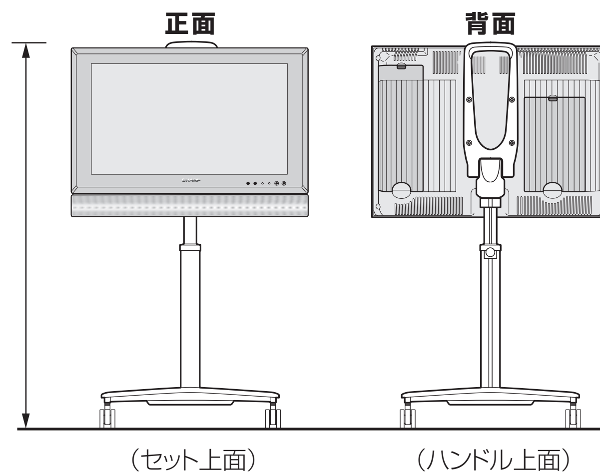
② 見やすい高さにフロアースタンドを調整する

詳しくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

■床から液晶カラーテレビ上面までの高さ

高さ位置	スタンド最短時	スタンド最長時
セット上面	985 mm	1,195 mm
ハンドル上面	994 mm	1,204 mm

使用上のご注意
- 湿度の高い場所、直射日光のあたる場所、高温の自動車内や暖房機器などの付近には放置しないでください。(変形、変色、故障することがあります。)
- ハンドルやスタンドを取り付けていたネジを、ハンドルやスタンドのない状態で取り付けしないでください。
- ハンドル取り付け用の4ヶ所のネジをご使用の場合は、M4タイプでキャビネット面から10mmの長さのものを使用してください。長すぎるネジは、セット内部が破損し故障の原因となります。



転倒防止について



不意の地震のときや衝撃などで、テレビが倒れてけがをするおそれがあります。安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をお願いします。

テレビ台に固定する

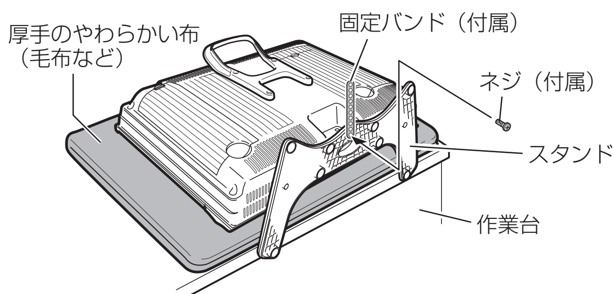
1 作業をする平らな台の上に厚手の柔らかい布などを敷き、その上に本機を、画面を下にしたうつ伏せの状態で置きます。

2 スタンド底面に、付属の転倒防止用の固定バンドを、付属のネジで取り付けます。

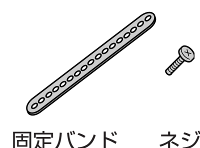
3 本機を起こし、設置する台などの上に位置決めします。

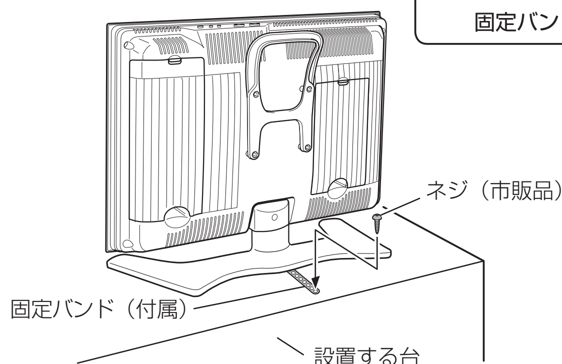
4 市販のネジを使い、固定バンドの穴に上からネジを取り付けて固定します。

※市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。



付属の転倒防止用部品

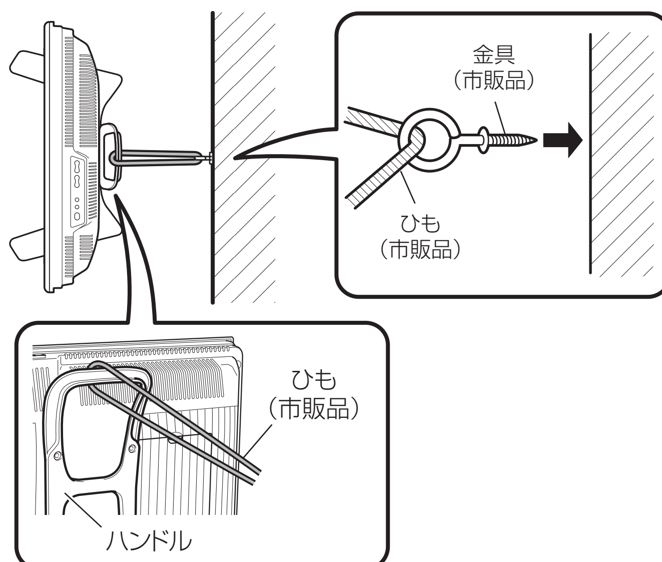




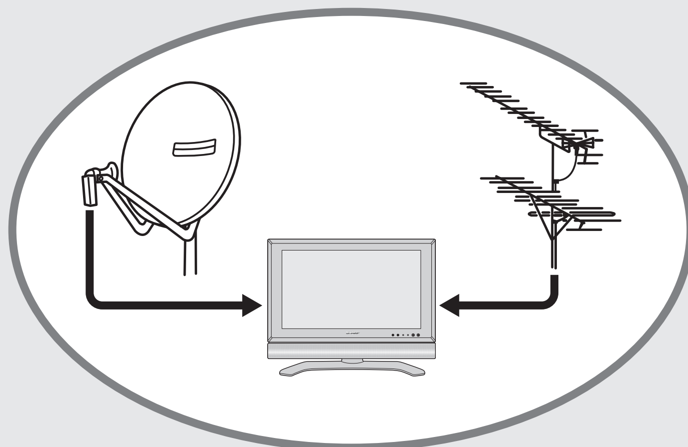
壁や柱に固定する

1 堅牢部に市販の金具を取り付けます。

2 市販の丈夫なヒモで金具とハンドルを結びます。



アンテナや電源の接続



ページ

VHF/UHFアンテナをつなぐ 32
BS・110度CSデジタル共用アンテナをつなぐ.34
電源コードをつなぐ..35
ケーブル処理のしかた 35
電源を入れる 36
角度調整のしかた..36
地上デジタル放送について 37
地上デジタル放送の特長......................................37
BSデジタル放送について 38
BSデジタル放送の特長 38
BSデジタル放送のチャンネル番号表 39
BSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き .39
110度CSデジタル放送について 40
110度CSデジタル放送の専用サービス 40
110度CSデジタル放送を視聴するための手続き 41
お買い上げ後、はじめてCSチャンネルを選局するときは41
メニューの基本操作..42
メニュー操作に使うリモコンボタン........................42
メニュー画面の見かた..42
メニュー画面と設定画面の基本操作........................43
メニュー項目の一覧 44
デジタルメニューについて 45
デジタルメニューを表示する 45
デジタルメニュー画面の見かた...............................45
デジタルメニュー項目の一覧.......................................46

VHF/UHFアンテナをつなぐ

接続クイックガイドの手順4

■ 付属のVHF／UHF用アンテナケーブル･長（差し込みタイプの方）、市販のアンテナ整合器などを、部屋のアンテナ端子の種類や使用するアンテナ線に応じて接続し、本体背面端子部のアンテナ入力（VHF･UHF）端子に接続してください。（右ページA参照）

■ 付属のVHF／UHF用アンテナケーブル･短で、本体背面端子部のアンテナ出力（VHF･UHF）端子とアンテナ入力（地上デジタル）端子を接続します。（右ページB参照）

VHFアンテナ
UHFアンテナ
VHF/UHFアンテナ

部屋のアンテナ端子

VHF/UHF
またはVHF
またはUHF
付属のVHF／UHF用
アンテナケーブル･長

VHF
またはUHF
★
平行フィーダー線（市販品）
付属のVHF／UHF用
アンテナケーブル･長
アンテナ整合器（市販品）

VHFとUHF
※U/V混合器の取り付けが必要です。
販売店にご相談ください。
U/V混合器（市販品）
★
平行フィーダー線（市販品）
付属のVHF／UHF用
アンテナケーブル･長

VHF/UHF
またはVHF
またはUHF
★
同軸ケーブル（市販品）

★のタイプの端子をご使用の場合、画面にノイズが出るときがあります。

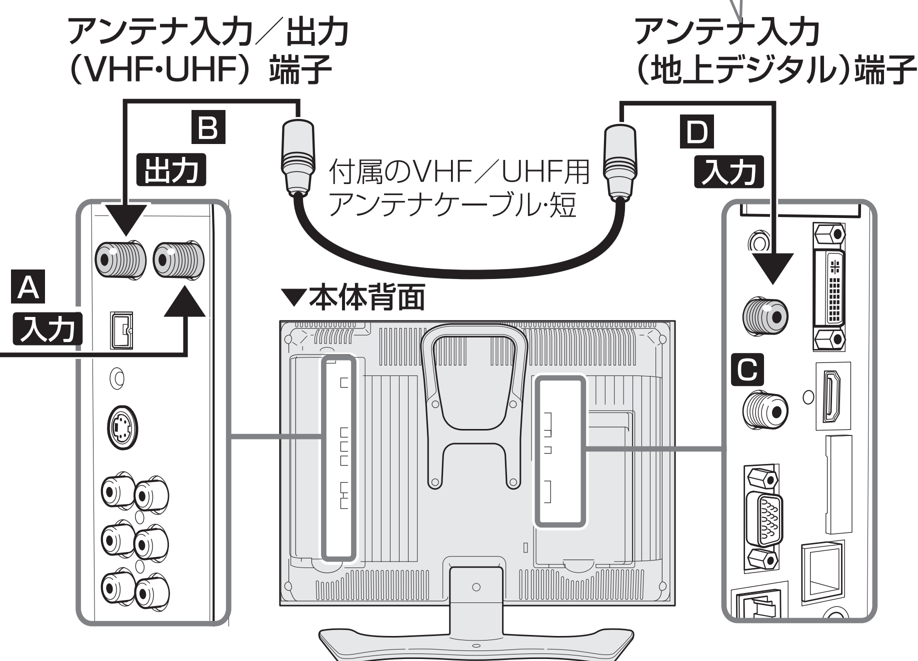


- VHF／UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取り付けが必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **アンテナ入力（VHF･UHF）端子への接続には、付属のアンテナケーブル･長のうち、先端プラグが差し込みタイプの方（形状:　　　）をお使いください。**
- 本機の電源を「切」にすると、アンテナ出力（VHF･UHF）端子から信号は出力されません。
  ※アンテナ出力（VHF･UHF）端子にビデオデッキなどの他機器を接続しないでください。

地上デジタル放送を受信する場合は

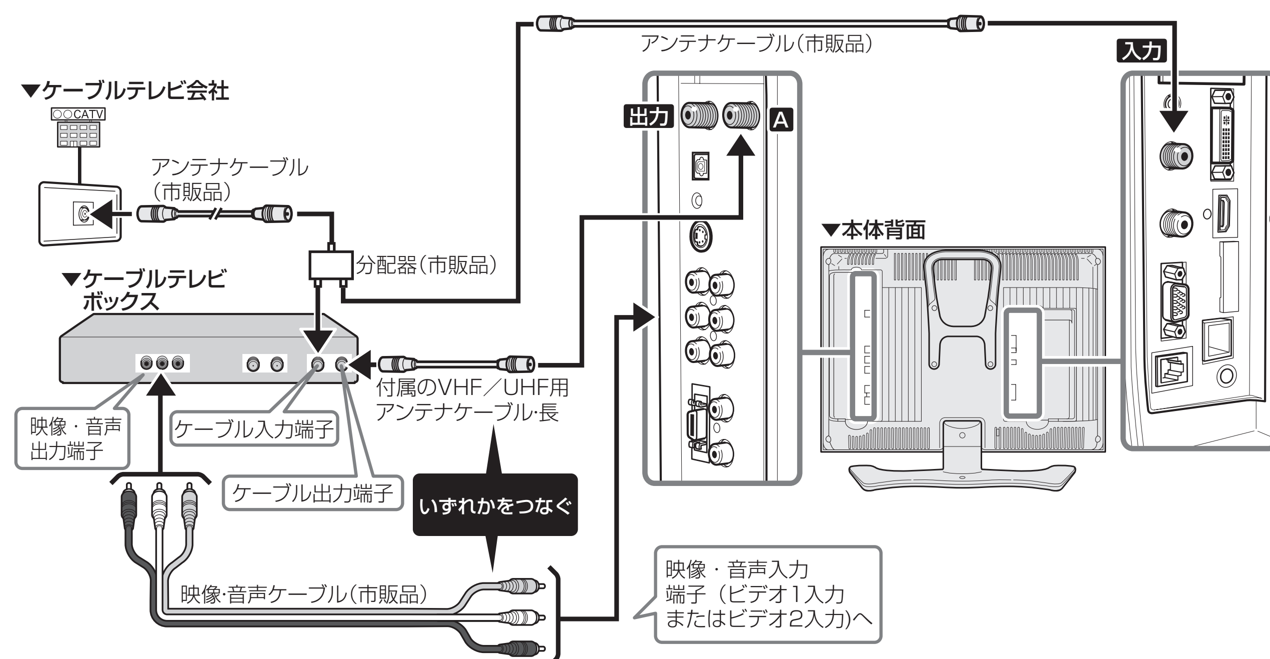
■ UHF対応のアンテナを使用します。VHFアンテナでは受信できません。
現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。（※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。また、地域によってはブースターの追加などが必要になることがあります。）

■ 通常、地上デジタル放送を視聴するときはアンテナ入力（地上デジタル）端子に接続します。
さらに、地上アナログ放送をみる、あるいは地上デジタル放送の映りの悪い地域の場合、付属のVHF／UHF用アンテナケーブル･短をアンテナ出力ーアンテナ入力（地上デジタル）端子間に接続します。



地上デジタル放送をCATVパススルー*で受信する場合

■ VHF／UHFアンテナと同じ接続をします。CATVによる地上デジタル放送の視聴方法については、お客さまが契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。（＊CATVパススルー…**60**ページをご覧ください。）



BS•110度CSデジタル共用アンテナをつなぐ 接続クイックガイドの手順4

■ BS·110度CSデジタル放送受信用のアンテナおよびアンテナ線は、専用のものをご使用ください。

アンテナ……市販のBS·110度CS共用アンテナをご使用ください。（共用アンテナでない従来のBSアナログ放送用アンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。）

アンテナ線……110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているもの(例. S-5C-FB)をご使用ください。

ブースターや分配器をご使用の場合…110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをお使いください。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

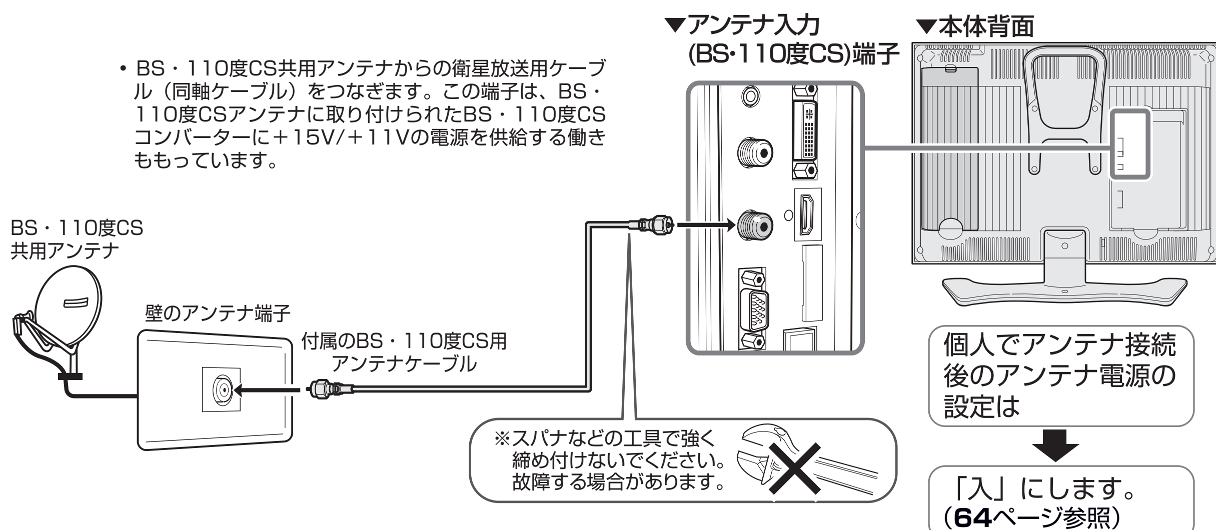
■ BS·110度CS共用アンテナの取付けについては、アンテナに付属の取扱説明書をご覧ください。



- アンテナ入力(BS·110度CS)端子にアンテナ線を接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。(**64**ページ参照) ※工場出荷時、アンテナ電源の設定は「切」になっています。
- **アンテナ入力(BS·110度CS)端子への接続には、付属のアンテナケーブルのうち、先端に六角形の金属プラグ(先端金属ネジ止めタイプ)が付いているもの(形状：)をお使いください。**

BS•110度CS共用アンテナを単独で接続するとき

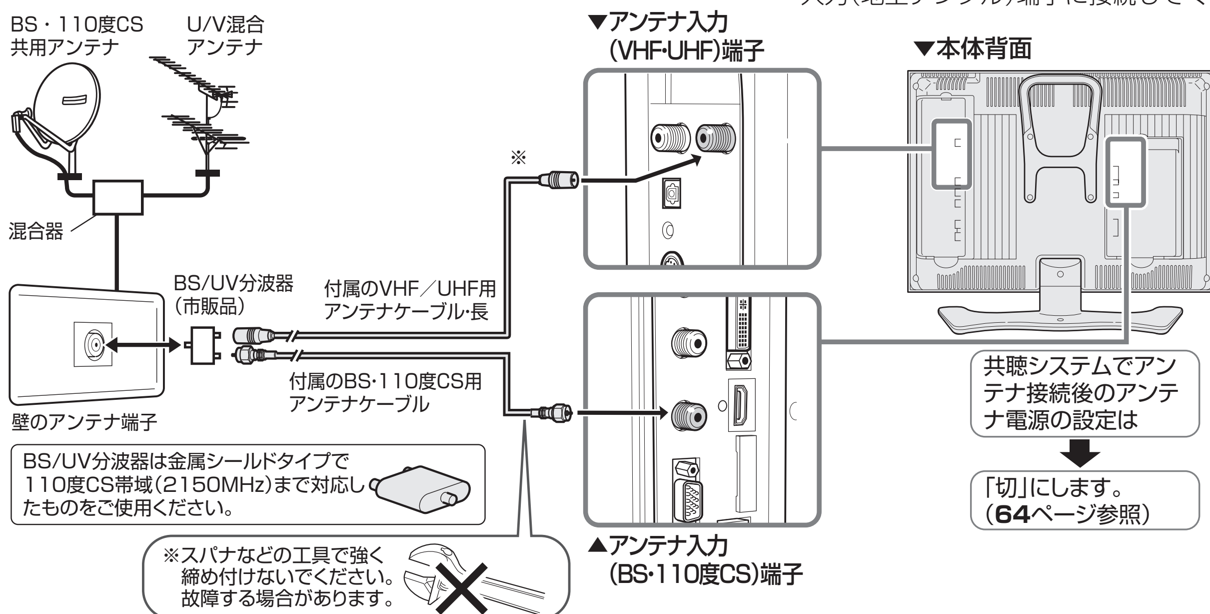
付属のBS·110度CS用アンテナケーブルを本体背面端子部のアンテナ入力(BS·110度CS)端子と壁のアンテナ端子に接続します。



マンションなど、共聴システムで接続するとき(BS·110度CSとVHF／UHFが混合されているとき)

BS/UV分波器(市販品)を使用して接続します。

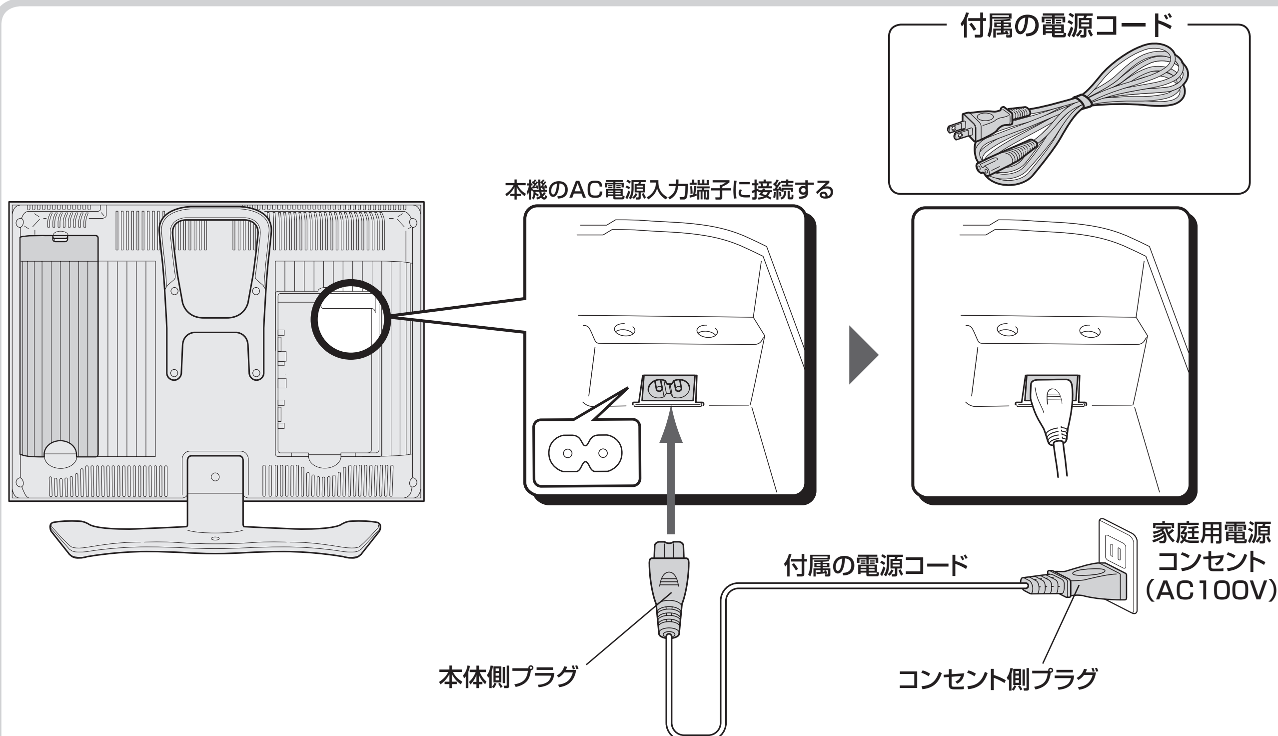
※アナログ放送を視聴しない場合は直接、アンテナ入力(地上デジタル)端子に接続してください。



電源コードをつなぐ 接続クイックガイドの手順7

ご注意 接続が終わるまでは、電源スイッチを「入」にしないでください。

■ 付属の電源コードの本体側プラグを、本体背面右側の「AC入力 100V」端子に接続し、コンセント側プラグをご家庭のコンセントに接続します。

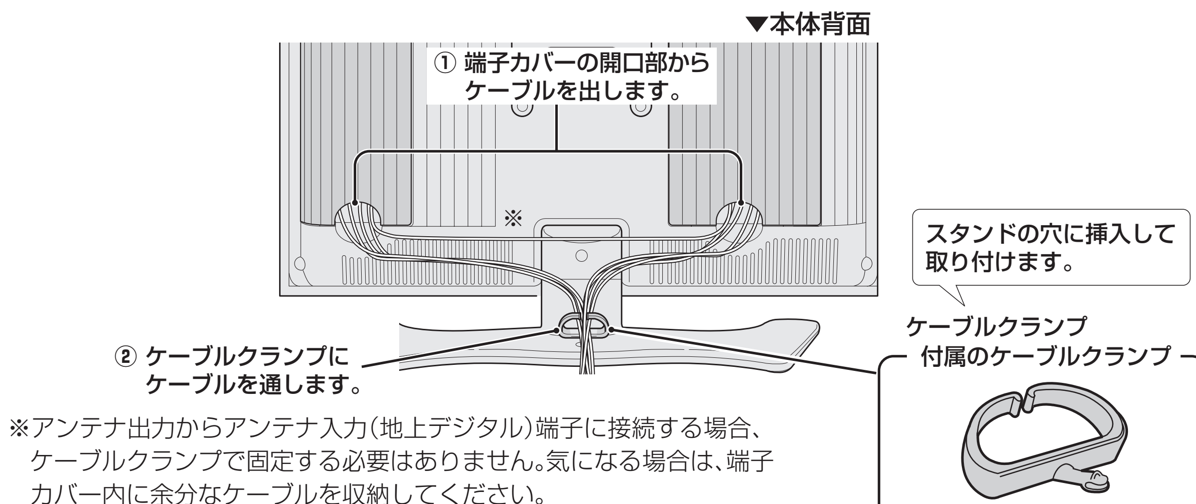


ご注意

- 本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

ケーブル処理のしかた

■ 本体背面の端子部につないだケーブル類は、下図のように、付属のケーブルクランプを使って配線すると、すっきりまとめることができます。



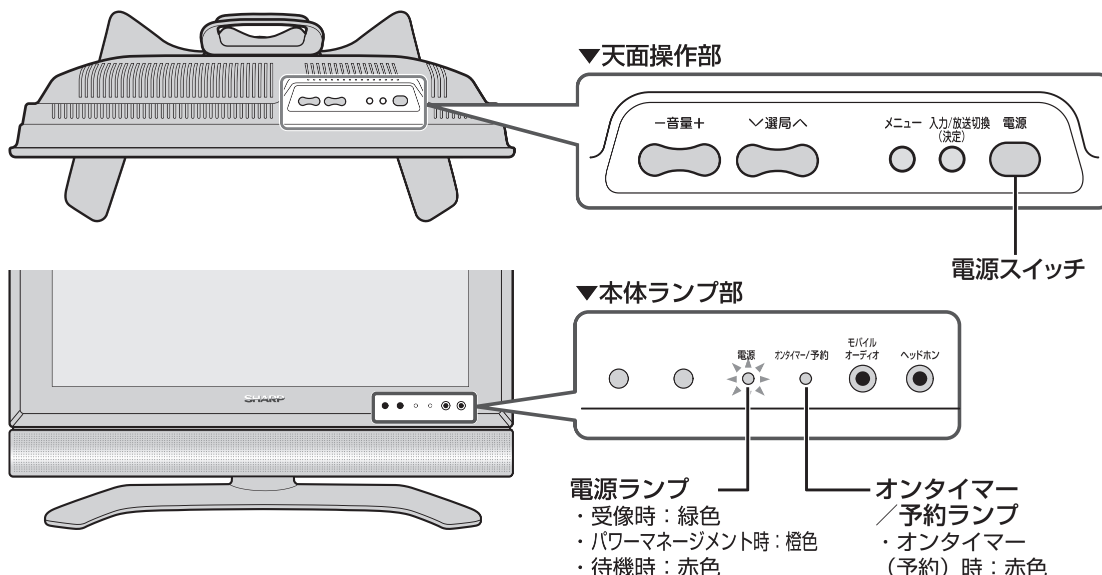
※アンテナ出力からアンテナ入力（地上デジタル）端子に接続する場合、ケーブルクランプで固定する必要はありません。気になる場合は、端子カバー内に余分なケーブルを収納してください。

電源を入れる 接続クイックガイドの手順8

■ 各種ケーブルの接続が済んだら、本機の電源を入れます。

1 本体、天面操作部の電源スイッチを押し、電源を「入」にする

・電源ランプが緑色に点灯します。（動作状態）



2 電源スイッチを「入」にした後は、リモコンの電源ボタンで電源を入／切することができます

・電源「切」の状態（待機状態）のとき、電源ランプは赤色に点灯します。

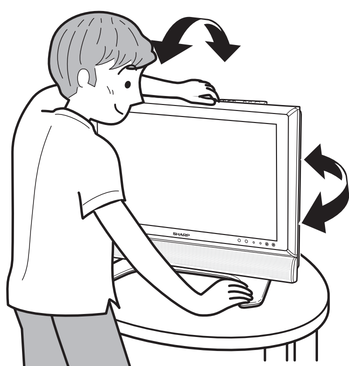


おしらせ

・本機の電源を「入」にしてから画面が表示されるまで、数秒かかることがあります。これは、より美しい映像を表示させるために本機内部でデジタル処理をしているためで、故障ではありません。
・本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
・本機の電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。）



角度調整のしかた



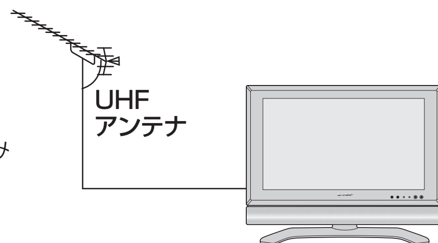
スタンドを片方の手でしっかり押さえながら、取っ手を持ち本体を傾けます。
前方2.5゜、後方10゜、左右各25゜の範囲で調整できます。

地上デジタル放送について

■「地上デジタル放送」は、従来の地上アナログ方式に代わる、デジタル方式の新しい放送です。
■ 高品質な映像と音声、テレビ番組に連動したデータ放送など、いままでの地上アナログ放送にはなかった新しい放送サービスです。

アンテナについて

- 地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。
  現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。
  （※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。）
  VHFアンテナでは受信できません。ご使用のアンテナがVHFアンテナのみの場合は、UHFアンテナの追加が必要になります。
  （ご注意：アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。）



地上デジタル放送の特長

高品質映像

画像の劣化が少なく、ゴーストなどの影響を受けにくいため、高品質な映像が見られます。また、デジタルハイビジョン放送の高精細な映像も視聴できるようになります。
画面サイズは、従来の4:3から16:9が標準となり、これは画面を見る視界の最適な比率といわれています。大画面で高品質な映像をお楽しみいただけます。

ハイビジョン放送

HDTV（High-Definition Television）とも呼ばれる、高品位テレビのことです。走査線は現行の放送（通常のテレビ放送）の525本に対し、2倍以上の1125本になっています。これにより、大画面で臨場感あふれる、鮮明な映像をお楽しみいただけます。（本機など、専用デジタル放送対応の受信機で視聴した場合です。）

データ放送

通常のテレビ番組に加えて、地上デジタル放送では連動データ放送が行われています。
画面上でお住まいの地域の天気予報やニュース、生活情報などをいつでもアクセスして見ることができたり、視聴中の番組に関連した情報を同時に表示したりすることができ、スポーツ中継などで応用されています。

双方向サービス

双方向通信を利用したテレビ上でのショッピング、視聴者が参加できるクイズ番組なども放送されています。
- 双方向通信を利用するためには、本機に電話回線を接続して（**66**ページ）、電話回線の設定をしてください。（**68**～**71**ページ）
  また、インターネットサービスプロバイダ（ISP）との契約および設定が必要な場合もあります。（**161**ページ）（※双方向通信には電話料金がかかります。[例]クイズ番組に参加して、答えを送信するときなど。）

多様な放送

地上デジタル放送では、ハイビジョン映像の代わりに標準画質の映像を複数送ることができ、同時に複数の番組を放送する時間帯もあります。
これまでの地上放送にはなかったアイデア豊かな、多様な放送が予定されています。1チャンネルの放送帯域でさまざまな放送の組み合わせが可能となります。

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は、2006年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯）です。※トランスモジュレーション方式には対応していません。



- ARIB放送規格の変更により、メニュー等の仕様が変わる場合があります。



- データ放送（BSデジタル／110度CSデジタル／地上デジタル）の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化･消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送の特長

■ 情報を圧縮して多くのデータを送ることができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが提供されます。

3つの放送

テレビ放送

従来のアナログBS･CS放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。BSデジタル放送ではデジタルハイビジョン放送が7チャンネルあります。(2005年12月現在)

データ放送

静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる放送です。テレビ放送等と連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。

ラジオ放送

CD並みの高音質の音楽を含むラジオ放送です。

電子番組表(EPG)

デジタル放送では、送られてくるデータの中に番組の情報が含まれています。その番組情報をもとにテレビ画面に番組表を表示したものが電子番組表(EPG)です。
この電子番組表を使って、番組を探したり、番組の内容を確認したり、番組を予約したりすることができます。

(表示例)



臨時編成サービス

野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送する場合があります。このようなサービスを｢臨時編成サービス｣といいます。

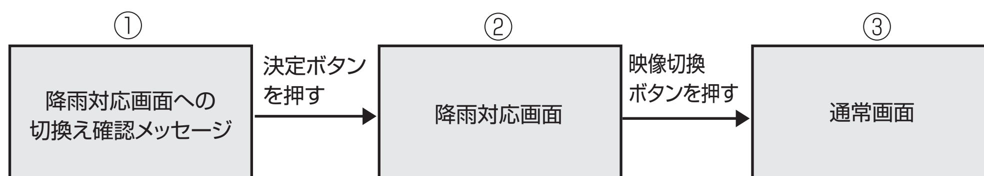
マルチビューサービス

1つの番組の中で、カメラアングルを変えて3つの場面に分けて放送されるサービスなどを｢マルチビューサービス｣といいます。
例えば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像の3つの映像が1つのチャンネルで放送されるといった場合です。

BSデジタル放送の降雨対応放送について

BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できなくなることがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像･音声の内容を途切れなく提供するサービスが｢降雨対応放送｣です。

- 受信状態が悪くなったときに、降雨対応の番組が放送されている場合、その旨を画面に表示してお知らせします。(下図①)
- リモコンの決定ボタンを押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。(下図②)
- 通常画面に戻すには、リモコンフタ内の映像切換ボタンを押してください。(下図③)





- 臨時編成サービス、マルチビューサービス、降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。



BSデジタル放送には無料放送と有料放送（WOWOW、スターチャンネル）があります。有料放送を視聴したいときは、必ず視聴手続きをしてください。未契約の場合、視聴および録画はできません。

BSデジタル放送のチャンネル番号表

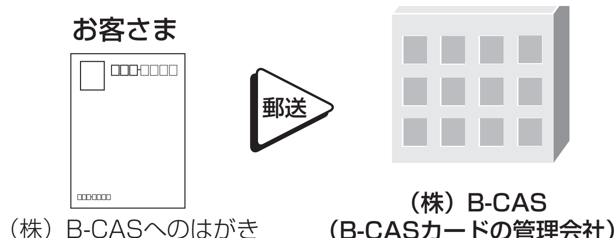
	放送事業者	チャンネル番号		
		テレビ放送	ラジオ放送	独立データ放送
統合（テレビ／ラジオ／データ）	NHK BS1	101	なし	700～709
	NHK BS2	102		
	NHK ハイビジョン	103 （臨時編成サービス時：104、105）※		
	BS日テレ	140～143、145～149 （臨時編成サービス時：144）※	なし	740～749
	BS朝日	150～157 （臨時編成サービス時：158、159）※	なし	750～759
	BS-i	160～168 （臨時編成サービス時：169）※	なし	760～769
	BSジャパン	170～179 （臨時編成サービス時：未定）※	なし	770～779
	BSフジ	180～187 （臨時編成サービス時：188、189）※	なし	780～789
	WOWOW	191、192、193 （臨時編成サービス時：198、199）※	なし	790～799
	スターチャンネル	200～209	なし	800～809
ラジオ／データ	WINJ	なし	330～339	630～639
データのみ	ウェザーニュース	なし	なし	910
	日本ビーエス放送	なし	なし	999

※臨時編成サービス：**38**ページをご覧ください。　（2006年4月現在）

BSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き

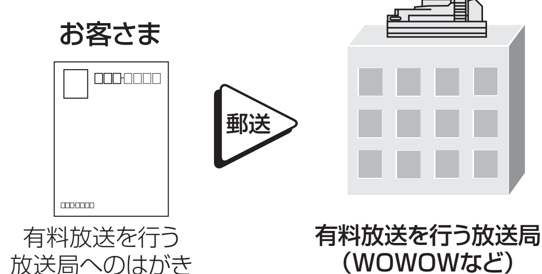
■ BSデジタル放送の有料放送（WOWOW、スターチャンネル）を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。未契約では番組の視聴や録画ができません。

① **（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする**
（（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して（株）B-CASと呼びます。）
B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。
詳しくは、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。



（株）B-CASへのはがき　**（株）B-CAS（B-CASカードの管理会社）**

② **視聴したい放送局に申し込む**
お客さまが視聴したい番組を放送している放送局の契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。
詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。



有料放送を行う放送局へのはがき　**有料放送を行う放送局（WOWOWなど）**



・本機は、契約データの受信のために、電源「入」以外のときでも一時的に動作することがあります。（この場合、画像が表示されたり音声が出たりはしません。）

110度CSデジタル放送について

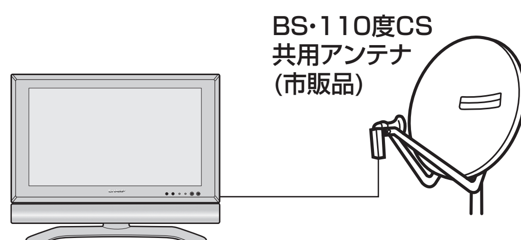
■ 110度CSデジタル放送は、従来のCS放送とは別の、BSデジタル放送と同じ東経110度の軌道上にある通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。

■ 110度CSデジタル放送は有料です。視聴するためには、各プラットフォーム(スカパー！110、WOWOWデジタルプラス)※との個別受信契約が必要となります。(一部、無料の放送もあります。)

※ 各プラットフォームの社名は、変更される場合があります。

アンテナについて

・ 110度CSデジタル放送を受信するには、BS･110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。**従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。**



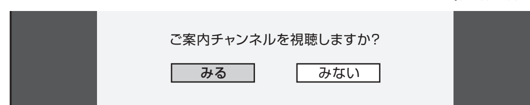
110度CSデジタル放送の専用サービス

110度CSデジタル放送では、つぎのような専用サービスがあります。

■ ご案内チャンネルの表示

お客さまが、未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

(画面例)



■ ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークアイコン※が表示されているときは、その情報(ブックマーク記録コンテンツ)を登録しておき、後でブックマークを一覧表示･選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するためのシンボルイラストが表示されます。それが「ブックマークアイコン」です。

■ ボード(掲示板)

プラットフォーム(スカパー！110、WOWOWデジタルプラス)単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。

詳しくは**160**ページをご覧ください。

(画面例)

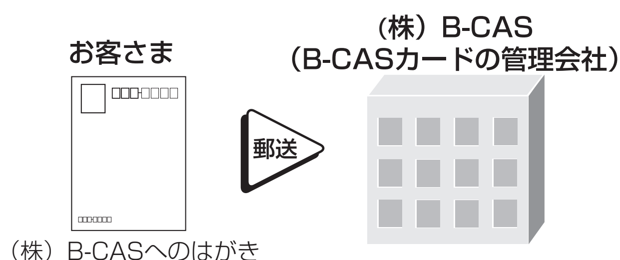


110度CSデジタル放送を視聴するための手続き

■ 110度CSデジタル放送を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。

① **(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする**

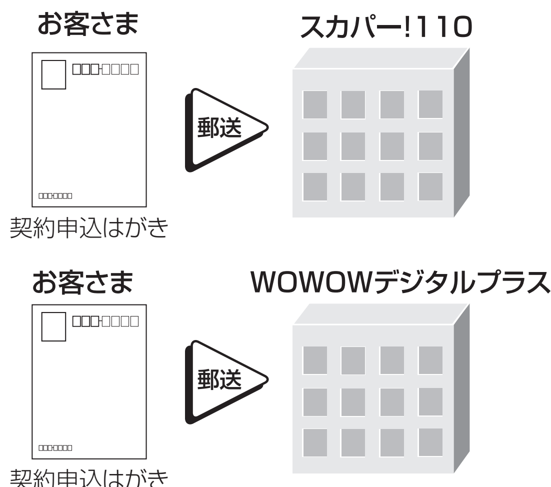
((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)
B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入のうえ、投函してください。
詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。



(株) B-CASへのはがき

② **視聴したいプラットフォーム(運営会社)に申し込む**

110度CSデジタル放送は有料放送です(一部、無料放送もあります)。視聴するためには、各プラットフォーム(スカパー！110、WOWOWデジタルプラス)※と個別に契約することが必要です。
契約したいプラットフォームの契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。
詳しくは、スカパー！110、WOWOWデジタルプラスのカスタマーセンターにお問い合わせください。



※ 各プラットフォームの社名は変更される場合があります。

お買い上げ後、はじめてCSチャンネルを選局するときは



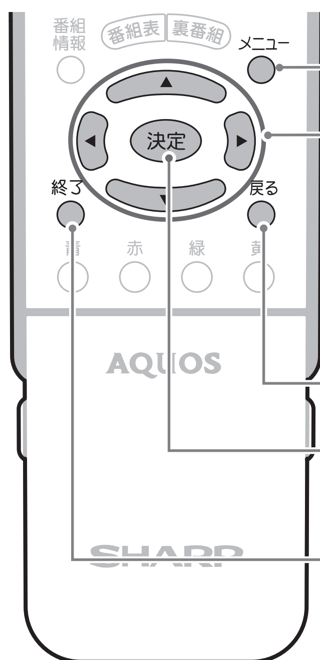
・CSネットワーク情報を取得するため、つぎの手順で操作してください。
① 放送切換ボタンの CS を押します。
5秒程お待ちください。
② リモコンのチャンネルボタン 1 を押します。5秒程お待ちください。
③ 番組表 を押して、選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認します。
④ 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合は、チャンネルボタン 1 または 2 を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、再度5秒程度お待ちください。

メニューの基本操作

■ テレビ画面にメニューを表示させて、リモコン操作で映像や音声などの調整や各種機能の設定ができます。ここではメニューの基本的な使いかたについて説明します。詳しくは、それぞれのページをご覧ください。(**44**ページ参照)

メニュー操作に使うリモコンボタン

▼リモコン



メニューボタン
・メニュー画面の表示を入／切します。

カーソルボタン(上･下･左･右)
・上下左右方向にカーソルを移動し、項目を選択します。
・左右カーソルボタンで、項目の調整を行います。

を押すと、数値が増えます。

を押すと、数値が減ります。

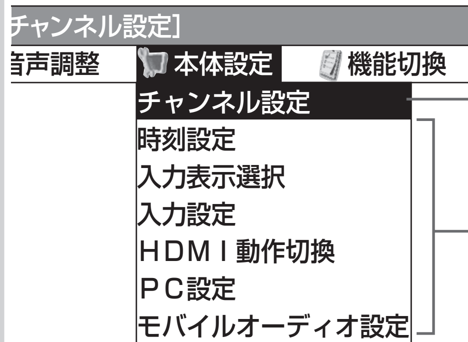
戻るボタン
・1つ前の画面に戻ります。

決定ボタン
・先に進みます。
・選んでいる項目を確定します。

終了ボタン
・メニューの操作が分からなくなったときなど、操作をいったん終了したいときに使うと便利です。
・メニュー表示を終了するとき、メニューボタンと同じように使えます。

メニュー画面の見かた

▼テレビメニュー画面表示例(部分)



画面上で黄色で表示されているところ
• いま選ばれている項目です。
• 決定ボタンを押すと、選ばれている項目の設定画面になります。

画面上で白い文字で表示されている項目
• 選択可能な項目です。

メニュー画面の表示時間について

・ メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。



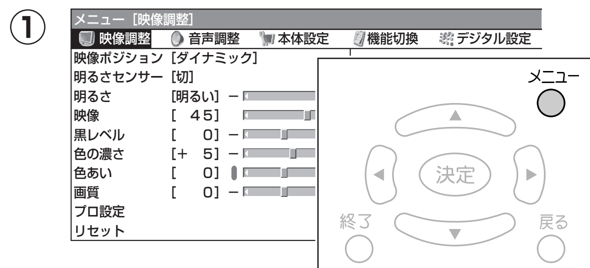
・本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。
・メニュー画面の表示内容は変更される場合があります。

メニュー画面と設定画面の基本操作

［例］「ブルーバック」の設定

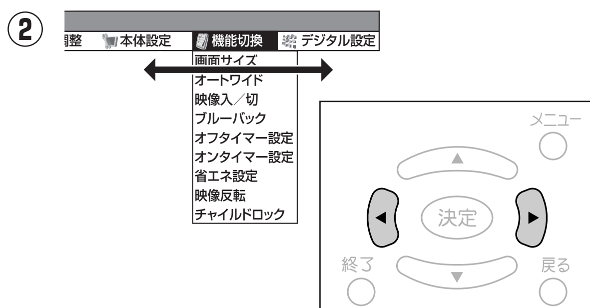
1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

①

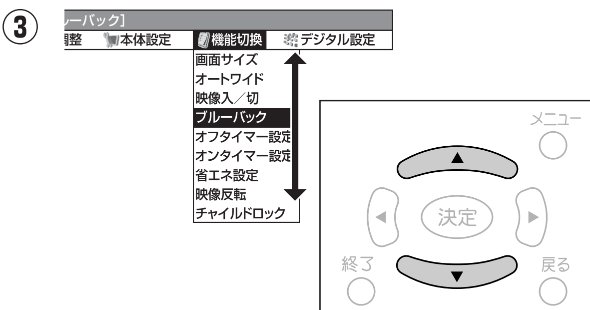


メニュー画面からメニュー項目を選ぶ

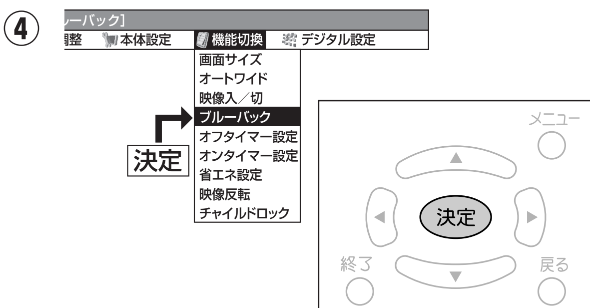
②



③

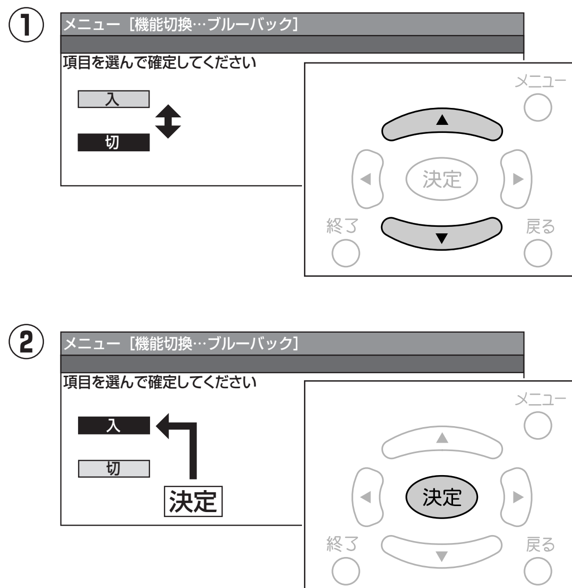


④



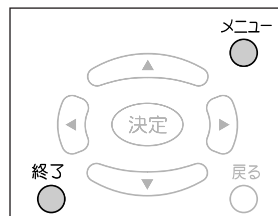
2 設定画面で設定する

① ②



- 設定の操作中に、1つ前の画面に戻りたいときは、戻るを押します。

3 メニューまたは終了を押し、通常画面に戻す



■ 天面ボタンでもメニュー操作できます。

※ リモコンが使えなかったりしたときなど、天面ボタンでもメニュー操作できます。

	－ 音量 ＋	∨ 選局 ∧	メニュー	入力/放送切換（決定）	電源
天面ボタン					
リモコンボタン			メニュー	決定	電源
機　能	カーソル左·右	カーソル上·下	メニュー入·切	決定	電源入·切

次ページへつづく

メニューの基本操作（つづき）

メニュー項目の一覧

メニュー

映像調整　音声調整　本体設定　機能切換　デジタル設定

映像調整		
映像ポジション	[ダイナミック]	
明るさセンサー	[切]	
明るさ	[明るい]	ー ＋
映像	[45]	
黒レベル	[0]	ー ＋
色の濃さ	[＋ 5]	ー ＋
色あい	[0]	
画質	[0]	ー ＋
プロ設定		
リセット		

音声調整		
高音	[0]	ー ＋
低音	[0]	ー ＋
バランス		左 右
リセット		

本体設定
チャンネル設定
時刻設定
入力表示選択
入力設定
ＨＤＭＩ動作切換
ＰＣ設定
モバイルオーディオ設定

機能切換
画面サイズ
オートワイド
映像入／切
ブルーバック
オフタイマー設定
オンタイマー設定
省エネ設定
映像反転
チャイルドロック

デジタル設定
デジタルメニューへ
デジタル固定

映像調整※

映像をお好みの状態に調整する項目です。

映像ポジション……**138**ページ
明るさセンサー……**139**ページ
明るさ……**139**ページ
映像……**139**ページ
黒レベル……**139**ページ
色の濃さ……**140**ページ
色あい……**140**ページ
画質……**140**ページ
プロ設定……**140**ページ
リセット……**139**ページ

本体設定

使用環境に合わせた設置調整に関する機能の項目です。

チャンネル設定……**49･54**ページ
時刻設定……**150**ページ
入力表示選択……**117**ページ
入力設定…… **101･116**ページ
ＨＤＭＩ動作切換……**106**ページ
PC設定……**122**ページ
モバイルオーディオ設定……**132**ページ

デジタル設定

デジタル放送に関する設定項目です。

デジタルメニューへ……**45**ページ
デジタル固定……**111**ページ

音声調整

音声をお好みの音質に調整する項目です。

高音……**141**ページ
低音……**141**ページ
バランス……**141**ページ
リセット……**141**ページ

機能切換

本機のいろいろな機能の設定項目です。

画面サイズ……**135**ページ
オートワイド……**136**ページ
映像入／切……**140**ページ
ブルーバック……**149**ページ
オフタイマー設定‥**146**ページ
オンタイマー設定‥**152**ページ
省エネ設定……**124•146•147**ページ
映像反転……**148**ページ
チャイルドロック……**154**ページ



※ 映像ポジションごとに設定できます。また、映像ポジションごとに工場出荷時の設定が異なります。

デジタルメニューについて

■ メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選ぶと、デジタルメニュー画面が表示されます。デジタルメニューでは、アンテナ設定や暗証番号の設定など、デジタル放送などの視聴に関連した各種設定および設定内容の変更･確認、また受信した各種データの表示などを行います。操作手順の詳細については、それぞれのページをご覧ください。

デジタルメニューを表示する

■ デジタルメニューは、デジタル放送画面でしか表示できません。画面に「放送が受信できません」と表示されていても、デジタルメニューは操作できます。

1 **地上Dを押し、地上デジタル放送を選ぶ**

2 **メニューを押し、メニュー画面を表示する**

3 ① **で「デジタル設定」を選ぶ**

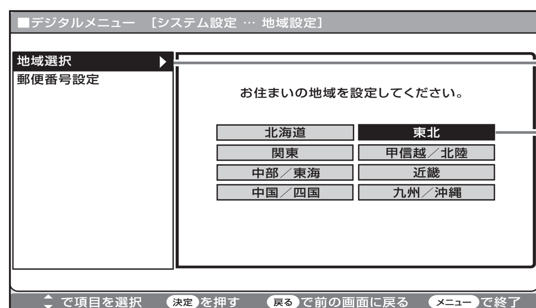
② **で「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**



・デジタルメニュー画面が表示されます。

デジタルメニュー画面の見かた

▼デジタルメニュー画面表示例



画面上で橙色で表示されているところ

● いまカーソルのある項目です。
● 決定ボタンを押すと、選ばれている項目を確定したり、設定画面を表示したりできます。

画面上で白で表示されている項目

● 現在の設定です。

メニュー画面の表示時間について

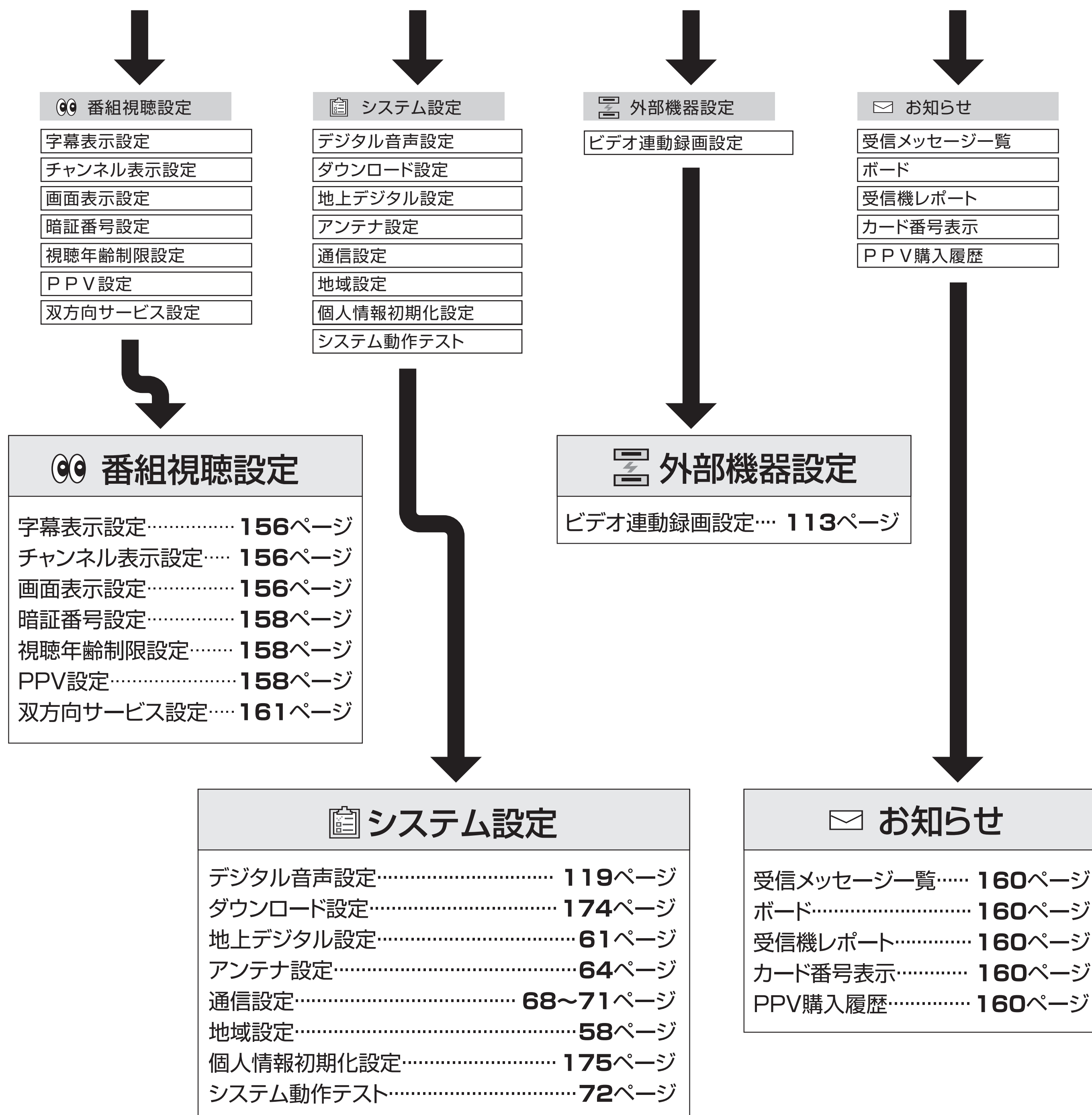
・メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。
ただし「アンテナ設定」画面は1分間経過してもメニュー画面が解除されません。



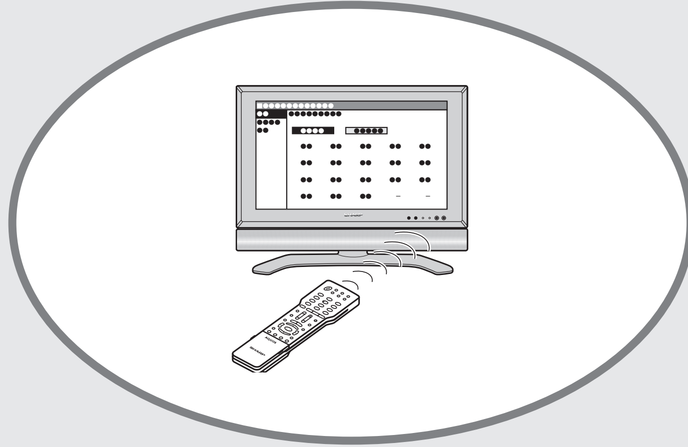
・本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。

メニューの基本操作（つづき）

デジタルメニュー項目の一覧



受信設定



ページ

受信設定について....................................48

地上アナログ放送のチャンネルを設定する 49

地域番号早見表....................................50
地域番号一覧表....................................51

B-CASカードについて........................56

B-CASカードおよびコピー制御信号についての
お知らせ....................................56
B-CASカードを入れる....................................57

地域設定をする....................................58

地域と郵便番号を設定する....................................58
地域選択....................................58
郵便番号設定....................................59

地上デジタル放送のチャンネルを設定する 60

地上デジタル放送のチャンネル設定について.....60
地上デジタル放送の
受信チャンネル番号･枝番について...........60
地上デジタル放送のCATV放送対応について60
チャンネル確認／変更....................................62

ページ

デジタル放送を視聴するための設定をする 64

アンテナ設定....................................64
アンテナ設定画面を表示する....................................64
アンテナに電源を供給する....................................64
受信強度を確認･調整する....................................65
信号テスト....................................65
電話回線に接続する....................................66
電話回線の設定....................................68
外線発信番号の設定....................................69
手動による電話回線設定....................................69
電話会社設定....................................70
発信者番号通知設定....................................70
事業者番号設定....................................71
解除番号設定....................................71

システム動作テストを行う..................72

受信設定について

地上アナログ放送の受信設定

■ 従来のVHF・UHF放送の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できるVHF1～12チャンネルが設定されています。受信設定の方法には「自動」「地域番号」「個別」の3つの方法があります。

● 初めて設定するときや引越しなどで再設定するとき
「地上アナログー自動」(**49**ページ)
・ご使用になる場所の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送チャンネルを自動的にキャッチし、記憶させる方法です。

● お住まいの地域の地域番号を一覧表から選んで設定するとき
「地上アナログー地域番号」(**49**ページ)
・ご使用になる場所に最も近い都市(受信している電波を送信している都市)を**50**～**53**ページの地域番号早見表・一覧表から選び、「地域番号」を入力する方法です。

● 1局ずつ設定するとき
「地上アナログー個別設定」(**54**ページ)
・地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。

デジタル放送の受信設定

■ B-CASカード(**56**ページ)を挿入してから、地域設定とチャンネル設定をしてください。
■ デジタル放送の受信設定の流れは、次のとおりです。

1. B-CASカードを入れる(57ページ)
・デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。

↓

2. 地域情報を設定する(58ページ)
・地上デジタル放送の受信や、地域情報を視聴するために必要な設定です。

↓

3. 地上デジタル放送のチャンネル設定をする(60ページ)
・地上デジタル放送の受信や、地域情報を視聴するために必要な設定です。
● 初めて設定するときや引越しなどで再設定するとき
「地上アナログー自動」(**49**ページ)
● 1局ずつ設定するとき
「地上アナログー個別設定」(**54**ページ)

↓

4. BS・110度CS放送のための設定(アンテナ設定)(64ページ)
・BS・110度CSデジタル共用アンテナを初めて設置したときや、引越しなどでデジタル放送用アンテナを移動したときに必要な設定です。

↓

5. デジタル放送の双方向通信のための設定(電話回線の接続と設定)(68ページ)
・デジタル放送の双方向番組に参加したい場合や有料放送を受信したい場合に必要な設定です。

↓

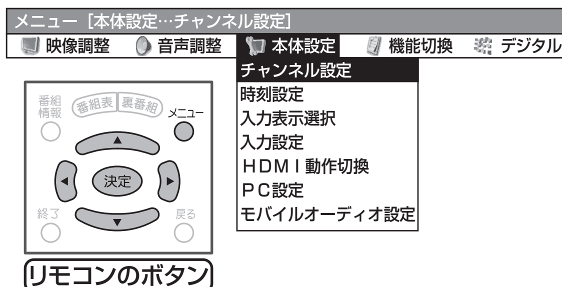
6. システム動作テスト(72ページ)
・B-CASカードが正しく挿入されているか、電話回線が正しく接続されているかをテストできます。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する 接続クイックガイドの手順9

共通操作

1 **(地上A)を押し、地上アナログ放送を選ぶ**

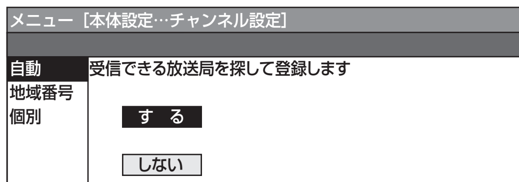
2 **メニュー画面から「本体設定」ー「チャンネル設定」を選び、(決定)を押す**



3 **(▲▼◀▶)で設定したいメニュー項目を選び、(決定)を押す**

4 **(▲▼◀▶)で「する」を選び、(決定)を押す**

（「自動」を選んだ場合）



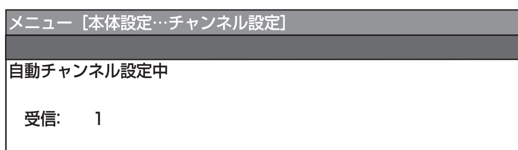
地上アナログー自動（自動設定）

■ 使用する地域の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送電波（チャンネル）を自動的にキャッチして、記憶させることができます。初めてチャンネル設定するときに選びます。

■ 記憶できるチャンネルは、最大20局です。記憶された局の1～12チャンネルは、リモコンのチャンネルボタン（(1)～(12)）で選局できます。

- **2回目以降に自動設定したときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録しなおします。**

5
- 自動チャンネル設定が始まり、画面左上に「自動チャンネル設定中」が表示されます。



- 見つかった放送チャンネルが表示されていきます。
- 放送チャンネルが1つも見つからなかった場合は、サーチ開始前に設定されていたチャンネルが表示されます。

※ この間に電源を切らないでください。

操作終了する場合は

(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

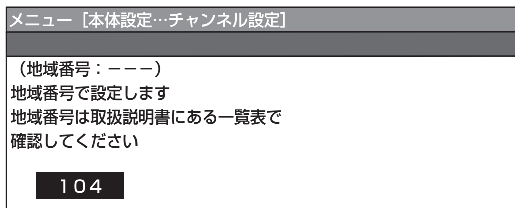
- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

地上アナログー地域番号（地域番号設定）

■ 「地域番号早見表」（**50**ページ）、「地域番号一覧表」（**51**～**53**ページ）で都市名･放送局名･受信チャンネルを確認したうえで、お住まいの地域にもっとも近い都市名の地域番号を入力してください。
［例］東京都八王子市にお住まいの場合
（地域番号「104」を設定する）

5 **数字ボタン（(1)～(10/0)）で、地域番号「104」を入力し、(決定)を押す**

- 左右カーソルボタンでも入力できます。



- チャンネル設定が始まり、リモコン番号1～12に受信チャンネルが設定されます。
※この間に電源を切らないでください。

共通操作

- 自動設定が終了すると、設定されたチャンネル一覧が表示されます。

メニュー［本体設定…チャンネル設定］

設定が終了しました

登録する　登録しない

1	30	3	4	5
6	33	8	36	10
11	12	40	45	48
16	17	18	–	–

6 **(▲▼◀▶)で、「登録する」を選び、(決定)を押す**

- 「登録しない」を選び、(決定)を押すと設定内容は更新されません。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021	か	柏市	029	た	大東市	061	ひ	日立市	023
	青森市	010		春日井市	054		高岡市	040		ひたちなか市	022
	明石市	063		春日部市	027		高崎市	025		日野市	030
	昭島市	030		門真市	061		高槻市	061		姫路市	062
	秋田市	015		金沢市	041		高松市	078		枚方市	061
	阿久根市	095		鎌倉市	033		宝塚市	061		平塚市	034
	上尾市	027		刈谷市	054		立川市	030		弘前市	010
	朝霞市	027		川口市	027		多摩市	105		広島市	071
	旭川市	002		川越市	027	ち	茅ケ崎市	034	ふ	福井市	042
	足利市	027		川崎市	033		千葉市	029		福岡市	083
	厚木市	033		河内長野市	061		調布市	030		福島市	019
	網走市	001		川西市	064	つ	津市	057		福山市	072
	我孫子市	029	き	木更津市	029		つくば市	029		藤枝市	053
	尼崎市	061		岸和田市	061		土浦市	029		藤沢市	033
	安城市	054		北九州市	084		鶴岡市	018		富士市	051
い	飯田市	045		北見市	009	と	東京23区	030		富士宮市	051
	池田市	061		岐阜市	047		徳島市	097		府中市(東京)	030
	生駒市	061		京都市1	060		所沢市	027		船橋市	029
	石巻市	014		京都市2	098		鳥取市	067	へ	別府市	091
	和泉市	061		桐生市	102		苫小牧市	006	ほ	防府市	074
	伊勢崎市	025	く	釧路市	004		富山市	039	ま	前橋市	025
	伊丹市	061		熊谷市	103		豊川市	055		町田市	033
	市川市	029		熊本市	090		豊田市	056		松江市	068
	一宮市	054		倉敷市	070		豊中市	061		松阪市	057
	市原市	029		久留米市	085		豊橋市	055		松戸市	029
	茨木市	061		呉市	073		富田林市	061		松原市	061
	今治市	081	こ	高知市	082	な	長岡市	037		松本市	046
	入間市	027		甲府市	043		長崎市	088		松山市	079
	いわき市	020		神戸市	061		長野市	044	み	三郷市	027
	岩国市	077		郡山市	019		流山市	029		三島市	052
う	宇治市	060		小金井市	030		名古屋市	054		三鷹市	030
	宇都宮市	101		越谷市	027		那覇市	096		水戸市	022
	宇部市	076		小平市	030		奈良市	065		都城市	092
	浦安市	029		小牧市	054		習志野市	029		宮崎市	092
え	海老名市	033		小松市	041	に	新潟市	037	む	武蔵野市	030
	江別市	001	さ	さいたま市	027		新座市	027		室蘭市	008
お	青梅市	030		堺市	061		新居浜市	080	も	盛岡市	012
	大分市	091		佐賀市	087		西宮市	061		守口市	061
	大垣市	047		酒田市	018	ぬ	沼津市	052	や	矢板市	100
	大阪市	061		相模原市	033	ね	寝屋川市	061		焼津市	049
	大館市	016		佐倉市	029	の	野田市	029		八尾市	061
	大津市	058		佐世保市	089		延岡市	093		八千代市	029
	大牟田市	086		札幌市	001	は	函館市	003		八代市	090
	岡崎市	054		座間市	033		秦野市	036		山形市	017
	岡山市	070		狭山市	027		八王子市	104		山口市	074
	沖縄市	096	し	静岡市	049		八戸市	011		大和市	033
	小樽市	007		下関市	075		羽曳野市	061	よ	横須賀市	033
	小田原市	035		周南市	074		浜田市	069		横浜市	033
	帯広市	005		上越市	038		浜松市	050		四日市市	057
	小山市	027	す	吹田市	061		半田市	054		米子市	068
か	各務原市	106		鈴鹿市	057	ひ	東大阪市	061	わ	和歌山市1	107
	加古川市	063	せ	瀬戸市	054		東久留米市	030		和歌山市2	099
	鹿児島市	094		仙台市	013		東村山市	030			
	橿原市	065	そ	草加市	027		彦根市	059			



- 工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表（**51**～**53**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは個別設定（**54**ページ）をしてください。

地域番号一覧表

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
工場出荷時設定		000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	1	2	3	17	5	6	27	8	35	10	11	12
			北海道放送		NHK総合	テレビ北海道	札幌テレビ		北海道文化放送		北海道テレビ			NHK教育
	旭川	002	1	2	33	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
	函館	003	21	27	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK総合		北海道放送				NHK教育		札幌テレビ
	釧路	004	1	2	39	41	5	6	7	8	9	10	11	12
				NHK教育	北海道テレビ	北海道文化放送			札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
	帯広	005	32	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			北海道文化放送		北海道テレビ	NHK総合		北海道放送				札幌テレビ		NHK教育
	苫小牧	006	47	49	51	53	55	57	61	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK教育	NHK総合	北海道文化放送	北海道放送	札幌テレビ	北海道テレビ					
	小樽	007	24	2	26	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK教育	北海道文化放送	北海道テレビ			札幌テレビ		北海道放送		NHK総合	
	室蘭	008	1	2	29	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
	北見	009	1	2	3	4	59	61	7	8	9	10	53	12
				NHK教育			北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
青森	青森	010	1	2	3	4	5	6	38	8	34	10	11	12
			青森放送テレビ		NHK総合		NHK教育		青森テレビ		青森朝日放送			
	八戸	011	1	2	33	4	31	6	7	8	9	10	11	12
					青森テレビ		青森朝日放送		NHK教育		NHK総合		青森放送テレビ	
岩手	盛岡	012	1	2	3	4	5	6	7	8	31	35	11	33
						NHK総合		IBCテレビ		NHK教育	岩手朝日テレビ	テレビ岩手		めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1	2	3	4	5	6	32	8	34	10	11	12
			東北放送		NHK総合		NHK教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
	石巻	014	59	2	51	4	49	6	61	8	55	10	11	57
			東北放送		NHK総合		NHK教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
秋田	秋田	015	1	2	3	4	5	6	7	8	9	31	11	37
				NHK教育							NHK総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
	大館	016	1	2	3	4	5	6	7	8	9	59	11	57
				(NHK教育)		(NHK総合)		(秋田放送テレビ)		NHK教育	NHK総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
山形	山形	017	1	2	3	4	5	36	30	8	9	10	11	38
						NHK教育		テレビユー山形	さくらんぼテレビ	NHK総合		山形放送		山形テレビ
	鶴岡	018	1	2	3	4	5	6	7	39	9	22	11	24
			山形放送		NHK総合			NHK教育		山形テレビ		テレビユー山形		さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK教育	テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送		NHK総合		福島テレビ	
	いわき	020	1	62	3	4	5	58	7	8	9	10	11	60
				テレビユー福島		NHK総合		福島中央テレビ		福島テレビ		NHK教育		福島放送
	会津若松	021	1	2	3	4	5	6	7	47	9	37	11	41
			NHK総合		NHK教育			福島テレビ		テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送
茨城	水戸	022	44	2	46	42	5	40	7	38	9	36	11	32
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	日立	023	52	2	50	54	5	56	7	58	9	60	11	62
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
栃木	矢板	100	40	2	30	36	33	42	7	45	9	59	11	61
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	とちぎテレビ	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	宇都宮	101	51	2	49	53	5	55	7	57	31	41	11	44
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	とちぎテレビ	テレビ朝日		テレビ東京
群馬	前橋	025	52	2	50	54	40	56	7	58	9	60	48	62
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
	桐生	102	51	2	57	53	40	55	7	35	9	59	41	61
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1	2	3	4	16	6	7	8	38	10	11	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
	熊谷	103	51	2	35	53	5	55	16	57	30	59	11	61
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ	放送大学	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
千葉	千葉	029	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	46	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
東京	23区	030	1	2	3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ	テレビ埼玉	フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
	八王子	104	33	2	29	35	40	37	7	31	9	45	11	62
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	多摩	105	49	2	47	51	61	53	7	55	9	57	11	59
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京

次ページへつづく

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

地域番号一覧表（つづき）

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		リモコン番号	受信チャンネル 放送局名											
神奈川	横浜	033	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	5	37 TBSテレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	035	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	036	47 NHK総合	2	49 NHK教育	51 日本テレビ	5	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
新潟	新潟	037	21 新潟テレビ21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育
	上越	038	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	37 新潟テレビ21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	039	1 北日本テレビ	2	3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	040	50 北日本テレビ	2	48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4 NHK総合	5	6 MROテレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	042	39 福井テレビ	2	3 NHK教育	4	5	6 MROテレビ	7	8	9 NHK総合	10	11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	043	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	044	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	48 信越放送	12
	飯田	045	44 長野朝日放送	2	3 NHK教育	4 NHK総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	046	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	047	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 メ～テレ	37 岐阜放送
	各務原	106	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 メ～テレ	41 岐阜放送
静岡	静岡	049	1	2 NHK教育	31 静岡第一テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	050	1	30 静岡第一テレビ	3	4 NHK総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	051	1	54 NHK教育	27 静岡第一テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	052	1	51 NHK教育	61 静岡第一テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	053	1	44 NHK教育	24 静岡第一テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	054	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 メ～テレ	25 テレビ愛知
	豊橋	055	56 東海テレビ	2	54 NHK総合	4	62 CBCテレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK教育	10	60 メ～テレ	52 テレビ愛知
	豊田	056	57 東海テレビ	2	53 NHK総合	4	55 CBCテレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK教育	10	61 メ～テレ	49 テレビ愛知
三重	津	057	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	33 三重テレビ	11 メ～テレ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28 NHK総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABCテレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK教育
	彦根	059	1	52 NHK総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK教育
京都	京都1	060	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	26 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
	京都2	098	32 NHK京都	2 NHK総合	34 京都テレビ	4 毎日テレビ	21 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
大阪	大阪	061	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
兵庫	神戸	061	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
	姫路	062	1	50 NHK総合	56 サンテレビ	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	52 NHK教育
	明石	063	1	51 NHK総合	55 サンテレビ	53 毎日テレビ	19 テレビ大阪	57 ABCテレビ	7	59 関西テレビ	9	61 読売テレビ	30 テレビ和歌山	49 NHK教育
	川西	064	1	29 NHK総合	33 サンテレビ	35 毎日テレビ	5	37 ABCテレビ	7	39 関西テレビ	9	41 読売テレビ	11	31 NHK教育
奈良	奈良	065	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	62 奈良テレビ	8 関西テレビ	55 （奈良テレビ）	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
和歌山	和歌山1	107	1	32 NHK総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ABCテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	25 NHK教育
	和歌山2	099	1	50 NHK総合	3	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 NHK教育
鳥取	鳥取	067	1 日本海テレビ	2	3 NHK総合	4 NHK教育	5	6	7	24 山陰中央テレビ	9	22 BSSテレビ	11	12

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		リモコン番号 → 受信チャンネル / 放送局名												
島根	松江	068	30 日本海テレビ	2	34 山陰中央テレビ	4	5	6 NHK総合	7	8	9	10 BSSテレビ	11	12 NHK教育
	浜田	069	1	2 NHK総合	54 日本海テレビ	4	5 BSSテレビ	6	7	58 山陰中央テレビ	9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	070	23 テレビせとうち	2	3 NHK教育	4	5 NHK総合	25 瀬戸内海テレビ	35 OHKテレビ	8	9 西日本放送	10	11 山陽放送	12
広島	広島	071	31 テレビ新広島	2	3 NHK総合	4 RCCテレビ	5	6	7 NHK教育	8	9	35 広島ホームテレビ	11	12 広島テレビ
	福山	072	1 NHK総合	2	24 広島ホームテレビ	4	26 テレビ新広島	6	7 NHK教育	8	9	10 RCCテレビ	11	12 広島テレビ
	呉	073	1 NHK教育	2	24 広島ホームテレビ	4	5 広島テレビ	6	26 テレビ新広島	8	9 RCCテレビ	10	11 NHK総合	12
山口	山口	074	1 NHK教育	2	3	4	52 山口朝日放送	6	38 テレビ山口	8	9 NHK総合	10	11 山口放送	12
	下関	075	41 NHK教育	2 九州朝日放送	23 TVQ九州放送	4 山口放送	21 山口朝日放送	6 (NHK総合)	33 テレビ山口	8 RKB毎日放送	39 NHK総合	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 (NHK教育)
	宇部	076	14 NHK教育	2 九州朝日放送	3	4	31 山口朝日放送	6 (NHK総合)	20 テレビ山口	8 RKB毎日放送	16 NHK総合	10 テレビ西日本	18 山口放送	12
	岩国	077	1 NHK教育	2	3	4 RCCテレビ	22 テレビ山口	6	28 山口朝日放送	8	9 NHK総合	10 南海テレビ	11 山口放送	12 広島テレビ
徳島	徳島	097	1 四国テレビ	2	3 NHK総合	4 毎日テレビ	5	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
香川	高松	078	33 瀬戸内海テレビ	2	39 NHK教育	4	37 NHK総合	6	31 OHKテレビ	8	41 西日本放送	10	29 山陽放送	19 テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2 NHK教育	3	29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	6 NHK総合	7	37 テレビ愛媛	9	10 南海テレビ	11	35 広島ホームテレビ
	新居浜	080	1	2 NHK総合	3	4 NHK教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7	36 テレビ愛媛	9	10	27 あいテレビ	12
	今治	081	1	30 NHK教育	3	27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	32 NHK総合	7	36 テレビ愛媛	9	34 南海テレビ	11	38 広島ホームテレビ
高知	高知	082	1	2	3	4 NHK総合	5	6 NHK教育	7	8 高知放送	9	38 テレビ高知	11	40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1 九州朝日放送	2	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5	6 NHK教育	7	8	9 テレビ西日本	10	19 TVQ九州放送	37 福岡放送
	北九州	084	1	2 九州朝日放送	23 TVQ九州放送	35 福岡放送	5	6 NHK総合	7	8 RKB毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 NHK教育
	久留米	085	57 九州朝日放送	2	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	5	54 NHK教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 TVQ九州放送	52 福岡放送
	大牟田	086	58 九州朝日放送	19 TVQ九州放送	53 NHK総合	61 RKB毎日放送	5	50 NHK教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	087	19 TVQ九州放送	36 サガテレビ	40 NHK教育	38 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 (NHK総合)	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	088	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	089	1	2 NHK教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 NHK総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2 NHK教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	091	1 (NHK教育)	2	3 NHK総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 (NHK総合)	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK総合	9	10 宮崎放送	11	12 NHK教育
	延岡	093	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	095	1	30 鹿児島読売テレビ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK教育
沖縄	那覇	096	1	2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK教育



- 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル·放送局名は、当社の調査によるものです。(2006年4月現在)

その他の地域番号　（*印のチャンネルはスキップされません。）

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル											
024	*29	2	*27	*25	5	*23	7	*21	*31	*19	11	*17
026	*43	2	*45	*39	*40	*37	7	*35	9	*33	*41	*31
028	*33	2	*35	*25	5	*23	*16	*21	*28	*19	11	*17
031	*51	2	*49	*53	*47	*55	7	*57	9	*59	11	*61
032	*30	2	*32	*26	*28	*24	7	*22	9	*20	11	*18
048	*1	2	*3	4	*5	6	*35	8	*9	10	*11	*28
066	1	*32	3	*42	5	*44	7	*46	9	*48	*30	*26

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

個別設定

■ 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、1局ずつチャンネルを設定してください。
■ ふだん使用されている受信エリアで、新聞の番組表などにチャンネルの順番を合わせておくと便利です。

共通操作



リモコンのボタン

1 （地上A）を押して地上アナログ放送を選ぶ

2 ① （メニュー）を押し、メニュー画面を表示する
② ◀▶で「本体設定」を選ぶ

3 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、（決定）を押す

メニュー項目	
受信チャンネル ・放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。 ［例］地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン（5）（リモコン番号「5」）を押すとUHF放送「42」チャンネルが選局できるように設定する	**5** （5）を押し、▲▼で「受信チャンネル」を選ぶ メニュー［本体設定…チャンネル設定］ 一局ずつチャンネルを選んで設定します リモコン番号　ＣＨ　5 受信チャンネル　5 チャンネル表示　5
チャンネル表示 ・テレビ画面に表示されるチャンネル（番号）のことです。ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示に変えることができます。 ［例］地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン（5）を押したときのチャンネル表示「5」を「42」に変える	**5** （5）を押し、▲▼で「チャンネル表示」を選ぶ メニュー［本体設定…チャンネル設定］ 一局ずつチャンネルを選んで設定します リモコン番号　ＣＨ　5 受信チャンネル　42 チャンネル表示　5 受信微調整　0 スキップ　しない
受信微調整 ・ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。 ［例］チャンネルボタン（5）の地上アナログ放送の受信状態を微調整する	**5** （5）を押し、▲▼で「受信微調整」を選ぶ メニュー［本体設定…チャンネル設定］ 一局ずつチャンネルを選んで設定します リモコン番号　ＣＨ　5 受信チャンネル　42 チャンネル表示　42 受信微調整　0
スキップ ・あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局（∧順／∨逆）ボタンで選局するときに、空きチャンネル（放送のないチャンネル）や受信状態の悪いチャンネルを飛び越して（スキップして）選局することができます。	**5** （5）を押し、▲▼で「スキップ」を選ぶ メニュー［本体設定…チャンネル設定］ 一局ずつチャンネルを選んで設定します リモコン番号　ＣＨ　5 受信チャンネル　42 チャンネル表示　5 受信微調整　0 スキップ　しない

CATV(ケーブルテレビ)放送について

- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴･録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATVチャンネルを選局(∧順／∨逆)ボタンで選局できるようにするには、個別設定のチャンネルスキップを「しない」にしてください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13〜C63チャンネルの範囲で選局できます。(選局のしかたは**75**ページ)
- 「受信チャンネル」のところ(手順**6**)で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

4 ① 決定 で「個別」を選び、決定 を押す

② 決定 で「する」を選び、決定 を押す

メニュー［本体設定…チャンネル設定］

自動	一局ずつチャンネルを選んで設定します
地域番号	
個別	する
	しない

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

設定画面

6 決定 で「42」を選ぶ

メニュー［本体設定…チャンネル設定］

一局ずつチャンネルを選んで設定します

リモコン番号	CH 5
受信チャンネル	42
チャンネル表示	5

- これでチャンネルボタン 5 に42チャンネルが設定されました。
- 受信微調整設定後に受信チャンネルを変更すると、受信微調整は「0」に自動で切り換わります。
- スキップを「する」に設定している状態で受信微調整を行うと、自動的にスキップは「しない」に切り換わります。

6 決定 で、表示したいチャンネル番号「42」を選ぶ

メニュー［本体設定…チャンネル設定］

一局ずつチャンネルを選んで設定します

リモコン番号	CH 5
受信チャンネル	42
チャンネル表示	42
受信微調整	0

- これで、チャンネルボタン「5」を選局すると、チャンネルサイン(画面表示)に「42」と表示されます。

6 決定 で、見やすい映像に調整する

メニュー［本体設定…チャンネル設定］

一局ずつチャンネルを選んで設定します

リモコン番号	CH 5
受信チャンネル	42
チャンネル表示	42
受信微調整	＋ 5

- 背景となっている受信中の映像がもっともよく見える位置に調整してください。
- −80〜0〜＋80の範囲で調整できます。

6 決定 で「する」を選ぶ

- チャンネルスキップを解除するときは、「しない」を選びます。
- これで、選局(∧順／∨逆)ボタンで選局操作を行ったとき、設定されたチャンネルをスキップします。

- CATVチャンネル(C13〜C63)は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタンで選局できるようにするには、手順**5**の画面で、上下カーソルでスキップを解除したいCATVチャンネルを選んでおきます。それから左記の操作を行い、スキップ「しない」を選びます。

B-CASカードについて

接続クイックガイドの手順10

■ 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送では、B-CAS（ビーキャス）カードを利用した限定受信システム（＝CAS）を採用しています。
付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
■ B-CASカードは、必ず登録してください。（登録は無料です。）
■ スカパー！110、WOWOWデジタルプラス、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、各プラットフォームや放送局との個別受信契約が必要となります。

付属のB-CASカード



B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ

デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。

● 2004年4月から、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用しています。
● B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタルテレビ放送が映りません。
● B-CASカードを挿入していただくことで、番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送のほとんどの番組には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。

● この信号とともにデジタル録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません。

コピー制御お問合せセンター
電話：0570-000-288（午前10時～午後8時）（2005年12月現在）

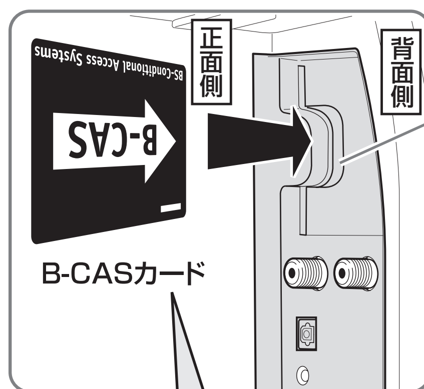
B-CASカードを入れる

B-CASカードの入れかた

リモコンでいったん電源を「切」にして、以下の手順で挿入します。

① 本体背面の端子カバーを外す。
② B-CASカードを矢印の方向に差し込む。（奥まで確実に挿入してください。）
③ 端子カバーを取り付け、再度、リモコンで電源を入れる。
④ 地上D を押す。
⑤ メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定 を押す。
⑥ デジタルメニューの「お知らせ」－「カード番号表示」を選んで、決定 を押す。
⑦ 「実行」で 決定 を押す。
⑧ カード番号が正しく表示されることを確認し、「戻る」で 決定 を押す。

▼本体背面の端子カバーを外したところ

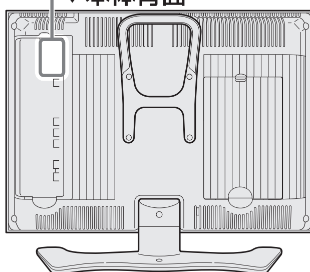


B-CASカードを差し込む

B-CASカードは「B-CAS」の文字が本体の背面側を向いている状態で、矢印の方向に差し込んでください。

デジタル放送を視聴する場合は、必ずB-CASカードを挿入してください。

▼本体背面







B-CASカードについて

- B-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- B-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損等によりB-CASカードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。（2006年7月現在）
  詳しくは、（株）ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。
  （カスタマーセンターの連絡先は、B-CASカードに記載されています。）



取扱い上のご注意

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードの金属部（集積回路）には手を触れないでください。
- B-CASカードを分解、加工しないでください。
- B-CASカードは上記の手順どおり、本機のB-CASカード挿入口に正しく差し込んでください。
- B-CASカード挿入口には、本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機ご使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CASカードを抜く必要がある場合は、本機の電源を一度切り、本機を電源コンセントに接続しない状態で、ゆっくりと抜いてください。
- B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

地域設定をする

接続クイックガイドの手順10

地域と郵便番号を設定する

■ 地上デジタル放送チャンネルを受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。（工場出荷時は関東の東京に設定されています。）

■ デジタル放送の緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。



地域選択

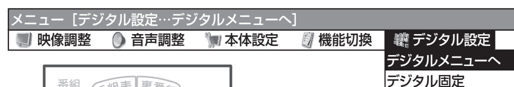
B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。（57ページ）

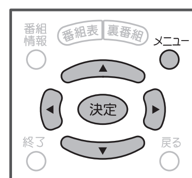
1 **地上Dを押し、地上デジタル放送を選ぶ**

2 ① **メニューを押し、メニュー画面を表示する**

② **◀▶で「デジタル設定」を選ぶ**

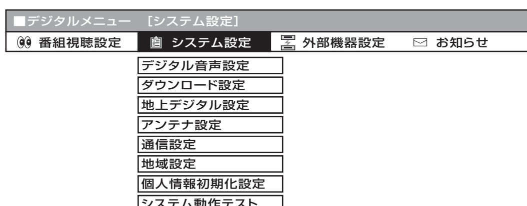
③ **▲▼で「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**



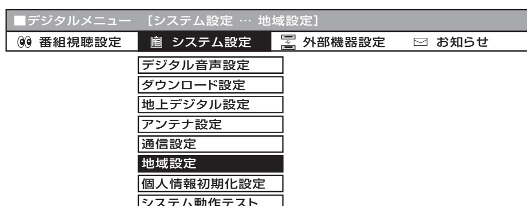


• デジタルメニュー画面が表示されます。

3 **◀▶で「システム設定」を選ぶ**



4 **▲▼で「地域設定」を選び、決定を押す**



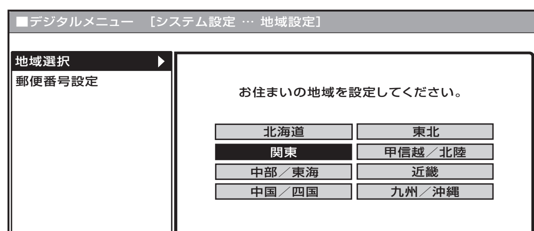
次ページへつづく



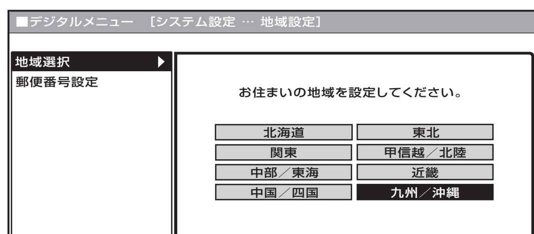
メニュー画面について

• メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

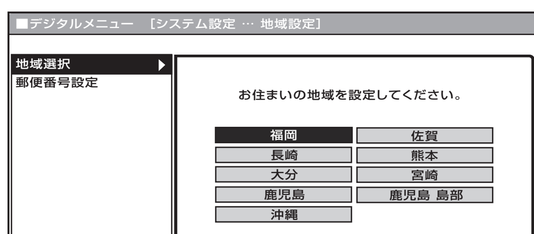
5 で「地域選択」を選び、決定を押す



6 お住まいの地域を で選び、決定を押す

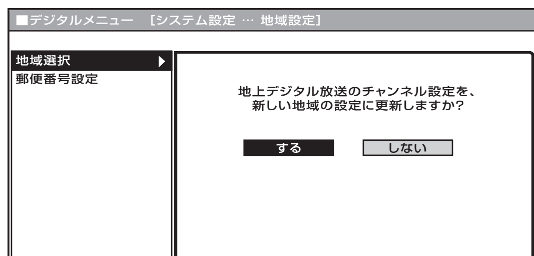


7 お住まいの都道府県を で選び、決定を押す



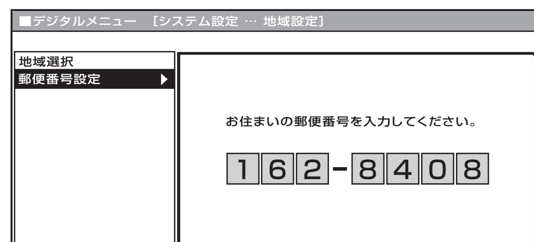
関東・中部／東海・近畿の一部の都府県を選択した場合は、手順7の後につぎの画面が表示されます。

8 で「する」または「しない」を選び、決定を押す

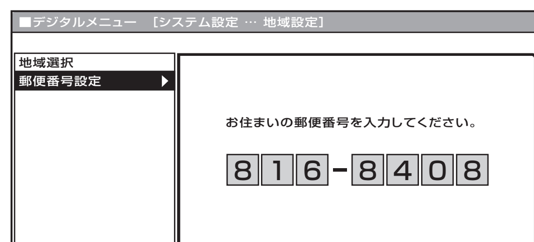


郵便番号設定

9 で「郵便番号設定」を選び、決定を押す



10 数字ボタン（1～10/0）で郵便番号を入力し、決定を押す



- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタンで入力しなおします。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する 接続クイックガイドの手順10

地上デジタル放送のチャンネル設定について

■ 地上デジタル放送を視聴するためのチャンネル設定です。お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されてから行ってください。

■ **チャンネル設定をする前に、必ず地域設定（58ページ）をお住まいの地域に設定しておいてください。**（工場出荷時は、東京都心で放送が受信できるように設定されています。）

- デジタルメニュー画面から「システム設定」－「地上デジタル設定」を選んで設定します。

メニュー項目	内　容
チャンネル設定－自動 ☞ **61**ページ	• お住まいの地域で受信可能な地上デジタル放送のチャンネルを自動登録するときに選びます。 • 最初のチャンネル設定は、必ず「自動」で行ってください。また、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合も再度、自動登録をしてください。
チャンネル設定－追加 ☞ **61**ページ	• 設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加登録するときに選びます。 • すでに登録されているチャンネルはそのまま残ります。
チャンネル確認／変更 ☞ **62**ページ	• 登録した放送チャンネルをリスト表示して、確認することができます。 • 登録したチャンネルの、番号重複時の変更や選局（∧順／∨逆）ボタンでのチャンネルスキップを設定することができます。

地上デジタル放送の受信チャンネル番号・枝番について

- 地上デジタル放送では、チャンネルボタン（1～12）のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は7地域）ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複するケースがあります。このケースでは、さらにもう1桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

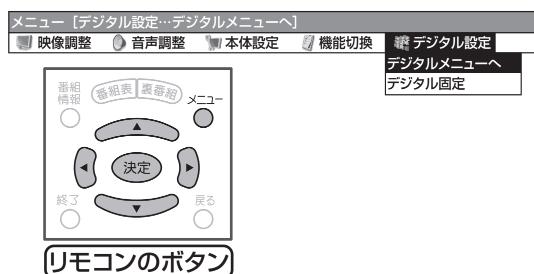
- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」※（UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯）です。

※CATVパススルー方式とは： CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままでCATV網に流す放送方式です。
この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド（MID）帯、スーパーハイバンド（SHB）帯、およびVHF帯です。
詳しくはCATV会社にご相談ください。
※トランスモジュレーション方式には対応していません。

共通操作

1 ① 地上Dを押し、地上デジタル放送を選ぶ
② メニューを押し、メニュー画面を表示する

2 ① ◀▶で「デジタル設定」を選ぶ
② ▲▼で「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

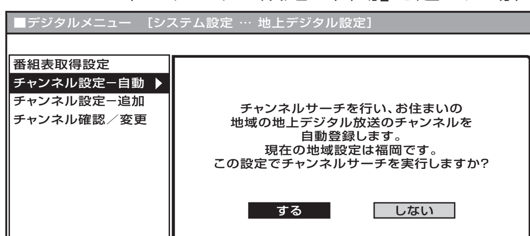


リモコンのボタン

3 ① ◀▶で「システム設定」を選ぶ
② ▲▼で「地上デジタル設定」を選び、決定を押す

4 ① ▲▼で設定したいメニュー項目を選び、決定を押す
② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

「チャンネル設定ー自動」を選んだ場合



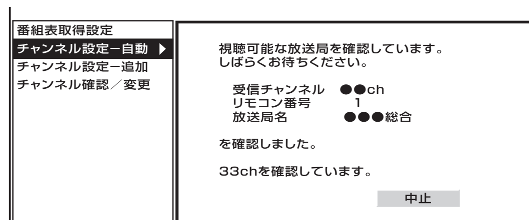
自動登録

■ 初めて受信チャンネルを登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合は「自動登録」を行います。
■ **チャンネル設定の前に、必ず地域設定(58ページ)をしてください。**(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)

5 ◀▶でサーチ範囲を選び、決定を押す
「UHF」…通常はこちらを選びます。
「全チャンネル」… CATVパススルーの場合に選びます。



6 • 自動登録が開始し、確認中の画面が表示されます。



• 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示されます。

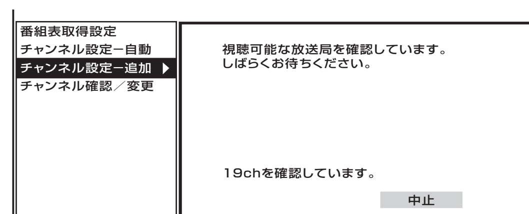
7 **「終了」で決定を押す**

追加登録

■ 自動登録で設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。

5 ◀▶でサーチ範囲を選び、決定を押す
「UHF」…通常はこちらを選びます。
「全チャンネル」… CATVパススルーの場合に選びます。

6 • 追加登録が開始され、確認中の画面が表示されます。



• 追加登録が終了すると、追加終了の画面が表示されます。

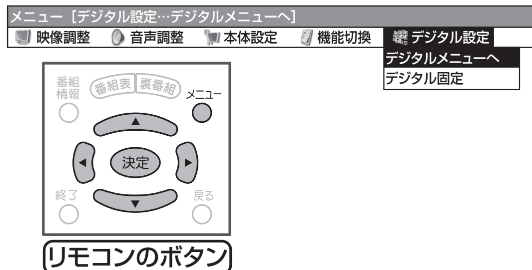
7 **「終了」で決定を押す**

地上デジタル放送のチャンネルを設定する（つづき）

チャンネル確認／変更

■ 登録した地上デジタル放送のチャンネルは、つぎの3つの設定内容を変更することができます。
「数字ボタン」.......... 登録先のリモコン数字ボタンを変更します。
「枝番」...................... チャンネル番号の4桁め（枝番）を変更します。
「スキップ」.............. 選局（∧順／∨逆）ボタンでの選局時に、スキップするかしないかを設定します。

共通操作



1 **地上D を押し、地上デジタル放送を選ぶ**

2 **① メニュー を押し、メニュー画面を表示する**
② 「デジタル設定」−「デジタルメニューへ」を選び、決定 を押す
• デジタルメニュー画面が表示されます。

メニュー項目

登録先の数字ボタンを変更する

• 登録した放送チャンネルの、登録先リモコン数字ボタンを他の数字ボタンに変更することができます。



• 手順**6**の後、入力した数字が他チャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える数字を入力して決定ボタンを押してください。

5 **① ▲▼ で、変更したい放送チャンネルを選び、決定 を押す**
② ◀▶ で「数字ボタン」を選び、決定 を押す

チャンネル設定−自動		放送局	3桁	スキップ
チャンネル設定−追加	テレビ ①	●●●●●	●●●	
チャンネル確認／変更 ▶	テレビ	●●●●●	●●●	
	テレビ ②	●●●●●	●●●	
	テレビ	●●●●●	●●●	
	テレビ ④	●●●●●	●●●	

変更する項目を選択してください。
数字ボタン　スキップ　戻る

• 数字ボタン入力欄が表示されます。

枝番を変更する

• 受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）を変更して区別することができます。



• 手順**6**の後、入力した枝番の数字が他チャンネルの枝番と重複している場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える枝番の数字を入力して決定ボタンを押してください。

5 **① ▲▼ で、変更したい放送チャンネルを選び、決定 を押す**
② ◀▶ で「枝番」を選び、決定 を押す

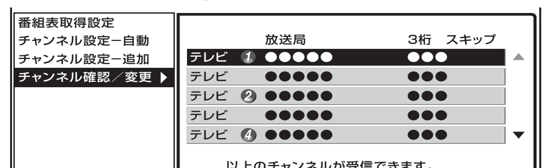
番組表取得設定		放送局	3桁	スキップ
チャンネル設定−自動	テレビ ①	●●●●●	●●●	
チャンネル設定−追加	テレビ	●●●●●	●●●	
チャンネル確認／変更 ▶	テレビ ②	●●●●●	●●●	
	テレビ	●●●●●	●●●	
	テレビ ④	●●●●●	●●●	

変更する項目を選択してください。
数字ボタン　枝番　スキップ　戻る

視聴しないチャンネルをスキップする

• 選局ボタン（∧順／∨逆）でチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルなどを飛ばして選局するよう、設定することができます。

5 **▲▼ で、スキップ設定したい放送チャンネルを選び、決定 を押す**





• 手順5、6、7のそれぞれの画面で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

3 ① **で「システム設定」を選ぶ**

② **で「地上デジタル設定」を選び、決定を押す**

■デジタルメニュー ［システム設定 … 地上デジタル設定］
番組視聴設定　システム設定　外部機器設定　お知らせ
デジタル音声設定
ダウンロード設定
地上デジタル設定
アンテナ設定

4 で「チャンネル確認／変更」を選び、決定を押す

■デジタルメニュー ［システム設定 … 地上デジタル設定］
番組表取得設定
チャンネル設定ー自動
チャンネル設定ー追加
チャンネル確認／変更

放送局	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 2 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 4 ●●●●●	●●●	

設定画面

6 変更する数字ボタンの番号を、チャンネルボタン（1～12）で入力し、決定を押す

［例］3に変更する場合、3を押す

番組表取得設定
チャンネル設定ー自動
チャンネル設定ー追加
チャンネル確認／変更

放送局	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 2 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 4 ●●●●●	●●●	

変更する数字ボタンを入力して決定を押してください。
数字ボタン 3　戻る

7 で「確認」を選び、決定を押す

番組表取得設定
チャンネル設定ー自動
チャンネル設定ー追加
チャンネル確認／変更

放送局	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 2 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 4 ●●●●●	●●●	

数字ボタンを変更します。
数字ボタン 3　確認　戻る

• 放送チャンネルリストの表示が変更されます。

6 変更する枝番の数字を、数字ボタン（1～9）で入力し、決定を押す

［例］枝番に2を設定する場合、2を押す

番組表取得設定
チャンネル設定ー自動
チャンネル設定ー追加
チャンネル確認／変更

放送局	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 2 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 4 ●●●●●	●●●	

変更する枝番の数字を入力して決定を押してください。
数字ボタン 2　戻る

7 で「確認」を選び、決定を押す

番組表取得設定
チャンネル設定ー自動
チャンネル設定ー追加
チャンネル確認／変更

放送局	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 2 ●●●●●	●●●	
テレビ ●●●●●	●●●	
テレビ 4 ●●●●●	●●●	

枝番を変更します。
数字ボタン 2　確認　戻る

• チャンネルの枝番が変更されます。

6 で「スキップ」を選び、決定を押す

テレビ ●●●●● ●●●
テレビ 4 ●●●●● ●●●
変更する項目を選択してください。
数字ボタン　スキップ　戻る

• スキップ選択画面が表示されます。

7 で「する」を選び、決定を押す

• スキップをしないときは、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押します。

テレビ 4 ●●●●● ●●●
選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか?
する　しない　戻る

• 放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。

デジタル放送を視聴するための設定をする 接続クイックガイドの手順11

アンテナ設定

■ BS･110度CS共用アンテナをはじめて設置したときや引っ越しなどでデジタル放送用のアンテナを移動したときなどは、アンテナ設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を見ながら設定を行うことができます。



おしらせ

メニュー画面について
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま1分間経過しても消えません。消すときは、メニューまたは終了ボタンを押してください。

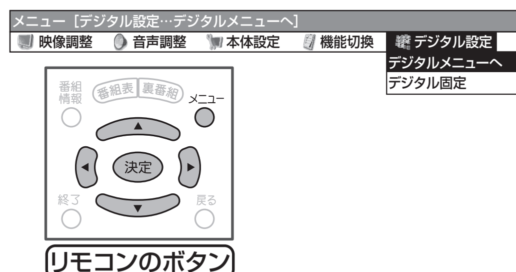
アンテナ設定画面を表示する

[例] BSデジタル放送のアンテナ設定をする

1 **BS を押し、BSデジタル放送を選ぶ**
- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。

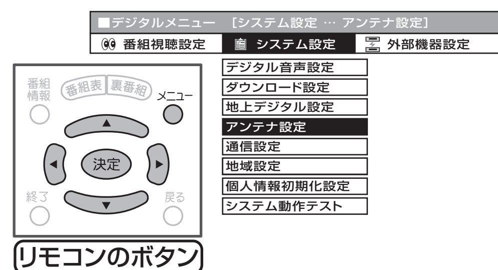
2 ① **メニュー を押し、メニュー画面を表示する**

② **「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定 を押す**



- デジタルメニュー画面が表示されます。

3 **「システム設定」－「アンテナ設定」を選び、決定 を押す**



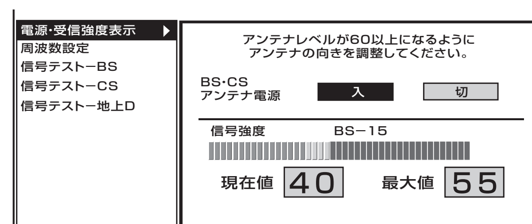
- アンテナ設定画面が表示されます。

アンテナに電源を供給する

地上デジタル放送ではアンテナ電源入／切の設定はありません。

4 ① **「電源･受信強度表示」で 決定 を押す**

② **◀ ▶ でアンテナ電源の「入」または「切」を選ぶ**



「入」･･･････ 個人でアンテナを設置･接続している場合

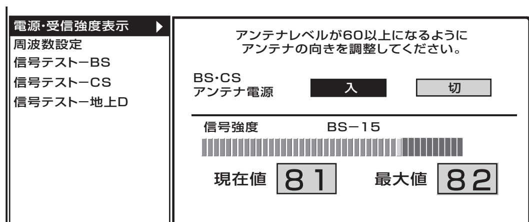
「切」･･･････ 電源を供給しないときの設定（共聴アンテナに接続している場合など）（工場出荷時の設定）

受信強度を確認・調整する

5 （アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）

アンテナレベルが最大になるようにアンテナの向きを調整する

• アンテナレベル（信号強度）が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。



6 **決定を押す**

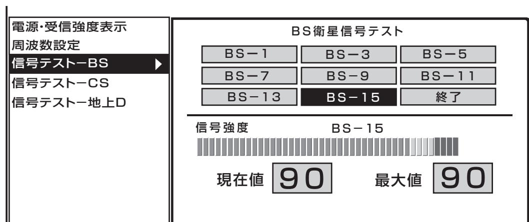
• 共聴アンテナなどに接続したときの設定を誤って「入」にして、「アンテナ線がショートしています。」などのおしらせが表示されたときは、設定を「切」に変更してください。



• 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な信号強度などを示すものではありません。
(表示される数値は、受信C/Nの換算値です。)

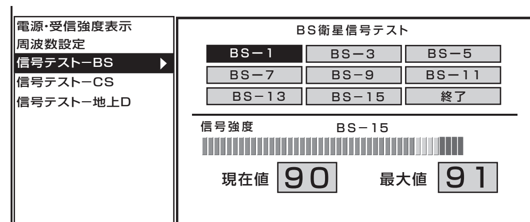
信号テスト

7 **で「信号テストーBS」を選び、決定を押す**



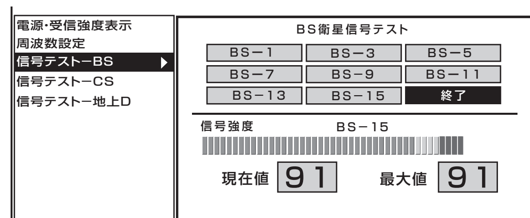
8 **「BS－1」～「BS－15」のうち、確認したい項目を で選び、決定を押す**

• 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-13」「BS-15」です。（2006年2月現在）



• アンテナレベル（信号強度）が60以上あることを確認してください。

9 **で「終了」を選び、決定を押す**



操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

■地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の信号テスト

手順7で「信号テストー地上D」または「信号テストーCS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

■周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障したりした場合など、新しい周波数を入力することで、受信に必要な情報を取得できます。
通常は、設定する必要はありません。

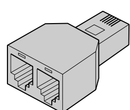
デジタル放送を視聴するための設定をする（つづき）　接続クイックガイドの手順5

■本機は、デジタル放送の双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。
双方向番組に参加する場合や有料放送を受信する場合は、電話回線に接続してください。

電話回線に接続する

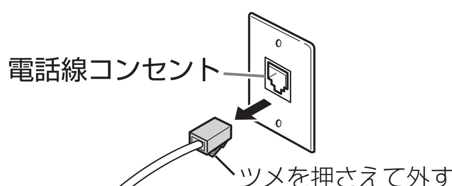
付属の電話線とモジュラー分配器


電話線

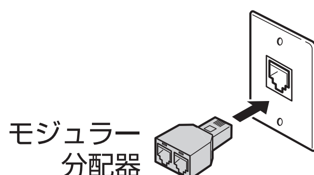

モジュラー分配器

1 本機と電話機の電源を切る

2 電話機の接続線（モジュラー線）を電話線コンセントから外す

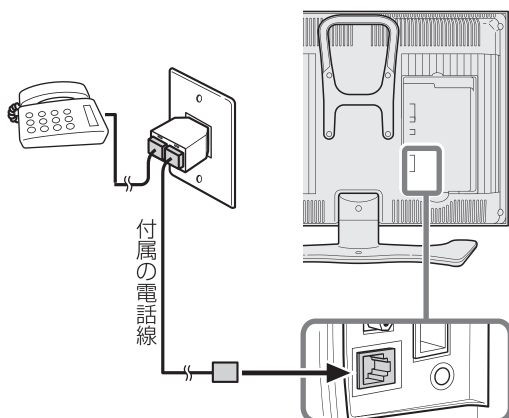


3 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込む



4 電話機の接続線（モジュラー線）をモジュラー分配器の一方に差し込む

5 付属の電話線でモジュラー分配器のもう一方と本機背面の電話回線端子を接続する



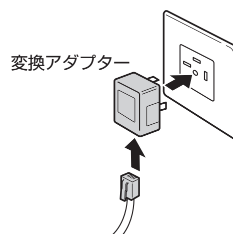
接続上のご注意

- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

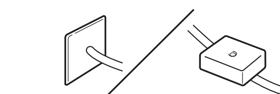
つぎの電話回線では注意が必要です。

■電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

- **3ピンプラグの場合**
  市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。



- **直結配線方式の場合**
  簡単な工事が必要です。詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116（局番なし）にお問い合わせください。



■ 構内電話（ビジネスホン／ホームテレホン）では
そのままでご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。
詳細は電話設置会社にご相談ください。

■キャッチホンでは
通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。
詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116（局番なし）にお問い合わせください。

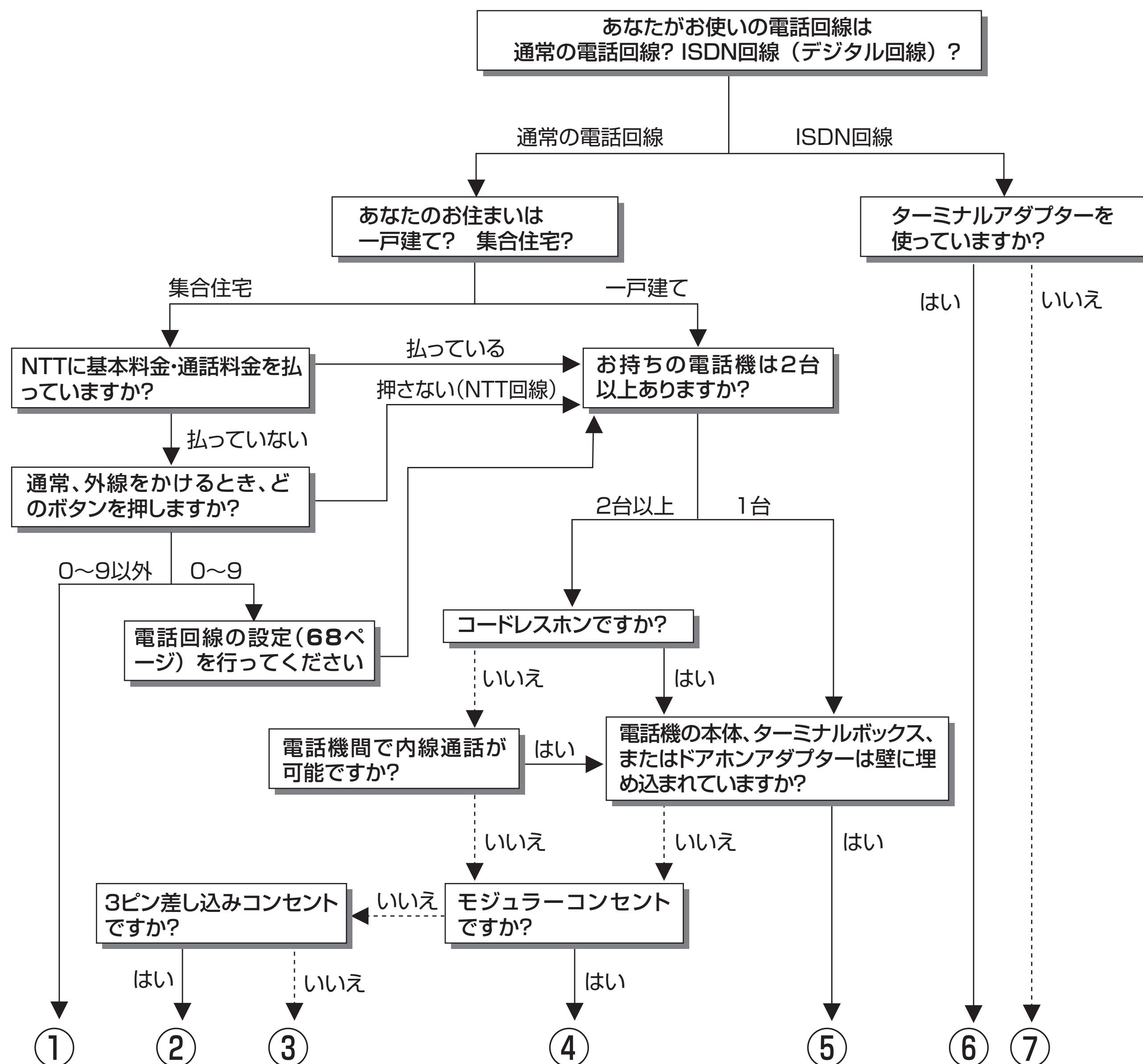
■ 本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。
通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音（ピーヒョロヒョロ....）が聞こえます。その間は電話をしないでください。

■ 直接デジタル回線に接続することはできません。
会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線（アナログ）であることをご確認のうえご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター（TA）等の端末器を介して接続してください。



- **本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが異常ではありません。**
- **IP電話などNTT以外の電話回線では、ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスが受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。**

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
また、詳細はNTTへお問い合わせください。



① マンション交換機（PBX）を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
④ 付属の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。（**66**ページ参照）
⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
⑦ ターミナルアダプター（市販品）を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
詳しくは、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

※ ③、⑤についての詳細は、お近くのNTT営業窓口、もしくは116（局番なし）でご相談ください。

■ ADSL回線を利用するときは、「双方向通信を快適に楽しむ（LAN接続）」の説明（**162**ページ）をご覧ください。

※ ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスを受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。

デジタル放送を視聴するための設定をする（つづき）

電話回線の設定

■ お使いになっている電話回線の設定をします。電話回線が接続されていることを確認してください。（**66**ページ参照）

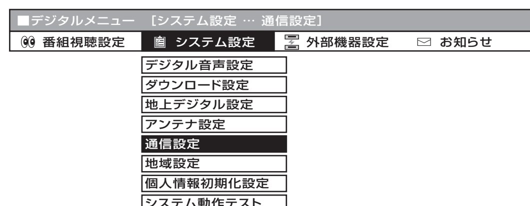
おしらせ
- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。
- 電話回線のテスト実行には、回線の種類により最大7分程度かかる場合があります。

メニュー画面について
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。



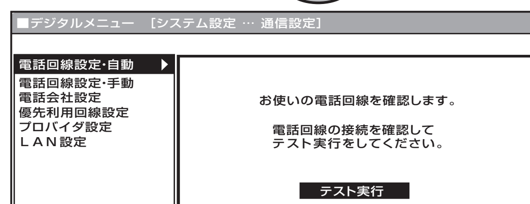
1 ① メニュー を押し、メニュー画面を表示する
② 「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す
- デジタルメニュー画面が表示されます。

2 「システム設定」－「通信設定」を選び、決定を押す

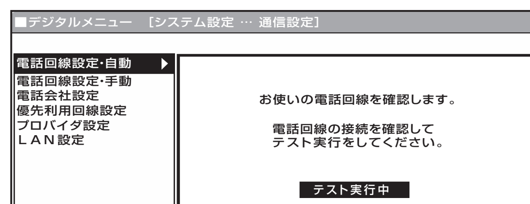


- 通信設定画面が表示されます。

3 ① ▲▼◀▶ で「電話回線設定•自動」を選び、決定を押す
② 「テスト実行」で決定を押す



- 「テスト実行中」が表示されます。



- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。（つぎの「外線発信番号の設定」をしてください。）

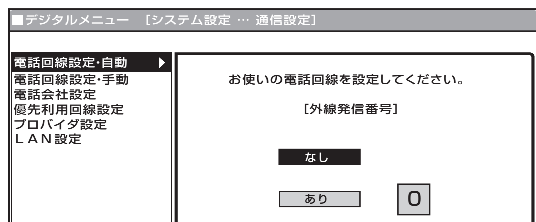
■ 電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、つぎの設定を行ってください。

外線発信番号の設定

1 **（上下ボタン）で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、（決定）を押す**

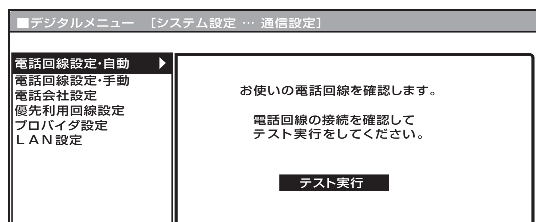
「なし」…… 外線交換機を使用しない場合（通常の一般家庭）

「あり」…… 電話交換機などをご使用の場合



- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン（1～10/0）で、外線発信番号（0～9）を右のボックスに入力してから、決定ボタンを押します。

2 **「テスト実行」で（決定）を押す**



- 「テスト実行」→「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。

どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、「手動による電話回線設定」の手順にしたがってください。（右記）

ご注意

- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。
- ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスを受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社にご確認ください。

■ どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、つぎの手順により、手動で設定してください。

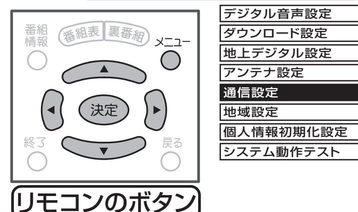
手動による電話回線設定

1 **① （メニュー）を押し、メニュー画面を表示する**

② 「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、（決定）を押す

2 **「システム設定」－「通信設定」を選び、（決定）を押す**



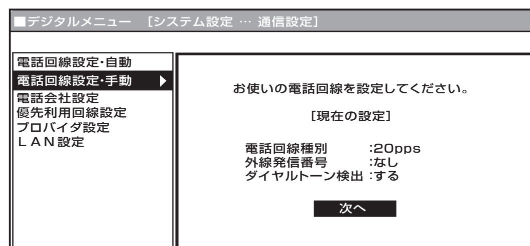


デジタル音声設定
ダウンロード設定
地上デジタル設定
アンテナ設定
通信設定
地域設定
個人情報初期化設定
システム動作テスト

- 通信設定画面が表示されます。

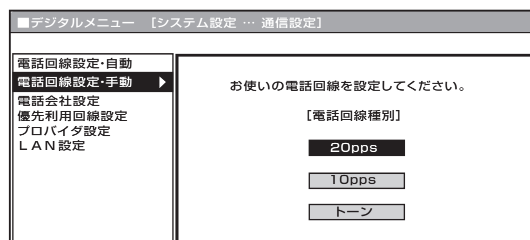
3 **① （上下ボタン）で「電話回線設定•手動」を選び、（決定）を押す**

② ［現在の設定］を確認し、「次へ」で（決定）を押す



4 **ご契約の電話回線種別を（上下ボタン）で選び、（決定）を押す**

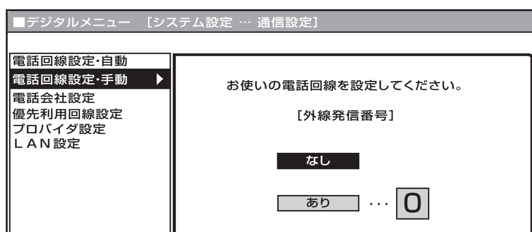
- 契約している電話回線種別（ダイヤル方式）が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



次ページへつづく

デジタル放送を視聴するための設定をする（つづき）

5 ① [カーソルボタン]で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ

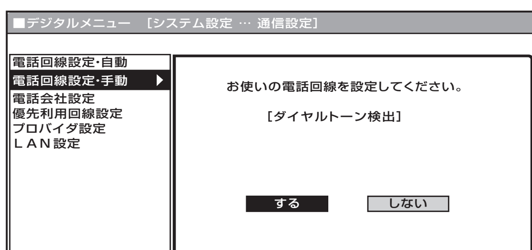


- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン（1〜10/0）で、外線発信番号（0〜9）を右のボックスに入力してください。

② 決定を押す

6 ダイヤルトーン検出「する」または「しない」を[カーソルボタン]で選び、決定を押す

- NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により、「する」または「しない」を選んでください。



- 「電話回線設定•手動」で設定した内容を確認したい場合は、「電話回線設定•自動」で「テスト実行」を行ってください。（**68**ページ参照）

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は戻る を押してください。

ご注意

- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

電話会社設定

■ 各放送局など、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。

■ **通常は設定する必要はありません。**

発信者番号通知設定

- 通信時、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

1 BSを押し、BSデジタル放送を選ぶ

2 ① メニューを押し、メニュー画面を表示する

② 「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

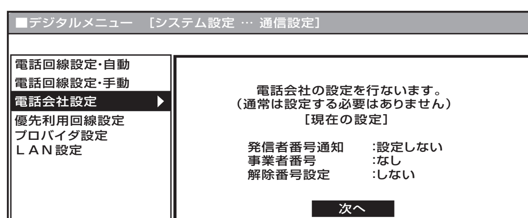
- デジタルメニュー画面が表示されます。

3 「システム設定」－「通信設定」を選び、決定を押す

- 通信設定画面が表示されます。

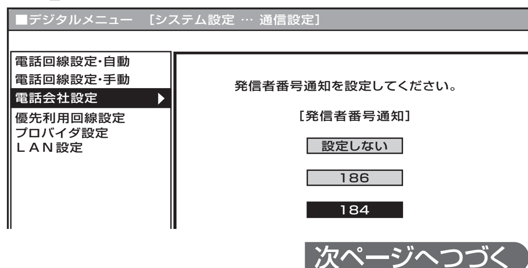
4 [カーソルボタン]で「電話会社設定」を選び、決定を押す

5 ［現在の設定］を確認し、「次へ」で決定を押す



6 [カーソルボタン]で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、決定を押す

「設定しない」…「186」「184」の、どちらにも設定しません。
「186」……………番号を通知します。
「184」……………番号を通知しません。



次ページへつづく

事業者番号設定

- 電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

7 **(▲▼◀▶)で、利用している電話会社の事業者番号を選び、(決定)を押す**

■デジタルメニュー ［システム設定 … 通信設定］

電話回線設定・自動
電話回線設定・手動
電話会社設定
優先利用回線設定
プロバイダ設定
LAN設定

電話会社の事業者番号を設定してください。

［事業者番号］

なし	0033	0071	0086
0077	0061	0080	0081
0088	0038	0083	0060
0036	0039		

解除番号設定

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信するよう設定することができます。

8 **(▲▼◀▶)で「する」または「しない」を選び、(決定)を押す**

「する」………… マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。

「しない」……… マイラインプラスを解除しないで、発信します。

■デジタルメニュー ［システム設定 … 通信設定］

電話回線設定・自動
電話回線設定・手動
電話会社設定
優先利用回線設定
プロバイダ設定
LAN設定

マイラインプラスにご登録の場合は
解除番号の設定が必要な場合があります。
解除番号を設定しますか?

［解除番号設定］

する　しない

操作終了する場合は

(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

システム動作テストを行う

■ 本機は、電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているか、などをテストすることができます。

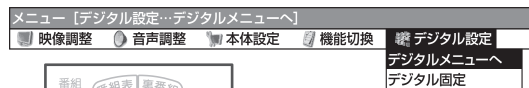
システム動作テストに失敗したときは

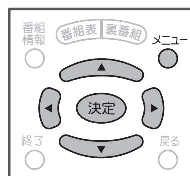
電話線接続
電話回線の接続と設定を確認してください。
⇨ **66・68**ページ

カード
B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。
⇨ **57**ページ



1 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、(決定)を押す





リモコンのボタン

2 ① ◀▶で「システム設定」を選ぶ

② ▲▼で「システム動作テスト」を選び、(決定)を押す



3 「テスト実行」で(決定)を押し、テストを開始する

電話線接続	:	
カード	:	
バージョン番号	:	○○○○○○○○○○

テスト実行

• 表示が「テスト実行中」に変わります。
テストが終了すると「テスト終了」になります。

4 ① 結果を確認する

② 「テスト終了」で(決定)を押す

電話線接続	:	OK
カード	:	0000−0000−0000−0000−0000
バージョン番号	:	○○○○○○○○○○

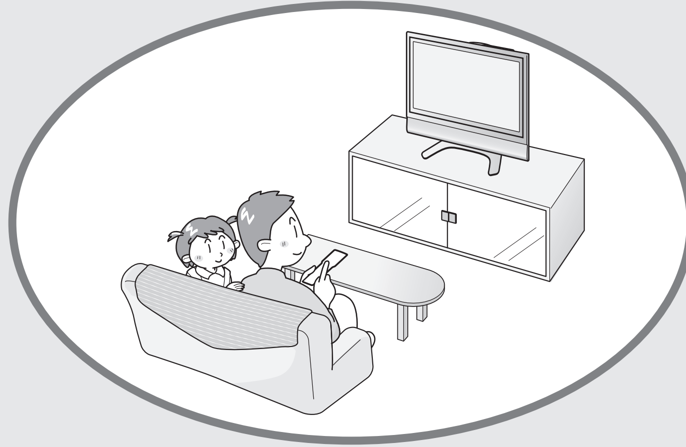
テスト終了

操作終了する場合は

(メニュー) または (終了) を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

放送を視聴する



ページ

番組を選ぶ 74
番組の選択手順と操作のしかた 74
その他の選局方法 75
デジタル放送の登録チャンネルを確認する 76
工場出荷時に設定されているデジタルチャンネル一覧.........77
デジタル放送のお好みのチャンネルを登録する.78
複数の映像や音声を切り換える 79
複数の映像を楽しむ 79
複数の音声を楽しむ 79
視聴中の番組の情報を見る 80
テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する....80
データ放送の基本操作 80

番組を選ぶ

番組の選択手順と操作のしかた

操作のしかた



3 **デジタル放送の場合は、電子番組表(EPG)を使って番組を選ぶこともできます**

- 右記手順①～②の後に電子番組表を表示して、放送中の番組を選びます。

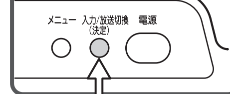
電子番組表(EPG)の表示のしかた、機能、操作方法については、**82**～**88**ページをご覧ください。

1 ネットワークを選ぶ

放送切換ボタンで、ネットワーク(放送)を選びます。

地上A	地上アナログ放送
地上D	地上デジタル放送
BS	BSデジタル放送
CS	110度CSデジタル放送

本体の天面操作部の「入力/放送切換」でも選べます。

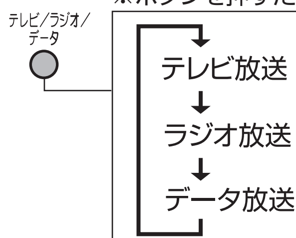


2 メディアを選ぶ(デジタル放送の場合)

テレビ／ラジオ／データボタンで、メディアを選びます。

・メデイアとは、テレビ、ラジオなどの放送媒体を意味します。

※ボタンを押すたびに切り換わります。



テレビ放送 → ラジオ放送 → データ放送

3 視聴したいチャンネルを選ぶ

次のいずれかの方法でチャンネルを選びます。

チャンネルボタン（数字ボタン）で選ぶ

- チャンネルボタンを押してください。
- チャンネルボタンには、各放送局のチャンネルが登録(設定)されており、ワンタッチ選局できます。
- 登録されているチャンネルは画面で確認できます。デジタル登録ボタンを押すと、チャンネルボタンに登録されている放送局の一覧が画面に表示されます。(**78**ページ参照)

選局(∧順／∨逆)ボタンで選ぶ

- 視聴したい番組が表示されるまで選局(∧順／∨逆)ボタンを押してください。
- 選局(∧順／∨逆)ボタンを押すたびに、視聴中のネットワーク･メディアのチャンネルが、順方向･逆方向に選局できます。

選局したチャンネルの画面表示例

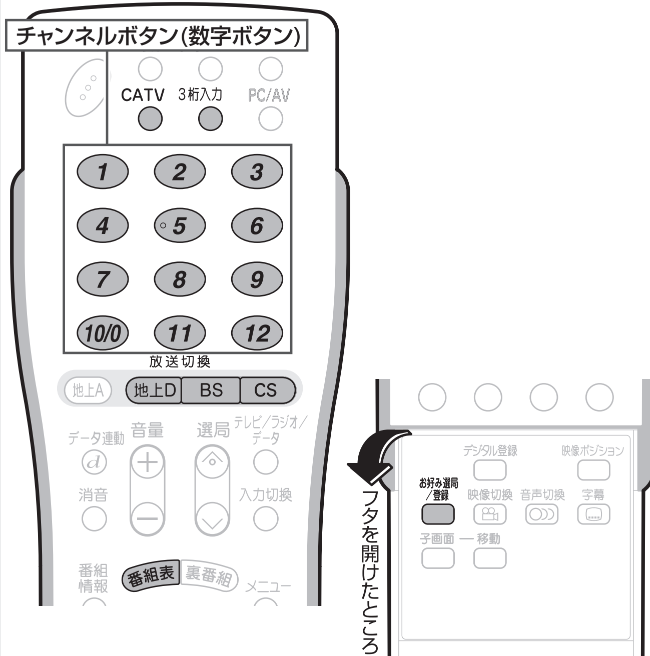
- BSデジタル放送のテレビ放送「NHKBS1」を選んだとき

BSテレビ　NHK　BS1　1　101

おしらせ

- ラジオ放送は、BSデジタルでのみ放送されています(2006年3月現在)。
- デジタル放送はB-CASカード(**56･57**ページ)を挿入してご覧ください。挿入しないと視聴できません。
  地上デジタル放送は、地域設定とチャンネル設定(**58**～**63**ページ)を行うとご覧になれます。なお、お住まいの地域で地上デジタル放送開始前は設定しても受信できません。
- データ放送の使いかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的にはカーソルボタン、決定ボタン、カラーボタンなどで操作します。

その他の選局方法



お好み選局／登録画面を表示して選ぶ

・お好み選局／登録ボタンを押して、登録されているチャンネルを選局します。(**144**ページ「お好みのチャンネルを登録する」を参照してください。)

1 ① **(お好み選局／登録)を押して、お好み選局／登録画面を表示する**

② **視聴したいチャンネルが登録されているチャンネルボタン(1～12)を押す**

・視聴したいチャンネルがダイレクトに選局できます。

CATVチャンネルを選ぶ

・本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。

[例] C23を選ぶとき

1 **(CATV)を押す**

2 **数字ボタン(2)(3)を押す**

3桁入力で選ぶ(デジタル放送の場合)

・視聴したい番組の3桁チャンネル番号を入力して選局できます。

チャンネル番号表(**77**ページ)を参照してください。

1 **(地上D)(BS)(CS)のいずれかを押し、ネットワーク(放送)を選ぶ**

2 [例] BSデジタル放送の161チャンネル(BS-i)を選ぶとき

① **(3桁入力)を押す**

・画面右上に3桁入力欄が表示されます。

BS‐‐‐

② **数字ボタン(1)(6)(1)を押す**

BS161

・間違った番号を入力した場合は、再度3桁入力ボタンを押すと、入力した番号がクリアされます。



つぎの操作手順でも選局できます

① 3桁入力ボタンを押す。

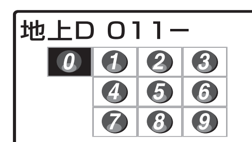
② 放送切換「地上D」「BS」「CS」ボタンでネットワークを選ぶ。

③ 数字ボタンで番号を入力する。

地上デジタルチャンネルの枝番を選んで選局する

・地上デジタル放送を3桁入力で選局したとき、チャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4桁め(枝番)を選んで番組を選局します。

・3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)の選択画面が表示されます。



1 **数字ボタン(1～10/0)で4桁めの数字(枝番)を入力し、選局する**

はじめてCSチャンネルを選局するときは

・CSネットワーク情報を取得するため、次の手順で操作してください。

① 放送切換ボタンの(CS)を押します。5秒程お待ちください。

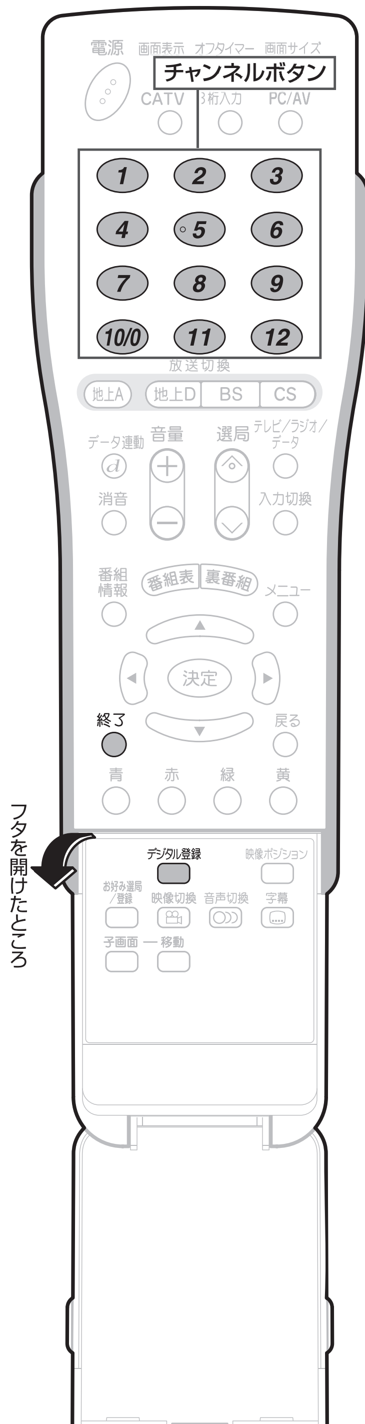
② リモコンのチャンネルボタン(1)を押します。5秒程お待ちください。

③ (番組表)を押して、選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認します。

④ 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合は、チャンネルボタン(1)または(2)を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、再度5秒程度お待ちください。

デジタル放送の登録チャンネルを確認する

■ ワンタッチ選局に使うチャンネルボタンに現在登録されているデジタル放送のチャンネルを確認することができます。



1 デジタル放送を視聴中に デジタル登録 を押す

・登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

[例] BSデジタル放送の、テレビ放送の一覧

選ばれているネットワークとメディア

登録されているチャンネルボタンの番号



登録されているチャンネル番号

登録されているチャンネルロゴ

・確認後、画面表示を消すには、デジタル登録ボタンまたは終了ボタンを押します。



- 各デジタル放送のデジタル登録画面は、それぞれ放送を視聴しているときにデジタル登録ボタンを押すと表示されます。
- デジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ／ラジオ／データボタン(メディア切換えボタン)を押すと、ネットワーク・メディアが切り換わり、そのデジタル登録画面が表示されます。

工場出荷時に設定されているデジタルチャンネル一覧

BS（BSデジタル放送）チャンネル

チャンネルボタン	テレビ		ラジオ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101	―	―	―	―
2	NHK BS2	102	―	―	ウェザーニュース	910
3	NHK ハイビジョン	103	―	―	―	―
4	BS 日テレ	141	WINJ	333	―	―
5	BS 朝日	151	―	―	―	―
6	BS-i	161	―	―	―	―
7	BS ジャパン	171	―	―	知求チャンネル	999
8	BS フジ	181	―	―	―	―
9	WOWOW	191	―	―	―	―
10/0	スター･チャンネル	200	―	―	―	―
11	―	―	―	―	―	―
12	―	―	―	―	―	―

CS（110度CSデジタル放送）チャンネル

チャンネルボタン	テレビ	ラジオ	データ
	チャンネル番号	チャンネル番号	チャンネル番号
1	100	―	―
2	001	―	―
3	―	―	―
4	―	―	―
5	―	―	―
6	―	―	―
7	―	―	―
8	―	―	―
9	―	―	―
10/0	―	―	―
11	―	―	―
12	―	―	―

地上デジタルチャンネル

チャンネルボタン	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK総合･東京	011
2	NHK教育･東京	021
3	―	―
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	東京MXテレビ	091
10/0	―	―
11	―	―
12	放送大学	121

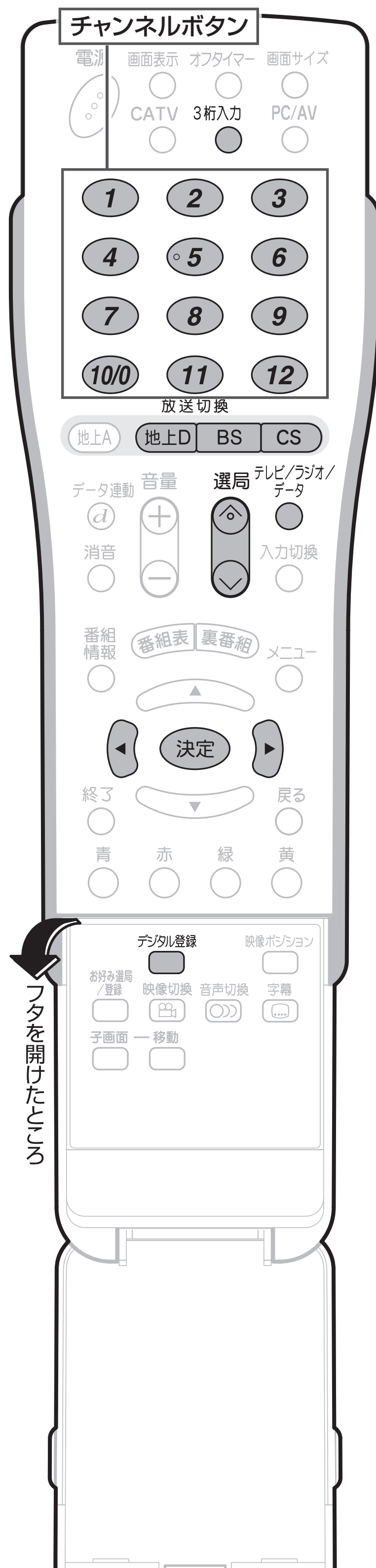
関東の東京で受信できるチャンネルです。



- 上記チャンネルプランは2006年4月現在のもので、変更されることもあります。

デジタル放送のお好みのチャンネルを登録する

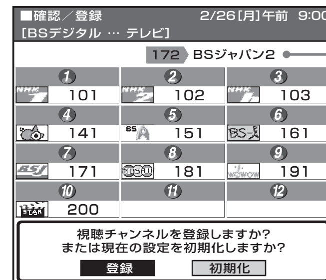
■ 各デジタル放送ネットワーク（地上D、BS、CS）の各メディア（テレビ／ラジオ／データ）につき、登録したいチャンネルを12局まで、チャンネルボタン（1～12）に登録することができます。



1 ① **登録したいチャンネルを選局する**

② デジタル登録 **を押す**

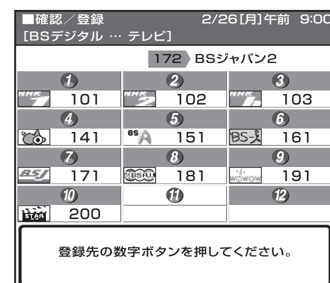
③ ◀ ▶ **で「登録」を選び、決定を押す**



・設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、「初期化」を選んで決定ボタンを押します。

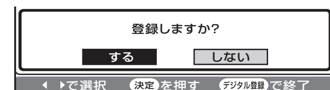
2 **登録したいチャンネルボタン（1～12）を押す**

［例］「BSジャパン2」（172チャンネル）を11に登録する場合は、チャンネルボタン11を押します。



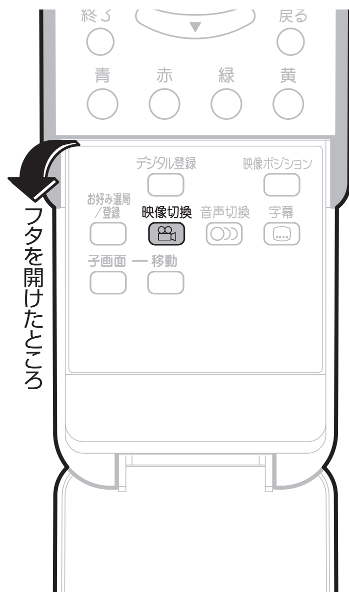
・登録確認画面が表示されます。

3 ◀ ▶ **で「する」を選び、決定を押す**



複数の映像や音声を切り換える

■ 複数の映像（最大4つ）または音声（最大8つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しむことができます。



複数の映像を楽しむ

■ 複数の映像のある番組をご覧のとき、映像切換ボタンを押すと、映像を切り換えることができます。

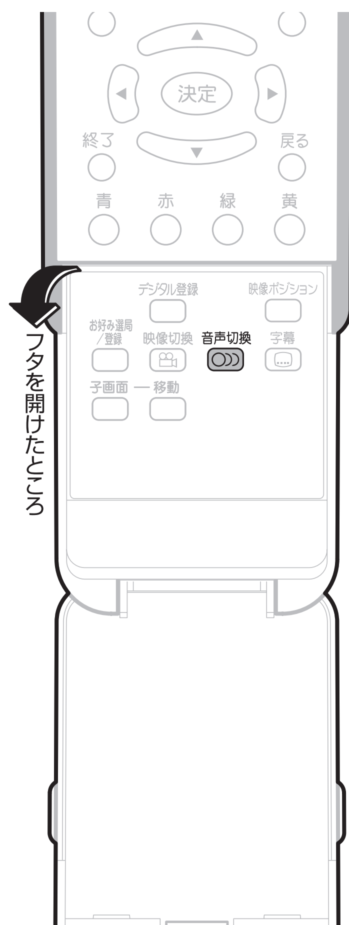
1 映像切換 を押し、映像を切り換える

・ボタンを押すたびに映像が切り換わり、画面右上に映像表示が出ます。

（画面例）



※番組によって映像の数は異なります。



複数の音声を楽しむ

■ 複数の音声のある番組をご覧のとき、音声切換ボタンを押すと、音声を切り換えることができます。

1 音声切換 を押し、音声を切り換える

・ボタンを押すたびに音声が切り換わり、画面右上に音声表示が出ます。

（画面例）



マルチ音声番組のとき　→音声1 → 音声2～8※ →

※番組によって音声の数は異なります。

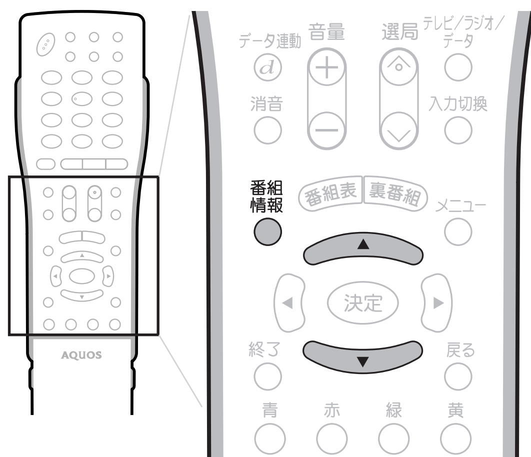
二重音声番組のとき　→主 → 副 → 主/副 →



- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 二重音声やマルチ音声のときの言語表記は、放送に入っているコードによる表示であり、必ずしも表記どおりではないことがあります。
- 録画予約時に「詳細を設定する」を選択していない場合、二重音声の場合は、直前に視聴した音声で録画します。その他の場合は、「映像1」「音声1」で録画します。

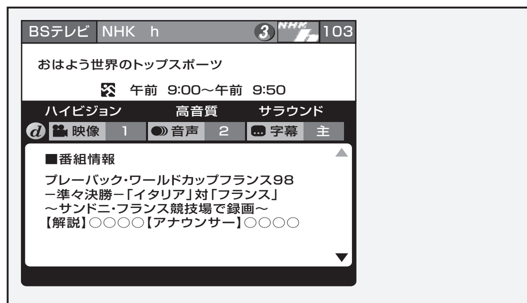
視聴中の番組の情報を見る

■ 番組視聴中に番組情報ボタンを押すと、画面に番組情報が表示されます。



1 番組情報 ◯を押し、番組情報を表示する

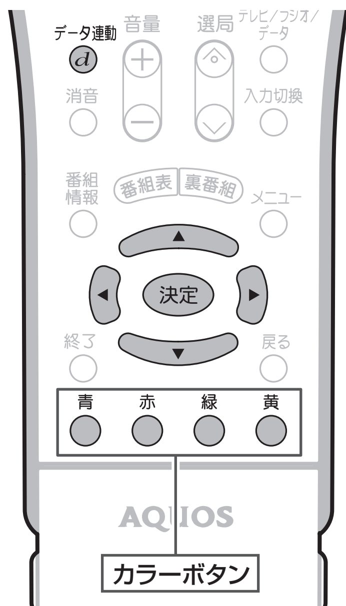
（番組情報の画面例）



・表示内右側に▲▼マークがある場合は、上下カーソルボタンで情報内容の送り・戻しができます。
・番組情報表示を消すときは、もう一度番組情報ボタンを押します。

テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する

■ テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、データ連動ボタンを押すと、連動データ放送を見ることができます。



おしらせ

・電源を入れた直後やチャンネル切換えをした直後は、データ連動（d）ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、テレビ放送受信後しばらく（約20秒）待ってから操作してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

1 データ連動 (d) を押す

・連動データ放送の画面になります。

（連動データ放送の画面例）



・テレビ放送に戻すときは、もう一度データ連動（d）ボタンを押します。

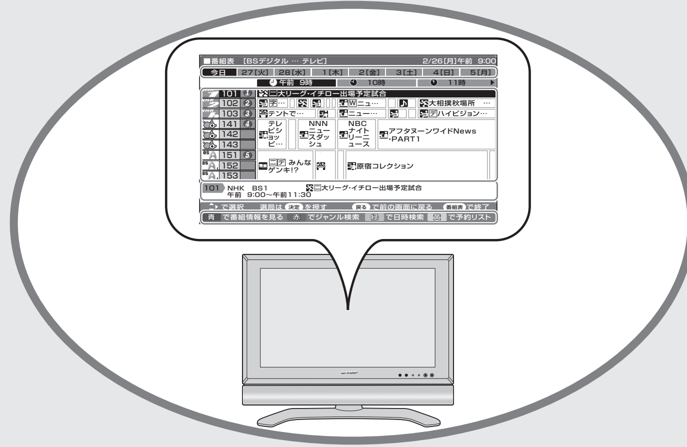
データ放送の基本操作

1 ① カーソルボタンで項目を選び、(決定)を押す

② カラーボタンに対応した項目のボタンを押す

※データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。

電子番組表(EPG)の使いかた



ページ

電子番組表(EPG)について 82
電子番組表(EPG)を利用するための設定を行う84
番組表取得設定(地上デジタル放送) 84
電子番組表(EPG)で番組を探す 85
見たい番組を探す 85
日時を指定して番組を探す..86
分類(ジャンル)で番組を探す 87
電子番組表(EPG)で番組の内容を確認する.......88
番組の内容を確認する 88
放送中の他の番組(裏番組)を知りたいとき 88

電子番組表(EPG)について

■ デジタル放送では、電子番組表(EPG)の情報が送信されており、見たい番組を探したり、番組情報を見たり、番組を予約したりするのに、この電子番組表を使います。

電子番組表(EPG)を表示する

デジタル放送を視聴中に 番組表 を押します。

以下の操作は、番組表が表示されているときに行います。

デジタル放送の番組を探して 決定 を押す

▲▼◀▶ で番組表から番組を選べます。

他のネットワークやメディアの番組を探す

地上D BS CS でネットワーク(放送)を選びます。

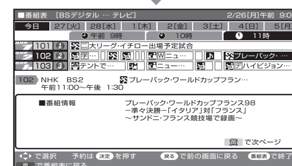
テレビ/ラジオ/データ でメディアを選びます。

赤 を押して「映画」「音楽」「ドラマ」などのジャンル別に探す

緑 を押して日時を指定して探す

青 を押して番組情報を見る(詳しくは**88**ページ)

放送予定番組の詳しい内容が表示されます。



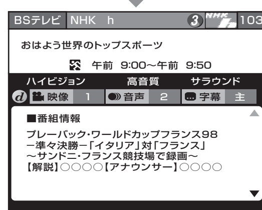
裏番組の情報を知りたいときは、

裏番組 を押してから 青 を押します。

(詳しくは**88**ページ)

視聴中の番組の詳しい情報を見る

番組情報 を押します。(詳しくは**80**ページ)



視聴中の番組のチャンネル番号を知りたいとき

画面表示 を押します。

BS101 — 視聴中の番組のチャンネル番号

- **地上デジタル番組表について**
  地上デジタル放送の電子番組表(EPG)の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。(**84**ページ)

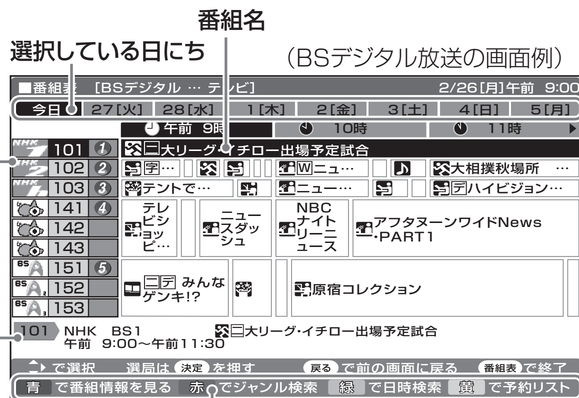
・電子番組表を表示できるのはデジタル放送のみです。
・本書ではおもにBSデジタル放送の電子番組表の画面を表示例にしています。



番組の放送内容を調べたり、
録画の予約もできるのね。

電子番組表（EPG）の例

（BSデジタル放送の画面例）

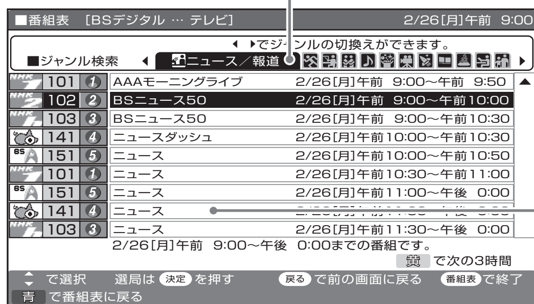


- **放送中の番組を選んだとき**
  ⇨選んだ番組が選局されます。
- **未来の番組を選んだとき**
  ⇨予約選択画面になります。
  （**92**ページ）

ジャンル別番組表

（詳しくは**87**ページ）

ジャンル別に一覧表示された番組から、（上下左右ボタン）で選び、決定 を押す



日時指定した番組表

（詳しくは**86**ページ）

日付と時間帯を指定して番組を選び、決定 を押す



電子番組表（EPG）に表示されるアイコン

ジャンルを示すアイコン

アイコン	ジャンル	アイコン	ジャンル
	ニュース／報道		映画
	スポーツ		アニメ／特撮
	情報／ワイドショー		ドキュメンタリー／教養
	ドラマ		劇場／公演
	音楽		趣味／教育
	バラエティ		福祉

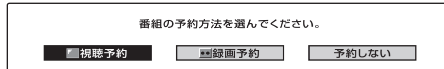
番組情報を示すアイコン

アイコン	内 容
	視聴予約している番組
	録画予約（ビデオ連動予約）している番組
	有料放送、または PPV（ペイパービュー）番組
	デジタルコピーが禁止の番組
	デジタルコピーが1回のみ可能な番組

番組を予約（視聴予約・録画予約）する

放送予定の番組を予約します。
放送予定の番組を選んで 決定 を押します。

▼予約選択画面

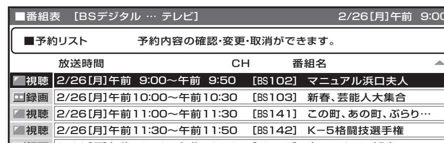


（詳しくは**92**ページ）

予約を確認する

黄（予約リスト）を押します。

▼予約リスト画面



（詳しくは**97**ページ）

カラーボタンの機能について

青（番組情報を見る） 番組情報が表示されます。

赤（ジャンル検索） ニュース・報道、映画、音楽、バラエティーなど、番組をジャンル別に探すことができます。

緑（日時検索） 日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探すことができます。

黄（予約リスト） 予約した番組を一覧表示することができます。予約リストは予約の取消しや変更に使います。

※カラーボタンの機能は、表示されている画面によって変わります。画面の表示内容を見てボタンを使い分けてください。（画面上に機能表示がないカラーボタンは、押しても働きません。）

電子番組表(EPG)を利用するための設定を行う

番組表取得設定(地上デジタル放送)

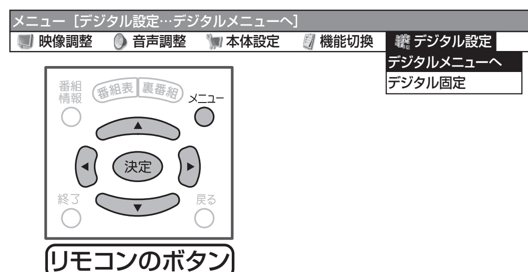
■ 地上デジタル放送の電子番組表(EPG)を取得、表示するときの詳細な設定です。設定を「する」にしておくと、電源待機中に自動取得し、電子番組表(EPG)の表示が早くなります。

- 番組表取得設定を「する」に設定した場合、リモコンで電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機が放送局の番組情報を取得しているためです。)
  また、本体の電源スイッチで「切」にした場合は、番組情報を取得できません。



1 地上Dを押し、地上デジタル放送を選ぶ

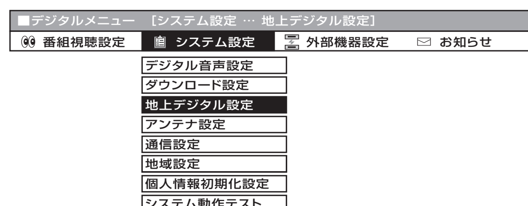
2 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す



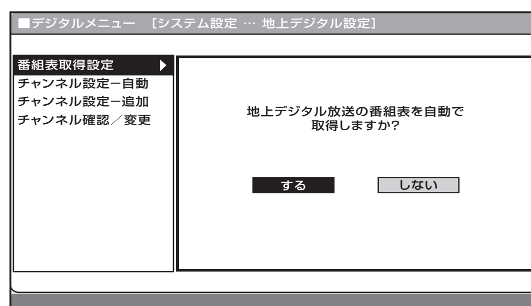
- デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① ◀▶で「システム設定」を選ぶ

② ▲▼で「地上デジタル設定」を選び、決定を押す



4 ▲▼で「番組表取得設定」を選び、決定を押す



5 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

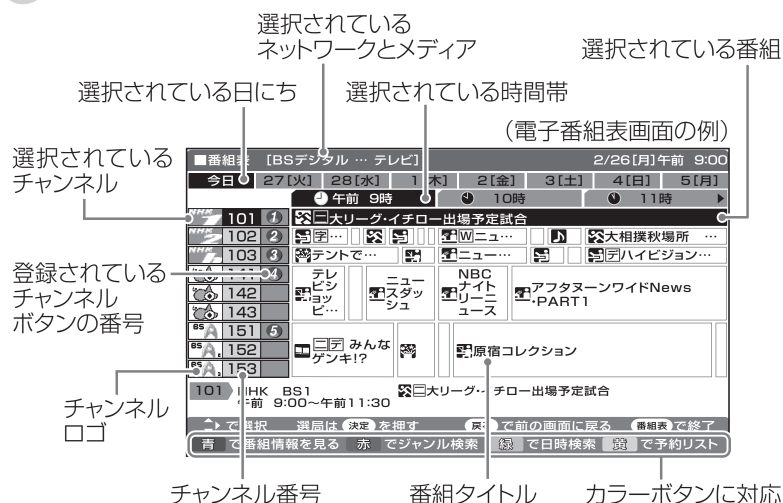
- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

電子番組表(EPG)で番組を探す

見たい番組を探す



1 番組表 を押し、電子番組表(EPG)を表示する



2 見たい番組を ◀▶▲▼ で選び、決定 を押す

放送中の番組を選んだとき

⇨選んだ番組が選局されます。

未来の番組を選んだとき

⇨予約選択画面になります。(**92**ページ参照)

電子番組表の表示内容
• テレビ放送……8日分 • ラジオ放送……3日分 • データ放送……最低1日分 ※ 電源を入れてからすぐに番組を選んだときは、表示されるまでに時間のかかる場合があります。

日時を指定して番組を探す

■ 日時を指定して、電子番組表を表示させることができます。

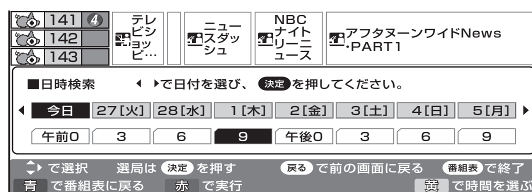


1 ① (番組表)を押し、電子番組表(EPG)を表示する



② 緑 (日時検索)を押す

2 ◀▶で日にちを選ぶ



• 日にちを選んだあとに決定ボタンか赤ボタン(実行)を押すと、選んだ日にちの電子番組表が表示されます。

3 ① 黄 (時間を選ぶ)を押す

② ◀▶で時間を選び、(決定)を押す



• 指定された日時の電子番組表が表示されます。

4 ▲▼◀▶で番組を選び、(決定)を押す

放送中の番組を選んだとき
⇨選んだ番組が選局されます。

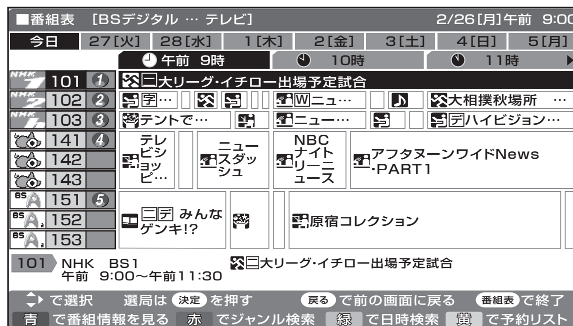
未来の番組を選んだとき
⇨予約選択画面になります。(**92**ページ参照)

分類(ジャンル)で番組を探す

■ 番組を分類(ジャンル)別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

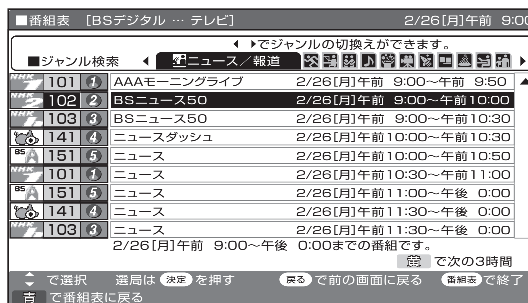


1 ① 番組表 を押し、電子番組表(EPG)を表示する



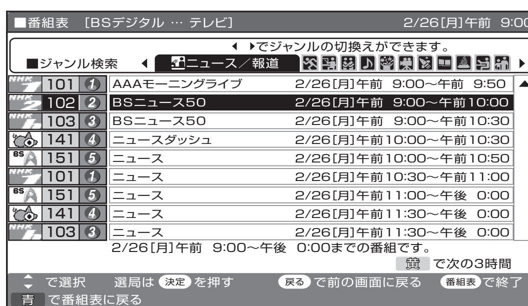
② 赤 (ジャンル検索)を押す

2 ◀▶でジャンルを選ぶ



3 見たい番組を▲▼で選び、決定 を押す

- 黄ボタン(次の3時間)を押すと、時間帯を3時間先に送ることができます。前の時間帯に戻るときは、緑ボタン(前の3時間)を押します。



放送中の番組を選んだとき

⇨選んだ番組が選局されます。

未来の番組を選んだとき

⇨予約選択画面になります。(**92**ページ参照)

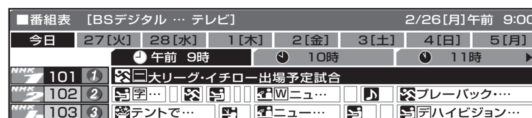
電子番組表(EPG)で番組の内容を確認する



番組の内容を確認する

・電子番組表で、番組の詳しい情報を見ることができます。

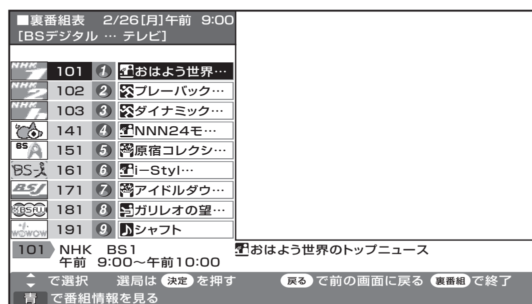
1 番組表を押し、電子番組表を表示する



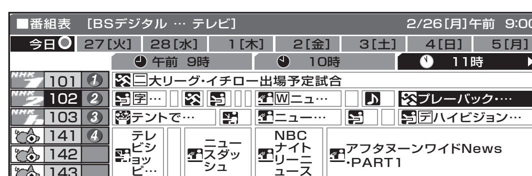
放送中の他の番組(裏番組)を知りたいとき

・気になる裏番組の一覧が確認できます。

1 裏番組を押し、裏番組表を表示する

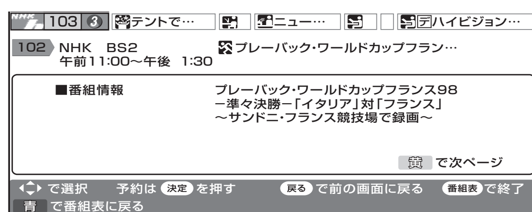


2 内容を確認したい番組を(決定)で選ぶ



3 青(番組情報を見る)を押す

・番組情報が表示されます。



・番組情報案内にしたがって、カラーボタン、テレビ／ラジオ／データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。
・選んだ番組を視聴したいときは、決定ボタンを押すと選局できます。(裏番組の情報表示中)

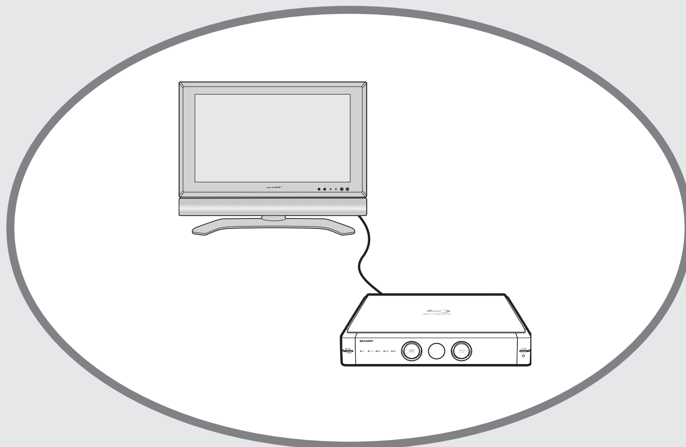
視聴中の番組の内容を見るには

・番組情報ボタンを押してください。(80ページ参照)
(電子番組表を表示する必要はありません。)



・地上D･BS･CSのいずれのネットワークについても、また、テレビ･ラジオ･データのいずれのメディアについても、同じように裏番組表を表示することができます。
・裏番組表を表示しているときに放送切換ボタン(地上D･BS･CS)、テレビ／ラジオ／データボタンを押すと、他のネットワークやメディアの裏番組表に切り換えることができます。

デジタル放送の予約と録画



ページ

デジタル放送の予約のながれ 90

デジタル放送の予約の種類と手順........ 92

予約の種類について 92
予約操作を始めよう 92
「視聴予約」を選んだ場合 93
「録画予約」を選んだ場合 93

録画予約する 94

ビデオ連動予約するとき...................................... 94
ビデオ連動録画の詳細設定.................................. 95
映像の種類を選択する 95
音声の種類を選択する 95
予約設定を確認する 95

ページ

詳細設定時のメッセージについて........ 96

視聴年齢制限のある番組を予約したとき 96
B-CASカード未挿入で有料番組を予約したとき .. 96
非契約の有料番組を予約したとき.................. 96
PPV番組（有料番組）を予約したとき 96

予約の確認・取り消し・変更をする........ 97

予約リストを表示する 97
予約を確認したいとき 97
予約を取り消したいとき...................................... 97
予約を変更したいとき 97

予約動作や出力信号について 98

電源待機状態からの予約動作について 98
録画出力／モニター出力から出力される信号について ... 98

デジタル放送の予約のながれ

電子番組表（EPG）から番組を予約する

■デジタル放送の番組を電子番組表（EPG）から予約して視聴したり、外部録画機器に録画できます。
■予約の種類は「視聴予約」と「録画予約」の2種類があります。

番組予約（「視聴予約」と「録画予約」）の手順

くわしくは
92〜96ページ

1 デジタル放送を視聴中に 番組表 を押して電子番組表（EPG）を表示させる

▼電子番組表（EPG）



2 番組を選ぶ（日時指定やジャンル検索もできます）

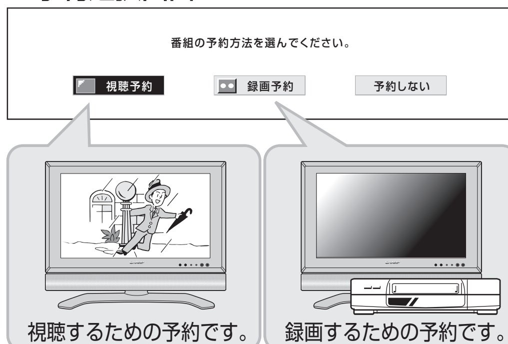
3 予約の種類を選ぶ（92ページ）

視聴予約：
予約した時刻になると、予約した番組に切り換わります。

◎ 視聴予約の手順はここまでです。以下の手順は必要ありません。

録画予約（4へ）：
予約した時刻になると、予約した番組が録画出力端子から出力されます。

▼予約選択画面



視聴するための予約です。　録画するための予約です。

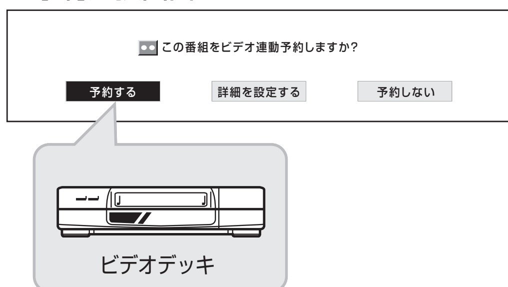
4 予約の方法を選ぶ（94ページ）

予約する（次ページの6へ）：
無料放送や契約済みの番組を簡単予約します。

詳細を設定する（次ページの5へ）：
録画する音声や録画機器の選択、PPVの事前購入などを行います。

予約しない：
予約をしないで、番組表に戻ります。

▼予約選択画面



ビデオデッキ

5 「詳細を設定する」を選んだ場合は（95･96ページ）

受信契約の確認、PPVの事前購入

●BSデジタル放送の視聴契約
BSデジタル放送は、有料放送と無料放送があり、有料放送には、あらかじめ契約して視聴する番組と、番組単位で購入して視聴するPPVがあります。

●110度CSデジタル放送の視聴契約
110度CSデジタル放送は有料放送で、各放送局との個別受信契約が必要です。その他に、番組単位で購入して視聴するPPVがあります。

映像・音声の選択と、購入設定

●映像や音声について
デジタル放送の一部の番組では、マルチビューや副映像、副音声などの情報が同時に送られてきます。

▼PPV番組購入画面の一例

［PPV番組の購入］
録画:可能
金額:¥500
この番組はPPV番組です。
この番組の購入予約をしますか?
購入する　購入しない

▼追加購入グループ情報の一例

［追加購入グループ］
映像:1125i　データ:なし
音声:ステレオ　録　画:可能
字幕:なし　金　額:¥1000
グループ1

6 予約した内容を確認する（95ページ）

予約した番組の詳細を確認します。

［予約の設定内容］
映像:映像1　1125i
音声:音声1　主
金額:¥0
この番組を録画予約しますか?
確認　予約しない

予約を解除

7 予約完了

デジタル放送の録画に関するご注意

デジタル放送のほとんどの番組には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。

おしらせ

・有料放送を視聴･予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
・契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
・番組が開始する 2 分前までに予約を完了してください。開始 2 分前になると、予約ができません。

デジタル放送の予約の種類と手順

予約の種類について

■ 電子番組表から、見たい番組の視聴予約や録画予約ができます。



- 有料放送を予約する場合は、有料放送のプラットフォームや放送局と、あらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。
- 前に入れた予約と日時が重なっている場合は、前の予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 最大16番組まで予約できます。すでに16番組を予約していて、新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し(**97**ページ)が必要です。

● 番組を見逃したくない  視聴予約(**93** ページ)

● 番組をビデオテープやハードディスク、DVD ディスクに録画したい  録画予約(**93** ページ) ⟶ ビデオ連動予約(**94** ページ)

● 予約の確認や取り消し、変更をしたい  (**97** ページ)



予約操作を始めよう

1 ① 番組表を押し、電子番組表を表示する

② 予約したい番組を(上下左右ボタン)で選び、決定を押す

■番組表 [BSデジタル … テレビ] 2/26[月]午前 9:00
今日 27[火] 28[水] 1[木] 2[金] 3[土] 4[日] 5[月]
午前 9時 10時 11時
101 大リーグ・イチロー出場予定試合
102 ニュー… プレーバック・…
103 テントで… ニュー… ハイビジョン…
141 テレ ニュー NBC

- 予約選択画面になります。
- 翌日以降の番組を予約したいときは、日時指定(**86**ページ)で番組表を表示させると便利です。

2 (左右ボタン)で予約の種類を選び、決定を押す

番組の予約方法を選んでください。
視聴予約 録画予約 予約しない

「視聴予約」…… 視聴のみの予約となります。
視聴予約の手順に進みます。
(☞**93**ページ)

「録画予約」…… ビデオ2入力/出力端子に接続した録画機器で録画できます。
(ビデオ連動録画)
録画予約の手順に進みます。
(☞**93**ページ)

次ページへつづく

「視聴予約」を選んだ場合

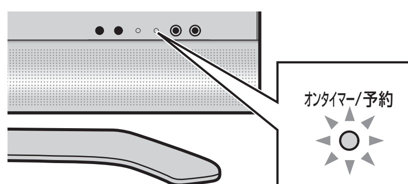
3 で「予約する」を選び、決定を押す

この番組を視聴予約しますか?
予約する　予約しない

4 「戻る」で決定を押す

この番組を視聴予約しました。
戻る

- 視聴予約が設定されました。
  リモコンで電源を切ると、本体前面右下のオンタイマー/予約ランプが赤色に点灯します。



「録画予約」を選んだ場合

- ビデオ連動予約で番組を録画予約できます。
  (☞ **94**ページ)

この番組をビデオ連動予約しますか?
予約する　詳細を設定する　予約しない

ご注意

視聴予約・録画予約を設定した後に電源を切るときのご注意

- リモコンの電源ボタンで「切」にしてください。本体の電源スイッチで「切」にした場合は予約が実行されません。

- 番組の始まる2分前までに予約して、電源を切るときは、リモコンで電源を切るのね。
- 有料放送は契約してから予約してね。
- 予約できる番組数は16番組までです。



おしらせ

- デジタル放送をビデオデッキで録画する場合は、「デジタル固定」または「ビデオ連動予約」で録画することをおすすめします。
- ビデオ連動録画する場合は、ビデオ2設定を「録画出力」に設定してください。(**116**ページ参照)
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 番組開始の2分前から予約準備が始まります。
- 録画予約が設定されている場合は、デジタル固定が解除されます。
- 予約した番組の開始約2分前から、録画出力端子から映像と音声が出力され、番組が終了すると出力も終了します。(本体の電源スイッチで電源を切っているときは、出力されません。)

録画予約する

ビデオ連動予約するとき

■ ビデオ連動予約とは、付属のビデオコントローラーを使い、予約時間に合わせてビデオデッキの録画を開始・終了させ、予約したデジタル放送の番組を録画する方法です。



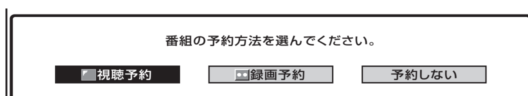
おしらせ

- デジタル放送をビデオデッキで録画する場合は、「デジタル固定」または「ビデオ連動予約」で録画することをおすすめします。
- ビデオ連動録画する場合は、ビデオ2設定を「録画出力」に設定してください。(**116**ページ参照)
- ラジオ放送をMDで録音するときは、デジタル放送音声出力(光)端子の設定を「PCM」にしてください。(**119**ページ)
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

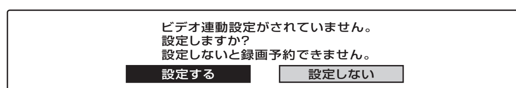
おしらせ

- ビデオ連動予約を初めて行う場合は、あらかじめ、ビデオデッキ・ビデオコントローラーの接続(**112**ページ)、およびビデオ連動録画設定(**113**ページ)を済ませておいてください。

1 93ページ「録画予約」を選んだ場合」の手順3で、◀▶で「ビデオ連動予約」を選び、決定を押す

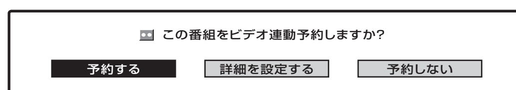


- ビデオ連動録画設定が済んでいるときは、手順2の画面になります。
- ビデオ連動録画設定が済んでいないときは、つぎの画面が表示されます。



- 「設定する」を選んで決定ボタンを押すと、ビデオ連動録画設定画面になります。設定を行ってください。(**113**ページ参照)

2 ◀▶で予約の種類を選び、決定を押す



「予約する」………… 無料放送や契約している有料放送が予約できます。

「詳細を設定する」… 映像・音声の詳細の予約設定ができます。視聴制限や購入金額制限の設定によって視聴や購入が制限されている番組の場合は、暗証番号入力画面が表示されます。

→次ページへ

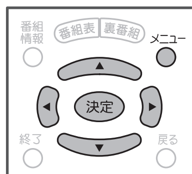
ビデオ連動録画の詳細設定

■ 映像･音声の詳細の予約設定ができます。
視聴年齢制限のある番組や非契約の有料番組を予約したとき、B-CASカード未挿入で有料番組を予約したときは、メッセージが表示されます。設定を済ませてから、PPV番組の購入予約ができます。(詳しくは**96**ページ)

映像の種類を選択する

・映像の種類はつぎのとおりです。それぞれ、表示のあるときのみ選択できます。

「マルチビュー」… いろいろな角度から見た映像
「映像」……… 映像(最大4つ)

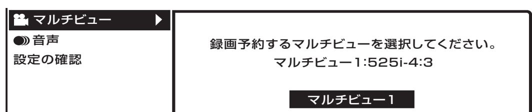


リモコンのボタン

1 マルチビュー番組を選んでいるとき

① **で「マルチビュー」を選び、決定を押す**

② **でマルチビューの種類を選び、決定を押す**

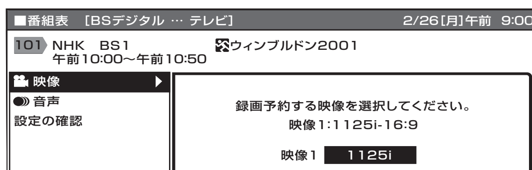


副映像のある番組を選んでいるとき

① **で「映像」を選び、決定を押す**

② **で映像を選び、決定を押す**

・映像の数は、番組によって異なります。





予約ランプについて
・**93**ページを参照してください。
実行中の録画予約を解除するには
・**97**ページを参照してください。



録画予約を設定した後に電源を切るときのご注意
・**93**ページを参照してください。

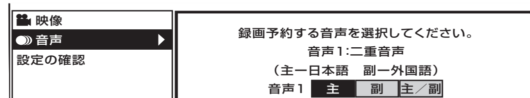
音声の種類を選択する

・音声の種類はつぎのとおりです。それぞれ、表示のあるときのみ選択できます。
「音声」……… 音声(最大8つ)
「二重音声」… 主音声と副音声

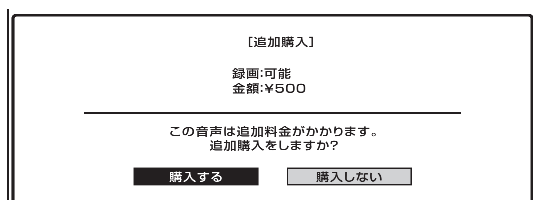
1 ① **で「音声」を選び、決定を押す**

② **で音声を選び、決定を押す**

・音声の数は、番組によって異なります。



・映像･音声の購入に追加料金が必要なときは、追加購入のための画面が表示されます。



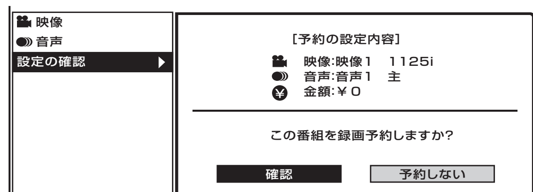
・「購入する」または「購入しない」を選び、決定ボタンを押します。

予約設定を確認する

1 **で「設定の確認」を選び、決定を押す**

2 ① **画面に表示された設定内容を確認する**

② **「確認」で決定を押す**



・録画予約が設定されました。
・「予約しない」を選んで決定ボタンを押すと、予約を中止して番組表に戻ります。

録画出力信号について

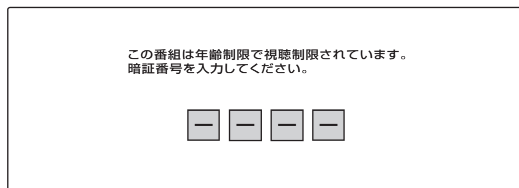
ビデオ連動録画設定で、リモコン信号が異なり動作しない場合でも、録画出力端子からは、映像と音声信号が出力されます。
(この場合は録画する機器側で録画予約設定を行ってください。)

詳細設定時のメッセージについて

■ ここでは詳細設定を選んだときに表示されるメッセージについて説明します。

視聴年齢制限のある番組を予約したとき

1 ・暗証番号入力画面が表示されます。



・数字ボタン(1〜10/0)で暗証番号を入力してください。(**158**ページ参照)

B-CASカード未挿入で有料番組を予約したとき

1

カードの挿入を確認してください。
予約の設定はできません。
確認

・「カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。B-CASカードを挿入してから、予約をしなおしてください。

非契約の有料番組を予約したとき

1

非契約の有料番組です。
予約の設定はできません。
コード：A103
確認

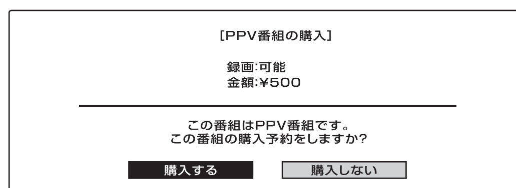
・「非契約の有料番組です。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。「確認」で決定ボタンを押してください。

PPV番組(有料番組)を予約したとき

・PPV番組を選んでいるときのみ必要な手順です。

ビデオ連動予約の場合

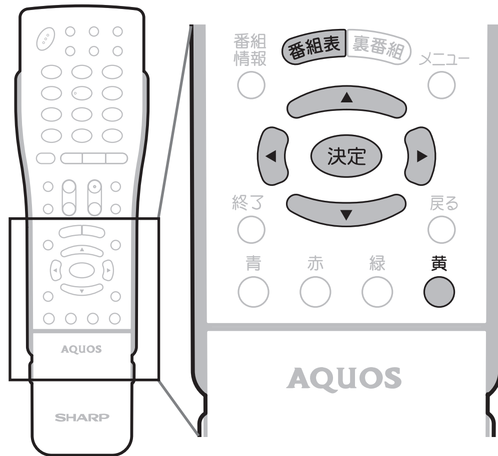
1 **◀▶で「購入する」または「購入しない」を選び、決定を押す**



・「購入しない」を選んだときは、番組表に戻ります。

予約の確認・取り消し・変更をする

■ 番組表から予約リストを表示させ、予約の確認、取り消しや変更をすることができます。



予約リストを表示する

1 ① 番組表 **を押し、電子番組表を表示する**

② 黄 ◯ **(予約リスト)を押し、予約リストを表示する**

▼予約リストの例

放送日時・チャンネル・番組名
視聴のみの予約
上カーソルボタン

■番組表　[BSデジタル … テレビ]　2/26[月]午前　9:00

■予約リスト　予約内容の確認・変更・取消ができます。

	放送時間	CH	番組名
視聴	2/26[月]午前　9:30～午前　9:50	[BS102]	マニュアル浜口夫人
録画	2/26[月]午前10:00～午前10:30	[BS103]	新春、芸能人大集合
視聴	2/26[月]午前11:00～午前11:30	[BS141]	この町、あの町、ぶらり…
視聴	2/26[月]午前11:30～午前11:50	[BS161]	K−5格闘技選手権
録画	2/26[月]午後　0:10～午後　0:50	[BS171]	春のイタリア観光
録画	2/26[月]午後　1:00～午後　1:15	[BS101]	ウィンブルドン2001
録画	2/26[月]午後　2:00～午後　2:15	[BS181]	俺は待ってないぜ
視聴	2/26[月]午後　3:00～午後　3:45	[BS103]	午後のスポーツニュース

⇕ で項目を選択　決定 で次へ　戻る で前の画面に戻る　番組表 で終了
青 で番組表に戻る

録画予約
下カーソルボタン

- 予約リストで現在の予約内容を確認します。
- 表示内右側に▲▼マークがある場合は、上下カーソルボタンで予約リストの送り・戻しができます。

予約を確認したいとき

1 予約リストから ▲▼ で確認したい予約を選び、決定 を押す

[BSテレビ番組の予約設定]
映像:映像1　1125i　データ:なし
音声:音声1　ステレオ　録画:ビデオ録画
字幕:詳細設定なし　金額:¥0

予約番組の取り消し、または予約の内容を変更しますか?

取り消す　変更する　変更しない

- 予約した番組の設定内容が表示されます。

予約を取り消したいとき

1 予約リストから ▲▼ で取り消したい予約を選び、決定 を押す

2 ◀▶ で「取り消す」を選び、決定 を押す

3 ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す

おしらせ

実行中の録画予約を解除するには

- デジタルに関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。

BS103CHを
録画予約実行中のため、この操作はできません

予約を解除しますか?

す る　しない

予約を変更したいとき

1 予約リストから ▲▼ で変更したい予約を選び、決定 を押す

2 ◀▶ で「変更する」を選び、決定 を押す

- 予約選択画面になります。

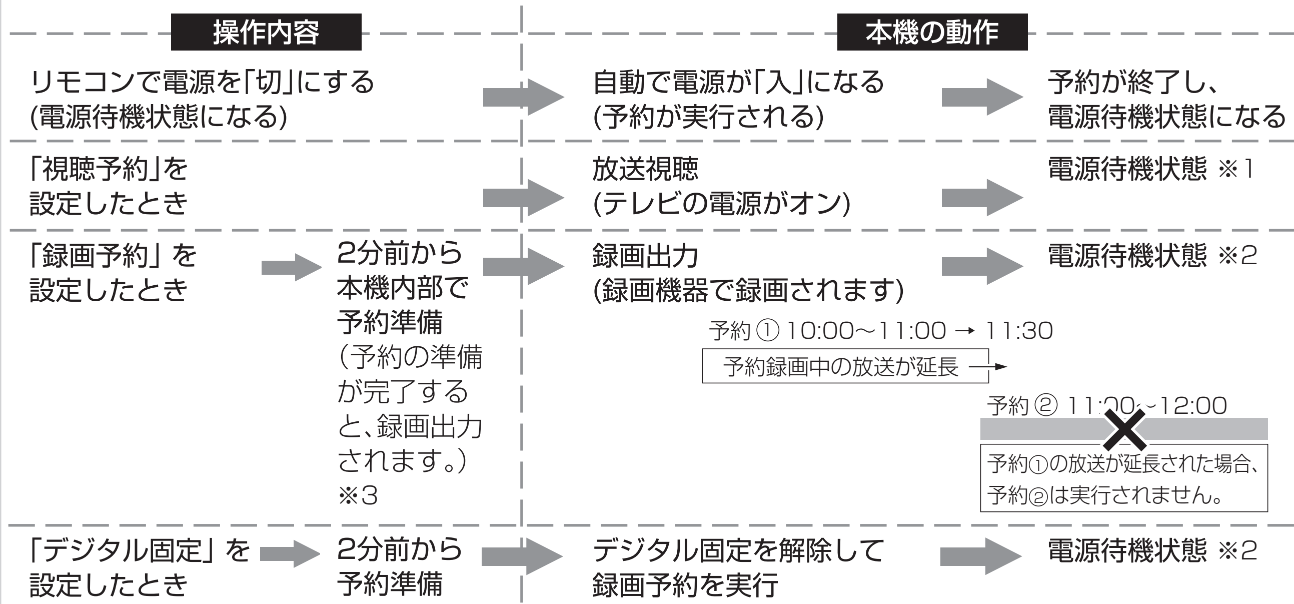
3 予約操作をやりなおす

- **92～96**ページの操作手順を参照してください。

予約動作や出力信号について

電源待機状態からの予約動作について

・デジタル放送を予約したときは、設定や条件によって動作が異なります。



※1 視聴予約実行中に何らかのボタン操作をすると、視聴予約は終了します。この場合、予約した番組が終了しても電源待機状態にはなりません。

※2 電源待機状態で予約実行中は、リモコンで電源オンした場合、録画中の番組の視聴および地上アナログ放送の選局や、外部入力に切り換えることはできますが、デジタル放送(地上D、BS、CS)の選局ができません。

※3 録画機器の外部自動録画(シンクロ予約)機能を使って録画する場合は、予約した時刻の約2分前から録画が始まります。

録画出力／モニター出力から出力される信号について

・「録画出力」に設定したときと「モニター出力」に設定したときとでは、出力される信号が異なります。

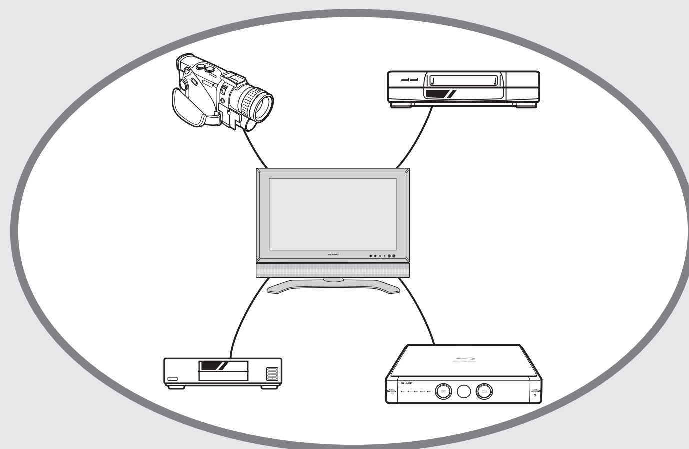
ビデオ2設定 / 視聴画面	デジタル固定、録画予約ともしていない場合		デジタル固定または録画予約している場合
	モニター出力	録画出力	
地上アナログ放送	地上アナログ放送	デジタル放送(最後に視聴したチャンネル)	デジタル放送(設定したチャンネル)
デジタル放送(地上デジタル、BS、CS)	デジタル放送(視聴画面と同じチャンネル)	デジタル放送(視聴画面と同じチャンネル)	
映像入力(ビデオ1)	ビデオ1入力	デジタル放送(最後に視聴したチャンネル)	
S2入力(ビデオ1)	映像は出力されません		
D4入力(コンポーネント)			
HDMI入力			
PC入力(DVI-I)			
電源スタンバイ時	出力されません	出力されません	



- デジタル放送録画出力端子から、デジタルメニュー画面、電子番組表、データ放送画面、字幕などの画面表示も出力されます。
- 有料放送を視聴･予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- 契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
- 番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると、予約ができません。
- 録画予約を選択した場合、録画開始2分前になると、選局、メニュー操作などのデジタルに関するリモコン操作を受けつけなくなります。また、予約録画の実行中もリモコン操作を受けつけません。操作を行う場合は、デジタルに関するリモコン操作をし、そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押して予約を解除してください。

BS103CHを
録画予約実行中のため、この操作はできません
予約を解除しますか?
する　しない

録画や再生などの機器の接続



ページ

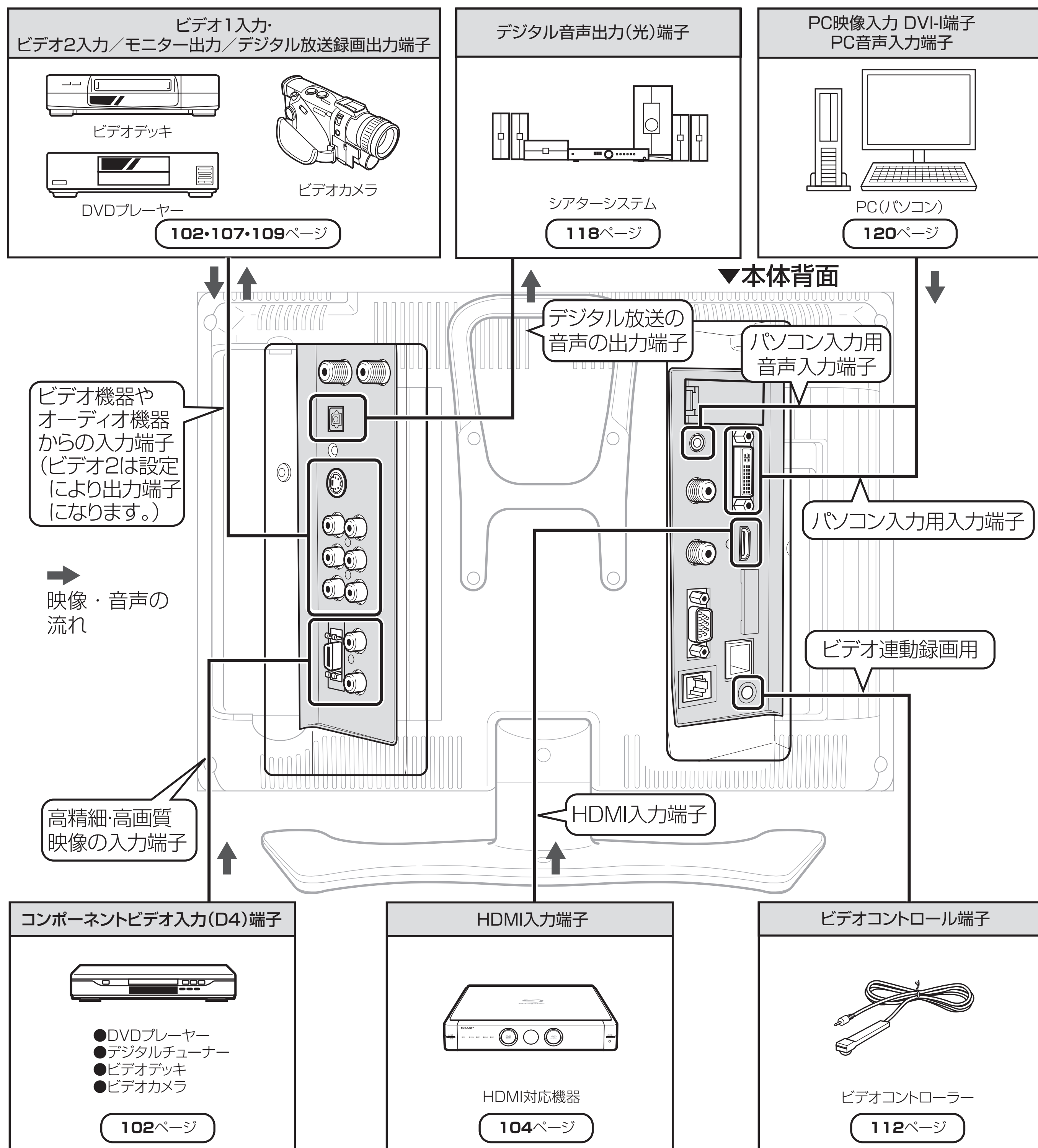
他の機器の接続について 100
接続できる機器 100
こんなことができます 101
ビデオやDVDを見る 102
ビデオ機器やDVDプレーヤーなどの接続のしかた . 102
ビデオやDVD機器の再生映像を見る 103
HDMI対応機器の映像を見る 104
HDMI端子付き機器の接続のしかた 104
HDMI対応機器の映像を見る 105
表示状態が最適にならないときは 106
ビデオカメラの映像を
ビデオデッキで録画する 107
接続について 107
録画の操作について 108
デジタル放送の番組を
ビデオデッキで録画する 109
接続について 109
録画の操作について 110
デジタル固定の設定 111
デジタル放送の番組をビデオコントローラー
で予約録画する（ビデオ連動録画） 112
接続について 112
ビデオコントローラーを使うための設定をする 113
他の機器を使って録画するための設定 ... 116
ビデオ2入力を録画用または入力用に設定する 116
外部機器のなまえを表示させる 117

ページ

音響機器をつないで音声を楽しむ..... 118
アナログ音声の音響機器を接続する 118
デジタル音声（光）の音響機器を接続する 118
デジタル放送音声出力（光）端子の設定について . 119
PC（パソコン）の画面を表示させる .. 120
接続について 120
DVI出力端子付きPC（パソコン）との接続
（デジタル接続） 120
RGB出力端子付きPC（パソコン）との接続
（アナログ接続） 120
PC（パソコン）の画面を表示する 121
PC入力対応表 122
入力解像度の選択について 122
手動で最適な画面に調整する 123
省エネ機能を設定する 124
PC画面の色温度を設定する 125
PC画面をカラーマネージメントで調整する 126
子画面機能を使う 127
子画面の表示位置を変える 127
PC（パソコン）で本機を制御する 128
PC（パソコン）による本機の制御について 128
接続のしかた 128
通信仕様 128
通信手順 128
RS-232Cコマンド一覧 129
通信内容 130
ポータブルオーディオ機器をつなぐ . 131
接続について 131
ポータブルオーディオ機器側の
接続する端子を設定する 132
ポータブルオーディオ機器の音声を
楽しみながら映像を表示する 132

他の機器の接続について

接続できる機器 接続クイックガイドの手順6



接続した機器を使うときは

- ビデオ1入力端子に接続した機器の再生画像を見たいときは、入力切換ボタンを押し、「ビデオ1」を選びます。

ビデオ1

接続した機器の名前を表示させるには

- ビデオ1入力端子に接続した機器がビデオデッキの場合、入力切換画面の表示を「ビデオ」に設定することもできます。(**117**ページ)

ビデオ

こんなことができます

	① 端子の形と呼び方	② 端子の詳細と接続ケーブル	画質など
コンポーネントビデオ入力	D(4)端子	・ビデオ機器側のD端子は、D1〜4の種類がありますが、1〜4の番号のいずれでも接続できます。	D4: より鮮明な高精細映像 D3: 高精細映像 D2: より鮮明な高画質映像 D1: 標準映像 高精細な映像入力に対応。 (D4〜1)
	音声端子（白 左－音声－右 赤）	・D端子は映像専用端子のため、音声は別に接続します。	
ビデオ1入力	S(2)端子	・ビデオ機器側のS端子は、S、S1、S2の種類がありますが、いずれの種類にも接続できます。	S映像入力に対応 (S映像:色ニジミの少ない標準映像)
	音声端子（白 左－音声－右 赤）	・S端子は映像専用端子のため、音声は別に接続します。	
ビデオ1入力 ビデオ2入力	映像・音声端子（黄 白 赤）	・映像と音声をそれぞれ別に接続します。	標準映像 (525i)
HDMI	HDMI入力端子	・映像と音声が1本のケーブルで接続できます。	デジタル放送などハイビジョン映像に対応。
DVI-I	PC入力(DVI-I)端子	・パソコンと接続できます。	VGA/SVGA/ XGA/SXGA
PC音声入力	音声端子	・音声ケーブル パソコンなどから音声信号を入力します。	——
コントロール	コントロール端子	・RS-232Cケーブル パソコンから本機を制御できます。	——

1 接続するビデオ機器側の端子の形を確認する
※ビデオ機器側の端子の番号は必ずしも本機のものと同じではありません。

2 本機とビデオ機器を専用のケーブルで接続する
※接続ケーブルは付属しておりません。市販品をお求めください。



入力切換の飛び越しを設定する(スキップ設定)

・本体やリモコンの入力切換ボタンを押したときに、接続していない入力や受信しない放送を飛び越して(スキップ)選ぶことができる機能です。

① メニュー画面から「本体設定」－「入力設定」を選び、決定を押す

② ▲▼で「スキップ設定」を選び、決定を押す

メニュー［本体設定…入力設定］	
スキップ設定	項目を選んで確定してください
ビデオ２設定	
	コンポーネント　しない
	ビデオ１　しない
	ビデオ２　しない
	ＨＤＭＩ　しない
	ＰＣ　しない
	地上アナログ　しない
	地上デジタル　しない
	ＢＳデジタル　しない
	ＣＳデジタル　しない

本体の入力/放送切換ボタンでは、テレビの放送(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル)も切り換えることができます。

③ ▲▼で項目を選ぶ

④ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

メニュー［本体設定…入力設定］	
スキップ設定	項目を選んで確定してください
ビデオ２設定	
	コンポーネント　しない
	ビデオ１　す　る
	ビデオ２　しない
	ＨＤＭＩ　しない
	ＰＣ　しない
	地上アナログ　しない
	地上デジタル　しない
	ＢＳデジタル　しない
	ＣＳデジタル　しない

ビデオやDVDを見る

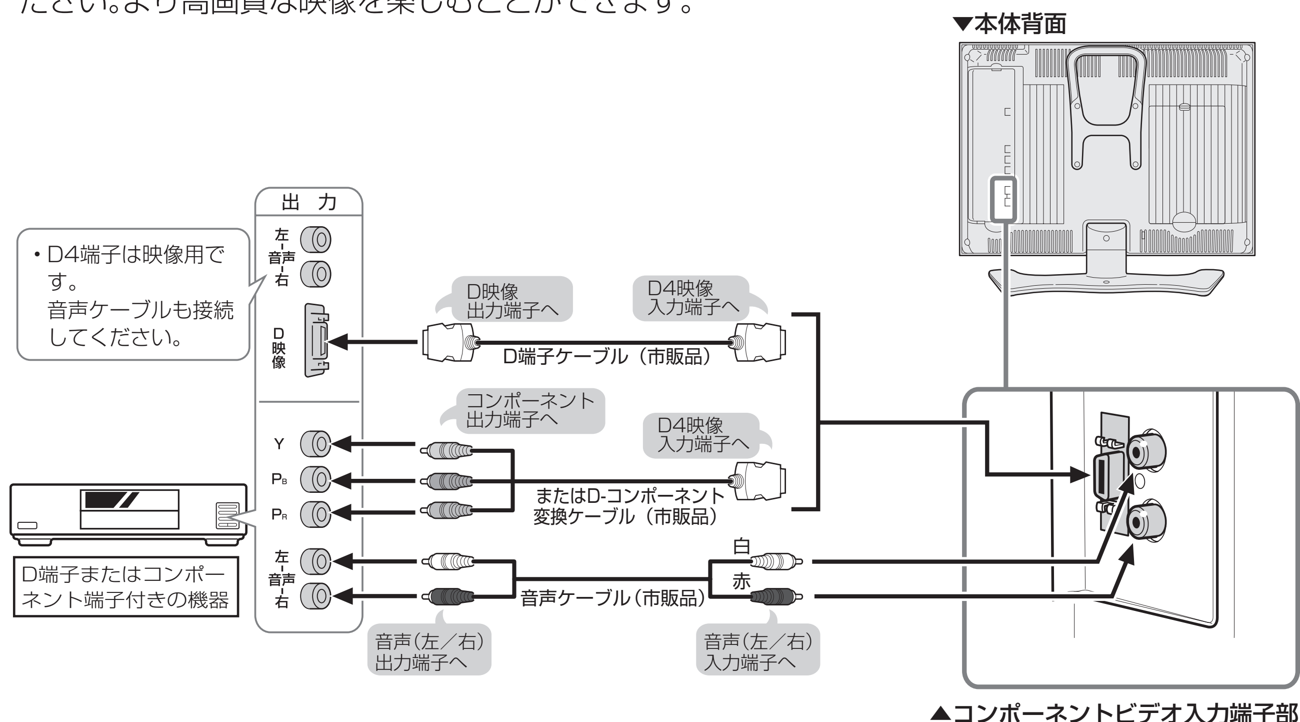
■ 本機はビデオ入力端子5系統を備えており、ビデオやDVDプレーヤーなどの外部再生機器を5台まで接続することができます。(HDMI接続のしかた…**104**ページ)
■ 接続する機器に応じて、それぞれの端子に合う接続ケーブルをご用意ください。

■接続上のご注意

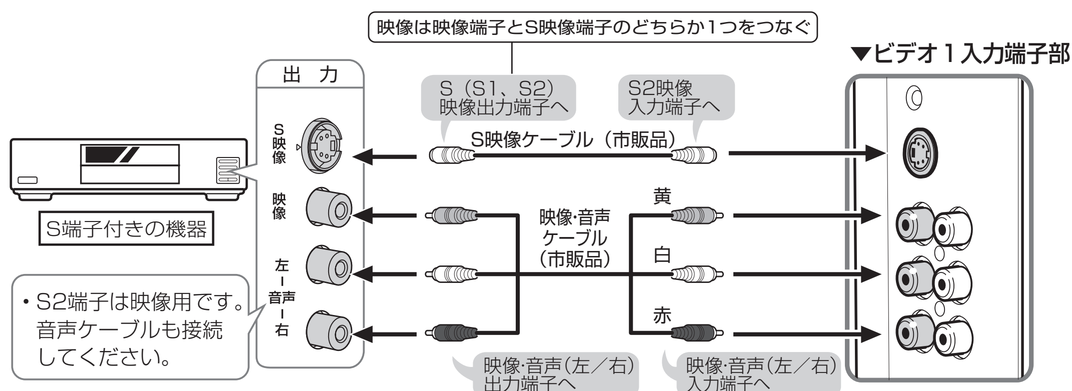
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っぱらずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源を切っておいてください。
- 接続した機器と本機の画像や音にノイズや雑音が出るときは、お互いを十分に離してください。

ビデオ機器やDVDプレーヤーなどの接続のしかた

■ DVDプレーヤーなどに、D端子、S端子などの高精細映像に対応した出力端子がついている場合は、その出力端子に合った接続をお選びください。より高画質な映像を楽しむことができます。



- D4端子、S2端子を使うときは、同じ入力の映像端子に接続する必要はありません。
- D4端子、S2端子などは高精細な画質で入力された映像を同じ画質で再現するための端子です。標準画質で入力された映像は同じ標準画質になります。



S2映像入力端子について
- S2映像入力端子は、映像端子(ビデオ映像端子)に対し、より高画質な映像で再生するためにS端子ケーブルを使って外部機器を接続するときの端子です。
- 本機のS2映像端子に外部機器のS映像出力端子を接続しても、映像を楽しむことができます。(S端子接続の場合、画面サイズ制御信号には対応していません。)

D4映像入力端子について
- 本機のD4映像入力端子は、D1(525i)、D2(525p)、D3(1125i)、D4(750p)の映像の入力に対応しています。

ビデオやDVD機器の再生映像を見る



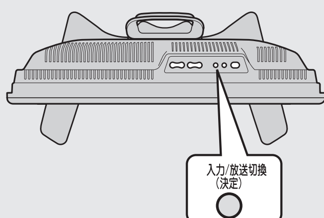
■ 各入力端子に接続した外部再生機器の映像を楽しむことができます。

■ また本体背面のコンポーネントビデオ入力(D4映像)端子にDVDプレーヤーなどの機器を接続して、より高画質の映像を楽しむことができます。
HDMI端子に接続するときは、**104**ページをご覧ください。

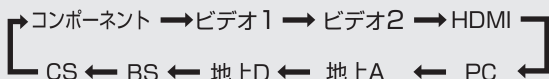
おしらせ
- 詳しくは、ビデオ機器やDVDプレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。
- DVDプレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。ビデオデッキを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。
- ビデオ2は端子の設定を「録画出力／モニター出力」に切り換えることができます。切換後は、入力切換ボタンでビデオ2は選べません。

本体天面操作部の入力/放送切換ボタンでも入力を切り換えられます。

▼本体天面



このときは次の順で切り換わります。

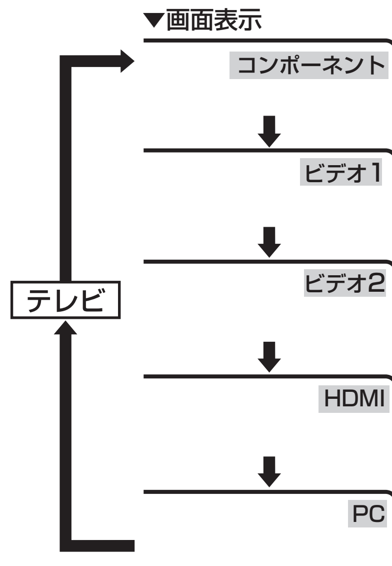


[例] ビデオ1入力端子に接続したビデオ機器の再生映像を見る

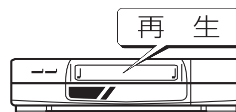
1 ビデオ機器の準備をする
① 本機背面のビデオ1入力端子にビデオデッキを接続し、電源を入れる
② 再生したいビデオテープを入れる

2 (入力切換)を押し、ビデオ1を選ぶ
・入力切換ボタンを押すごとに、以下のように画面が切り換わります。

▼画面表示



3 ビデオ機器を再生状態にする



HDMI対応機器の映像を見る

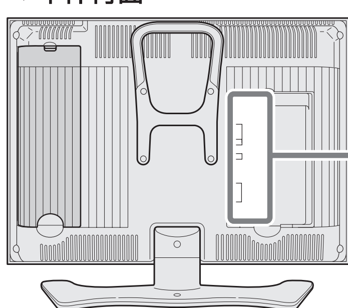
HDMI端子付き機器の接続のしかた

■ HDMI端子は、映像と音声の信号を1本のケーブルでつなぐことができる新しい規格の専用端子です。
■ HDMI対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「HDMI」を選びます。
■ HDMI対応機器を接続せず、「HDMI」を飛ばして入力切換をしたいときは、「入力スキップ設定」を「する」に設定します。（工場出荷時はHDMI対応機器を接続していなくても「HDMI」が選べるようになっています。）

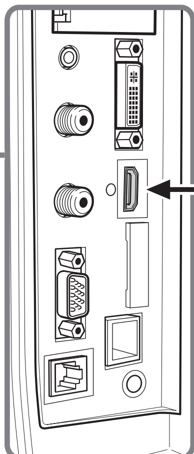
■ HDMI出力端子付きビデオ機器との接続

市販のHDMIケーブルを使って接続する

▼本体背面



▼HDMI入力端子部



HDMIケーブル（市販品）

HDMI入力端子へ

HDMI出力端子へ

HDMI対応機器



- **対応している映像信号**
  VGA、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）
- **対応している音声信号**
  種類：リニアPCM
  サンプリング周波数：48kHz／44.1kHz／32kHz

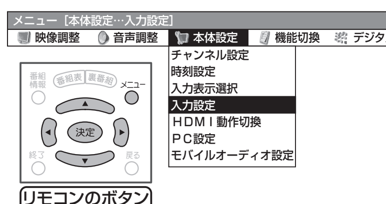
- HDMI、HDMIロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。

HDMI対応機器を接続しないとき
（入力スキップ設定）

・「HDMI」を飛ばして入力切換ができます。（工場出荷時は、HDMI対応機器を接続していなくても「HDMI」を選べるようになっています。）

① メニュー画面から「本体設定」ー「入力設定」を選び、決定を押す

メニュー［本体設定…入力設定］
映像調整 音声調整 本体設定 機能切換 デジタル
チャンネル設定
時刻設定
入力表示選択
入力設定
HDMI動作切換
PC設定
モバイルオーディオ設定



リモコンのボタン

② ▲▼で「スキップ設定」を選び、決定を押す

メニュー［本体設定…入力設定］
スキップ設定 ビデオ2設定
項目を選んで確定してください

コンポーネント	しない
ビデオ1	しない
ビデオ2	しない
HDMI	しない
PC	しない
地上アナログ	しない
地上デジタル	しない
BSデジタル	しない
CSデジタル	しない

③ ▲▼で「HDMI」を選び、決定を押す

④ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

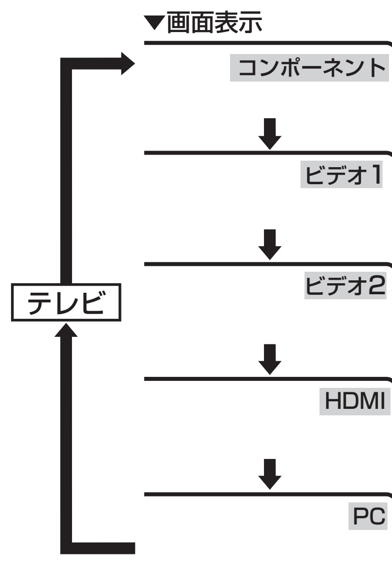
HDMI対応機器の映像を見る



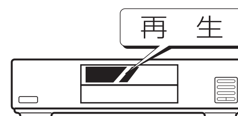
1 HDMI対応機器の準備をする 本機背面のHDMI端子にHDMI対応機器を接続し、電源を入れる

2 入力切換を押し、「HDMI」を選ぶ

・入力切換ボタンを押すごとに、以下のように画面が切り換わります。



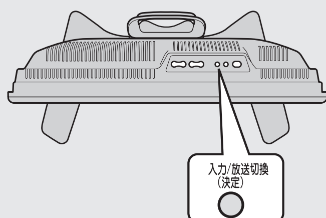
3 HDMI対応機器を再生状態にする



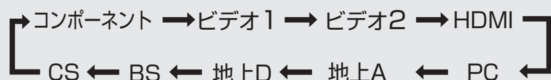


・ビデオ 2 は端子の設定を「録画出力／モニター出力」に切り換えることができます。切換後は、入力切換ボタンでビデオ 2 は選べません。

本体天面操作部の入力/放送切換ボタンでも入力を切り換えられます。



このときは次の順で切り換わります。



HDMI対応機器の映像を見る(つづき)

表示状態が最適にならないときは

■ DVI対応機器、HDMI対応機器をHDMI端子に接続した場合、「HDMI動作切換」を設定してください。

色空間の設定

- RGB：赤(R)緑(G)青(B)で映像を表示する形式
- YCbCr：明暗を表す輝度信号(Y)と色を表す色差信号(CbCr)で映像を表現する形式

※ HDMI対応機器をHDMI端子に接続した場合、設定に関係なく、自動で動作します。

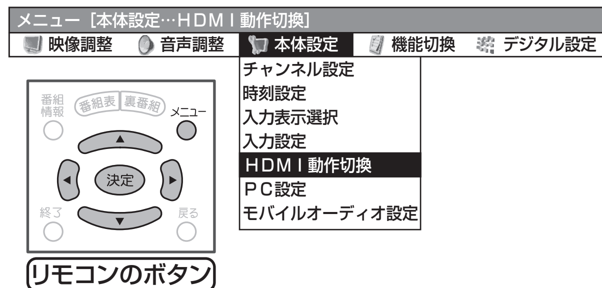
カラーマトリクスの設定

- カラーマトリクスは色空間がYCbCrの場合のみ働きます。通常は「自動」に設定してください。
- 色が少し違うときは「モード１」「モード２」を選択すると若干変えることができます。



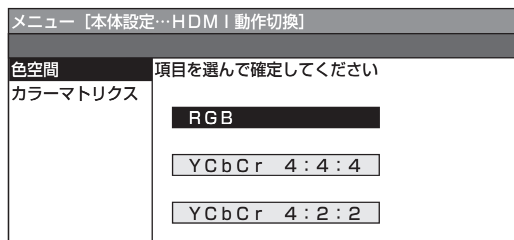
1 入力切換 ○ で「HDMI」を選ぶ

2 メニュー画面から「本体設定」ー「HDMI動作切換」を選び、(決定)を押す



「色空間」を選んだ場合

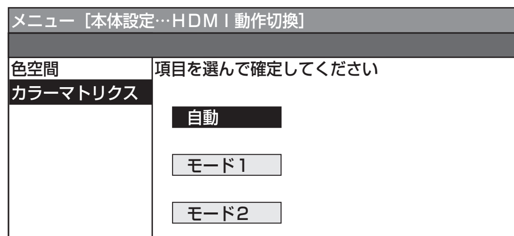
3 (▲▼◀▶)で「色空間」を選び、(決定)を押す



4 (▲▼◀▶)で「設定値」を選び、(決定)を押す

「カラーマトリクス」を選んだ場合

3 (▲▼◀▶)で「カラーマトリクス」を選び、(決定)を押す



4 (▲▼◀▶)で「自動」「モード１」「モード２」のいずれかを選び、(決定)を押す

操作終了する場合は

メニュー ○ または 終了 ○ を押し、通常画面に戻す

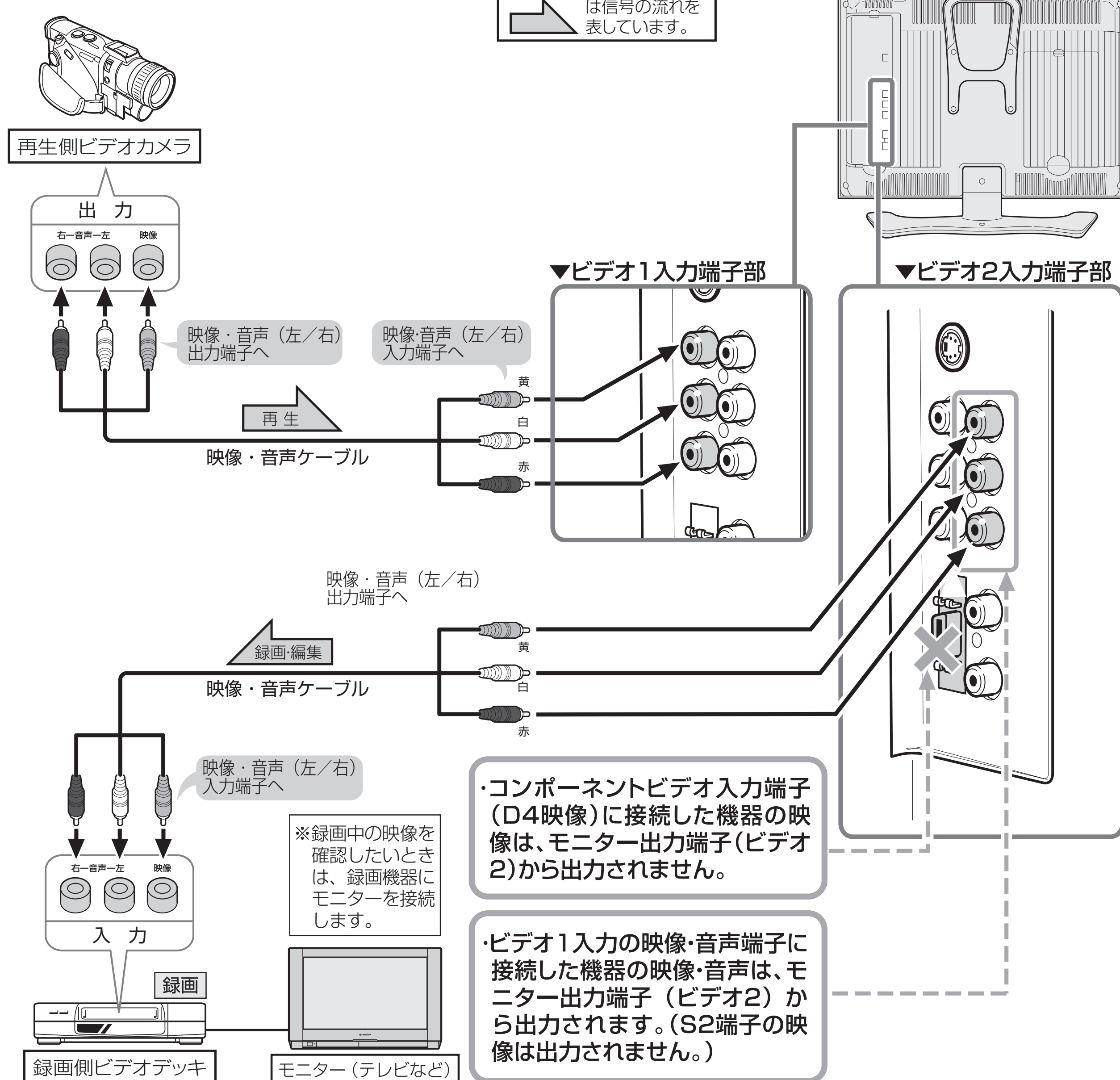
- １つ前に戻る場合は 戻る ○ を押してください。

ビデオカメラの映像をビデオデッキで録画する

接続について

[例] 本機背面のビデオ1入力に接続したビデオカメラの映像を、モニター出力端子(「モニター出力／音声固定」に設定)につないだビデオデッキに録画する

接続のしかた



·コンポーネントビデオ入力端子（D4映像）に接続した機器の映像は、モニター出力端子(ビデオ2)から出力されません。

·ビデオ1入力の映像·音声端子に接続した機器の映像·音声は、モニター出力端子（ビデオ2）から出力されます。(S2端子の映像は出力されません。)

ビデオ2入力端子について

- メニュー設定により「入力」「モニター出力(音声固定または音声可変)」「録画出力」を切り換えて使います。予約録画中、デジタル固定中は、「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定していても「録画出力」になります。
- **モニター出力(固定または可変)として使う場合**
  S2映像またはD4映像入力端子から入力された映像信号は、モニター出力から出力されません。(音声のみ出力されます。)
- **録画出力として使う場合**
  デジタル放送を録画するときに使います。
  デジタル放送のハイビジョン画質(1125i)の映像は、標準画質(525i)に変換して出力します。したがって、接続されたビデオデッキでは標準画質で録画されます。

ビデオカメラの映像をビデオデッキで録画する（つづき）

録画の操作について



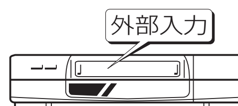
1 **ビデオ2入力をモニター出力(音声固定または音声可変)に切り換える**

- ビデオ2入力をモニター出力に切り換えるための「ビデオ2入力端子の設定」を行ってください。（**116**ページ）

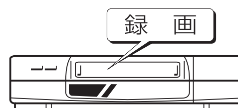
2 **（入力切換）を押し、画面を「ビデオ1」に切り換える（103ページ参照）**



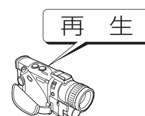
3 **モニター出力に接続しているビデオデッキの入力切換を「外部入力」にする**



4 **モニター出力に接続しているビデオデッキを録画状態にする**



5 **ビデオ1入力に接続したビデオカメラを再生状態にする**





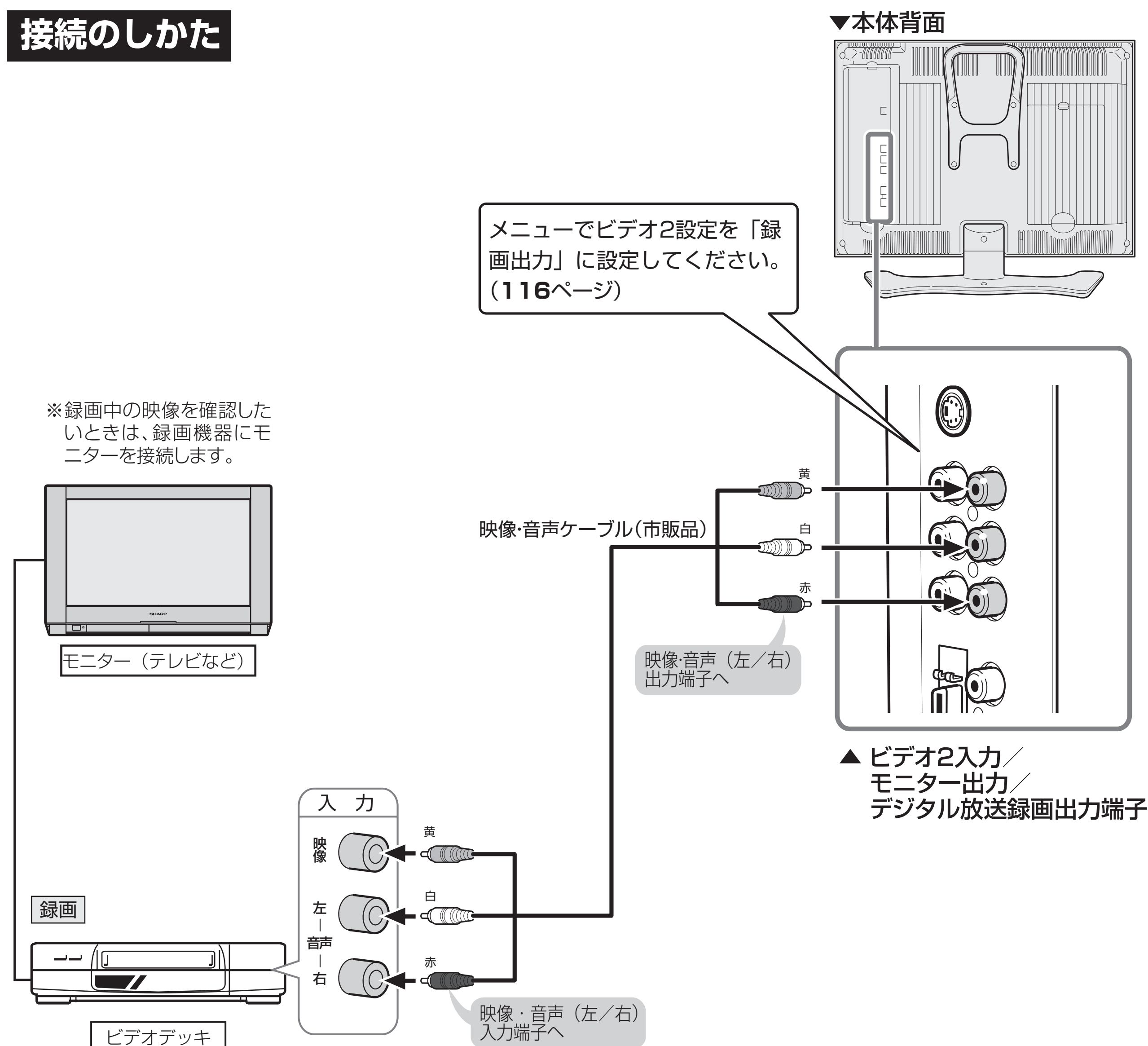
- 接続する機器の操作については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ビデオ2設定（**116**ページ）を「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定しても、D4映像端子とS2映像端子から入力された映像信号は、モニター出力から出力されません。(音声は出力されます。)
- あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する

接続について

■ 本機背面の録画出力端子にビデオデッキなどの録画機器を接続して、デジタル放送を録画することができます。

接続のしかた



おしらせ

- 録画出力（ビデオ2設定を「録画出力」に設定時）からは、デジタル放送のハイビジョン画質（1125i）の映像を標準画質（525i）に変換して出力します。したがって、**接続された録画機器では標準画質で録画されます。**
- 番組により、録画･録音が制限されている場合などがあります。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

録画機器に外部自動録画機能（シンクロ予約機能）がある場合

- 本機は電源が入っていると、デジタル放送録画出力端子から、常にデジタル放送が出力されます。そのため、録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）が設定されている場合、テレビの電源を入れると自動的に録画機器で録画が始まります。不要な録画を避けるためには、録画予約するとき以外は、録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を設定しないでください。

デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する(つづき)

録画の操作について

■ デジタル放送は、チャンネルを固定して録画することができます。(デジタル固定…**111**ページ)

■ デジタル放送は、ビデオコントローラーで予約録画することができます。(ビデオ連動録画…**112**ページ)



録画出力される信号について

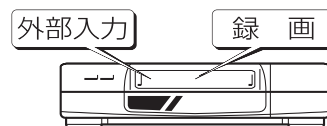
ビデオ2設定を「録画出力」に設定するとビデオ2入力/モニター出力/デジタル放送録画出力端子からは、デジタル放送の信号のみ出力されます。

[例] NHKハイビジョンの番組を録画するとき

1 ビデオ2入力を録画出力に切り換える

- ビデオ2入力を録画出力に切り換えるためビデオ2設定を行ってください。(**116**ページ)

2
① BS を押し、BSデジタル放送(テレビ)を受信する
② チャンネルボタン 3 を押し、NHKハイビジョンを選局する



3 ビデオデッキを外部入力に切り換え、録画状態にする

外部入力　録　画



- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。



- 録画をするビデオデッキの入力切換えや操作方法など、詳しくはビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- デジタル放送を録画しながら、地上アナログ放送などの裏番組を見るときは、デジタル固定を「する」に設定します。(**111**ページ参照)

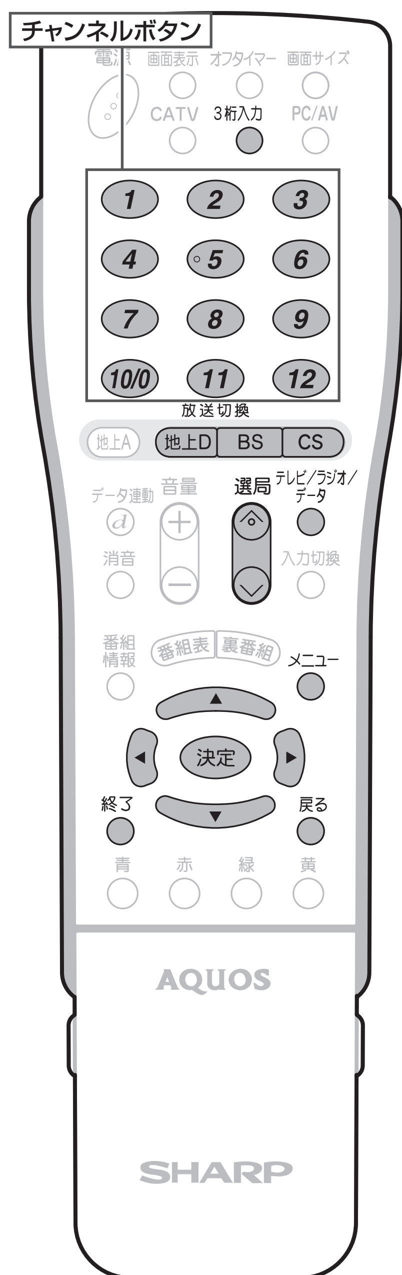
デジタル固定の設定

■「デジタル固定」とは、現在受信しているデジタル放送のチャンネルに固定する機能です。

操作の前に

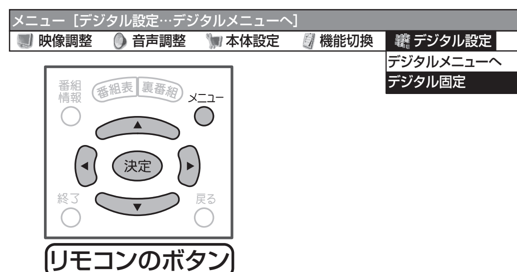
こんなときに便利です

- デジタル放送の番組を録画しているとき、誤ってチャンネルを変えてしまうのを防ぐことができます。
- デジタル放送の番組を録画しながら地上アナログ放送のチャンネルの裏番組を視聴したり、ビデオ機器の再生映像を楽しんだりすることができます。
- リモコンで電源を「切」(電源待機状態)にしても、録画出力からデジタル放送の映像・音声が出力されるので、録画を続けることができます。

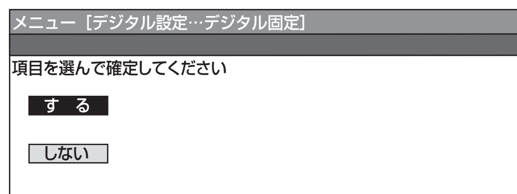


1 固定したいデジタル放送のチャンネルを選局する

2 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタル固定」を選び、決定を押す



3  で「する」を選び、決定を押す



- 視聴中のデジタル放送のチャンネルに固定されます。

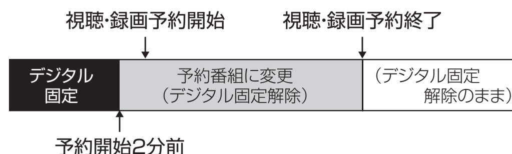
操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

おしらせ

- デジタル固定時は、デジタル放送関連の操作(デジタル放送の選局、メニュー・番組情報・番組表の表示等)ができません。
- デジタル固定中に視聴・録画予約時間の2分前になると、デジタル固定が自動的に解除されます。また、視聴・録画予約が終了してもデジタル固定は解除されたままとなります。



- 予約録画実行中は、デジタル固定にできません。



デジタル放送をビデオデッキで録画する場合

- 「デジタル固定」または「ビデオ連動録画」(**112**ページ)で録画することをおすすめします。このときは、ビデオ2設定を「録画出力」に設定してください。(**116**ページ)

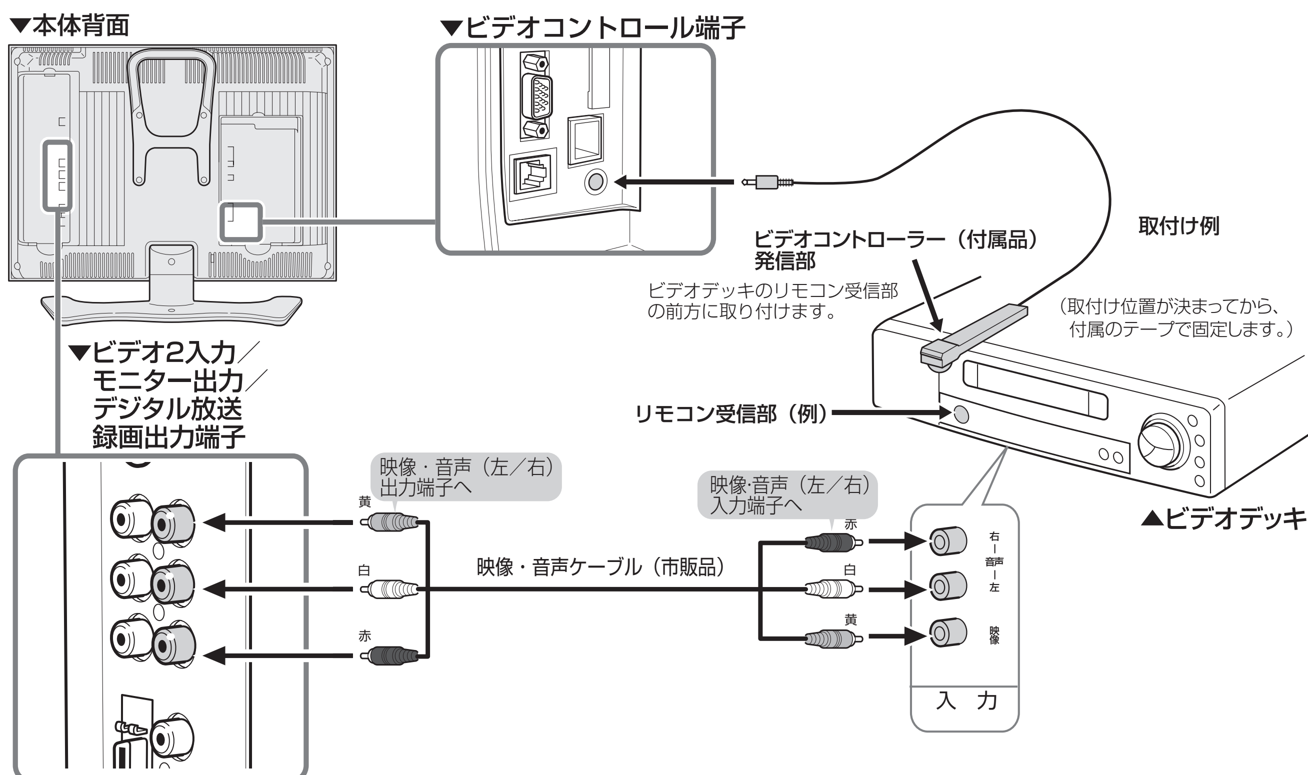
デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する(ビデオ連動録画)

接続について

ビデオコントローラーを使うと、予約した時刻にビデオコントローラーからビデオデッキにリモコン信号が送信され、ビデオデッキの電源の入／切や録画の開始／停止を行い、本機の予約機能と連動してデジタル放送の番組を録画(ビデオ連動録画)することができます。この場合、ビデオデッキの予約設定は必要ありません。

※ ビデオデッキの機種によっては、リモコン信号が異なるため動作しない場合があります。そのときは、ビデオコントローラーは使用できません。また、ビデオデッキ内蔵型テレビにも録画できません。

(ビデオコントローラーと映像・音声ケーブルをつなぎます)



機種番号について

■ メーカーにより複数のリモコン信号を採用しており、つぎの機種番号で区分されます。

メーカー	機種番号
シャープ	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8
アイワ	1, 2, 3, 4
NEC	1, 2, 3, 4
サンヨー	1, 2, 3, 4
ソニー	1, 2, 3, 4, 5, 6
東芝	1, 2, 3, 4, 5, 6
ビクター	1, 2, 3, 4
日立	1, 2, 3
フナイ	1
松下	1, 2, 3, 4, 5, 6
三菱	1, 2, 3, 4
パイオニア	1, 2, 3

工場出荷時の設定：未設定

ビデオコントローラー取付けの際のご注意

- リモコン受信部の位置は、ビデオデッキのメーカーや機種によって異なります。一般的には、液晶表示部に隣接して丸いものがうすく見えます。
- ビデオコントローラーの発信部がビデオデッキのリモコン受信部に確実に向いていることをご確認ください。
- ビデオコントローラーを取り付けるときは、はじめから任意の位置に固定しないで、**113**～**115**ページ「ビデオ連動録画設定」のテストでビデオデッキの電源が「入」になる位置を探し、その位置に固定してください。

ビデオコントローラーを使うための設定をする

・ビデオ連動録画設定が必要なのは初回のみです。（ただし接続している機器を変更したときは、再度設定が必要です。）
・ビデオ連動録画できるのは、デジタル放送のみです。地上アナログ放送、CATV放送などはビデオ連動録画ができません。

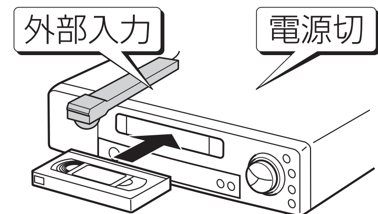
操作の前に

・**録画出力信号について**
ビデオ連動録画設定で、リモコン信号が異なり動作しない場合でも、録画出力端子からは、映像と音声信号が出力されます。（この場合は録画する機器側で録画予約設定を行ってください。）
・**ビデオデッキの準備について**
ビデオデッキ側は起動時に選局しているチャンネルの映像を録画しますので、外部入力チャンネルに切り換えた上で電源を「切」にして待機してください。
他のチャンネルでのタイマー録画が先に実行されると外部チャンネルが変更されてしまい、他のチャンネルが録画されます。



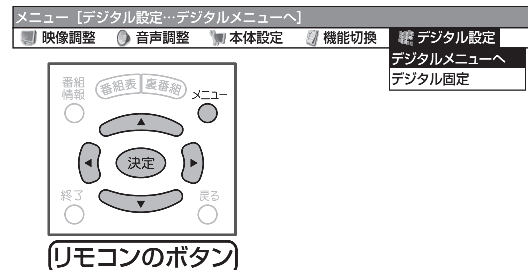


1 ビデオデッキの準備をする
① 本機につなぐ（112ページ参照）
② ビデオコントローラーを取り付ける（112ページ参照）
③ 外部入力に切り換える
④ 録画用ビデオテープを入れる
⑤ ビデオのリモコンで電源を「切」にする

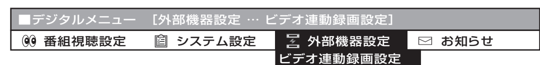


2 ビデオ2入力端子の設定を「録画出力」に切り換える（116ページ参照）

3 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す



4 デジタルメニュー画面で「外部機器設定」ー「ビデオ連動録画設定」を選び決定を押す



次ページへつづく

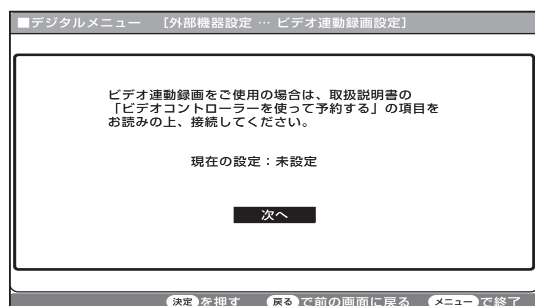
操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す
• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

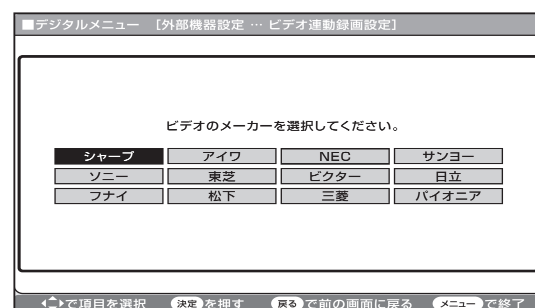
デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する(ビデオ連動録画)(つづき)

5 ① **ビデオコントローラーの接続を確認する**

② **「次へ」で決定を押す**

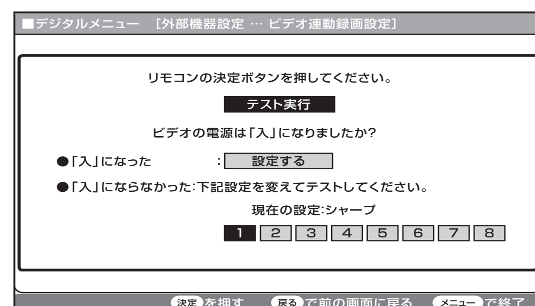


6 **お使いのビデオデッキのメーカーを(カーソル)で選び、決定を押す**



- 外部自動録画機能(シンクロ予約機能)を使用して録画する場合、「シャープ」を選択してください。
  ⇨手順**10**の②に進みます。(ビデオデッキの電源が入らなくてもかまいません。)ビデオコントローラーは外します。
- 該当するビデオメーカーがない場合は、「シャープ」を選択してください。
  ⇨手順**10**の②に進みます。(ビデオデッキの電源が入らなくてもかまいません。)ビデオコントローラーを外し、ビデオ連動予約を行う際はビデオデッキにもタイマー予約を設定してください。

7 **「テスト実行」で決定を押し、テストを開始する**

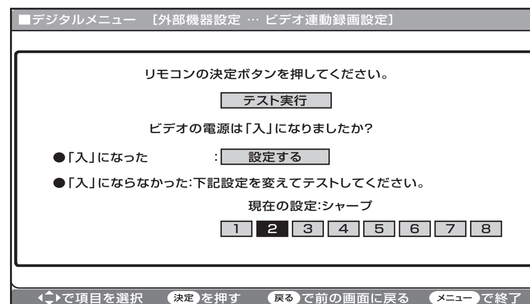


テストの結果
- ビデオデッキの電源が「入」になったとき(正常)
  ⇨手順**10**に進みます。
- ビデオデッキの電源が「入」にならなかったとき
  ⇨ビデオデッキの接続、ビデオコントローラーの取付け、メーカーを確認し、手順**8**に進みます。

8 ① **(カーソル)でカーソルを機種番号の欄に移動する**

② **(カーソル)でメーカーの機種番号を選び、決定を押す**

- **112**ページ左下にある「機種番号について」の表を参考に機種番号を選んでください。機種番号が複数あるメーカーの場合は、お使いのビデオデッキが操作できるようになるまで手順**8・9**をくり返してください。



次ページへつづく



- ビデオコントローラーの取付け位置が適切でないために、ビデオデッキの電源が「入」にならないことがあります。その場合は、手順**8・9**でテストをくり返しながらビデオデッキの電源が「入」になる位置を見つけ、その位置にビデオコントローラーを固定してください。

9 決定を押し、テストを実行する

- テストの結果、該当する機種番号がない場合は「1」を選択し、手順**10**の②に進みます。(ビデオデッキの電源が入らなくてもかまいません。)ビデオコントローラーを外し、ビデオ連動予約を行う際はビデオデッキにもタイマー予約を設定してください。

10 ① ビデオデッキの電源が「入」になったことを確認する

② 「設定する」で決定を押す

- これでビデオ連動録画の設定は完了です。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は戻る を押してください。

設定が終了したら、再度ビデオデッキの電源を「切」にします。

- 予約した時刻になると、ビデオデッキの電源が入り、録画が開始されます。
- 録画予約のしかたについては、**92～96**ページをご覧ください。



- ビデオコントローラーのテストで、どの機種番号を選んでもビデオデッキの電源が「入」にならない場合は、ビデオコントローラーの発信部がビデオデッキのリモコン受信部に確実に向いているか、再度ご確認ください。
- **ビデオ連動録画設定が必要なのは初回のみで、つぎに予約するときは、再設定の必要はありません。**

他の機器を使って録画するための設定

ビデオ2入力を録画用または入力用に設定する

■ 本機背面のビデオ2入力端子は、録画用と入力用に使い分けることができます。

操作の前に

- **録画出力**
  デジタル放送を録画するときに選びます。
- **モニター出力／音声固定**
  音声出力端子から出力される音量レベルは一定で、スピーカーの音量を調整しても端子の出力レベルは変化しません。
- **モニター出力／音声可変**
  スピーカーからは音声が出ません。音声出力端子から出力される音量レベルを、音量ボタンで調整することができます。

ビデオやDVDを見るときの設定

- **ビデオ2入力**（工場出荷時の設定）
  ビデオ再生機器をつなぐなど、入力端子として使うときに選びます。



•モニター出力／録画出力される映像信号について

	モニター出力	録画出力
地上アナログ放送	○	×
デジタル放送	○	○
ビデオ入力	○	×
コンポーネント入力	×	×
S2入力（ビデオ1）	×	×
HDMI	×	×
DVI-I	×	×

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

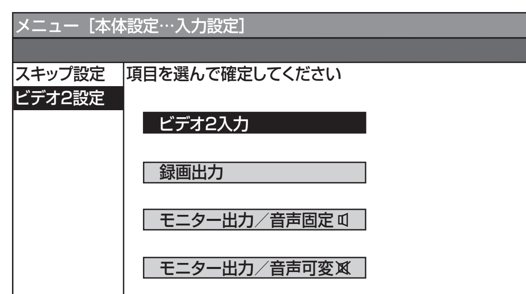
- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

1 **メニュー画面から「本体設定」ー「入力設定」を選び、決定を押す**



リモコンのボタン

2 **で「ビデオ2設定」を選び、決定を押す**



3 **で「ビデオ2入力」「録画出力」「モニター出力／音声固定」「モニター出力／音声可変」のいずれかを選び、決定を押す**

- 「モニター出力／音声可変」に設定すると、音量を調整したとき、次のような音量表示が画面に表示されます。





- 録画をするビデオデッキの入力切換えや操作方法など、詳しくはビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- デジタル放送を録画するときは「デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する」（**109**ページ）、「デジタル放送の番組をビデオコントローラーで予約録画する（ビデオ連動録画）」（**112**ページ）をご覧ください。
- テレビチャンネルを切り換えると、モニター出力端子から出力される映像も変わってしまいます。
- オンタイマー（**152**ページ）のチャンネル設定を「ビデオ2」にしたときは、「ビデオ2」の設定はできません。

外部機器のなまえを表示させる

■ ビデオ入力やコンポーネントビデオ入力、HDMI入力、PC入力(DVI-I)に接続している外部機器に合わせて、表示される機器の名称を選択することができます。

表示できる名称について

コンポーネントビデオ入力

コンポーネント	HDD
D端子	BD
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

ビデオ1入力

ビデオ1	HDD
入力1	CS
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

ビデオ2入力

ビデオ2	HDD
入力2	CS
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

HDMI入力

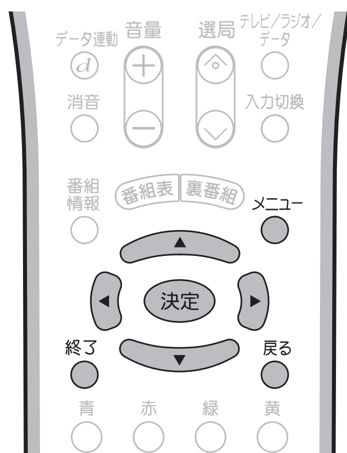
HDMI	HDD
DVR	BD
DVD	PC
ビデオ	ゲーム

PC入力(DVI-I)

PC
RGB

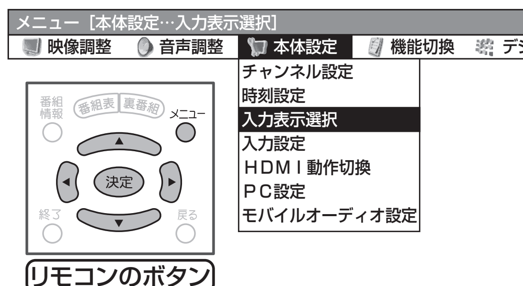


ゲーム機との接続について
- 光線銃などを使い、画面を標的にするゲームは使用できません。



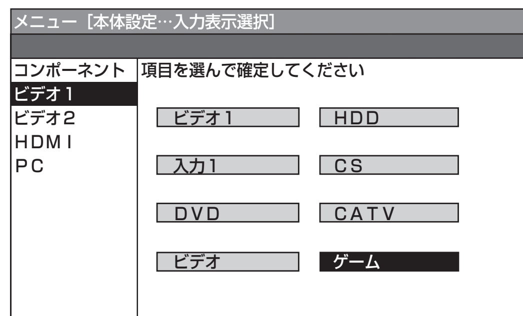
[例] ビデオ1の表示を「ゲーム」に変える

1 メニュー画面から「本体設定」ー「入力表示選択」を選び、(決定)を押す



2 (▲▼)で「ビデオ1」を選び、(決定)を押す

3 (◀▶▲▼)で「ゲーム」を選び、(決定)を押す



操作終了する場合は

(メニュー) または (終了) を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

音響機器をつないで音声を楽しむ

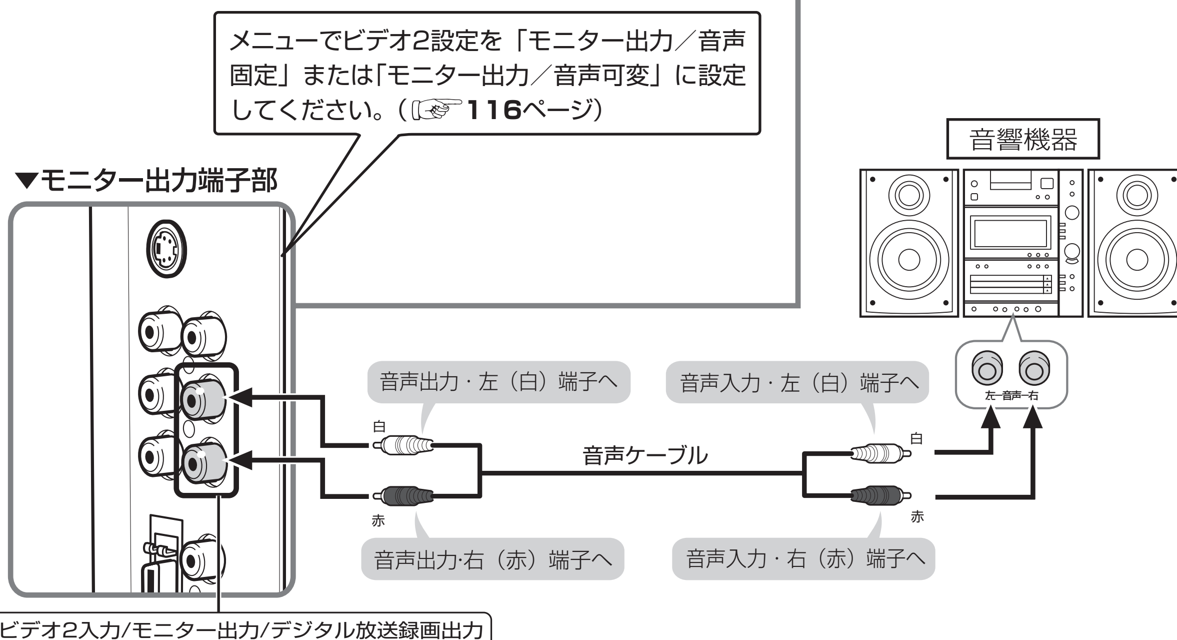
アナログ音声の音響機器を接続する

■ 本体背面のモニター出力端子(「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定時)に、お手持ちの音響機器をつないで音声を楽しむなどの使いかたができます。



- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- モニター出力の音声端子(「モニター出力」に設定時)から出力される音声の出力レベルを「音声固定」にするか「音声可変」にするか選択することができます。操作のしかたなど、詳しくは**116**ページをご覧ください。

▼本体背面

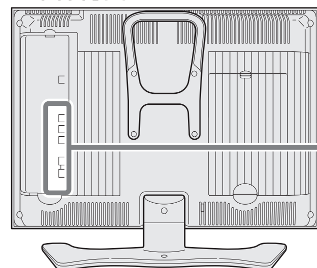


デジタル音声(光)の音響機器を接続する

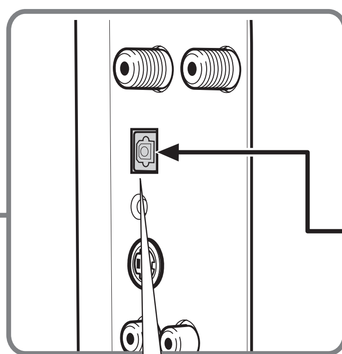
■ デジタル音声ケーブルを使って、「デジタル音声入力(光)端子」のある音響機器と接続すると、デジタル放送の音声を高音質で録音できます。

録音するとき

▼本体背面



▼デジタル放送音声出力(光)端子



デジタル音声設定を「PCM」にします。☞ **119**ページ

▼音響機器

デジタル録音できるのは、サンプリング周波数32kHz、48kHzの両方に対応したデジタル入力端子付き音響機器に限ります。
例）MDレコーダーの場合：
サンプリングレートコンバータ内蔵型

デジタル放送音声出力（光）端子へ　デジタル音声入力（光）端子へ

デジタル音声ケーブル（市販品）
※接続する音響機器の端子に合ったものをお選びください。

角形プラグ

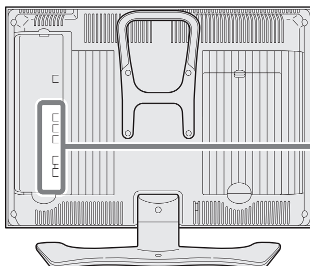
<例>ポータブルMDレコーダー
※録音、再生のしかたについては、接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。

次ページへつづく

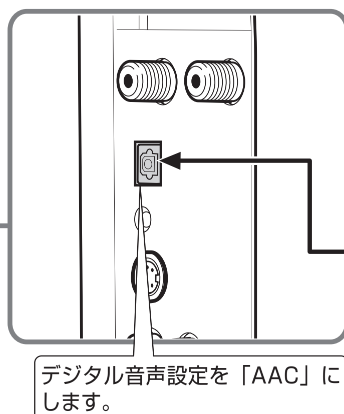
■ また、本機のデジタル放送音声出力(光)端子は、MPEG2 AAC音声フォーマットを出力することができます。AAC対応の音響機器を接続すると、サラウンド放送の番組を迫力ある音声で楽しめます。

サラウンド音声を楽しむとき

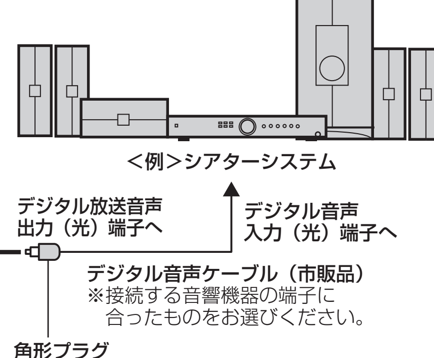
▼本体背面



▼デジタル放送音声出力(光)端子



▼AAC対応音響機器



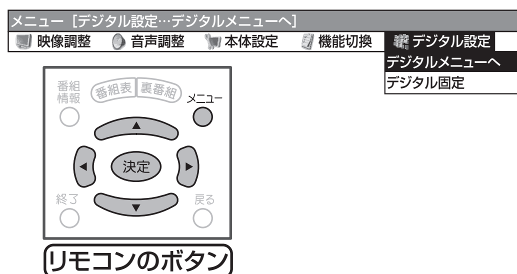
デジタル音声設定を「AAC」にします。

デジタル放送音声出力(光)端子の設定について

■ 本体背面のデジタル放送音声出力(光)端子の出力信号形式を、接続する音響機器に合わせて選択できます。

- 接続する機器がAAC／PCMの自動切換えに対応していない場合は、機器側の設定を手動で切り換えてください。
- デジタル放送音声出力(光)端子からは、デジタル放送音声以外は出力されません。
- 「AAC」に設定した場合、字幕放送や一部のデータ放送の音声が出力されません。

1 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

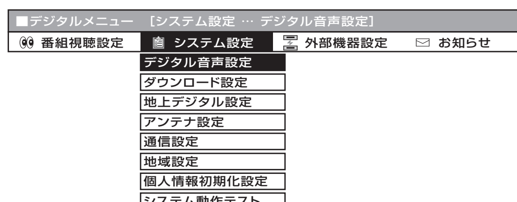


リモコンのボタン

2

① ◀▶で「システム設定」を選ぶ

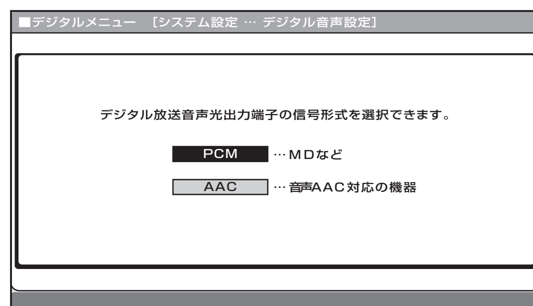
② ▲▼で「デジタル音声設定」を選び、決定を押す



3 接続する機器に合わせて「PCM」または「AAC」を▲▼で選び、決定を押す

「PCM」……… 音声AACに対応していない音響機器(例. MDレコーダー、MDコンポなど)に接続するとき

「AAC」……… 音声AAC対応のAVアンプなどに接続するとき



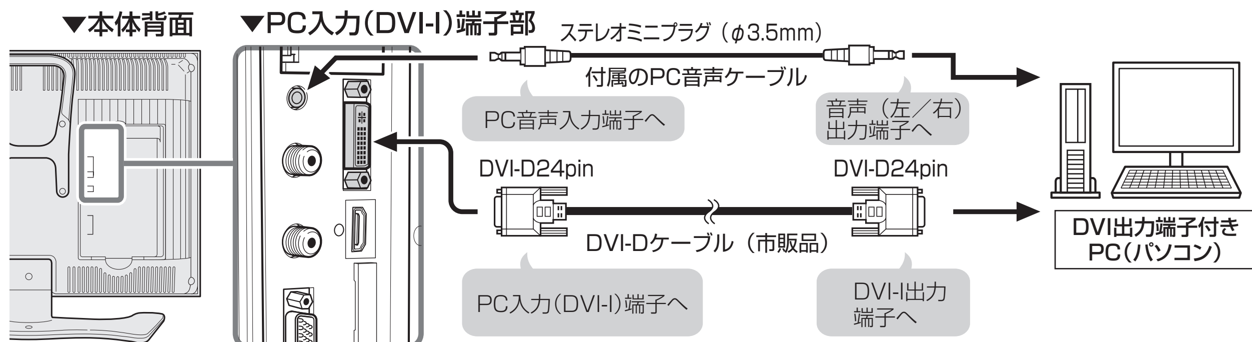


- 詳しくは、接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続する前に本機と音響機器の電源を切ってください。
- 本機では、常にデジタル放送の音声がデジタル放送音声(光)端子から出力されます。
- デジタル音声設定を「AAC」にしているとき、字幕放送やデータ放送の一部の音声は、本機のデジタル放送音声出力(光)端子から出力されません。
- 番組により録音･録画が制限されている場合があります。
- 一部のラジオ放送は、デジタル録音することができません。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

PC(パソコン)の画面を表示させる

接続について

DVI出力端子付きPC(パソコン)との接続(デジタル接続)

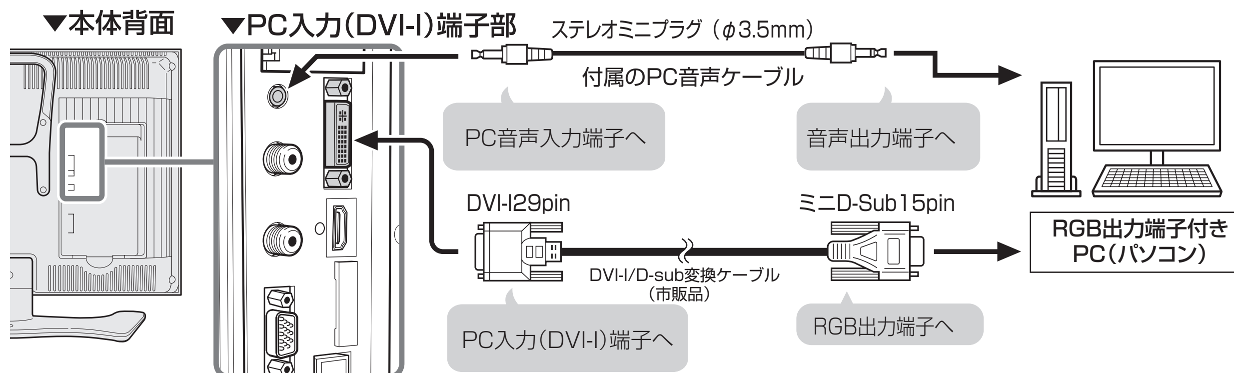


DVI-Iケーブルの取扱いについて

①端子とプラグの形状を合わせて差し込む。

②両端のネジでしっかりと固定する。

RGB出力端子付きPC(パソコン)との接続(アナログ接続)

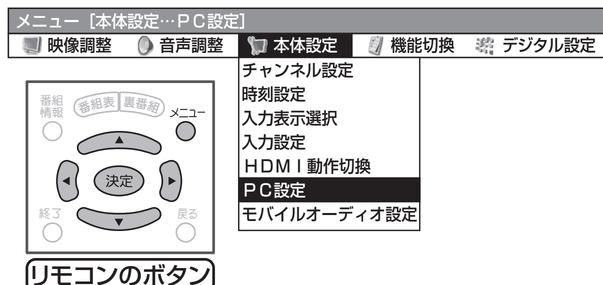


ヒント

PC入力(DVI-I)端子に接続した機器に合わせて端子を設定する

- PC(パソコン)接続時の入力対応信号については、**122**ページの「PC入力対応表」をご覧ください。
- 対応された信号で正しく表示されない場合は、下の手順に従い、接続した信号に合わせて、「PC設定」の「入力信号」を「アナログ」または「デジタル」に設定してください。通常は「自動」のままでかまいません。

①メニュー画面から「本体設定」ー「PC設定」を選び、決定を押す



②（上下）で「入力信号」を選び、決定を押す

③（上下）で「PC入力(DVI-I)」に接続した機器を選び、決定を押す

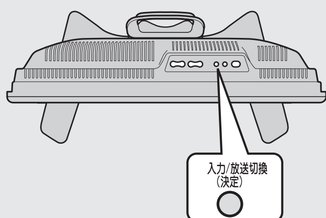
入力信号	項目を選んで確定してください
解像度	
水平位置 ［ 90］	自動
垂直位置 ［ 60］	
クロック周波数	デジタル
クロック位相	
リセット	アナログ

PC(パソコン)の画面を表示する

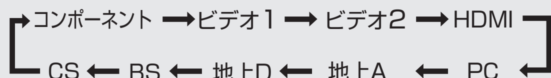


本体天面操作部の入力/放送切換ボタンでも入力を切り換えられます。

▼本体天面

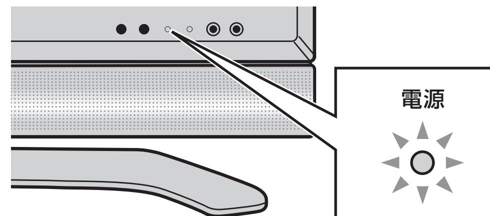



このときは次の順で切り換わります。



1 PC（パソコン）を接続後、本機の電源を入れる

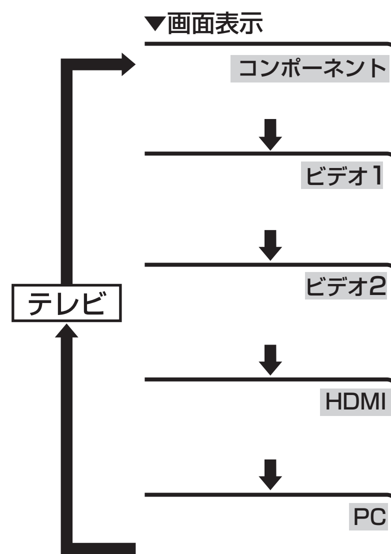
（本体天面の電源スイッチまたはリモコンの電源ボタンを押す）
電源が入ると電源ランプが緑色に点灯します。



2 PC/AV または 入力切換 を押し、PC 画面を表示する

・入力切換ボタンを押すごとに、以下のように画面が切り換わります。

▼画面表示



3 PC（パソコン）を起動する

・テレビ画面に PC（パソコン）の画面が表示されます。（起動中の画面は周波数が異なるため、表示されない場合があります。PC（パソコン）の画面に関する各設定は **122** ～ **127** ページをご覧ください。）

おしらせ

・ビデオ 2 は端子の設定を「録画出力／モニター出力」に切り換えることができます。切換後は、入力切換ボタンでビデオ 2 は選べません。

PC入力対応表

■対応信号タイミング

画面解像度		水平周波数(KHz)	垂直周波数(Hz)	ドット周波数(MHz)	アナログ	デジタル
VESA	640×480	31.5	60	25.175	○	○
		37.9	72	31.5	○	○
		37.5	75	31.5	○	○
	800×600	35.1	56	36.0	○	−
		37.9	60	40.0	○	○
		48.1	72	50.0	○	○
		46.9	75	49.5	○	○
	1024×768	48.4	60	65.0	○	○
		56.5	70	75.0	○	○
		60.0	75	78.75	○	○
	1280×768	47.8	60	79.5	○	○
	1360×768	47.7	60	85.5	○	○
US TEXT	720×400	31.5	70	28.3	○	○

おしらせ

- PC(パソコン)の入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、**134**ページ**「画面サイズについて」**をご覧ください。
- 左記対応表の信号についても対応していない場合があります。

入力解像度の選択について

■ アナログPC入力時、入力信号によっては画面が正しく表示されない(縦横比が正しく表示されない、一部が切れるなどの)場合があります。この場合、入力解像度を手動で選択してください。

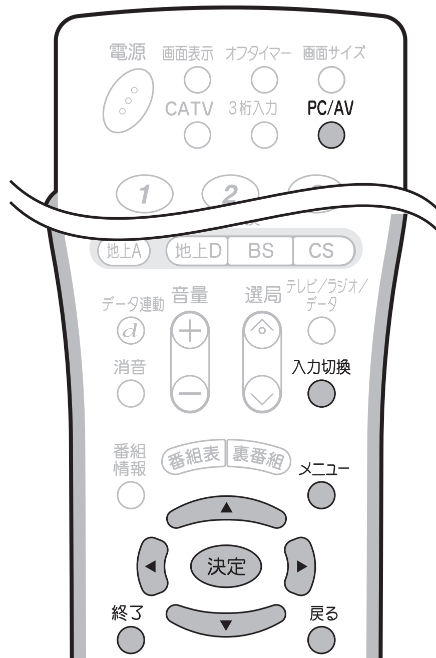
■ 入力された信号が下記の解像度の場合は自動的に判別ができません。このときは、「入力解像度」の設定で、どの信号(解像度)として表示するかを手動で選択します。一度選択すると、それ以降、同じ信号が入力されたとき、最後に選択した信号(解像度)として表示します。

1024×768	1280×768	1360×768

(垂直周波数　60Hz)

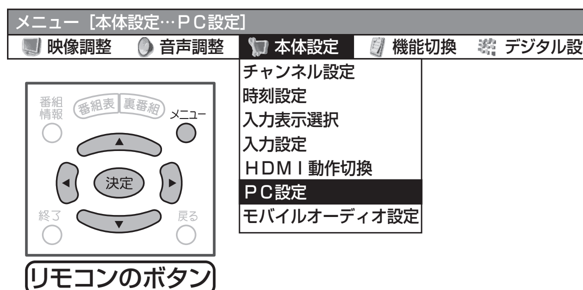
※ 1024×768、1280×768、1360×768のアナログ信号のときのみ有効です。(60Hz)

※ 垂直ライン数(非表示期間を含む)が特殊な一部の信号の場合は、解像度を正しく判別できないことがあります。



1 入力切換 または PC/AV を押し、PC画面を表示する

2 メニュー画面から「本体設定」ー「PC 設定」を選び、決定を押す



3 ① で「解像度」を選び、決定を押す

② で入力解像度を選び、決定を押す

入力信号	解像度を選んで確定してください
解像度	
水平位置　[90]	1024×768
垂直位置　[60]	
クロック周波数 [90]	1280×768
クロック位相　[8]	
リセット	1360×768

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

手動で最適な画面に調整する

「画面調整」とは

- PC(パソコン)画面の表示位置や映り具合を最適化するための機能で、つぎの調整項目があります。
  「水平位置」…… 画像が右寄り、または左寄りの状態にあるときに調整します。
  「垂直位置」…… 画像が上がり過ぎ、または下がり過ぎの状態にあるときに調整します。
  「クロック周波数」… 縦じま状のチラツキがあるときに調整します。(アナログPCのみ)
  「クロック位相」… 文字などを表示したときに、映像のチラツキが出たり、コントラストがつかないときに調整します。(アナログPCのみ)

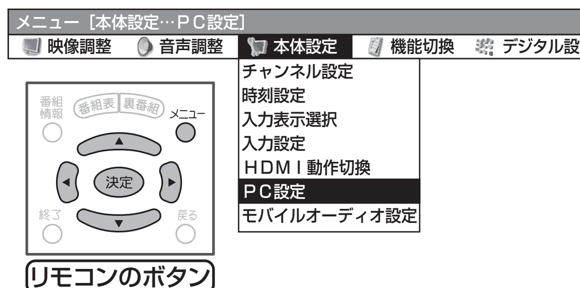


[例] 画面の垂直位置を調整する

1 **本機とPC(パソコン)の接続を確認する(120ページ参照)**

2 **入力切換 または PC/AV を押し、PC 画面を表示する**

3 **メニュー画面から「本体設定」ー「PC設定」を選び、決定を押す**



4 ① **で「垂直位置」を選ぶ**

② **で適切な位置に調整する**

入力信号	
解像度	
水平位置	[90]
垂直位置	[60]
クロック周波数	[90]
クロック位相	[8]
リセット	

各項目の最大調整範囲

水平位置	0～180
垂直位置	0～120
クロック周波数	0～180
クロック位相	0～15

※ 上記調整範囲内であっても、入力信号によっては調整できない場合もあります。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。



工場出荷時の設定に戻したいとき

①手順**4**の①で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。

②上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

- 入力信号はリセットされません。
- 調整を行うと画面がくずれることがあります。

PC(パソコン)の画面を表示させる(つづき)

省エネ機能を設定する

■ PC(パソコン)入力のとき、映像信号がなくなってからしばらくすると自動的に電源が切れるように設定することができます。(パワーマネージメント)

切
パワーマネージメントを行いません。
入
信号が入ると「入」になり、無信号になったとき、約8秒後に自動的に電源が切れる機能です。

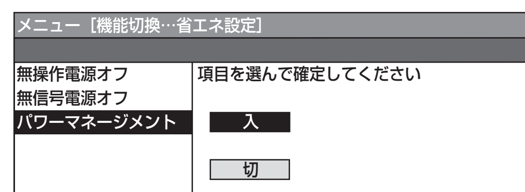


1 入力切換 または PC/AV を押し、PC 画面を表示する

2 メニュー画面から「機能切換」ー「省エネ設定」を選び、決定を押す



3 ① で「パワーマネージメント」を選び、決定を押す
② で「入」を選び、決定を押す



操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。



• パワーマネージメント時は待機電力が 0.5W になります。
• 省エネのためには PC(パソコン)の電源を切った後は、本体の電源を切ることをおすすめします。
なお、この場合は PC(パソコン)の電源が入っても本機の電源は自動で入りません。

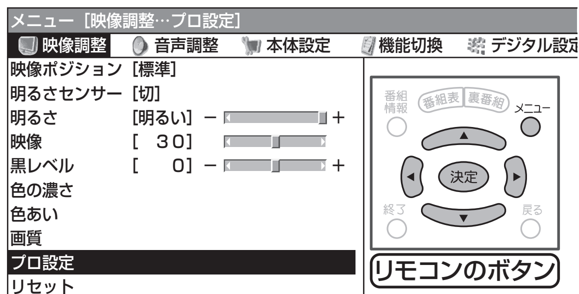
PC画面の色温度を設定する

■「プロ設定」では映像の状態をお好みに応じてさらにきめ細かく調整できます。
■ 高、高ー中、中、中ー低、低の5つを選択できます。
■ 映像ポジションごとに設定できます。



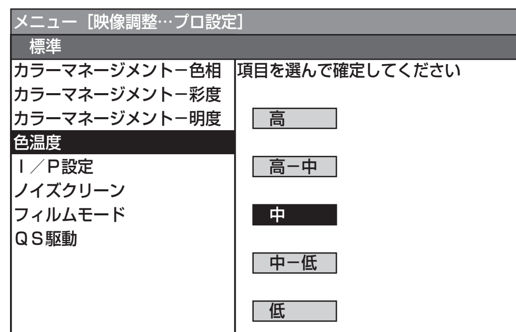
1 入力切換 または PC/AV を押し、PC画面を表示する

2 メニュー画面から「映像調整」ー「プロ設定」を選び、決定を押す



3 ① 上下ボタン で「色温度」を選び、決定を押す

② 上下ボタン で「高」「高ー中」「中」「中ー低」「低」のいずれかを選び、決定を押す



操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

PC(パソコン)の画面を表示させる(つづき)

PC画面をカラーマネージメントで調整する

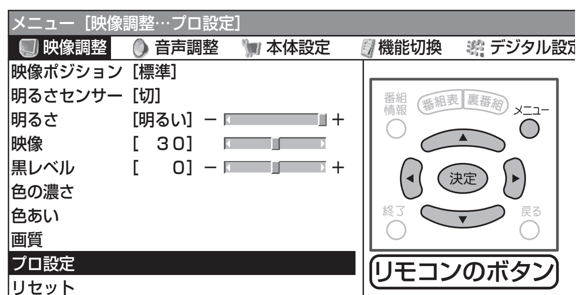
■ カラーマネージメントの調整項目について「色相／明度／彩度」をお好みで調整することができます。
■ 映像ポジションごとに設定できます。
［例］色相を調整している場合

系統色	調　整 −10……………0……………+10
R(赤)	マゼンタに近づく ⟷ 黄に近づく
Y(黄)	赤に近づく ⟷ 緑に近づく
G(緑)	黄に近づく ⟷ シアンに近づく
C(シアン)	緑に近づく ⟷ 青に近づく
B(青)	シアンに近づく ⟷ マゼンタに近づく
M(マゼンタ)	青に近づく ⟷ 赤に近づく

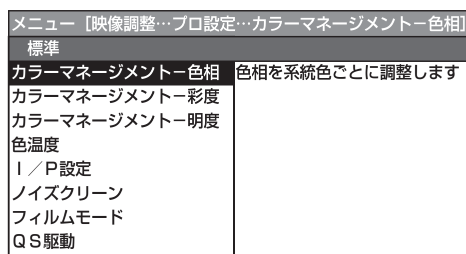


1 ① 入力切換 または、PC/AV を押し、PC画面を表示する

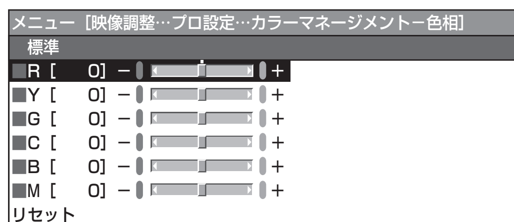
② メニュー画面から「映像調整」ー「プロ設定」を選び、決定 を押す



2 ◯ で「カラーマネージメントー色相」を選び、決定 を押す



3 ◯ で「R」「Y」「G」「C」「B」「M」のいずれかを選び、◯ で調整する



操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

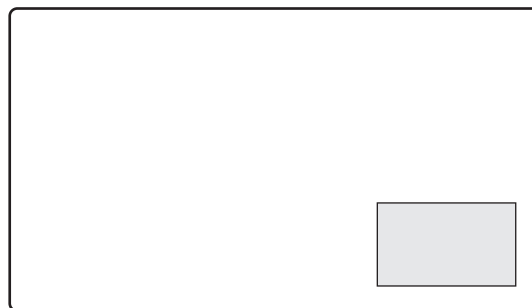
子画面機能を使う

■ デジタル接続の場合、デジタル放送等の番組を同時に表示して見ることができます。
  ・デジタル接続・アナログ接続については、120ページの「接続について」をご覧ください。
  ・アナログ接続では子画面の表示はできません。
■ 子画面ではテレビ、コンポーネント、ビデオ１、ビデオ２を選択できます。
  ・HDMI は選択できません。
■ 子画面を表示しているときは、子画面の番組の音声がでます。
■ 子画面表示のチャンネル切り換えはできません。選局した後、子画面ボタンで子画面表示させます。
■ チャンネル選局や入力切換ボタンでPC(パソコン)以外に切り換えると子画面は解除されます。
■ テレビ、コンポーネント、ビデオ１、ビデオ２、HDMI から子画面ボタンを押すと PC 画面に子画面が表示できます。
■ 子画面を表示しているときの子画面の画面サイズは、入力信号に応じて自動的に 4:3 画面、16:9 画面に切り換えます。また、手動による設定はできません。
■ HDMI にて子画面ボタンを押すとテレビ画面になります。
■ 入力切換でＰＣ画面とした後に、子画面ボタンを押すとテレビ画面になります。



1 入力切換 または、PC/AV を押し、PC画面を表示する

2 子画面 を押し、テレビ画面を子画面に表示する

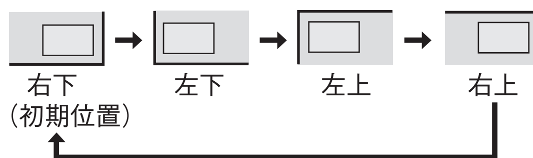


子画面の表示位置を変える

■子画面を表示中に移動ボタンで子画面表示位置を切り換えることができます。

1 移動 を押し、表示位置を切り換える

• ボタンを押すたびに、以下のように表示位置が切り換わります。





・電源を「切」にすると、子画面の表示位置は初期位置になります。

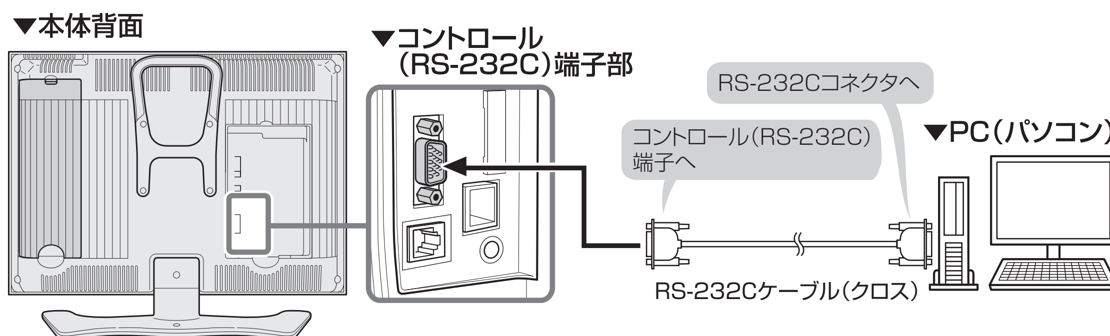
PC(パソコン)で本機を制御する

PC(パソコン)による本機の制御について

この操作システムはPC(パソコン)を使い慣れたかたのご利用をお願いいたします。

■ターミナルソフトなどを利用して、RS-232Cコネクタでつないだ PC(パソコン)から本機を制御することができます。チャンネル切換え、入力切換え、音量調整などの操作を行うことができます。
■接続には、市販のRS-232Cケーブル(クロス)をご用意ください。

接続のしかた



通信仕様

■PC側のRS-232C通信仕様を、本機の通信仕様に合わせてください。
■本機の仕様は、以下のとおりです。

ボーレート	9600bps
データ長	8ビット
パリティ	なし

ストップビット	1 ビット
フロー制御	なし

通信手順

■PCからRS-232Cコネクタを通じて、制御コマンドを送信します。本機は、送られたコマンドに応じて動作し、レスポンスメッセージをPC側に送ります。
■複数のコマンドを同時に送信しないでください。正常時のレスポンス(OK)を受けとってから、つぎのコマンドを送信するようにしてください。

コマンド(PCから本機へ)

C1	C2	C3	C4	P1	P2	P3	P4	⏎

コマンド種類(4桁)　パラメータ(4桁)　リターンコード(0DH)

レスポンス(本機からPCへ)

・正常時

O	K	⏎

リターンコード(0DH)

・異常発生時(通信エラーまたはコマンドに誤りがあったとき)

E	R	R	⏎

リターンコード(0DH)

RS-232Cコマンド一覧

■下の表に掲載されている以外のコマンドについては動作保証範囲外です。

機　能		“A” part	“B” part	Part 動作説明	備　考
電源		POWR	0		スタンバイへ移行
入力切換	トグル	ITGD	–※1※2	（トグル）	トグルで入力切換（入力切換ボタンと同じ）
	テレビ	ITVD	–		テレビに入力切換（チャンネルはそのまま［ラストメモリー］）
	コンポーネント	IAVD	1	入力端子番号	コンポーネントに入力切換
	ビデオ 1		2		ビデオ 1 に入力切換
	ビデオ 2		3		ビデオ 2 に入力切換
	HDMI		4		HDMI に入力切換
	PC		5		PC に入力切換
	放送切換（デジタル）	IDEG	–	（トグル）	デジタル放送のネットワーク切換
チャンネル切換	地上アナログ	CAIR	1 ～ 20	テレビのチャンネル番号	UV 表示でなかったら入力切換含む（リモコン番号選択）
	CATV	CATV	13 ～ 63	CATV のチャンネル番号	CATV 表示でなかったら入力切換含む
	BS デジタル 3 桁入力	CBSD	0 ～ 999	BS デジタルチャンネル番号	デジタル放送表示でなかったら入力切換含む
	CS1 デジタル 3 桁入力	CCSD	0 ～ 999	CS1 デジタルチャンネル番号	
	CS2 デジタル 3 桁入力	CCSD	0 ～ 999	CS2 デジタルチャンネル番号	
	地上デジタル	CTBD	0 ～ 999	地上デジタルチャンネル番号 選択時は順に枝番を選択	枝番入力が必要な場合にはラスト枝番、同一チャンネル
	選局順	CHUP	–	テレビのチャンネル番号＋ 1	リモコン選局順と同じ動作（入力切換含む）
	選局逆	CHDW	–	テレビのチャンネル番号－ 1	リモコン選局逆と同じ動作（入力切換含む）
入力選択	コンポーネント	INP1	0		入力切換含む
	ビデオ 1	INP2	0		
	ビデオ 2	INP3※3	0		
	HDMI	INP4	0		
	PC	INP5	0		
			5	デジタル	PC のみ有効
			6	アナログ	
映像ポジション		AVMD	0	（トグル）	現在選択できるものの中でトグル動作
			1	標準	
			2	映画	
			3	ゲーム	
			4	ユーザー設定（PC）	
			5	ダイナミック固定	
			6	ダイナミック	
音量		VOLM	0 ～ 60	音量値	
位置調整・ 画面調整	水平位置	HPOS	0 ～ 180	移動値	PC 入力（DVI-I）時
	垂直位置	VPOS	0 ～ 120		
	クロック周波数	CLCK	0 ～ 180		PC 入力（DVI-I）時のみ有効（アナログ PC のみ）
	クロック位相	PHSE	0 ～ 15		
画面サイズ		WIDE	0	（トグル）	
			1	ノーマル	（AV 系／ PC（DVI-I）系）
			3	ワイド	（AV 系）
			4	シネマ	（AV 系）
			5	フル	（AV 系／ PC（DVI-I）系）
消音		MUTE	0	（トグル）	消音オン、オフのトグル
			1	消音	
			2	消音解除	
音声切換		ACHA	–	（トグル）	
オフタイマー		OFTM	0	解除	
			1	オフタイマー 30 分	
			2	オフタイマー 1 時間	
			3	オフタイマー 1 時間 30 分	
			4	オフタイマー 2 時間	
			5	オフタイマー 2 時間 30 分	

※1 “B” part欄の「–」はスペースを意味します。
※2 ビデオ2は、ビデオ2端子設定が「入力」に設定されているときのみ有効。
※3 ビデオ2端子設定が「入力」に設定されているときのみ有効。

通信内容

■ 通信設定

ボーレート	9600bps
データ長	8ビット
パリティ	なし

ストップビット	1ビット
フロー制御	なし

■コマンド形式

アスキー8文字+CR

"A" part　"B" part

"A" part......コマンド(テキスト4文字)
"B" part......引数(0～9、ー、空白、?)

■ 引数

"B" partには左詰めで入力し、残りはスペースで埋めます。(必ず4文字になるようにしてください。)
設定可能範囲外の場合、「ERR」が返ります。(「返り値」参照)
表中で引数が「ー」になっているものは、数値であれば何を書いてもかまいません。

0			

0	0	0	9

ー	3	0	

1	0	0	

0	0	5	5

いくつかのコマンドは、引数に「?」を与えることにより、現在の設定値を返します。

?			

?	?	?	?

■ 返り値

コマンドの実行が終了したら、下記戻り値を返します。

O	K	(CR)

コマンドが実行できなかったり、コマンド表になかったりした場合は、下記戻り値を返します。

E	R	R	(CR)

ポータブルオーディオ機器をつなぐ

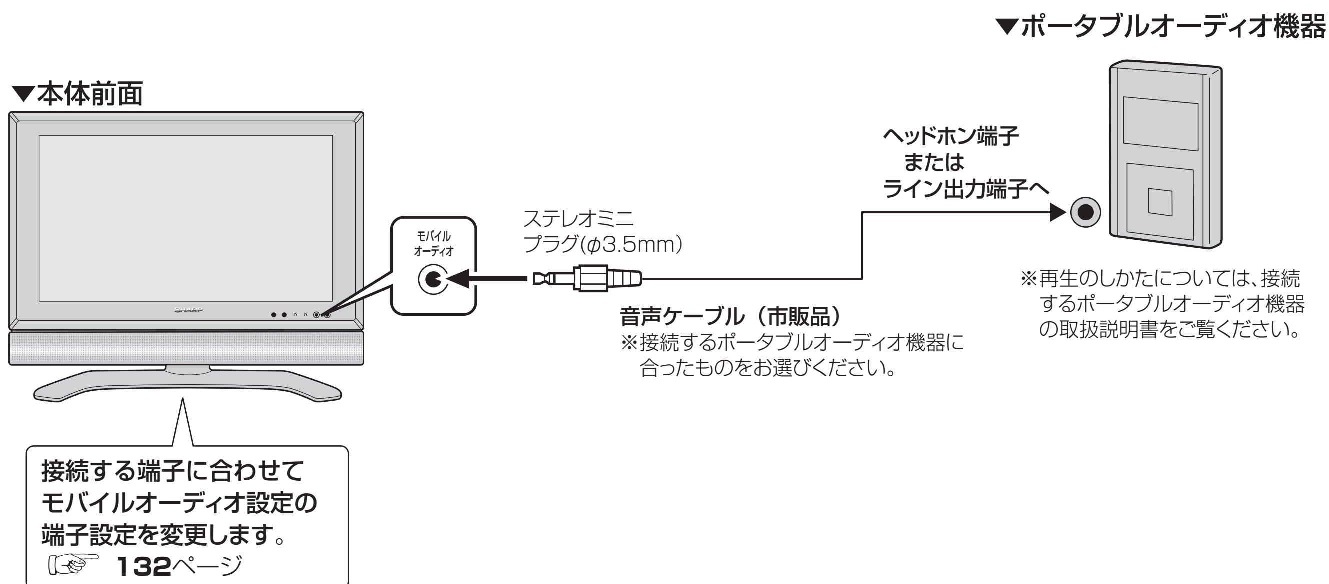
接続について

■ 市販のポータブルオーディオ機器をつないで、本機のスピーカーでポータブルオーディオ機器の音声を楽しめます。

接続する前に

- ポータブルオーディオ機器をつなぐと映像は表示されなくなり、スピーカーからはポータブルオーディオ機器の音声のみ出ます。
  ポータブルオーディオ機器の音声を楽しみながら、テレビやビデオの映像を見たいときは「ポータブルオーディオ機器の音声を楽しみながら映像を表示する」(**132**ページ)をご覧ください。
- ポータブルオーディオ機器のライン出力端子と接続するときは、「モバイルオーディオ設定」の「端子設定」を「ライン出力(音量小)」に設定してください。出荷時の設定は「ヘッドホン端子」になっています。(**132**ページ)

接続のしかた



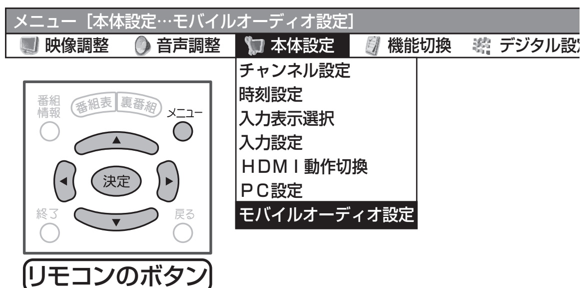


- 接続端子は確実に挿入してください。

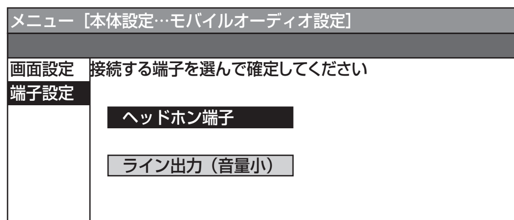
ポータブルオーディオ機器側の接続する端子を設定する

■ 接続するポータブルオーディオ機器の端子に合わせて設定してください。

1 メニュー画面から「本体設定」ー「モバイルオーディオ設定」を選び、決定を押す

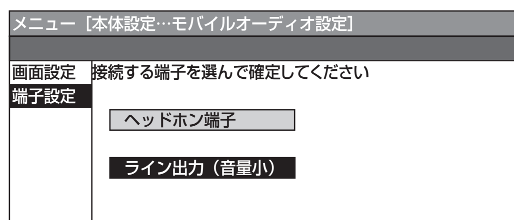


2 で「端子設定」を選び、決定を押す



（ポータブルオーディオ機器のライン出力端子に接続する場合）

3 で「ライン出力(音量小)」を選び、決定を押す

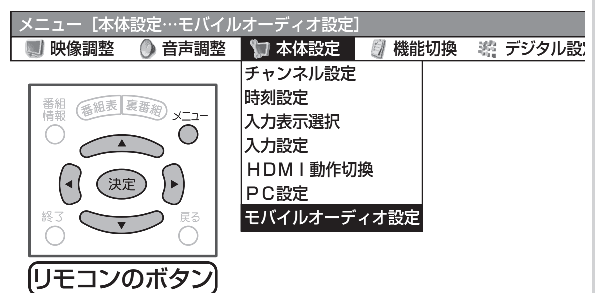


・接続するポータブルオーディオ機器に合わせて端子を選びます。

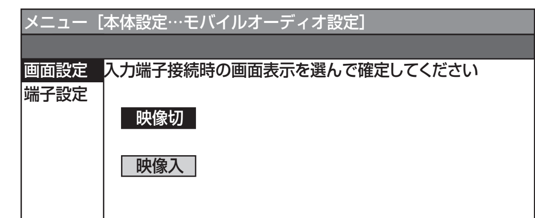
ポータブルオーディオ機器の音声を楽しみながら映像を表示する

■ ポータブルオーディオ機器を接続しているときに、テレビやビデオの映像を表示させたいときは、モバイルオーディオ端子からポータブルオーディオ機器を取り外した状態で、次の設定をしてください。

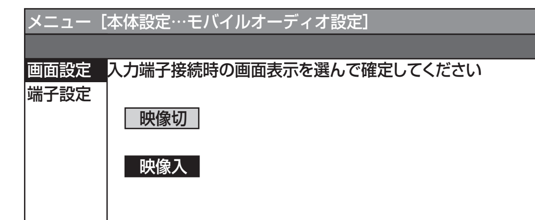
1 メニュー画面から「本体設定」ー「モバイルオーディオ設定」を選び、決定を押す



2 で「画面設定」を選び、決定を押す



3 で「映像入」を選び、決定を押す



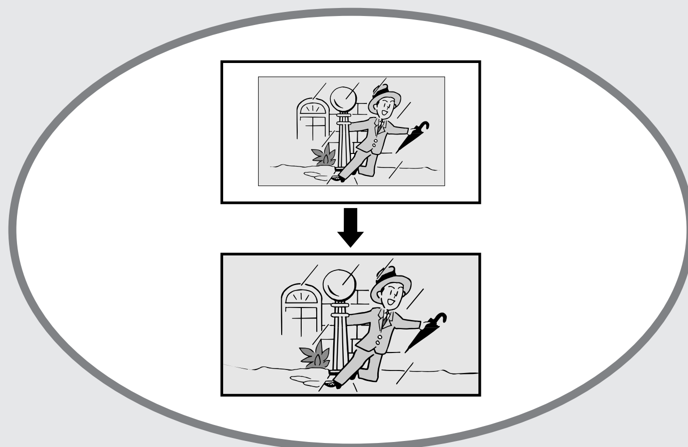
おしらせ
・「画面設定」が「映像切」のとき、ポータブルオーディオ機器をつないでいる間は電源、音量調整、消音以外の操作はできません。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

・1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

画面や映像・音声の調整



ページ

画面サイズを設定する 134

画面サイズについて 134
画面サイズを手動で設定する 135
自動的に最適な画面サイズに設定する
（オートワイド機能） 136
映像判別 137
S2対応 137
ID-1対応 137
D端子自動判別 137
HDMI 137
デジタル放送 137

お好みの映像・音声で楽しむ 138

お好みの映像設定を選ぶ（映像ポジション） 138
手動で映像を調整する 139
映像調整の項目 139
音声だけを楽しむ（映像入／切） 140
お好みの音声に調整する（音声調整） 141
音声調整の基本操作 141
音声調整の項目 141
二重音声放送やステレオ放送を楽しむ 142
音声モードを切り換える 142
ステレオ放送の音声切換 142

画面サイズを設定する

画面サイズについて

■ 手動でお好みの画面サイズを選べるだけでなく、放送やソフトの内容によって画面サイズが自動的に切り換わるように設定することができます。

■ つぎの4つの画面サイズから選択できます。

ノーマル	ワイド
通常のテレビ画面(4:3サイズ)の映像をそのまま映します。	通常の4:3映像を画面いっぱいに映します。
シネマ	**フル**
16:9サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。	16:9から4:3に圧縮された映像をもとの16:9に戻して画面いっぱいに映します。



画面サイズの設定には手動と自動があります。
- 手動で選ぶ→画面サイズボタンで切り換えます。
- 自動設定→オートワイド機能で設定します。

オートワイド機能について

- 画面サイズ制御信号を識別して、ディスプレイに表示される画面サイズを自動で設定する機能です。
(☞**136**ページ)



- 本機の画面サイズ切換え機能を使うとき、テレビ番組やビデオソフトなど、オリジナル映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- ワイド映像でない通常(4:3)の映像を、画面サイズ切換え機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
- オリジナル映像のサイズ(シネスコサイズなど)によっては、上下に黒い帯が残る場合があります。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換え機能で最適なサイズに切り換えてください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切換機能(オートワイド機能を含む)を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 手動で他のサイズを選んだ場合でも入力切換や、入力信号/放送が変わったときは、自動的に最適なモードに戻ることがあります。
- 1125iおよび750pの信号入力時にはノーマルは選べません。
- PCモードではワイドとシネマは選べません。

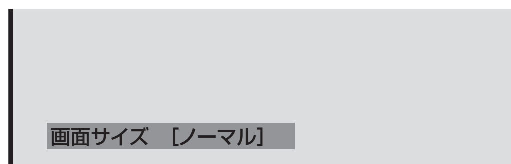
画面サイズを手動で設定する

■ 本機は手動でお好みの画面サイズを選ぶことができます。

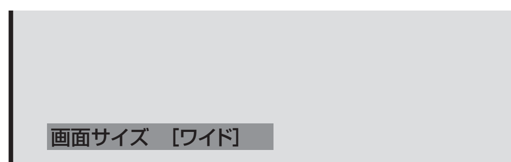


1 画面サイズ ◯ を押す

- 画面サイズモードが表示されます。



2 画面サイズモード表示中に、画面サイズ ◯ を押し、お好みの画面サイズに切り換える



- ボタンを押すたびに、つぎのように画面サイズが切り換わります。

［ノーマル］ → ［ワイド］ → ［シネマ］ → ［フ　ル］ → ［ノーマル］

■ メニュー画面で画面サイズを切り換えることもできます。

1 メニュー画面から「機能切換」ー「画面サイズ」を選び、(決定)を押す

2 ▲▼◀▶(決定)で設定したい画面サイズを選び、(決定)を押す

メニュー［機能切換…画面サイズ］
映像調整　音声調整　本体設定　機能切換　デジタル設定
画面サイズ
オートワイド
映像入／切
ブルーバック
オフタイマー設定
オンタイマー設定
省エネ設定
映像反転
チャイルドロック

メニュー［機能切換…画面サイズ］
項目を選んで確定してください
ノーマル
ワイド
シネマ
フ　ル

操作終了する場合は

メニュー ◯ または 終了 ◯ を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る ◯ を押してください。



- 手動で他のサイズを選んだ場合でも入力切換や、入力信号／放送が変わったときは、自動的に最適なモードに戻ることがあります。その場合は、再度、手動で設定変更してください。

画面サイズを設定する（つづき）

自動的に最適な画面サイズに設定する（オートワイド機能）

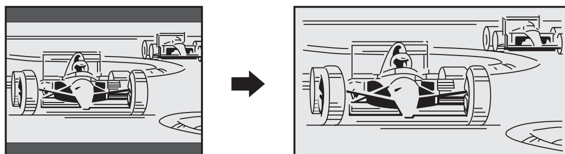
■ オートワイドとは、受信している放送や外部入力されたソフトの映像を自動的に最適な画面サイズに切り換える機能です。

■ オートワイド機能には6つの項目があります。詳しくはつぎのページをご覧ください。各項目はメニューの操作で設定します。

オートワイド機能を働かせたときの画面表示例

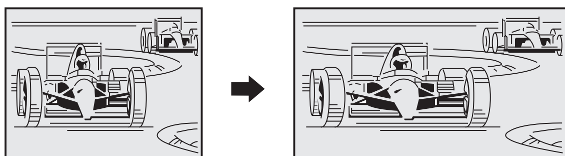
上下に黒い帯の入った映像

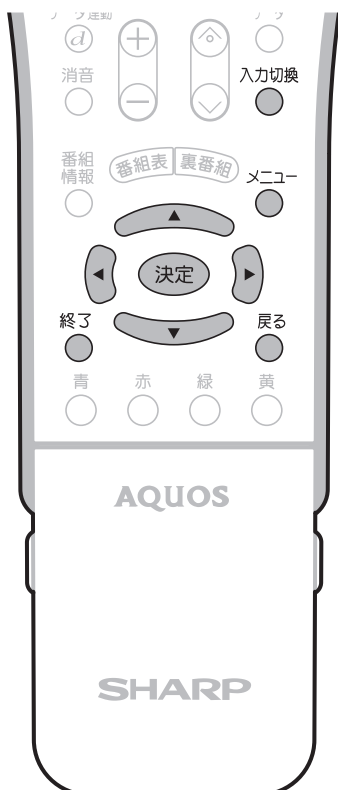
・映像判別　・ID-1対応　・HDMI
・S2対応　・D端子自動判別



横方向に圧縮された映像（スクイーズ映像）

・S2対応　・ID-1対応　・D端子自動判別
・HDMI　・デジタル放送





1 **•「S2対応」を設定する場合は**

入力切換を押し、S映像ケーブルを接続している入力（ビデオ1）を選びます。

•「D端子自動判別」を設定する場合は

入力切換を押し、D端子ケーブルを接続している入力（コンポーネント）を選びます。

2 **メニュー画面から「機能切換」ー「オートワイド」を選び、決定を押す**



3 ① **▲▼◀▶で設定したい項目を選び、決定を押す**

② **▲▼◀▶で「入」または「切」を選び、決定を押す**

（映像判別の画面例）

メニュー［機能切換…オートワイド］

映像判別	項目を選んで確定してください
S２対応	
ＩＤ－１対応	入
D端子自動判別	
ＨＤＭＩ	切
デジタル放送	

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

映像判別

■ 受信している放送や外部入力されたソフトの映像の上下に黒い帯があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」にする機能です。
- 映像判別機能は、テレビ(アナログ放送)の受信時、ビデオ入力時、コンポーネント525i/525pの信号入力時に働きます。
- 入力がコンポーネント1125i/750p、HDMI、PCの信号に対しては働きません。
- デジタル放送の映像に対しては働きません。

S2対応

■ S2映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズで表示する機能です。
- S2対応を「入」に設定しても、S2映像端子から入力された映像によっては、最適な画面サイズにならない場合があります。

ID-1対応

■ 画面サイズ制御信号が含まれた映像の画面サイズを自動的に最適にする機能です。
- ID-1対応は、テレビ(アナログ放送)の受信時、ビデオ入力時、コンポーネント525iの信号入力時に働きます。

D端子自動判別

■ D4端子の画面サイズ制御信号により、自動的に最適な画面サイズで表示する機能です。

■ 1125i/750p信号入力時は、この設定にかかわらず最初は「フル」になりますが、手動で画面サイズを変更できます。

HDMI

■ HDMI端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズで表示する機能です。
- HDMI機能は、HDMIのときに働きます。

デジタル放送

■ デジタル放送から送られてくる情報をもとに、自動的に最適な画面サイズで表示するように設定することができます。

オートワイド機能が働かないようにするには

- オートワイド機能が働いているとき画面が大きくなったり小さくなったりすることがあります。
  これは表示している映像に最適な画面サイズを探そうとしているために起こる現象で、故障ではありません。
  気になる場合は、つぎの手順を行い、オートワイド機能が働かないようにしてください。
  ① メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する。
  ② 左右カーソルボタンで「機能切換」を選ぶ。
  ③ 上下カーソルボタンで「オートワイド」を選び、決定ボタンを押す。
  ④ 画面に表示されているすべての項目(「映像判別」「S2対応」「ID-1対応」「D端子自動判別」「HDMI」「デジタル放送」)を「切」に設定する。
  - 詳しい操作方法については、**136**ページをご覧ください。

  ⑤ メニューボタンまたは終了ボタンを押し、通常画面に戻す。



- ビデオ機器やゲーム機などをS2映像端子やD映像端子で接続した場合でも、機器やソフトなどによってオートワイド機能が働かない場合があります。

映像の種類	呼び方	画質
750p	750プログレッシブ	高精細
1125i	1125インターレース	高精細
525p	525プログレッシブ	高画質
525i	525インターレース	標準

お好みの映像・音声で楽しむ

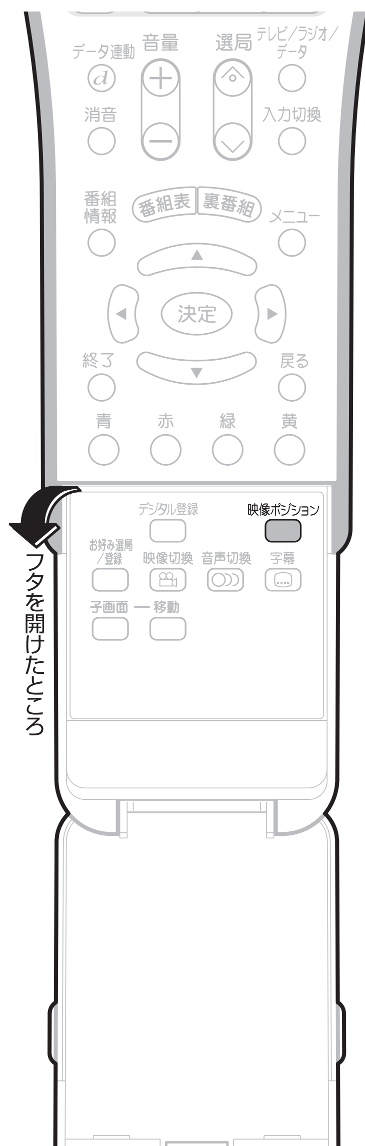
■ お好みの映像・音声を設定する方法には、次の2つがあります。
- 映像ポジションを選ぶ
- 映像・音声を個別の設定項目ごとに設定する

お好みの映像設定を選ぶ（映像ポジション）

映像ポジションとは

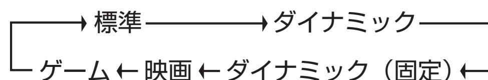
■ 部屋の明るさや再生ソフトの内容に合わせて、記憶されたお好みの映像調整に設定する機能です。

「標準」.......................... 画質の設定がすべて標準値になります。
「ダイナミック」.......... くっきりと色鮮やかな映像で見るとき。（工場出荷時の設定です。）
「ダイナミック（固定）」... 明るい部屋で見るとき。（このポジションを選んだときは、映像調整ができません。）
「映画」.......................... コントラスト感を抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
「ゲーム」...................... テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。



1 映像ポジション **を押す**

- 設定されているモードが表示されます。



映像ポジション表示

2 **再び**  **を押し、お好みの設定を選ぶ**

- ボタンを押すたびに、映像ポジションがつぎのように切り換わります。

→ 標準 → ダイナミック → ダイナミック（固定） → 映画 → ゲーム →（標準に戻る）

おしらせ

- 映像ポジションは各入力ごとに別のものを選ぶことができます。（例えば、テレビは「標準」、ビデオ1入力は「ダイナミック」....などの設定ができます。）
- 映像ポジションは、メニュー画面から「映像調整」－「映像ポジション」を選んで設定することもできます。
- DVI-I（PC）モードでは、「標準」と「ユーザー設定」が選択できます。

手動で映像を調整する

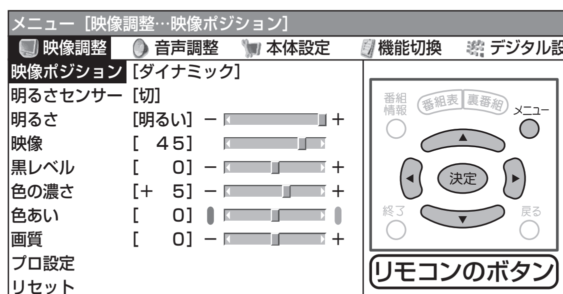
■「映像調整」とは、映像の濃淡や明るさ、色のぐあいなどを、お好みの状態に調整する機能です。
現在視聴している入力により、別の調整項目になっています。

■ 映像ポジションごとに、お好みの映像に調整し、調整内容を記憶させることができます。映像調整は、さきに映像ポジションを選んでから行ってください。(**138**ページ参照)

■ 映像ポジション「ダイナミック(固定)」では、映像調整ができません。

■「プロ設定」では映像の状態をお好みに応じてさらにきめ細かく調整できます。

1 **メニュー画面から「映像調整」を選ぶ**





リモコンのボタン

2 ① **で調整したい項目を選ぶ**

② **でお好みの設定にする**



• ①で「プロ設定」を選んだ場合は でプロ設定の項目を選び、決定 を押します。

おしらせ

工場出荷時の設定に戻したいとき

① 手順**2**の①で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。

② 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

映像調整の項目

明るさセンサー

• 室内の照明状況など周囲の明るさに応じて画面の明るさが自動的に調整されるよう設定することができます。(明るさセンサー機能)

• 放送や再生ソフトの映像内容に合わせ、画面をお好みの明るさに手動調整することができます。(映像調整の項目「明るさ」参照)

明るさセンサー　[切]

設定項目	設定内容
切(手動調整)	明るさの項目で17段階のお好みの調整ができます。
入:表示なし	画面の明るさが自動的に変化しますが、センサー効果は画面に表示されません。
入:表示あり	周囲の明るさが変化すると明るさセンサー機能が働いて、画面の明るさを自動調整します。 自動調整中、明るさセンサー機能の効果が画面に表示されます。

明るさセンサー:

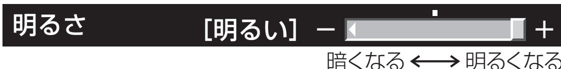
※メニュー表示中は表示されません。

おしらせ

• 明るさセンサー受光部の前にものを置いたりすると、明るさを感知できなくなります。

明るさ

• 放送番組や再生ソフトなど映像内容に合わせて、画面をお好みの明るさに手動調整することができます。



映像

• 映像の強弱を手動調整することができます。



黒レベル

• 画面を見やすい明るさに調整することができます。



次ページへつづく

お好みの映像・音声で楽しむ(つづき)

色の濃さ

・映像の色の濃さを手動調整することができます。



薄い色になる ⟷ 濃い色になる

色あい

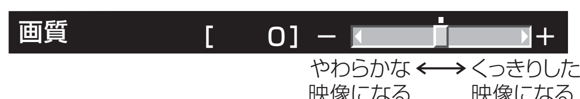
・肌色を手動調整することができます。



肌色が紫がかる ⟷ 肌色が緑がかる

画質

・画面をお好みの画質に手動調整することができます。



やわらかな映像になる ⟷ くっきりした映像になる

プロ設定の項目

項　目	内　容	設　定
カラーマネージメント	色の構成要素となる6つの系統色のそれぞれを調整し、色相・彩度・明度を変化させます。	色相: −10〜0〜+10 彩度・明度: −30〜0〜+30
色温度	青みがかった白(高)にするか、赤みがかった白(低)にするかの調整です。	高/高−中/ 中/中−低/低
I／P設定※1	インターレース(通常のテレビ放送やビデオ等をきめ細かい映像で楽しむ動画よりのモード)とプログレッシブ(静止画やグラフィック等の画像を、ちらつきのないなめらかな映像で楽しむ静止画よりのモード)を切り換えます。	インターレース/プログレッシブ
ノイズクリーン※2	映像のちらつきを抑え、すっきりと見やすくします。	入/切
フィルムモード※3	フィルム収録のDVDなど、元信号が24コマ/秒の映像を高画質に再生します。	入/切
QS駆動	スポーツ番組などの動きの速い映像を、より忠実に表示する機能です。通常は「入」にしてご覧ください。(QS…クイックシュート)	入/切

※1 デジタル放送で「525i」、コンポーネントビデオ入力で「525p」「750p」と表示されるような映像、HDMI入力およびPCを視聴している場合は、選択できません。
※2 コンポーネントビデオ入力で「750p」と表示されるような映像、HDMI入力およびPCを視聴している場合は、選択できません。
※3 デジタル放送、コンポーネントビデオ入力で「525p」「1125i」「750p」と表示されるような映像、HDMI入力およびPCを視聴している場合は、選択できません。

音声だけを楽しむ(映像入／切)

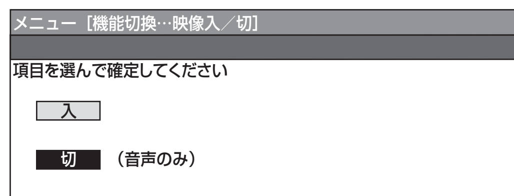
■ 映像を消して、音声だけを楽しむことができます。
- 操作により映像が復帰したり、一度電源「切」の状態にすると、自動的に設定が「入」になります。
- 映像を復帰させたいときは、音量調整、消音、音声切換え以外の操作を行ってください。
- 消音中に映像「切」にすると、映像を消した状態で「消音」の表示がでます。

1 メニュー画面から◀ ▶で「機能切換」を選ぶ

2 ▲▼で「映像入／切」を選び、決定を押す



3 ▲▼で「切」を選び、決定を押す



操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

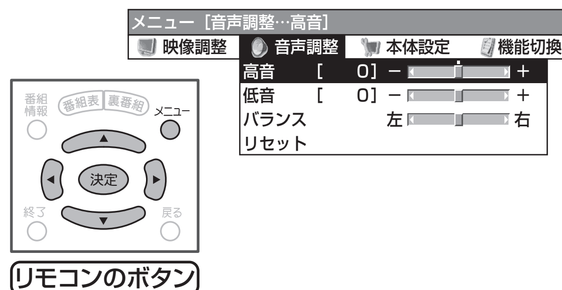
お好みの音声に調整する（音声調整）

音声調整の基本操作

1 **メニュー画面から「音声調整」を選ぶ**

2 ① （上下ボタン）**で調整したい項目を選ぶ**

② （左右ボタン）**で、お好みの位置に調整する**



リモコンのボタン

・続けて他の項目を調整したいときは、手順**2**をくり返します。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

おしらせ

工場出荷時の設定に戻したいとき

① 手順**2**の**①**で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。

② 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

音声調整の項目

・お客様が実際にお使いの音量で調整してください。

高音

・お好みに合わせて、高音を調整することができます。

高音 ［ 0］－ ＋

低音

・お好みに合わせて、低音を調整することができます。

低音 ［ 0］－ ＋

バランス

・お好みに合わせて、左右のスピーカー音声のバランスを調整することができます。

バランス 左 右

二重音声放送やステレオ放送を楽しむ

■ 二重音声放送やステレオ放送のとき、音声切換ボタンで音声モードを切り換えることができます。
■ 二重音声放送やステレオ放送を受信すると、チャンネル表示の色が変わり、その下に「ステレオ」、「主音声」などの音声モードが表示されます。

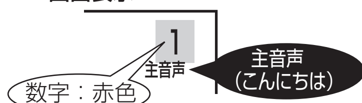
チャンネル表示の色について

・二重音声放送やステレオ放送は、チャンネル表示の色で区別することができます。

(地上アナログ放送の場合)

▼画面表示

二重音声放送のとき

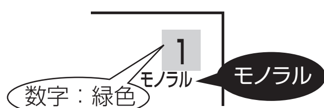


ステレオ放送のとき



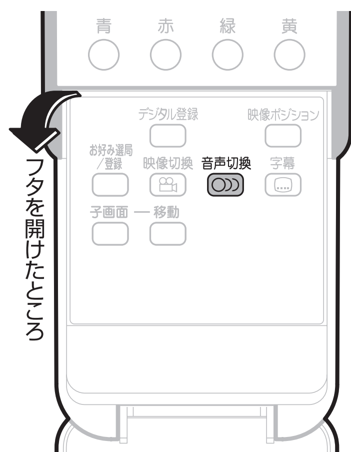
雑音が多くて聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

モノラル放送のとき



主音声と副音声について

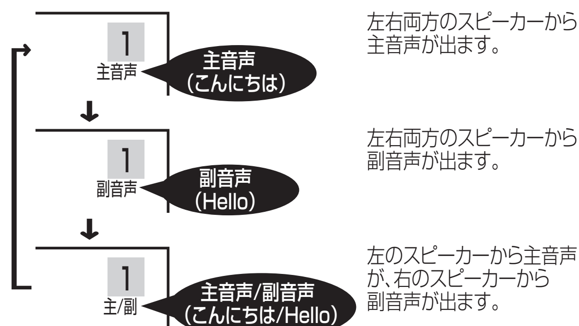
・ニュースや洋画などの二ヵ国語放送で、吹き替えの日本語(主音声)と英語などの外国語(副音声)の2種類の音声が楽しめます。



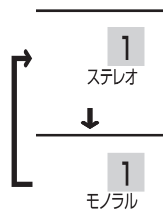
音声モードを切り換える

1 音声切換 を押し、お好みの音声を選ぶ

・ボタンを押すたびに、つぎのように切り換わります。



ステレオ放送のとき



ステレオ放送の音声切換

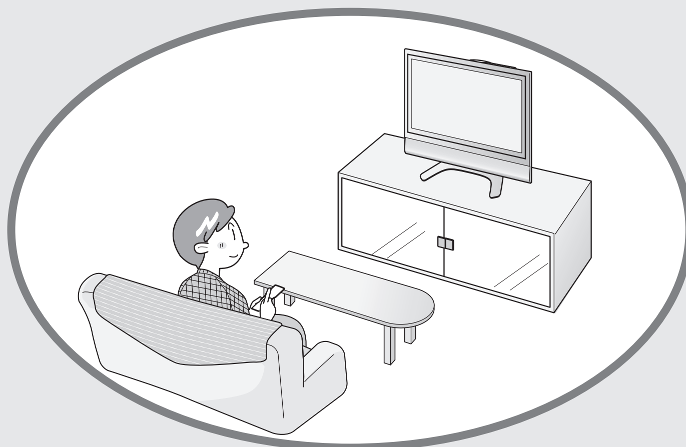
1 雑音が多いときは、 で「モノラル」にする

・画面右上に「モノラル」と表示されます。
・「モノラル」にすると雑音が減って聞きやすくなることがあります。

おしらせ

・音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。
ステレオ音声で聞くときは、再度ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。
・デジタル放送視聴時の音声切換えについては、**79**ページをご覧ください。

便利な機能



ページ

お好みのチャンネルを登録する 144

お好み選局／登録画面にチャンネルを登録する
（お好み登録） 144
お好み登録したチャンネルを確認する 145
お好み登録を変更する 145
お好み選局／登録画面からチャンネルを
選局する（お好み選局）.. 145

省エネ機能を使う..146

指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）............. 146
オフタイマーの残り時間を見るには...................... 146
操作しない状態のときに電源を切る（無操作電源オフ）.....146
放送終了後に電源を切る（無信号電源オフ)................ 147

映像の向きを変える....................................148

映像の向きを変える（映像反転） 148

ノイズ画面を青色にする（ブルーバック）.149

指定時刻に電源を入れる（オンタイマー）.150

時刻設定について 150
メニューから時刻を設定する 150
時刻の表示を設定する 151
オンタイマーを設定する... 152

ボタンの操作を禁止する（チャイルドロック）.154

ロックを解除する... 154

お好みのチャンネルを登録する

お好み選局／登録画面にチャンネルを登録する(お好み登録)

■ よく見るチャンネルをお好み選局／登録画面に登録できます。
■ ネットワーク(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)やメディア(テレビ、ラジオ、データ)を混在させた登録ができます。
※ お好み選局／登録画面は、工場出荷時の状態では、地上アナログ放送に設定されています。



[例]　BSデジタルのテレビ放送の103チャンネルをお好み選局／登録画面の「5」(チャンネルボタン 5)に登録する

1 ① BS を押し、BSデジタル放送(テレビ)を選ぶ
② 103チャンネルを選局する

2 ① お好み選局／登録 を押す

・お好み選局／登録画面が表示されます。

■お好み選局／登録
選局するときはチャンネルボタンを押してください
登録するときは「決定」キーを押してください

地上A 1 1	地上A 2 2	地上A 3 3
地上A 4 4	地上A 5 5	地上A 6 6
地上A 7 6	地上A 8 7	地上A 9 8
地上A 10 10	地上A 11 11	地上A 12 12

② 決定 を押す

■お好み選局／登録
チャンネル：BS　テレビ　103
登録したいチャンネルボタンを押してください

地上A 1 1	地上A 2 2	地上A 3 3
地上A 4 4	地上A 5 5	地上A 6 6
地上A 7 6	地上A 8 7	地上A 9 8
地上A 10 10	地上A 11 11	地上A 12 12

3 登録したいチャンネルボタン 5 (登録先のボタン)を押す

■お好み選局／登録
チャンネル：BS　テレビ　103
お好みチャンネル[　5]に登録しました

地上A 1 1	地上A 2 2	地上A 3 3
地上A 4 4	BS 5 103	地上A 6 6
地上A 7 6	地上A 8 7	地上A 9 8

・上下左右カーソルボタンで登録したいチャンネルを選ぶこともできます。カーソルボタンで選んだときは、決定 を押します。

4 お好み選局／登録 または 終了 を押し、画面表示を消す

・お好み選局／登録ボタンまたは終了ボタンを押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。

お好み登録したチャンネルを確認する

■ お好み選局／登録画面(「1」〜「12」)に登録されているチャンネルの内容を画面で確認することができます。

1 **放送を視聴中に お好み選局／登録 を押す**

・登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

■お好み選局／登録

選局するときはチャンネルボタンを押してください
登録するときは「決定」キーを押してください

BS 1 103	CS 2 006	CS 3 220
地上D 4 056	地上A 5 2	BS 6 101
地上A 7 12	CS 8 501	BS 9 102
BS 10 200	地上A 11 3	BS 12 181

・内容を確認します。

2 **お好み選局／登録 または 終了 を押し、画面表示を消す**

お好み登録を変更する

1 **144ページ手順1〜4の操作を行い、お好み登録されているお好み選局／登録画面に新たなチャンネルを登録しなおす**

お好み選局／登録画面からチャンネルを選局する(お好み選局)

■ お好み選局／登録画面に登録したチャンネルを選局します。

■ ネットワーク(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)やメディア(テレビ、ラジオ、データ)を切り換えることなく、チャンネルを選べます。

1 **お好み選局／登録 を押す**

・お好み選局／登録画面が表示されます。

■お好み選局／登録

選局するときはチャンネルボタンを押してください
登録するときは「決定」キーを押してください

BS 1 103	CS 2 006	CS 3 220
地上D 4 056	地上A 5 2	BS 6 101
地上A 7 12	CS 8 501	BS 9 102
BS 10 200	地上A 11 3	BS 12 181

2 **見たいチャンネルボタン(1〜12)を押す**

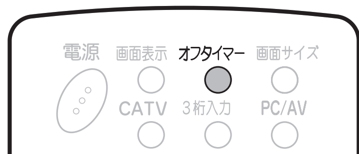
・選んだチャンネルの画面になります。

省エネ機能を使う

■ 本機は省エネに役立つつぎのような機能を備えています。

指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

■「オフタイマー」を使うと、指定した時間後に電源を切ることができます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。



1 オフタイマーを押す
- オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。設定されていないときは「－時間－－分」と表示されます。

2 オフタイマー表示が出ている間に再びオフタイマーを押し、電源が切れるまでの時間を選ぶ
- ボタンを押すたびに、設定時間がつぎのように切り換わります。

→しない →0時間30分 →1時間00分 →1時間30分 →2時間00分 →2時間30分 →（しないに戻る）

- オフタイマーは、メニューの「機能切換」－「オフタイマー設定」でも設定できます。

オフタイマーの残り時間を見るには

1 オフタイマーを押す
- 残り時間が表示されます。

オフタイマー　2時間15分

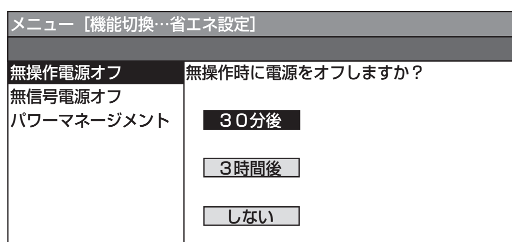
- しばらくすると表示が消えます。
- 表示が出ている間に再びオフタイマーボタンを押すと、残り時間が変わってしまいます。
- オフタイマーの残り時間が5分になると、残り時間が画面に表示されます。
- 画面表示ボタンを押しても、オフタイマーの残り時間を知ることができます。

操作しない状態のときに電源を切る（無操作電源オフ）

■ 操作しない状態が一定時間以上経過すると、自動的に電源が切れるように設定できます。
■ 工場出荷時は、「しない」に設定されています。

1 メニュー画面から「機能切換」－「省エネ設定」を選び、決定を押す

2 ① ▲▼◀▶で「無操作電源オフ」を選び、決定を押す
② ▲▼◀▶で「30分後」または「3時間後」を選び、決定を押す



- 電源が切れる5分前から画面に残り時間が表示されます。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。



- たとえば寝室でお使いのときは、「無操作電源オフ」を「30分後」に設定しておくと、オフタイマーを設定しなくても、最後に音量などを変えてから30分後に自動的に切れますので、テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。

放送終了後に電源を切る（無信号電源オフ）

■ 放送が終了するなど無信号状態になると、約15分後に電源が切れるようにします。

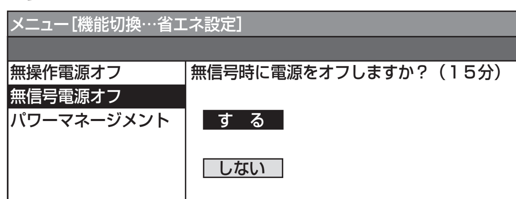
- 電源が切れる５分前から画面に残り時間が表示されます。

■ 工場出荷時は、「しない」に設定されています。

1 **メニュー画面から「機能切換」ー「省エネ設定」を選び、決定を押す**

2 ① **▲▼で「無信号電源オフ」を選び、決定を押す**

② **▲▼で「する」を選び、決定を押す**





無信号電源オフ機能について

- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、放送を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。
- デジタル放送、外部入力（コンポーネント、ビデオ、HDMI）モードのときは、無信号電源オフは働きません。
- PC入力（DVI-I）のときは、別項目（パワーマネージメント）の設定となります。（**124**ページ参照）

映像の向きを変える

映像の向きを変える(映像反転)

■ 設置のしかたに応じて、映像の左右、上下、上下左右を反転して映すことができます。
ゴルフの練習をする、ダンスの振り付けをおぼえるときなど、鏡を見ているように左右を反転させたり、天井に設置する場合に上下を反転させるなどの使いかたができます。



- 工場出荷時は、「映像反転」は「しない」に設定されています。

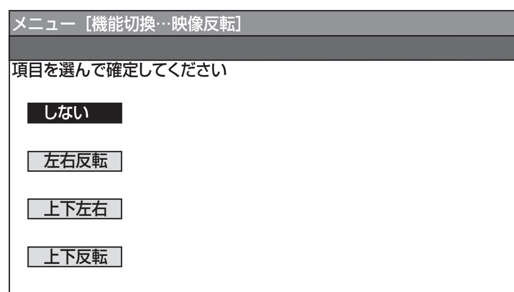
映像反転の表示

しない（出荷時）	左右反転
ABC	ABC（左右反転）
上下反転	**上下左右**
ABC（上下反転）	ABC（上下左右反転）

1 メニュー画面から「機能切換」ー「映像反転」を選び、(決定)を押す



2 (▲▼◀▶)で「しない」「左右反転」「上下左右」「上下反転」のいずれかを選び、(決定)を押す



- 「しない」を選んだときは、反転しません。
- 「しない」以外を選んだときは、メニューも反転表示されます。
- 「左右反転」「上下左右」を選んだとき、音声は左右反転しません。

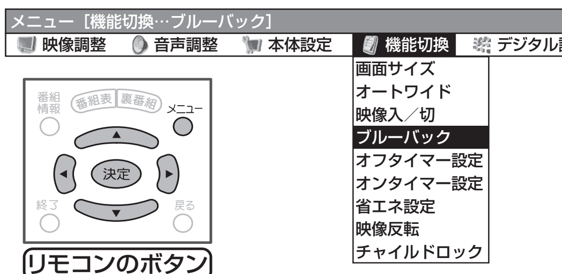
操作終了する場合は

(メニュー) または (終了) を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

ノイズ画面を青色にする(ブルーバック)

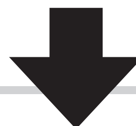
共通操作



リモコンのボタン

1 **メニュー画面から で「機能切換」を選ぶ**

2 **で「ブルーバック」を選び、決定を押す**



メニュー項目

無信号のときのノイズ画面を青色にする(ブルーバック)

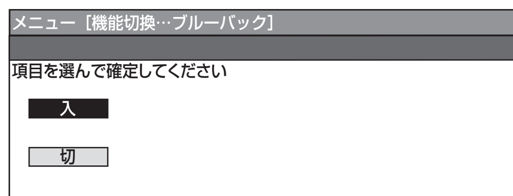
■ 通常の状態では、放送終了や無信号状態になると、画面がノイズだけになり「ザー」という音声が流れます。
ブルーバックを「入」に設定しておくと、放送終了や無信号状態になると画面が青色に切り換わり消音状態になりますので、不快感が軽減されます。



- チャンネル設定モードでは、ブルーバックは働きません。
- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく機能しない場合があります。
- デジタル放送の信号に対しては働きません。
- HDMI入力のとき、ブルーバックは働きません。

設定画面

3 **で「入」を選び、決定を押す**



操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

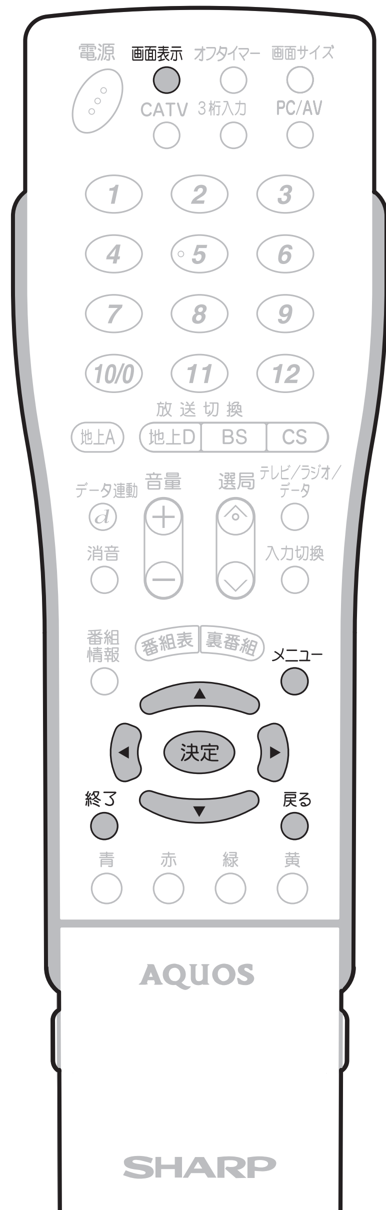
- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

指定時刻に電源を入れる(オンタイマー)

時刻設定について

■ 本機は、メニュー画面に現在時刻を表示する時計機能や、指定した時刻に電源を自動的に入れるオンタイマー機能を備えています。これらの機能を使うには、本機の内蔵時計が正しくあっていることが必要です。

■ 自動時刻設定機能について
本機はBSデジタル放送などから時刻情報を取得し、内蔵時計を自動設定する機能を備えています。
BSデジタル放送などが受信できない状態にあるときなど、自動設定されていない場合は、右記の手順によりテレビメニュー画面で時刻設定することができます。



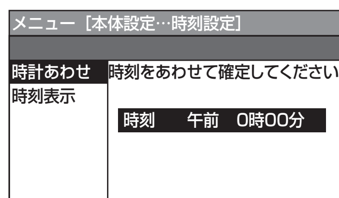
メニューから時刻を設定する

[例]　午前10時30分にあわせる

1 メニュー画面から「本体設定」ー「時刻設定」を選び、決定を押す

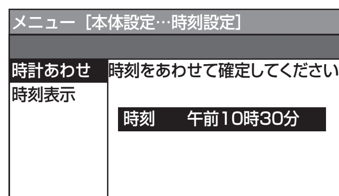


2 で「時計あわせ」を選び、決定を押す



- 時刻が自動設定されている場合、「時計あわせ」は設定できません。

3 で「午前10時30分」にあわせ、決定を押す



- 電話などの時報にあわせて、を押してください。

おしらせ
- 設定後、現在時刻を確認したいときは、画面表示を押してください。画面右下に現在時刻が表示されます。

操作終了する場合は

メニュー または 終了を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は戻るを押してください。

設定できる時刻の範囲

■ 12時間表示

午前11時59分→午後0時00分（昼の12時）
••• 午後11時00分 •••

午後11時59分→午前0時00分（夜の12時）
••• 午前11時00分 •••

■ 時刻設定

◀▶を押すごとに1分ずつ切り換わり、押し続けると10分単位で切り換わります。

▶を押すごとに（メニュー内の時刻表示）
午前0時50分→午前0時51分 •••→午前1時00分 •••
と切り換わります。

◀を押すごとに（メニュー内の時刻表示）
午前1時00分→午前0時59分 •••→午前0時50分 •••
と切り換わります。

時刻の表示を設定する

• リモコンの画面表示を押したときに画面右下に時刻表示が出ますが、この表示を出すか出さないかを設定することができます。

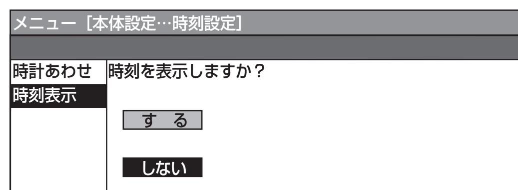
［例］ 時刻表示しないとき

1 メニュー画面から「本体設定」ー「時刻設定」を選び、決定を押す



2 ① ▲▼で「時刻表示」を選び、決定を押す

② ▲▼で「する」または「しない」を選び、決定を押す



操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

便利な機能

指定時刻に電源を入れる（オンタイマー）

オンタイマーを設定する

- オンタイマー設定の前に時刻設定をしてください。(**150**ページ参照)

設定できる内容
- **オンタイマー設定**　入←→切
- **オン時刻**
  午前0時00分～午後11時59分
- **チャンネル**
  オンタイマー時のチャンネルを設定できます。
  設定範囲:CH1～CH20、C13～C63、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2、HDMI、PC、デジタル

※チャンネル設定(または入力設定)でスキップが設定されているチャンネルおよび入力モードは設定できません。(お好み登録チャンネルは選べません。)

- **音量**
  オンタイマー時の音量値を設定できます。
  設定範囲:　0～60

[例]　毎日朝7時に12チャンネル(リモコン番号)、音量10で電源を入れる

1 **メニュー画面から「機能切換」ー「オンタイマー設定」を選び、決定を押す**



- 時刻設定がされていない場合、「オンタイマー設定」を選び、決定ボタンを押した時点で時刻設定の画面が表示されます。時刻設定後、オンタイマー設定画面が表示されます。

2 ① **で「オンタイマー」を選ぶ**
② **で「入」を選ぶ**

メニュー［機能切換…オンタイマー設定］
項目を選んで設定してください

オンタイマー	入
オン時刻	午前　0時00分
チャンネル	CH　1
音量	20

3 ① **で「オン時刻」を選ぶ**
② **でオン時刻を「午前7時00分」に設定する**

メニュー［機能切換…オンタイマー設定］
項目を選んで設定してください

オンタイマー	入
オン時刻	午前　7時00分
チャンネル	CH　1
音量	20

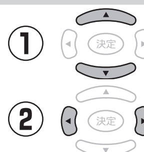
4 ① **で「チャンネル」を選ぶ**
② **でチャンネルを「CH12」に設定する**

メニュー［機能切換…オンタイマー設定］
項目を選んで設定してください

オンタイマー	入
オン時刻	午前　7時00分
チャンネル	CH　12
音量	20

おしらせ
チャンネルを「デジタル」にしたときは
- 次のうち最後に視聴していたチャンネルまたは入力が表示されます。
  地上デジタル放送
  BS デジタル放送
  110 度 CS デジタル放送
- オンタイマーを設定してから、自動的に電源が入るまでの間に、視聴予約や録画予約が実行されたときなどは、最後に視聴していたチャンネルにならない場合があります。

次ページへつづく

5 ①  で「音量」を選ぶ

②  で音量を「10」に設定する

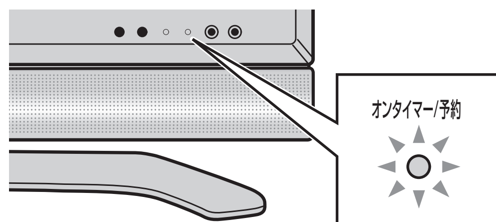
メニュー［機能切換…オンタイマー設定］	
項目を選んで設定してください	
オンタイマー	入
オン時刻	午前　7時００分
チャンネル	ＣＨ　１２
音量	１０

6 設定終了後、メニューまたは終了を押して終了する

• 1つ前に戻る場合は戻るを押してください。

7 必ずリモコンで電源を切る

• 本体の電源スイッチで電源を切ると、オンタイマーは働きません。
• オンタイマーランプは赤色で点灯します。



操作終了する場合は

メニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は戻るを押してください。



■ オンタイマーで外部入力（コンポーネント、ビデオ、HDMI、PC（パソコン））を使用する場合には、あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、再生状態にしておいてください。外部入力機器が再生状態になっていなければ音は出ませんのでご注意ください。

■ オンタイマーの解除について
・お出かけになるときなどオンタイマーで自動的に電源が入っては困る場合には、本体の電源スイッチで電源を切るか、オンタイマーを解除し、オンタイマーランプの色を確認してください。

■ 設定時間の確認
・画面表示で、現在設定されている時間を確認できます。

■ 繰り返しオンタイマーについて
・一度オンタイマーを「入」にすると「切」にするまで毎日繰り返しオンタイマーが働きます。
・オンタイマーで電源が入ると自動的に２時間のオフタイマーが設定されます。
２時間以上継続してご覧になるときは、本体の電源スイッチまたはリモコンの電源ボタンで電源を一度切り、オフタイマーを解除してください。

■ 視聴中のオンタイマー動作
・電源「入」のまま、オンタイマーで設定した時刻になると、設定したチャンネルに変わります。なお、このとき音量は変わりません。

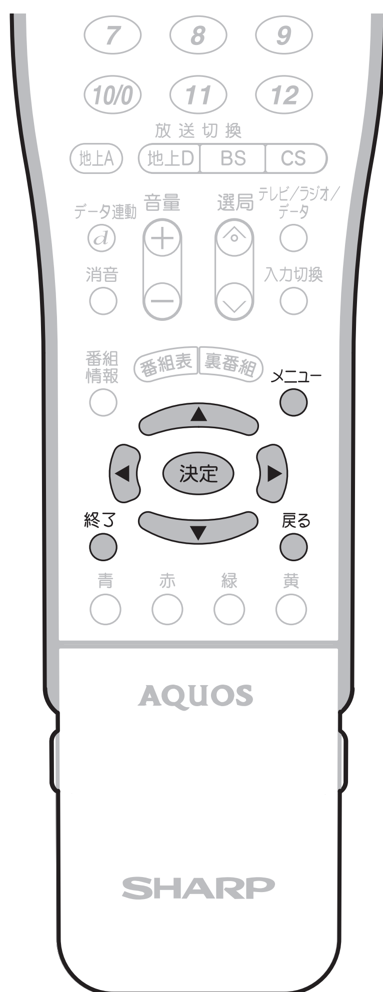
ボタンの操作を禁止する（チャイルドロック）

■ チャイルドロック機能について
お子様や他の人に、チャンネルや音量などを変えられたくない場合に役立つ機能です。チャイルドロックを設定すると以下の操作のどちらかをロックすることができます。

•本体天面操作部の操作
ロック状態で、電源スイッチを除く本体天面操作部のボタンが使えなくなります。

•リモコンボタンの操作
ロック状態で、すべてのリモコンボタンが使えなくなります。

■ 工場出荷時は、「しない」に設定されています。



おしらせ

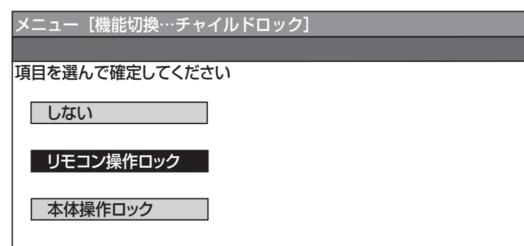
- 「本体操作ロック」「リモコン操作ロック」の2つの機能を同時に設定することはできません。
- 「本体操作ロック」「リモコン操作ロック」設定中に他の設定を行った場合は、次のような注意文が表示されます。
  例）リモコン操作ロック中のため操作できません（リモコン操作ロックの場合）。

［例］ リモコンボタンによる操作をロックする

1 メニュー画面から「機能切換」ー「チャイルドロック」を選び、（決定）を押す



2 （▲▼◀▶）で「リモコン操作ロック」を選び、（決定）を押す



ロックを解除する

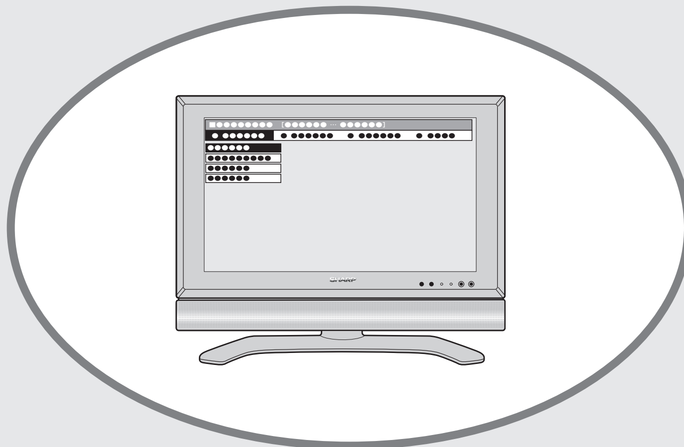
- 本体天面操作部のボタン、リモコンボタンのうちロックが設定されていないほうのメニューボタンを押し、手順**1**を実行し、手順**2**で「しない」を設定してロック機能を解除します。

操作終了する場合は

（メニュー）または（終了）を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は（戻る）を押してください。

デジタル放送を快適に見るための設定



ページ

画面表示の設定 156

安心して使うための設定 158

お知らせを見る 160

お知らせを見るための基本操作 160

双方向通信を利用する 161

接続の種類を選ぶ（優先利用回線設定） 161

双方向サービスの利用を制限する 161

プロバイダ設定 161

双方向通信を快適に楽しむ（LAN接続） 162

LAN設定 163

LAN設定の内容を変更・消去する 163

文字を入力する（ソフトウェアキーボード） 164

ソフトウェアキーボード（文字入力画面）の使いかた 164

文字を入力する 165

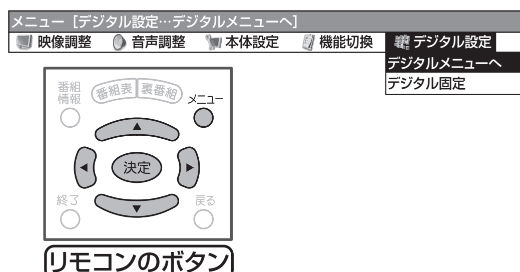
だく点「゛」や半だく点「゜」を付ける 165

スペースを入力する 165

入力文字の種類 166

画面表示の設定

共通操作



リモコンのボタン

1 **メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

- デジタルメニュー画面が表示されます。

2 **で「番組視聴設定」を選ぶ**

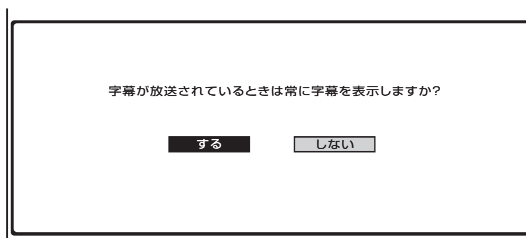
メニュー項目	

字幕表示設定

■ 字幕のある番組で、字幕を表示するかしないかを選択できます。

■ 工場出荷時の状態では、「しない」に設定されています。

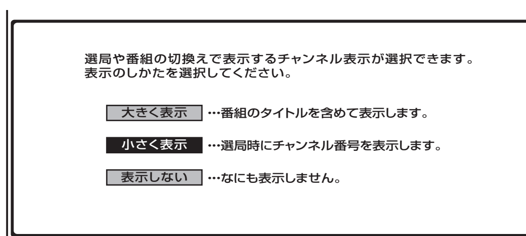
4 **で「する」または「しない」を選び、決定を押す**



チャンネル表示設定

■ 番組を選んで画面を切り換えたときなどに番組タイトルなどの表示をするかどうかを設定します。

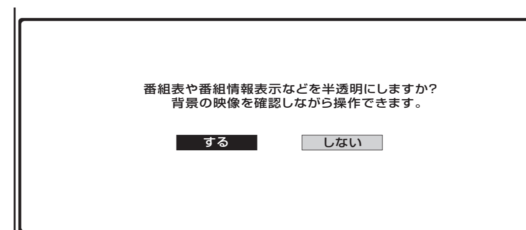
4 **で表示のしかたを選び、決定を押す**



画面表示設定

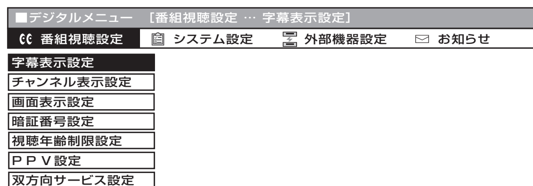
■ 背景の映像を見ながらメニュー操作などをしたいとき、デジタルメニューや電子番組表などを半透明で表示させることができます。

4 **で「する」または「しない」を選び、決定を押す**



3 で設定したいメニュー項目を選び、

決定 **を押す**



操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

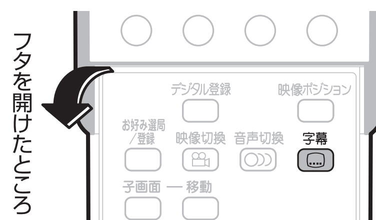
「する」…… 字幕のある番組では、つねに字幕を表示します。（リモコンの字幕ボタンを押しても、字幕表示を消せません。）

「しない」… リモコンの字幕ボタンで、字幕表示を入／切することができます。



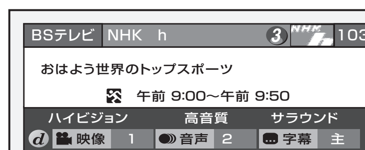
字幕ボタンについて

- 字幕表示設定を「する」にしたとき
  複数の字幕がある番組では、リモコン（フタ内）の字幕ボタンを押すと、字幕を切り換えられます。
- 字幕表示設定を「しない」にしたとき
  字幕のある番組では、リモコン（フタ内）の字幕ボタンを押すと、字幕表示の入／切、および複数の字幕の切換えができます。

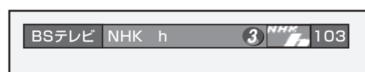


「大きく表示」… 番組タイトル、チャンネル番号、放送時間などを表示します。

（表示例）



「小さく表示」… チャンネル番号だけを表示します。



「表示しない」… 何も表示しません。（ビデオ連動予約時に、チャンネル表示を録画したくない場合などに選びます。）

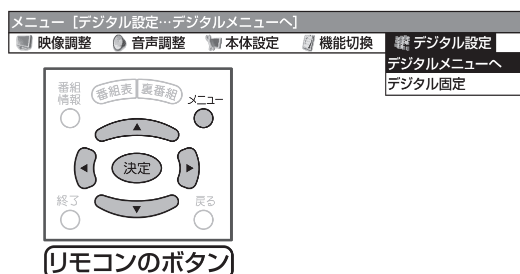


「する」…… デジタルメニューや電子番組表を半透明で表示します。背景の映像を確認しながら操作できます。

「しない」… 半透明で表示しません。画面表示をはっきりと見ることができます。

安心して使うための設定

共通操作



1 **メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

2 **で「番組視聴設定」を選び、で設定したいメニュー項目を選んで、決定を押す**

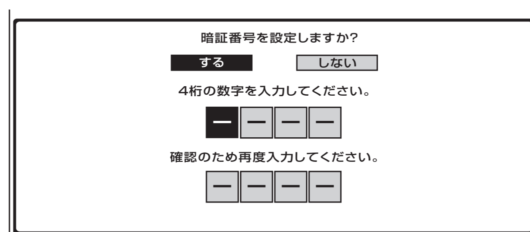
メニュー項目	

暗証番号設定

■ 本機は、視聴する人の年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。
これらの制限を通過するときやPPV番組などを購入するときに暗証番号を使います。

- 暗証番号は必ずメモしてください。

3 ① **で「する」を選び、決定を押す**
② **数字ボタン（1～10/0）で、暗証番号を入力する**



視聴年齢制限設定

■ 年齢制限のある番組の視聴を制限することができます。なお、年齢制限は4～20歳の範囲で設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（上記）をしておくことが必要です。

3 **数字ボタン（1～10/0）で、暗証番号を入力する**

暗証番号を入力してください。



- 視聴年齢制限設定画面が表示されます。

PPV設定

有料番組の購入を制限する

■ 暗証番号を入力しないとPPV番組（有料番組）を購入できないように設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（上記）をしておくことが必要です。

3 **数字ボタン（1～10/0）で、暗証番号を入力する**

暗証番号を入力してください。



- PPV設定画面が表示されます。

有料番組の購入金額を制限する

■ PPV番組（有料番組）の購入金額を制限します。設定した以上の金額の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（上記）をしておくことが必要です。

3 **数字ボタン（1～10/0）で、暗証番号を入力する**

暗証番号を入力してください。



- PPV設定画面が表示されます。

暗証番号を変更するとき

① メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選ぶ

② デジタルメニュー画面から「番組視聴設定」→「暗証番号設定」を選ぶ

- 暗証番号入力画面が表示されます。

③ 数字ボタン（1～10/0）で、暗証番号を入力する



- 暗証番号を入力すると、**158**ページ**「暗証番号設定」**の手順**3**の画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定しなおしてください。

暗証番号を忘れたときは

- 受信契約されている、有料放送の放送局（WOWOWやスターチャンネルなど）までご連絡ください。放送局で前の暗証番号を消去します。
  暗証番号の消去には手数料がかかります。
  （2006年7月現在）

操作終了する場合は

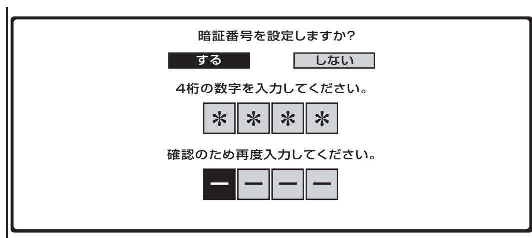
メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

設定画面

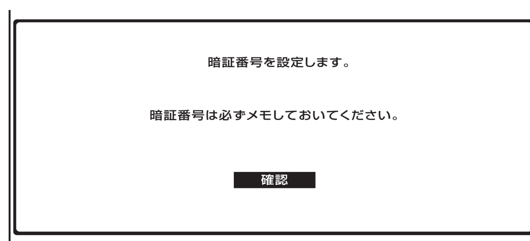
4 確認のため、再度同じ番号を数字ボタン（1～10/0）で入力する

- 間違った番号を入力した場合は、手順**3**の②からやりなおしになります。

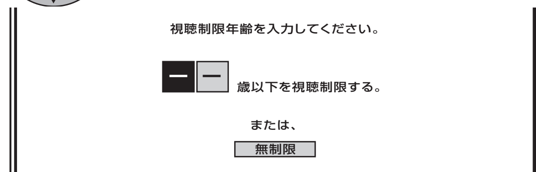


5 ① 暗証番号をメモする

② 「確認」で 決定 を押す



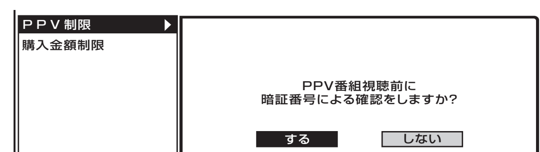
4 で年齢の入力欄を選ぶ



5 制限する年齢を数字ボタン（1～10/0）で入力し、決定 を押す

- 年齢制限を設けない場合は、「無制限」を選んで決定ボタンを押します。

4 で「PPV制限」を選び、決定 を押す

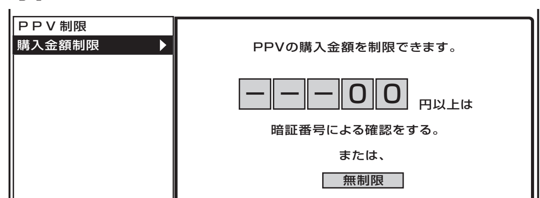


5 で「する」または「しない」を選び、決定 を押す

「する」……PPV番組の購入前に、暗証番号の入力が必要になります。

「しない」…PPV番組の購入前に、暗証番号の入力は必要ありません。

4 で「購入金額制限」を選び、決定 を押す



5 ① で購入金額の入力欄を選ぶ

② 購入金額の上限を数字ボタン（1～10/0）で入力し、決定 を押す

- 購入金額の制限を設けない場合は、「無制限」を選んで決定ボタンを押します。

お知らせを見る

■ 受信契約した放送局から視聴者に向けて発信されるメッセージを見たり、有料放送に関するレポートやB-CASカード番号などを確認することができます。

お知らせを見るための基本操作

1 ① **メニューを押し、メニュー画面を表示する**

② **「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

- デジタルメニュー画面が表示されます。

2 ① **で「お知らせ」を選ぶ**



リモコンのボタン

② **で見たい項目を選び、決定を押す**

- 項目によっては、この後ネットワークを選ぶ手順になります。

3 **見たい情報をで選び、決定を押す**

[例]「ダウンロード成功のお知らせ」を見る

受信日時	
未読	ダウンロード成功のお知らせ
未読	2/26 [月] ●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●
未読	2/26 [月] ●●●●●●●

4 ① **情報の内容を確認する**

② **ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などをで選び、決定を押す**

- 画面表示に従って操作してください。

お知らせの項目

項　目	内　容
受信メッセージ一覧	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード	送られている、CS各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。
受信機レポート	予約の失敗や変更に関するレポートやB-CASカードに関する情報、課金情報のアップロード（視聴履歴の送信）に失敗したときなど、受信機に関係したレポートを表示します。 アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで決定ボタンを押すと、アップロードしなおすことができます。
カード番号表示	受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客さまの契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。 **カード識別**… メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。 **カードID**…… カード固有の番号です。
PPV購入履歴	購入した最新24個のPPV番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。

おしらせ

読んでいない受信メッセージがあるとき

- デジタル放送を選局したときに「おしらせ」と表示されます。



双方向通信を利用する

■ 双方向通信とは、地上デジタル放送の双方向サービスで利用される通信方式です。視聴者が番組上でショッピングしたり、クイズ番組に参加して楽しむことができます。
■ 双方向通信を利用するには、本機を電話回線に接続し、設定することが必要です。

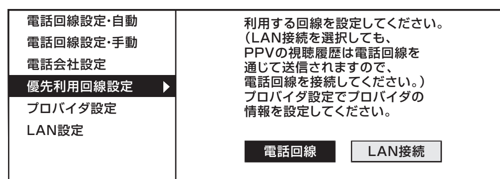
※電話回線接続には電話料金がかかります。
［例］クイズ番組に参加して、答えを送信するとき



・ ADSL専用の契約（IP電話回線網の使用に限定した契約）の場合、双方向サービスへの接続ができない場合があります。

接続の種類を選ぶ（優先利用回線設定）

■ 双方向通信を行うとき、電話回線、LANのどちらで通信するかの設定です。工場出荷時は「電話回線」に設定されています。
■ メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、デジタルメニューから「システム設定」－「通信設定」－「優先利用回線設定」を選んで設定します。

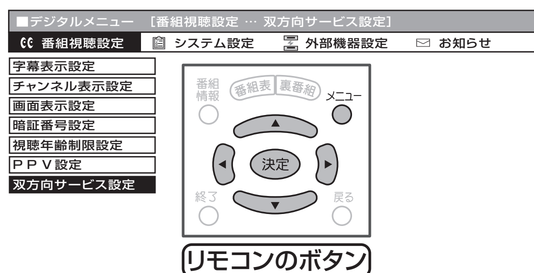


電話回線	電話回線設定（**68**ページ）とプロバイダ設定（右記）をしてください。
LAN回線	電話回線設定（**68**ページ）、プロバイダ設定（右記）、およびLAN設定（**163**ページ）をしてください。

双方向サービスの利用を制限する

・ 双方向サービスのデータ送受信には、電話回線の利用料金がかかります。使用を制限するために、電話回線への接続をするかしないかの設定ができます。設定には暗証番号の入力が必要です。
この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**158**ページ）をしておくことが必要です。

① メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、デジタルメニューから「番組視聴設定」－「双方向サービス設定」を選ぶ



② 数字ボタンで暗証番号を入力し、以下の設定項目を選ぶ

電話回線を禁止する
電話回線とLAN接続を禁止する
禁止しない

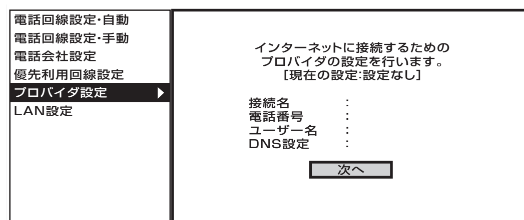
「禁止しない」に設定した場合、回線使用時は画面右下にアイコンが表示されます。



プロバイダ設定

■ すでに契約しているプロバイダを使って、地上デジタル放送の双方向サービスで双方向通信を利用する場合に必要な設定です。
■ 文字や数字の入力欄で決定ボタンを押すと、ソフトウェアキーボードが表示されます。
（ソフトウェアキーボード→**164**ページ）

① メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選ぶ
② デジタルメニューから「システム設定」－「通信設定」－「プロバイダ設定」を選ぶ



③ 「接続名」「電話番号」「ユーザー名」「パスワード」「パスワード確認」を入力したあと、「自動設定」で「する」を選ぶ
④ 「自動設定」で「しない」を選んだときは「プライマリ」「セカンダリ」を入力する

プロバイダ設定 **「接続名」** 通常は、契約しているプロバイダの業者名を入力します。 **「電話番号」** 契約しているプロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力します。 **「ユーザー名」「パスワード」** プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。
IPアドレス設定 プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。 IPアドレスはデータのやりとりに使われる、3桁の数字4組で表された番号です。 **「自動設定」** IPアドレスを自動で取得するかどうかを設定します。 **「プライマリ」** 1番めのIPアドレスを入力します。 **「セカンダリ」** 2番めのIPアドレスを入力します。
詳細な設定 **「ヘッダ圧縮」「ソフトウェア圧縮」** 通信速度を向上させるか、させないかの設定です。契約しているプロバイダがこれに対応してない場合は、「しない」に設定してください。 **「無通信切断タイマー」** 回線を切断する時間の設定です。その時間に通信がなければ、回線を切断します。

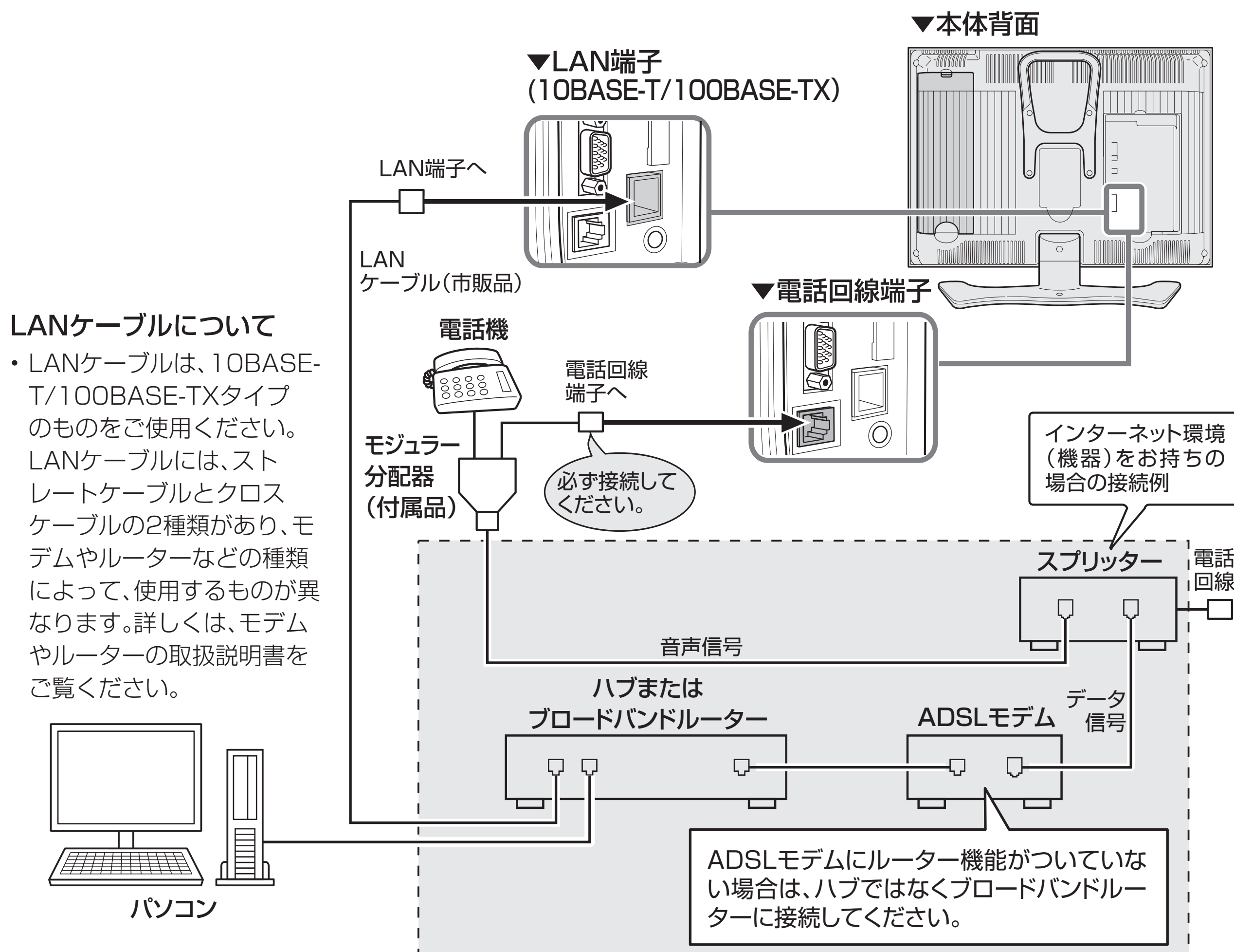
双方向通信を快適に楽しむ（LAN接続）

■ デジタル放送のデータ放送との双方向通信は、本機を電話回線につなぐとできますが、プロバイダを利用したLANを設定すれば、通信速度が向上し、データ放送をさらに快適に楽しむことができます。この場合、LAN接続と設定が必要となります。

■ パソコンなどのインターネット環境をお持ちでない場合は、つぎのような接続機器が必要になります。また、回線業者やプロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

（接続の一例です）

- ADSLの接続は、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。
- LAN接続した場合でも、電話回線のみで通信が行われることがありますので、必ず電話回線端子にも接続してください。



LANケーブルについて

- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、モデムやルーターなどの種類によって、使用するものが異なります。詳しくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。

接続後は、必ず、電話回線設定（68ページ）、プロバイダ設定（161ページ）、およびLAN設定（163ページ）を行ってください。

● **ADSLモデム**
本機やコンピュータなどをADSL回線に接続する際に必要となる、信号変換のための機器です。
公衆電話回線網を通じて送られてくるADSL信号をイーサーネットの信号に変換します。
ADSLの規格は事業者ごとに異なるため、キャリアを変更した場合や設置地点を変更した場合には、同じADSLモデムでは利用できないことがあります。

● **ハブ**
複数の機器をネットワークに接続するための集線機器です。

● **ブロードバンドルーター**
広帯域のデータ信号を他のインターネットに接続するための中継機器です。

● **スプリッター**
ADSLでは音声信号とデータが同じ回線の中を流れてくるため、これをそれぞれ電話機とADSLモデムとに分ける必要がありますので、スプリッターを接続し、そこから電話機とADSLモデムに信号を振り分けます。



インターネット環境をお持ちの場合は、LAN接続をすることにより、データ放送通信がより快適に利用できます。

LAN設定

■ LAN接続（**162**ページ）によってデータ放送との双方向通信を行う場合、プロバイダを利用したLANの設定が必要となります。



・LAN設定は専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店やADSL事業者などにご相談ください。

■ メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、デジタルメニューから「システム設定」－「通信設定」－「LAN設定」を選んで、設定します。

IPアドレスを設定する

・**IPアドレスの自動取得設定**
ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。ご不明のときは、設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

「する」……IPアドレスを自動で取得します。（DHCPサーバーを利用します。）
「しない」…指定のIPアドレスを手動で入力します。

- 「しない」を選んだときは、ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示にしたがって入力してください。

DNSのIPアドレスを設定する

「する」……DNSのIPアドレスを自動で取得します。（DHCPサーバーを利用します。）
「しない」…指定のIPアドレスを手動で入力します。

- 「しない」を選んだときは、ブロードバンドルーターのIPアドレス（ブロードバンドルーターがDNSの機能を持つ場合）またはプロバイダから指示されたDNSのIPアドレスを入力してください。

プロキシサーバーの設定

- プロバイダからの指定があるときのみ、設定が必要です。

「する」……プロキシサーバーのアドレス、ポート番号を入力してください。
「しない」…プロキシサーバーを利用しません。

より詳細な設定

・LAN接続スピードの設定や、LANに接続するためのテストを行います。
通常は「しない」を選びます。

LAN接続スピードを設定する

・通常は設定の必要はありません。通信がうまくいかないなどのときに、設定を変更して確認します。

LANに接続するためのテストを実行する

・テスト実行は、IPアドレスを自動で取得する設定のときのみです。IPアドレスを自動で取得しない場合は、「テスト実行」を選べません。

設定項目について

●DHCP：
IPネットワークにおいて、IPアドレスの割当てと各種の設定を自動で行うためのプロトコルです。

●IPアドレス：
TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

●ネットマスク：
TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

●ゲートウェイ：
ネットワーク上で、異なる方式のデータを相互に変換して通信を可能にする機器の識別番号です。

LAN設定の内容を変更・消去する

■ LAN設定を行ったあとで、デジタルメニュー画面から「システム設定」－「通信設定」－「LAN設定」を選び、設定の内容を変更・消去できます。

■ 変更するときは、「変更する」を選んだあと設定をやり直します。

電話回線設定･自動
電話回線設定･手動
電話会社設定
優先利用回線設定
プロバイダ設定
LAN設定

LANの情報を設定します。
［現在の設定］
IPアドレス　：自動設定
ネットマスク：自動設定
ゲートウェイ：自動設定
DNS　　　　：自動設定
プロキシ　　：使用しない
変更する　初期化する

■ 消去するときは、「初期化する」－「する」を選びます。

変更する　初期化する



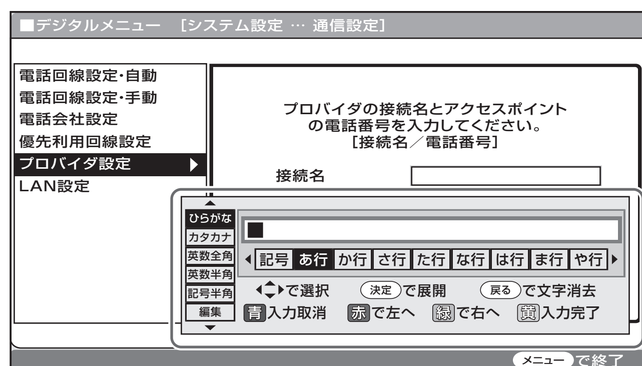
電話回線設定･自動
電話回線設定･手動
電話会社設定
優先利用回線設定
プロバイダ設定
LAN設定

設定されたLAN情報を
消去しますか?
する　しない

文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

■ プロバイダ設定やLAN設定を行うときに文字入力の必要な欄で決定ボタンを押すと、画面にソフトウェアキーボード（文字入力画面）が表示されます。このソフトウェアキーボードを使って、各入力欄に必要な文字・数字・記号を入力します。

（画面例）



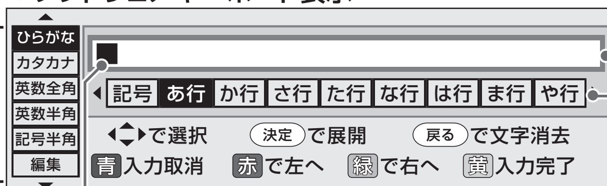
ソフトウェアキーボード

ソフトウェアキーボード（文字入力画面）の使いかた

■ ソフトウェアキーボードは、カーソルボタン、決定ボタン、戻るボタン、カラーボタン（青・赤・緑・黄）を使って操作します。

▼ソフトウェアキーボード表示

文字モード
・メニュー画面の入力欄の内容により、入力に必要な文字モードが表示されます。

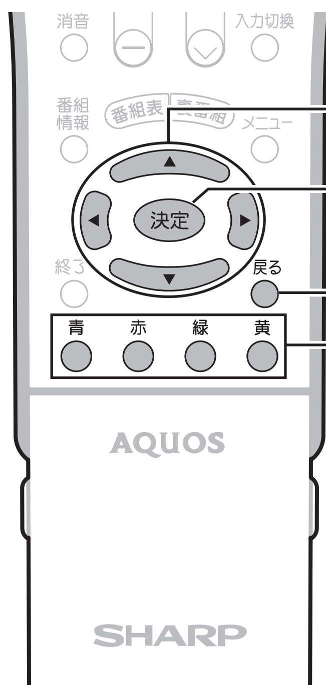


キーボード内入力欄

文字グループ

カーソル（現在の入力位置）

▼リモコン



ソフトウェアキーボード（文字入力画面）操作に使うリモコンボタン

カーソルボタン：入力文字（文字モード・文字グループ）の選択をします。

決定ボタン：選択した文字グループの展開、または選択した文字の入力を確定します。

戻るボタン：キーボード内入力欄の入力位置（カーソル）の文字を1文字消します。

カラーボタン青：入力を取り消します。現在の入力をすべて取り消し、キーボードが消えます。

カラーボタン赤：キーボード内入力欄のカーソルを左へ移動します。

カラーボタン緑：キーボード内入力欄のカーソルを右へ移動します。

カラーボタン黄：キーボード内入力欄の入力を完了します。キーボードが消えます。

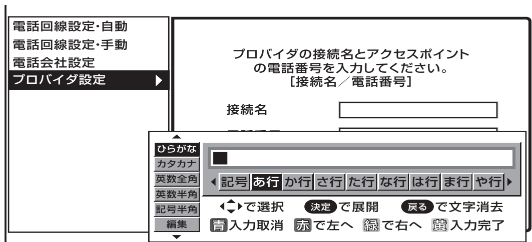


・文字モードの「編集」内の各キーは、カラーボタン、戻るボタンの機能と同じです。

文字を入力する

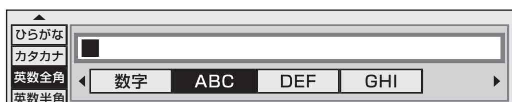
[例]　プロバイダ設定画面で文字入力をする

1 プロバイダ設定（161ページ）の入力欄で 決定 を押し、ソフトウェアキーボードを表示する



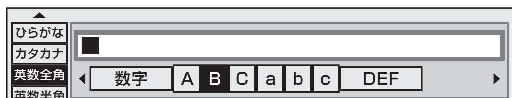
2 ① **で、文字モードを選ぶ**

② **で文字グループを選び、決定 を押す**

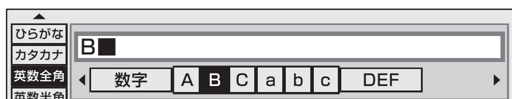


- 選んだ文字グループが展開されます。

3 で入力する文字を選び、決定 を押す



- キーボード内入力欄に決定した文字が表示されます。



- 続けて手順**2**～**3**を行い、文字を入力します。

4 黄 を押し、入力を完了する

- プロバイダ設定画面の入力欄に、完了した文字列が表示され、ソフトウェアキーボードが消えます。



- 入力中に文字を消去する場合は、カラーボタン赤（左へ）または緑（右へ）でカーソルを移動し、戻るボタンを押します。
- 入力をやめる場合は、カラーボタン青を押します。入力をすべて取り消し、ソフトウェアキーボードが消えます。

だく点「゛」や半だく点「゜」を付ける

[例]　「び」を入力する

1 ① **で文字モード「ひらがな」を選ぶ**

② **で「は行」を選び、決定 を押す**



2 で「ひ」を選び、決定 を押す



3 で「゛」を選び、決定 を押す



- 「゜」を選んで決定ボタンを押すと、「ぴ」になります。

スペースを入力する

1 で文字グループから「空白」を選び、決定 を押す

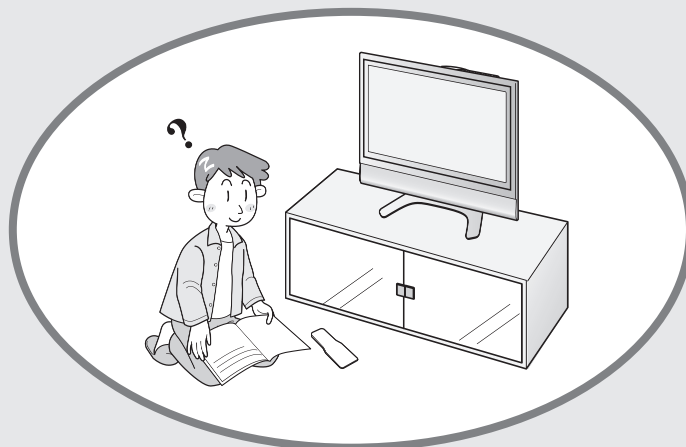
- 文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。

入力文字の種類

入力文字一覧表

<table>
<tr><th>文字モード</th><th>文字グループ（展開表示）</th></tr>
<tr><td>ひらがな</td><td>記号 ｜ あ行 ｜ か行 ｜ さ行 ｜ た行 ｜ な行 ｜ は行 ｜ ま行 ｜ や行 ｜ ら行 ｜ わ行 ｜ 空白
<table>
<tr><td>記号</td><td>ー、。・「」ー （全角ハイフン）</td><td>あ行</td><td>あいうえおぁぃぅぇぉ</td><td>か行</td><td>かきくけこ ゛</td></tr>
<tr><td>さ行</td><td>さしすせそ ゛</td><td>た行</td><td>たちつてとっ ゛</td><td>な行</td><td>なにぬねの</td></tr>
<tr><td>は行</td><td>はひふへほ ゛゜</td><td>ま行</td><td>まみむめも</td><td>や行</td><td>やゆよゃゅょ</td></tr>
<tr><td>ら行</td><td>らりるれろ</td><td>わ行</td><td>わをんゎ</td><td>空白</td><td>（全角スペース）</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>カタカナ</td><td>記号 ｜ ア行 ｜ カ行 ｜ サ行 ｜ タ行 ｜ ナ行 ｜ ハ行 ｜ マ行 ｜ ヤ行 ｜ ラ行 ｜ ワ行 ｜ 空白
<table>
<tr><td>記号</td><td>ー、。・「」ー （全角ハイフン）</td><td>ア行</td><td>アイウエオァィゥェォ</td><td>カ行</td><td>カキクケコ ゛</td></tr>
<tr><td>サ行</td><td>サシスセソ ゛</td><td>タ行</td><td>タチツテトッ ゛</td><td>ナ行</td><td>ナニヌネノ</td></tr>
<tr><td>ハ行</td><td>ハヒフヘホ ゛゜</td><td>マ行</td><td>マミムメモ</td><td>ヤ行</td><td>ヤユヨャュョ</td></tr>
<tr><td>ラ行</td><td>ラリルレロ</td><td>ワ行</td><td>ワヲンヮ</td><td>空白</td><td>（全角スペース）</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>英数全角</td><td>数字 ｜ ABC ｜ DEF ｜ GHI ｜ JKL ｜ MNO ｜ PQRS ｜ TUV ｜ WXYZ ｜ 空白
<table>
<tr><td>数字</td><td>１２３４５６７８９０</td><td>ABC</td><td>ＡＢＣａｂｃ</td><td>DEF</td><td>ＤＥＦｄｅｆ</td></tr>
<tr><td>GHI</td><td>ＧＨＩｇｈｉ</td><td>JKL</td><td>ＪＫＬｊｋｌ</td><td>MNO</td><td>ＭＮＯｍｎｏ</td></tr>
<tr><td>PQRS</td><td>ＰＱＲＳｐｑｒｓ</td><td>TUV</td><td>ＴＵＶｔｕｖ</td><td>WXYZ</td><td>ＷＸＹＺｗｘｙｚ</td></tr>
<tr><td>空白</td><td>（全角スペース）</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>英数半角</td><td>数字 ｜ ABC ｜ DEF ｜ GHI ｜ JKL ｜ MNO ｜ PQRS ｜ TUV ｜ WXYZ ｜ 空白
<table>
<tr><td>数字</td><td>1 2 3 4 5 6 7 8 9 0</td><td>ABC</td><td>A B C a b c</td><td>DEF</td><td>D E F d e f</td></tr>
<tr><td>GHI</td><td>G H I g h i</td><td>JKL</td><td>J K L j k l</td><td>MNO</td><td>M N O m n o</td></tr>
<tr><td>PQRS</td><td>P Q R S p q r s</td><td>TUV</td><td>T U V t u v</td><td>WXYZ</td><td>W X Y Z w x y z</td></tr>
<tr><td>空白</td><td>（半角スペース）</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>記号半角</td><td>@ . , : ｜ ;_−¥ ｜ $%!? ｜ &#+* ｜ =/|￣ ｜ ”’^` ｜ ( ) <> ｜ [ ] { } ｜ 空白
<table>
<tr><td>@ . , :</td><td>@ . , :</td><td>;_−¥</td><td>; _ − ¥</td><td>$%!?</td><td>$ % ! ?</td></tr>
<tr><td>&#+*</td><td>& # + *</td><td>=/|￣</td><td>= / | ￣</td><td>”’^`</td><td>” ’ ^ `</td></tr>
<tr><td>( )<></td><td>( ) < ></td><td>[ ]{ }</td><td>[ ] { }</td><td>空白</td><td>（半角スペース）</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>編集</td><td>入力取消 ｜ 左へ ｜ 右へ ｜ 入力完了 ｜ 文字消去
※入力文字ではありません。各キーを選び決定ボタンを押すと、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ働きをします。</td></tr>
</table>

情報ページ



ページ

故障かな？と思ったら 168
デジタル放送の注意文など 171
リセットボタンについて 173
デジタルリセットボタン 173
ダウンロードを行う 174
本機を譲渡・廃棄するときは 175
個人情報の初期化について 175
メニュー項目一覧 176
保証とアフターサービス 178
お客様ご相談窓口のご案内 179
おもな仕様 180
寸法図 181
本機で使用している特許など 182
別売品について 182
用語の解説 183
索引 185
Part Names - Main Unit 187
Part Names - Remote Control Unit 189
Basic operation for channel selection 190
Selecting terrestrial analog (VHF/UHF) channels 190
Selecting digital channels 190

故障かな？と思ったら

■ つぎのような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、アフターサービスについては**178**ページをご覧ください。

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
全般	映像も音声も出ない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・電源が「切」の状態になっていませんか。 ・テレビ（地上アナログ放送、CATV）やデジタル放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 ・ポータブルオーディオ機器が接続されていませんか？	35 36 103 131･132
	リモコンが動作しない	・乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。 ・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・リモコンはリモコン受光部に向けてお使いください。 ・チャイルドロックを設定していませんか。	 23 154
	映像は出るが音声が出ない	・音量調整が最小になっていませんか。 ・「消音」状態になっていませんか。 ・ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 ・D映像･S映像端子は映像用です。これらを使用するときは、音声端子も接続してください。 ・「ビデオ2設定」が「モニター出力／音声可変」に設定されていませんか？	22 22 20 102 116
	音声は出るが映像が出ない	・映像入／切が「切」になっていませんか。	140
	色がうすい 色あいが悪い	・色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか。	140
	特定のチャンネルだけ映らない	・チャンネルの受信微調整がズレていませんか。	54～55
	本体が作動しない 電源ボタンを除くすべてのボタンがきかない	・チャイルドロックを設定していませんか。	154
アンテナ	映像が出ず 雑音のみ出る	・アンテナ線が外れたり、ショートしたりしていませんか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。	32～34
	画像にはん点が出る	・自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。	–
	映像が二重になる （ゴースト）	・近くに山や大きな建物･樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。 アンテナの向きや高さを変えてみてください。	–
	色じま模様が出る	・近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。	–
	雪が降っているような画面になる	・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・屋外アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。 ・アンテナの向きが変わったり、アンテナがこわれたりしていませんか。	32～34 – –

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
デジタル放送関係	? 映像も音声も出ない	• アンテナ電源が「切」になっていませんか。 • 映像、音声のない放送ではありませんか。 • ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 • B-CASカードは正しく挿入されていますか。	64 – 103 57
	画面に四角のノイズ(モザイク)が出る	• アンテナの向きがズレていませんか。 • アンテナレベル(信号強度)を確認してください。 • アンテナの前方に障害物はありませんか。 • アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。	– 65 – 32·34
	有料放送の視聴ができない	• B-CASカードは正しく挿入されていますか。 • 有料放送を視聴するための契約はしていますか。 • 電話回線の接続や設定は正しくされていますか。	57 39·41 66·68
	110度CSデジタル放送が受信できない	• アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 • ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。	34
	地上デジタル放送が受信できない	• お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。 • 地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。 • アンテナ線は正しく接続されていますか。 • お住まいの都道府県を地域選択で正しく設定していますか。 • チャンネル設定は正しくされていますか。	– 33 32 58 60
	画面にノイズが出る	• VHF/UHFのアンテナケーブルがBS·110度CSアンテナケーブルと接近していませんか。	–
	特定のチャンネルだけ映らない	• 契約していない有料放送ではありませんか。 • アンテナレベル(信号強度)を確認してください。	39·41 65
	電子番組表(EPG)が表示されない 電子番組表(EPG)に表示されない番組がある	• 地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、電子番組表に情報が表示されません。番組表取得設定を「する」に設定すると、リモコンで電源「切」(待機状態)にしたときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 • 電源を「入」にした後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。	84 –
	ビデオコントローラーでの録画予約ができない	• ビデオコントローラーは正しく接続されていますか。 • ビデオ連動録画設定は正しく設定されていますか。 • データ番組ではありませんか。	112 113 80
	番組の予約をしても受信できない	• 契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。	–
その他	メニュー画面の時計あわせができない	• デジタル放送が受信できない状態になったとき、メニューでの時刻設定ができなくなることがあります。その場合は、一度電源を切／入してから、再度、時刻設定を行ってください。	–
	何もしないのに時刻表示が変わってしまう	• 地上デジタルが未放送の地域で、地上デジタルのテスト放送を受信すると、時刻表示が変わるときがあります。その場合は、アンテナ入力(地上デジタル)端子からアンテナを外してください。	–

故障かな？と思ったら（つづき）

温度上昇時のお知らせ表示について

表示内容：

・画面の左下に「温度」の文字が点滅表示されます。さらに温度が上昇すると、自動的に電源待機状態になります。

処置のしかた：

・温度が上昇して電源待機状態になったときは、ふだんどおりリモコンなどで電源を入れなおすことができますが、温度が上昇した原因を取り除かないと、またすぐに電源待機状態になります。
・本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面に空いている通風孔がふさがれていると、温度が上がりやすくなります。
・本機の内部や通風孔にホコリがたまっていると、内部の温度が上がりやすくなります。外部から取り除けるホコリはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買い上げの販売店にご相談ください。

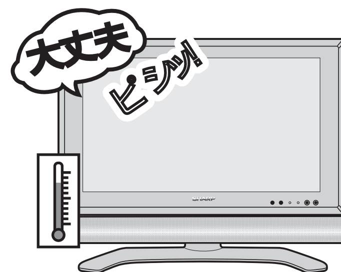
正常に動作しないときは

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは本体天面の電源スイッチで電源を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて30分間ほど放置した後、再度差し込み、動作を確認してください。

このようなときも故障ではありません

ときどき「ピシッ」と音がする

● 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。
性能その他に影響はありません。



BS・110度CS共用アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

● 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。
● 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰（食）になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。

デジタル放送の注意文など

■B-CASカードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ

画面に表示される エラーメッセージ例	エラー コード	対処のしかた	参照 ページ
カードを正しく装着してください。		B-CASカードを正しく挿入してください。	57
このカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	B-CASカードを抜き差ししてみてください。それでもエラーが表示される場合は、B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	57
このカードは使用できません。 正しいカードを装着してください。	****	専用のB-CASカードを挿入してください。	57
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
このカードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	このチャンネル（番組）は視聴できません。	–
降雨対応画面選択中です。 映像切換ボタンでもとの画面に戻ります。	E201	天気の回復をお待ちください。	38
放送が受信できません。	E202	アンテナ線を確認してください。 アンテナの設定が合っているか確かめてください。	32･34 64
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。	E203	番組表などで放送時間を確かめてください。	–
○○○チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	番組表などでチャンネルを確かめてください。	–
アンテナ線がショートしています。 アンテナとの接続を確認ください。	E209	アンテナ線を確かめてください。	32･34
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	–
契約期限が切れています。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	****	番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。	–
電話回線を接続の上、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	電話回線の接続を確認の上、B-CASカードを抜き差ししてください。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	57･66
データの通信に失敗しました。	E301	電話回線の接続を確認して、デジタルメニューの通信設定を正しく行ってください。	66･68
データが受信できません。	E400	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	–
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	–
この受信機では、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	–
データの表示に失敗しました。	E402	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	–

次ページへつづく

デジタル放送の注意文など（つづき）

■双方向通信に関するエラーメッセージ

画面に表示される エラーメッセージ例	エラー コード	対処のしかた	参照 ページ
番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。[C104]	C104	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	66･68
番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。[C105]	C105	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	66･68
番組で指定された情報センター※1への接続に失敗しました。[C006]	C006	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	66･68
アクセスできませんでした。[C204]	C204	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
サーバー証明書※2が不正のため、アクセスを中断します。[C208]	C208	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
サーバー証明書※2に問題があり、アクセスを中断します。[C209]	C209	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
双方向サービスを利用するには、双方向サービス設定で電話回線への接続を「禁止しない」を設定してください。	＊＊＊＊	双方向サービス設定で、電話回線への接続を「禁止しない」を選択してください。	161
登録してあるプロバイダへの接続に失敗しました。プロバイダ設定や電話回線設定を確認してください。	＊＊＊＊	プロバイダ設定や電話回線設定を確認してください。	68・161
まだルート証明書※3を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	アクセスしないことをお勧めします。	–
サーバー証明書※2の信頼性が確認できません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	アクセスしないことをお勧めします。	–
まだ新しいルート証明書※3を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	アクセスしないことをお勧めします。	–

※1 情報センター…… 双方向通信において、お客さまからのデータを受けとるセンター。
※2 サーバー証明書… 暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。
※3 ルート証明書…… 暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

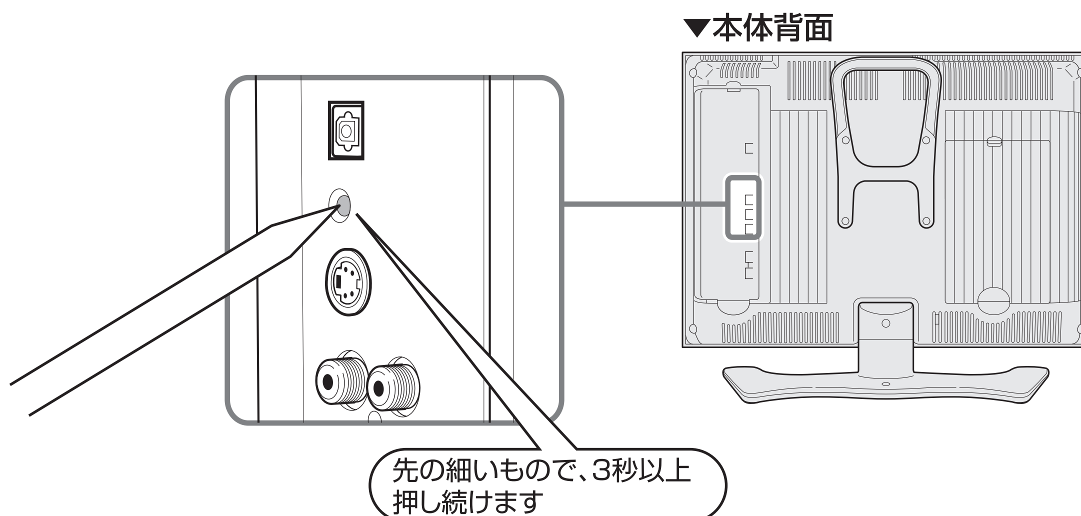
■システムエラー発生時の注意文

注意文	内容・対処のしかた
システムエラーです。 電源を入れなおしてください。	マイコンの動作がおかしくなったときに表示されます。

リセットボタンについて

デジタルリセットボタン

■ 本機を使用中に、強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。
このようなときは、本体背面のデジタルリセットボタンを押してから操作をやりなおしてください。





• リセット直後はデータ取込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

ダウンロードを行う

■ ダウンロード機能とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善等を行うためのもので、その方法には2種類あります。
1つは自動的にダウンロードを行う方法で、もう1つはお客様が必要に応じ、マニュアル選択によりダウンロードすることができる方法です。
なお、お買い上げ時は利便性を考えてダウンロードの選択は自動で「する」に設定されています。

ダウンロードの可能な環境について

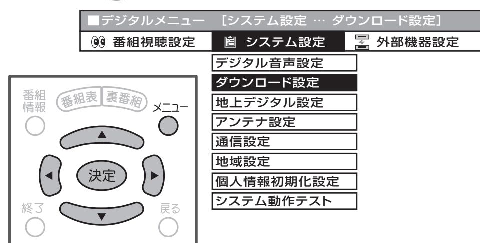
・ダウンロードはBSデジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合もダウンロードできません。

1 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

• デジタルメニュー画面が表示されます。

2 デジタルメニュー画面で「システム設定」ー「ダウンロード設定」を選び、決定を押す



3 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

「する」……自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行います。(工場出荷時の設定)
「しない」…ソフトウェアの自動ダウンロードを行いません。

ダウンロードで自動的にソフトウェア更新を行いますか?
する　しない

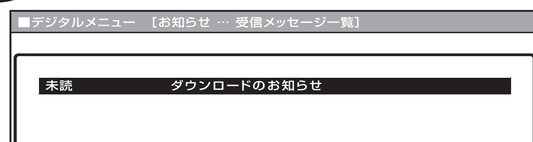
手動でダウンロードを行うとき

・自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、手動でダウンロードを行うことができます。

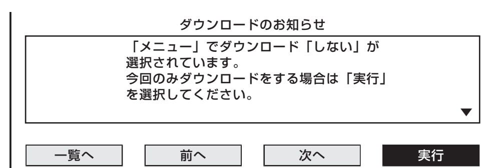
① メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

② デジタルメニュー画面で「お知らせ」ー「受信メッセージ一覧」を選び、決定を押す

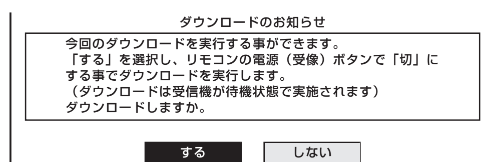
③ ▲▼で「ダウンロードのお知らせ」を選び、決定を押す



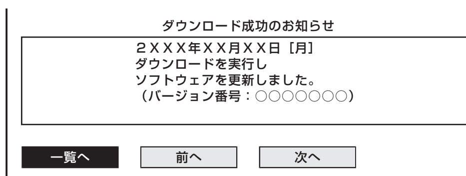
④ 画面の表示内容を確認してから、◀▶で「実行」を選び、決定を押す



⑤ 画面の表示内容を確認してから、◀▶で「する」を選び、決定を押す



• ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「受信メッセージ一覧」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。
• お知らせを見る場合は、**160**ページ「お知らせを見る」の操作を行ってください。



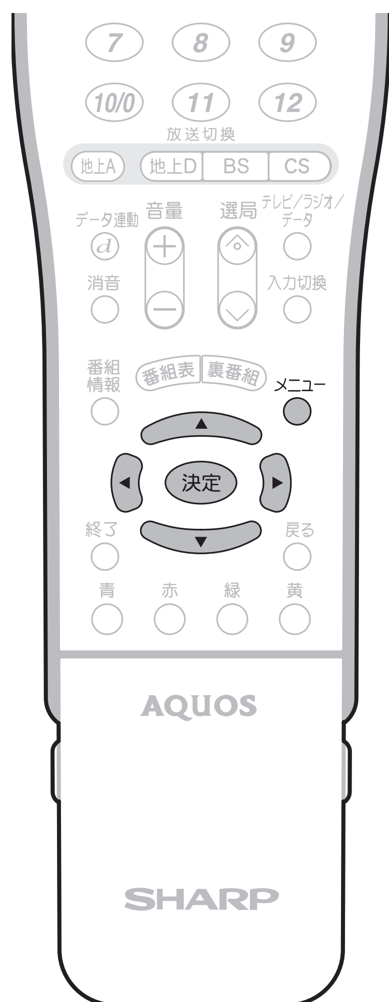


・ソフトウェアの受信(ダウンロード)には、数分程度の時間がかかります。その間は、デジタルリセットボタンの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
・ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ることがあります。その場合は、設定しなおしてください。
・ダウンロードによって、予約の情報がなくなる場合があります。そのときは、再度、予約設定を行ってください。
・**ダウンロードは、本機の電源が待機状態(電源ランプが赤または橙色に点灯)のときに実行されます。リモコンの電源ボタン等で、電源待機状態にしてください。**

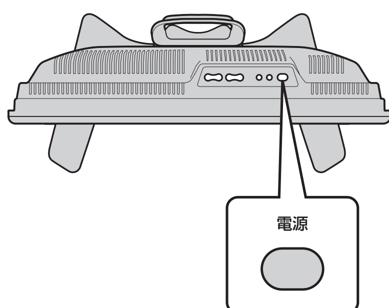
本機を譲渡・廃棄するときは

個人情報の初期化について

■ 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した、お客さまの個人情報があります。
本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い情報を消去してください。
- お客さまが設定した情報内容(暗証番号など)がすべて初期化されます。

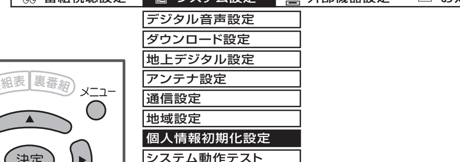


▼本体天面



データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客さまの登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

1 ① **メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**
② **デジタルメニュー画面で「システム設定」ー「個人情報初期化設定」を選び、決定を押す**



2 **◀▶で「する」を選び、決定を押す**

個人情報の消去を行いますか?
この機能は、本体を廃棄したり
他人へ譲渡するときに実行してください。
する しない

3 **◀▶で「する」を選び、決定を押す**

個人情報を消去します。初期化するとデータ
放送などで再度情報の入力が必要になります。
また、ポイント情報なども消去されます。
する しない

- 表示が「初期化実行中」(点滅)に変わります。初期化には、しばらく時間がかかります。

個人情報を消去しています。
初期化終了後、数秒間表示が消えますが、
そのままお待ちください。
初期化実行中

- 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、メニューが解除されます。

4 **本体天面操作部の電源を押し、電源を切る**

メニュー項目一覧

映像調整

- 映像ポジション：標準、ダイナミック、ダイナミック(固定)、映画、ゲーム
- 明るさセンサー：切、入:表示なし、入:表示あり
- 明るさ：暗い←→−7〜−1←→標準←→+1〜+7←→明るい
- 映像：0〜60
- 黒レベル：−30〜0〜+30
- 色の濃さ：−30〜0〜+30
- 色あい：−30〜0〜+30
- 画質：−10〜0〜+10
- プロ設定
  - カラーマネージメント−色相
  - カラーマネージメント−彩度
  - カラーマネージメント−明度
    - （色相 ／ 彩度・明度）
    - R：−10〜0〜+10 ／ −30〜0〜+30
    - Y：−10〜0〜+10 ／ −30〜0〜+30
    - G：−10〜0〜+10 ／ −30〜0〜+30
    - C：−10〜0〜+10 ／ −30〜0〜+30
    - B：−10〜0〜+10 ／ −30〜0〜+30
    - M：−10〜0〜+10 ／ −30〜0〜+30
    - リセット
  - 色温度：高／高−中／中／中−低／低
  - I／P設定：インターレース、プログレッシブ
  - ノイズクリーン：入、切
  - フィルムモード：入、切
  - QS駆動：入、切
- リセット：する、しない

音声調整

- 高音：−10〜0〜+10
- 低音：−10〜0〜+10
- バランス：左〜センター〜右
- リセット：する、しない

本体設定

- チャンネル設定
  - 自動：する、しない
  - 地域番号：「000」〜「107」で実行
  - 個別
    - する
      - リモコン番号：1〜20
      - 受信チャンネル：1〜62、C13〜C63
      - チャンネル表示：0〜99、BS1、3、5、7、9、11、13、15、C13〜C63
      - 受信微調整：−80〜+80
      - スキップ：する、しない
    - しない
- 時刻設定
  - 時計あわせ：時刻　時　分
  - 時刻表示：する、しない
- 入力表示選択
  - コンポーネント：コンポーネント、D端子、DVD、ビデオ、HDD、BD、CATV、ゲーム
  - ビデオ1：ビデオ1、入力1、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム
  - ビデオ2：ビデオ2、入力2、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム
  - HDMI：HDMI、DVR、DVD、ビデオ、HDD、BD、PC、ゲーム
  - PC：PC、RGB
- 入力設定
  - スキップ設定
    - コンポーネント：する、しない
    - ビデオ1：する、しない
    - ビデオ2：する、しない
    - HDMI：する、しない
    - PC：する、しない
    - 地上アナログ：する、しない
    - 地上デジタル：する、しない
    - BSデジタル：する、しない
    - CSデジタル：する、しない
  - ビデオ2設定：ビデオ2入力、録画出力、モニター出力／音声固定、モニター出力／音声可変
- HDMI動作切換
  - 色空間：RGB/YCbCr4:4:4/YCbCr4:2:2
  - カラーマトリックス：自動、モード1、モード2
- PC設定
  - 入力信号：自動、デジタル、アナログ
  - 解像度：1024×768、1280×768、1360×768
  - 水平位置：0〜180
  - 垂直位置：0〜120
  - クロック周波数：0〜180
  - クロック位相：0〜15
  - リセット：する、しない
- モバイルオーディオ設定
  - 画面設定：映像切、映像入
  - 端子設定：ヘッドホン端子、ライン出力(音量小)

機能切換

- 画面サイズ：ノーマル、ワイド、シネマ、フル
- オートワイド：映像判別、S2対応、ID−1対応、D端子自動判別、HDMI、デジタル放送
- 映像 入／切：入、切(音声のみ)
- ブルーバック：入、切
- オフタイマー設定：しない、0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分
- オンタイマー設定
  - オンタイマー：切、入
  - オン時刻：オンタイマー時刻設定　時　分
  - チャンネル：CH1〜CH20、C13〜C63、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2、HDMI、PC、デジタル
  - 音量：0〜60
- 省エネ設定
  - 無操作電源オフ：30分後、3時間後、しない
  - 無信号電源オフ：する、しない
  - パワーマネージメント：入、切
- 映像反転：しない、左右反転、上下左右、上下反転
- チャイルドロック：しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック

デジタル設定

- デジタルメニューへ：►(次ページ参照)
- デジタル固定：する、しない

おしらせ

- 設定条件により選択できない項目があります。

■デジタルメニュー

番組視聴設定

項目	設定	下位項目	設定
字幕表示設定	する、しない		
チャンネル表示設定	大きく表示、小さく表示、表示しない		
画面表示設定	する、しない		
暗証番号設定	4桁数字		
視聴年齢制限設定	暗証番号(4桁) →	視聴制限年齢(2桁)、無制限	
PPV設定	暗証番号(4桁) →	PPV制限	する、しない
		購入金額制限	無制限、購入金額制限
双方向サービス設定	暗証番号(4桁) →	電話回線を禁止する、電話+LAN設定を禁止する、禁止しない	

システム設定

項目	設定	下位項目	設定
デジタル音声設定	PCM、AAC		
ダウンロード設定	する、しない		
地上デジタル設定	→	番組表取得設定	する、しない
		チャンネル設定−自動	する、しない ► UHF、全チャンネル
		チャンネル設定−追加	する、しない ► UHF、全チャンネル
		チャンネル確認/変更	設定内容表示、数字ボタン・枝番変更・スキップ設定
アンテナ設定	→	電源・受信強度表示	BS・CSアンテナ電源　入、切
		周波数設定	周波数入力
		信号テスト−BS	BS-1、BS-3、BS-5、BS-7、BS-9、BS-11、BS-13、BS-15、終了
		信号テスト−CS	CS2、CS4、CS6、CS8、CS10、CS12、CS14、CS16、CS18、CS20、CS22、CS24、終了
		信号テスト−地上D	地上D-1〜12、終了
通信設定	→	電話回線設定・自動	テスト実行
		電話回線設定・手動	電話回線種別、外線発信番号、ダイヤルトーン検出
		電話会社設定	発信者番号通知、事業者番号、解除番号設定
		優先利用回数設定	電話回線、LAN接続
		プロバイダ設定	接続名、電話番号、ユーザー名、DNS設定
		LAN設定	IPアドレス、DNSアドレス、プロキシサーバー、詳細設定
地域設定	→	地域選択	
		郵便番号設定	
個人情報初期化設定	する、しない		
システム動作テスト			

外部機器設定

項目	設定	下位
ビデオ連動録画設定	メーカー選択 →	テスト実行、設定する

お知らせ

項目	設定
受信メッセージ一覧	
ボード	CS1、CS2
受信機レポート	
カード番号表示	→ カード番号表示
PPV購入履歴	

保証とアフターサービス よくお読みください

保証書(別添)

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※本機を分解すると、保証が無効になります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

■ 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

■「故障かな?と思ったら」(**168**ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　名:液晶カラーテレビ
- 形　　名:LD-20SP3
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご　住　所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　　—

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

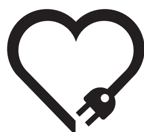
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



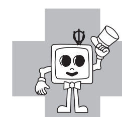
●長年ご使用のテレビの点検をぜひ! (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

このような症状はありませんか	
	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

● 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は .... 修理相談窓口 へ

● 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は .... お客様サポートセンター へ

● 電話番号が変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修 理 相 談 窓 口

■受付時間　＊月曜〜土曜：午前９時〜午後８時　＊日曜・祝日：午前９時〜午後６時　（年末年始を除く）



0570 - 01 - 4649 （ナビダイヤル）

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

（注）ナビダイヤルサービスをご利用いただけない場合、および FAX を送信される場合は、下記の番号をご利用ください。

	＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
（一般電話）	043 - 351 - 1831	06 - 6792 - 5613
（ＦＡＸ）	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

お 客 様 サ ポ ー ト セ ン タ ー

■受付時間　＊ 月曜〜金曜：午前９時〜午後９時　＊ 土曜・日曜・祝日：午前９時〜午後６時
（年末年始は、受付時間が異なる場合があります）



0120 - 572 - 539 （フリーダイヤル）

＊このフリーダイヤルは携帯電話、PHS からもご利用いただけます。

■本機を PC-AX100M/PC-AX50M と接続してご使用になる場合のサポート内容の詳細については、PC-AX100M/PC-AX50M に付属の冊子「サポートのご案内」をご覧ください。

おもな仕様

品名		液晶カラーテレビ
形名		LD-20SP3
受信機型サイズ		20V
年間消費電力量		区分名:BEE 年間消費電力量:89kWh/年[標準時※1]
液晶パネル	画面サイズ	20V型（横444mm×縦249mm／対角509mm）
	駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式
	画素数	1,366（水平）×768（垂直）画素
アンテナ入力		VHF/UHF 75Ω不平衡型、BS-IF 75Ω不平衡型（C15型）、地上デジタル75Ω不平衡型
スピーカー		4cm×10cm 2個
音声実用最大出力（JEITA）		総合 10W（5W×2）
使用電源		AC100V･50/60Hz
消費電力		76W、リモコン待機時※0.08W（デジタル放送録画予約「OFF」）、本体電源オフ時0.06W
接続端子		ビデオ入力2系統2端子（入力2はモニター出力／デジタル放送録画出力兼用）、S2映像入力1系統1端子、D4映像入力1系統1端子、モニター出力1系統1端子（ビデオ2入力／デジタル放送録画出力兼用）、アンテナ（VHF･UHF）入力･出力端子、ヘッドホン出力端子、PC音声入力端子、モバイルオーディオ接続端子、AC入力端子 HDMI（Ver1.1）入力端子、PC入力（DVI-I）端子、デジタル放送録画出力1系統1端子（ビデオ2入力／モニター出力兼用）、デジタル放送音声出力（光）1 系統1端子、電話回線端子、LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）、ビデオコントロール端子、アンテナ入力（BS･110度CS）端子、アンテナ入力（地上デジタル）端子、コントロール（RS-232C）端子
受信チャンネル		地上アナログVHF1～12ch、UHF13～62ch、CATV13～63ch、 BSデジタル000～999ch、110度CSデジタル000～999ch、 地上デジタル000～999ch（CATVパススルー対応）
BS･110度CSチャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2（MP@HL）
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	11.71GHz～12.75GHz
	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz
地上デジタルチャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重（OFDM）
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2（MP@HL）
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	93MHz～767MHz
	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド（MID）帯、スーパーハイバンド（SHB）帯、VHF帯
キャビネット		プラスチック
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅540.0×奥行116×高さ394（mm）
	スタンド装着時	幅540.0×奥行242×高さ439（mm）
本体質量	ディスプレイ部のみ	約8.1kg
	スタンド装着時	約9.6kg
使用温度		0℃～40℃

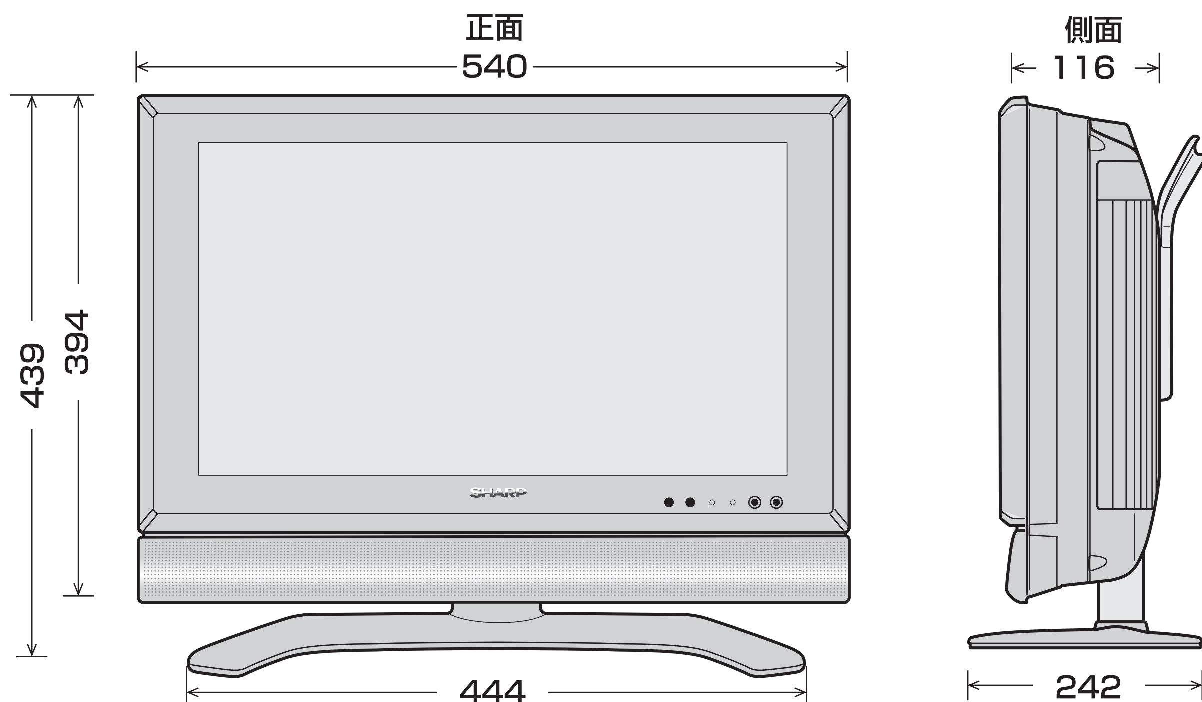
※1 一般的にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モードです。（本機では、映像ポジション：「標準」の場合です。）
※2 電源オフの操作をしたあと、デジタルチューナーがチャンネルサーチなどの動作を行うため、表記の電力になるまでは時間がかかります。

■ 年間消費電力量とは、省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
■ 年間消費電力量の区分名とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態および付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。その区分名称をいいます。
■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
■ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
■ JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計･製造した部品です。

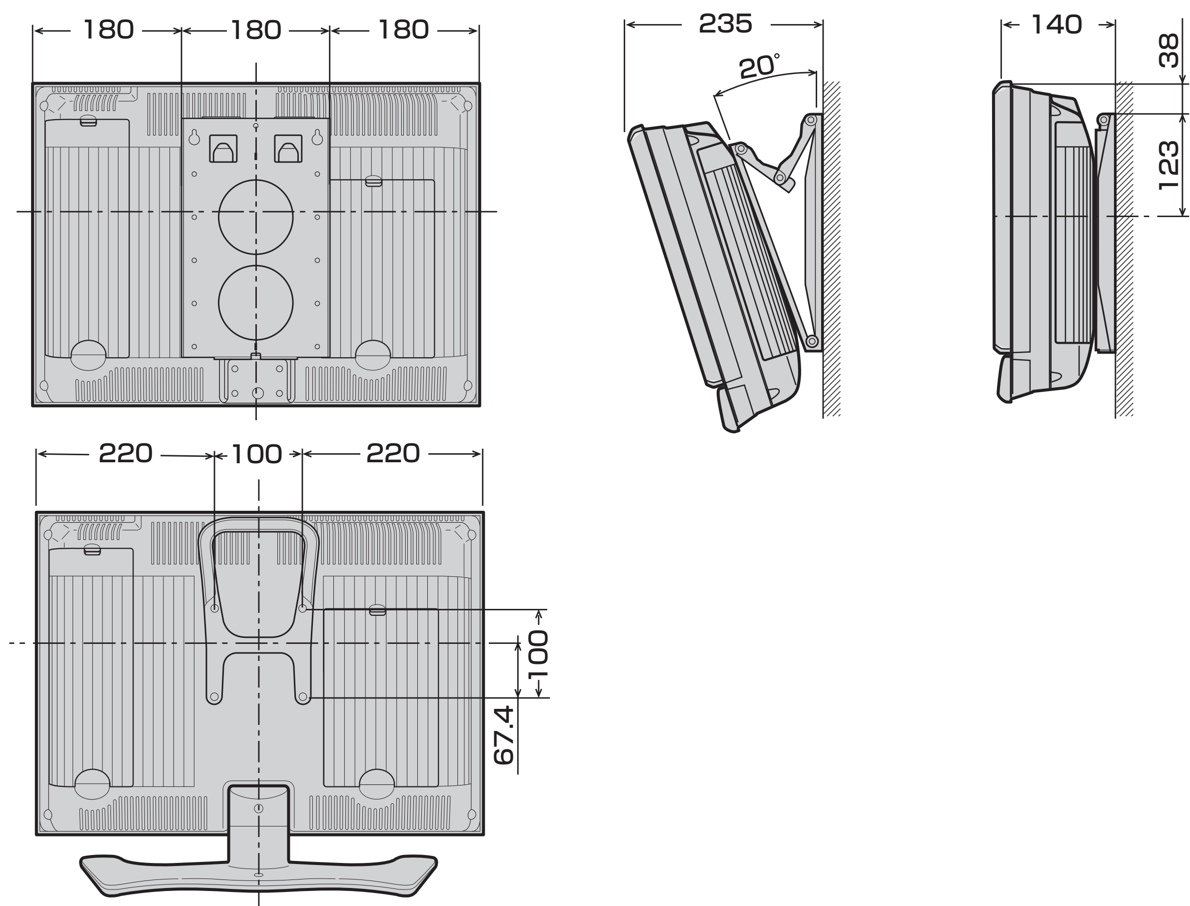
寸法図

LD-20SP3

（単位: mm）



壁掛け金具 AN-110AG1（別売）取付図



本機で使用している特許など

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

別売品について

■ 液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

- 本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入の際には、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。
- 別売品についてのお問い合わせ先は、179ページのお客様ご相談窓口のご案内をご覧ください。
- 別売品のお問い合わせ先は、179ページのお客様ご相談窓口のご案内をご覧ください。

用語の解説（よく使われるテレビ用語です）

■ 110度CSデジタル放送
BSデジタル放送の放送衛星（BS）と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星（CS）を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴する仕組みになっています。一部、無料放送もあります。

■ 16:9
デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

■ 525i
走査線525本、インターレース方式。地上アナログ放送（VHF/UHF）やBSアナログ放送と同等の画質です。

■ 525p
走査線525本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンに近い画質です。

■ 750p
走査線750本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンの高画質です。

■ 1125i
走査線1125本、インターレース方式。デジタルハイビジョンの高画質です。

■ AAC（Advanced Audio Coding）
デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要ですが、AACは、デジタル音声圧縮方式の1つです。少し未来のデータを予測し圧縮効率を上げる技術を採用しており、高音質であるにもかかわらず、高圧縮、マルチチャンネル化が可能です。

■ B-CASカード（ビーキャスカード）
各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS／110度CS／地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。ユーザー登録し、B-CASカードを受信機に挿入すると、双方向サービスの利用が可能となり、放送局からのメッセージを受信できるようになります。また、有料放送の視聴を希望される場合やNHKとの受信確認、そして、今後予定されている各種双方向サービスを希望される場合などにも登録済みカードが必要になります。（2004年4月からはB-CASカードを挿入していないとデジタル放送が映らなくなっています。）

■ BSデジタル放送
2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、従来のBS（アナログ）放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、高品位のデジタル音声放送（BSラジオ）、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

■ CATV（ケーブルテレビ）
ケーブル（有線）テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。

■ HDMI（High Definition Multimedia Interface）
ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインターフェースです。

■ D端子
高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号（Y）と色差信号（C_B/P_B、C_R/P_R）を3本のケーブルで接続（コンポーネント接続）していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1〜D5の規格があり（本機はD4に対応）、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

■ EPG（Electronic Program Guide）
デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。

■ MPEG（Moving Picture Experts Group）
デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要ですが、MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

■ NTSC（National Television System Committee）
日本でも採用している現行のカラーテレビ放送方式の標準規格のことです。現在、日本、アメリカのほか、韓国、カナダ、メキシコなどで採用しています。この規格は、毎秒30フレーム（フィールド周波数60Hz）、走査線数525本のインターレース方式です。

■ PCM(Pulse Code Modulation)
アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の1つ。音楽CDは、この方式を利用しています。

■ PPV(Pay Per View)
「ペイパービュー」と読みます。番組単位で購入契約が必要な有料番組のことです。

■ S1/S2映像
セパレート(S)映像信号に、画面比率4:3で上下に黒帯のあるワイド映像(レターボックス)や、もと16:9の映像を横方向に圧縮して4:3にした映像(スクイーズ)を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「シネマ」に、スクイーズは「フル」になります。

■ インターレース(飛び越し走査)
NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます(この1画面を1フィールドといいます)。つぎに偶数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(フレーム)をつくっていく方式です。「525i」「1125i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

■ 液晶パネル
液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。パネル自体は低消費電力で動作する利点があります。

■ お知らせ
BS／110度CS／地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

■ コンポーネント接続
映像信号を輝度信号(Y)と色差信号(C_B/P_B、C_R/P_R)の3つのコンポーネント(構成部分)に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード(コンポーネントケーブル)を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

■ コンポジット接続
通常の映像端子(ビデオ端子)を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像･音声端子の接続では、黄･白･赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

■ 地上デジタル放送
2003年12月から東京･大阪･名古屋の3大広域圏の一部で開始され、その他の都道府県の県庁所在地では2006年末までに開始が予定されている新しい放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

■ ハイビジョン放送
デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が525本の走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は750本や1125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

■ プログレッシブ(順次走査)
飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。525pの場合、525本の走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「525p」「750p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

■ プロバイダ
一般にはインターネットサービスプロバイダ(ISP)のことをいいます。インターネットのBMLコンテンツ(デジタル放送で使用されるデータ放送言語)を使った双方向サービスが楽しめます。

索引

●英数字・記号

110度CSデジタル放送.....40・41・183
110度CSデジタル放送の視聴手続き 41
110度CSデジタル放送の登録チャンネル一覧..77
3桁入力ボタン 75
AAC ....119・183
B-CASカード....19・56・57
BSデジタル放送 ....38・39
BSデジタル放送のチャンネル番号表 39
BSデジタル放送の登録チャンネル一覧....77
BSボタン....74
CATV....55・75・183
CATV(ケーブルテレビ)について ...55
CATVボタン 75
CSボタン....74
D4映像入力端子....102
DVD再生 103
DVDプレーヤーなどの接続 102
D端子 ....101・183
D端子ケーブル....102
D端子自動判別....137
EPG(電子番組表) ....82〜88
ICカード番号表示 160
ID-1対応 137
I／P設定....140
LAN設定....163
LAN端子....162
PC/AVボタン 127
PCM....119・184
PCの画面を表示させる....120
PPV購入履歴....160
PPV制限....158
PPV設定....158
PPV番組の購入 96
QS駆動(クイックシュート)....140
S2映像入力端子 ....102・103
S2対応....137
S端子 101
S端子ケーブル....101・102
WOWOWデジタルプラス ....40・41

●あ行

アイコン一覧....83
青ボタン....82・83・164
赤ボタン....82・83・164
明るさ....139
明るさセンサー 139
明るさセンサー受光部....20
アップロード....160
アナログ放送からデジタル放送への移行について...37
暗証番号設定....158
暗証番号を忘れたとき....159
アンテナ設定(BS・110度CSデジタル)...64
アンテナの接続 ....32〜34
移動ボタン....127
色あい....140
色温度....140
色空間....106
色の濃さ....140
裏番組ボタン....88
映画 138
映像 ....138・139
映像入／切....140
映像・音声ケーブル....112
映像切換(⊡)ボタン....79
映像設定....138
映像調整....139
映像反転....148
映像判別....137
映像ポジション 138
映像ポジションボタン....138
枝番 ....60・62・75
オートワイド....136
お好み選局....75・144
お好み選局／登録ボタン....75・144
お好み登録....144
お知らせ....160・184
お手入れのしかた 17
オフタイマー....146
オフタイマーボタン 146
音声 ....79・95
音声切換(◯)))ボタン ....79・142
音声ケーブル....118・120
音声調整....141
オンタイマー....150・152
温度上昇時のお知らせ表示....170
音量(＋／−)ボタン 22

●か行

カーソルボタン ....42・164
回線使用時の画面表示アイコンについて ..161
画質 140
壁掛け金具(別売品) 27
壁掛け設置....27
画面解像度....122
画面サイズ....134〜137
画面サイズボタン 135
画面調整....123
画面表示....22・156
画面表示設定....156
画面表示ボタン ....22・82
カラーボタン(青・赤・緑・黄)....82・83・164
カラーマトリクス 106
カラーマネージメント....126
乾電池の入れかた 23
黄ボタン....83・164
クイックシュート(QS) 140
クロック位相....123
クロック周波数....123
黒レベル....139
蛍光管....19
ケーブルテレビ(CATV)....55・183
ゲーム....138
決定ボタン....42・164
ご案内チャンネル(110度CSデジタル放送)....40
降雨対応放送....38
高音 141
購入金額制限....158
子画面ボタン 127
個人情報初期化....175

●さ行

時刻設定....150
システム動作テスト 72
視聴年齢制限設定 158
視聴予約....92・93
自動的に画面サイズを設定....136
シネマ....134・135
字幕表示設定....156
字幕(⊡)ボタン....157
ジャンル検索....87
終了ボタン....42
主音声....142
受信機レポート 160
受信チャンネル 54
受信微調整....54
受信メッセージ一覧 160
主／副....142
仕様 180
省エネ設定....124・146
消音 22
使用温度....18・180
消音ボタン....22
垂直位置....123
水平位置....123
数字ボタン....74
スカパー！110....40・41
スキップ....54・62

スキップ設定 101
スクイーズ 136
スタンド 29
ステレオ 142
寸法図 181
選局 74
選局（∧順／∨逆）ボタン 74
双方向サービス 37
双方向サービス設定 161
ソフトウェアキーボード 164

●た行

ダイナミック 138
ダイナミック（固定） 138
ダウンロード設定 174
端子カバーの外しかた 26
地域設定 58
地域番号一覧表 51
地域番号早見表 50
地上Aボタン 49･74
地上Dボタン 74
地上アナログ 48
地上アナログ－個別 48･54
地上アナログ放送のチャンネル設定 49
地上デジタル放送 37
地上デジタル放送のチャンネル設定 60
地上デジタル放送の登録チャンネル一覧 77
チャイルドロック 154
チャンネルスキップ 54･62
チャンネル設定 48～55･60～63
チャンネル表示 54
チャンネル表示設定 156
チャンネルボタン 74
通信設定 68･70･161･163
低音 141
データ放送 37･38
データ連動（d）ボタン 80
デジタル音声ケーブル 118
デジタル音声設定 119
デジタル固定 111
デジタル登録ボタン 78
デジタル放送音声出力（光）端子 118
デジタルメニュー 46
デジタルリセットボタン 173
テレビ放送 38
テレビ／ラジオ／データボタン 74
電源コードの接続 35
電源スイッチ 36
電源の入／切 36
電源ボタン 36
電源ランプ 36
電子番組表（EPG） 82～88
転倒防止用部品 30
電話会社設定 70
電話回線 66･161
電話回線設定 68
電話回線端子 66
電話線の接続 66

●な行

二重音声 142
二重音声番組 79
二重音声放送 142
日時検索 86
入力 164
入力信号 122
入力切換ボタン 121
入力表示選択 117
入力文字の種類 166
ネットワーク（放送の配信） 74
ノイズクリーン 140
ノーマル 134･135

●は行

ハイビジョン放送 37･184
パソコン 120
バランス 141
パワーマネージメント 124
番組視聴設定 156
番組情報ボタン 80･82
番組情報を見る 80･82
番組表取得設定 84
番組表ボタン 74･82
「ピシッ」と音がする 170
ビデオ機器の接続 102
ビデオコントローラー 112
ビデオコントロール端子 112
ビデオ再生 103
ビデオ連動予約 92･94
ビデオ連動録画 112
ビデオ連動録画設定 113
標準 138
フィルムモード 140
副映像 95
付属品 10
ブックマーク 40
プラットフォーム（運営会社） 41
フル 134･135
ブルーバック 149
プロバイダ設定 161
ヘッドホン端子 20
放送切換ボタン 74
ボード 40･160
保証とアフターサービス 178
本機の特長 24

●ま行

マルチ音声番組 79
マルチビューサービス 38
緑ボタン 82･83･164
無信号電源オフ 147
無操作電源オフ 146
メディア（テレビ／ラジオ／データ） 74
メニュー項目一覧 44･46･176･177
メニューについて 42～46
メニューボタン 42
文字入力のしかた 164
モジュラー分配器 66
戻るボタン 164
モノラル 142
モバイルオーディオ設定 132

●や行

有料放送（BSデジタル放送）の視聴手続き 39
予約リスト 97

●ら行

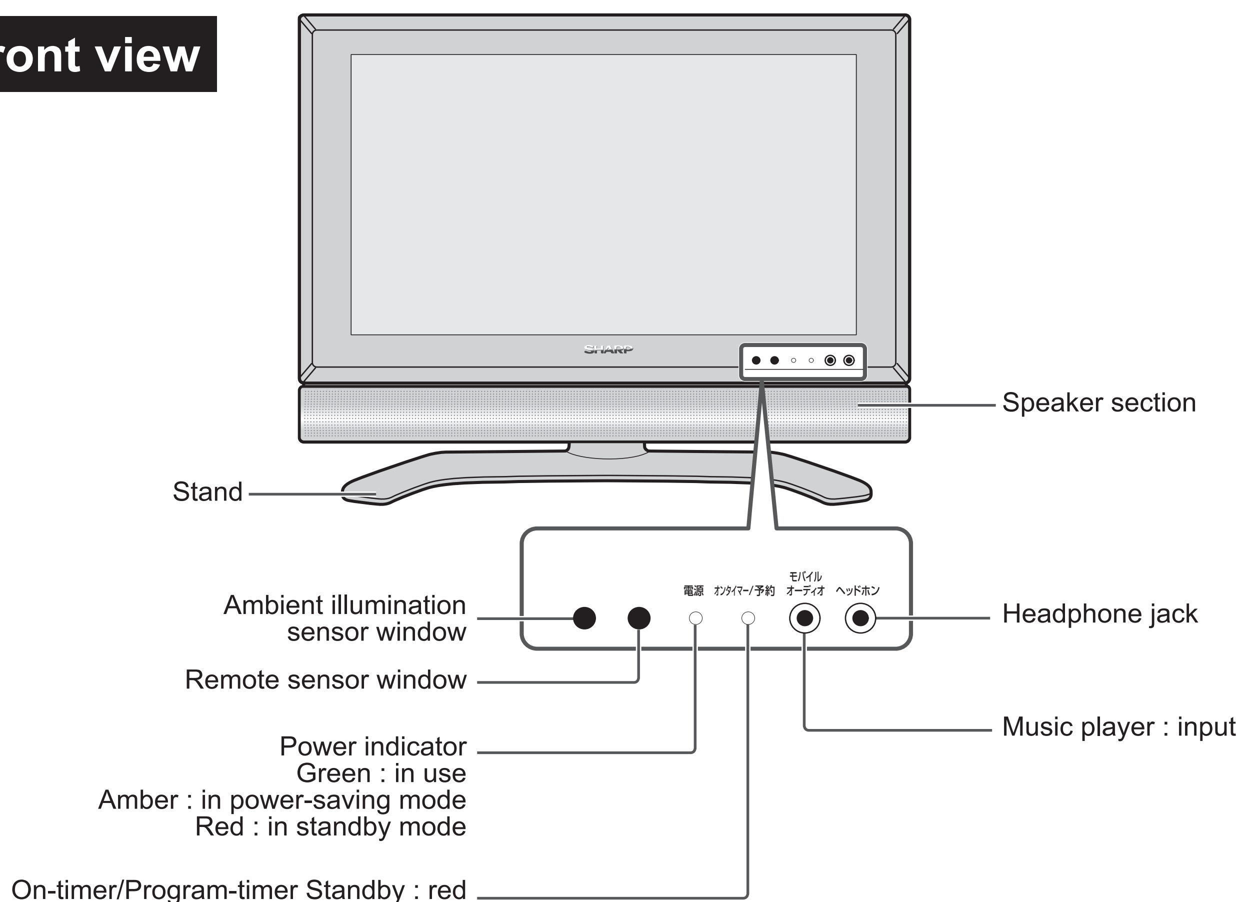
ラジオ放送 38
リモコン 22･23
臨時編成サービス 38
連動データ放送 80
録画出力 116
録画予約 94～97･112～115

●わ行

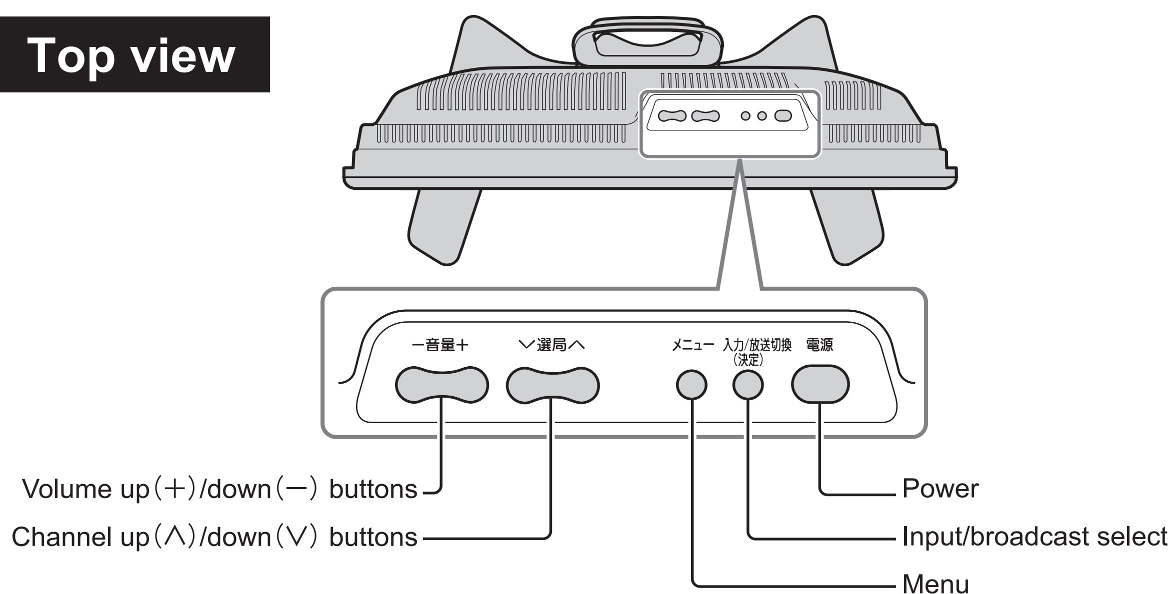
ワイド 134･135

Part Names - Main Unit

Front view

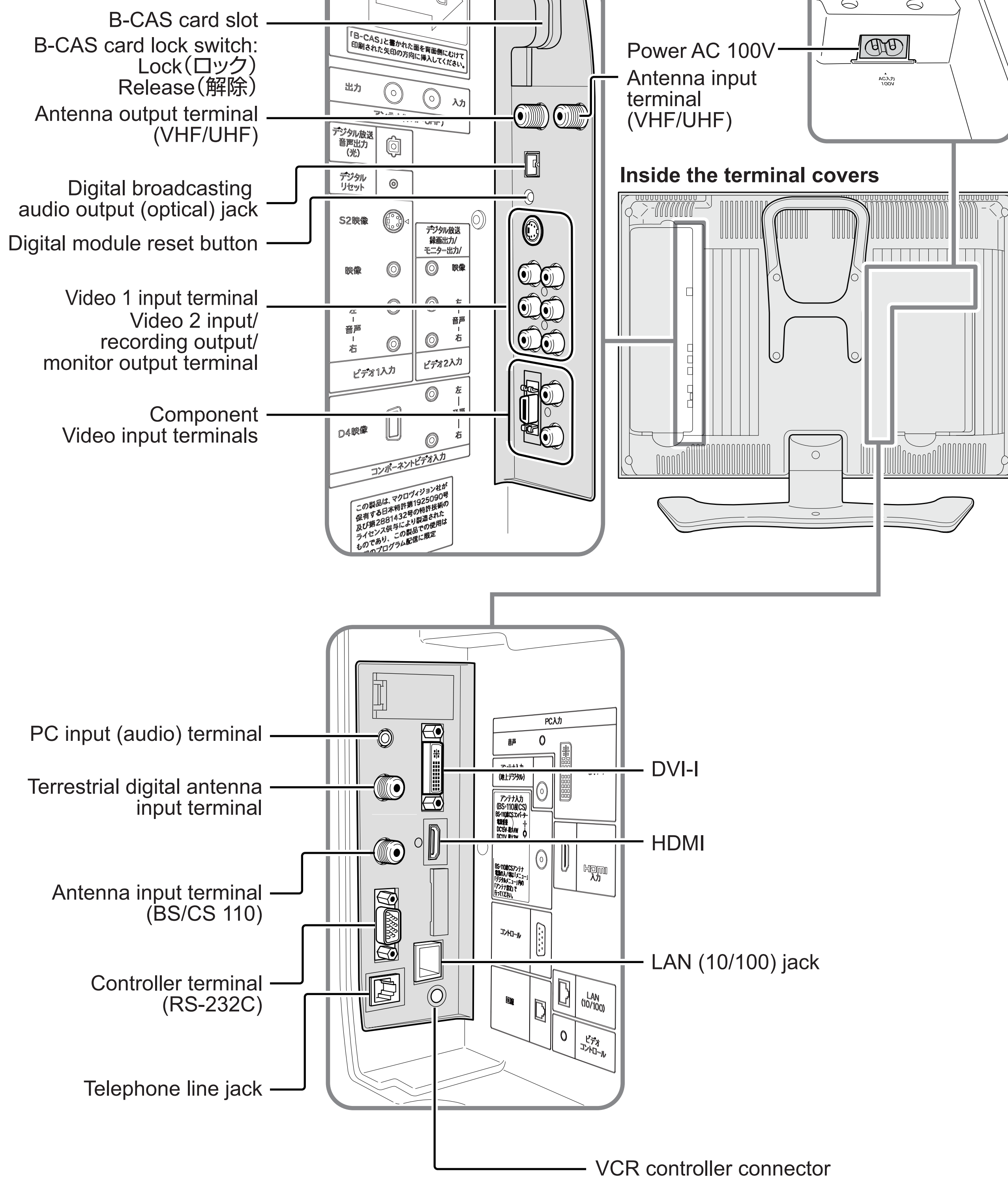


Top view



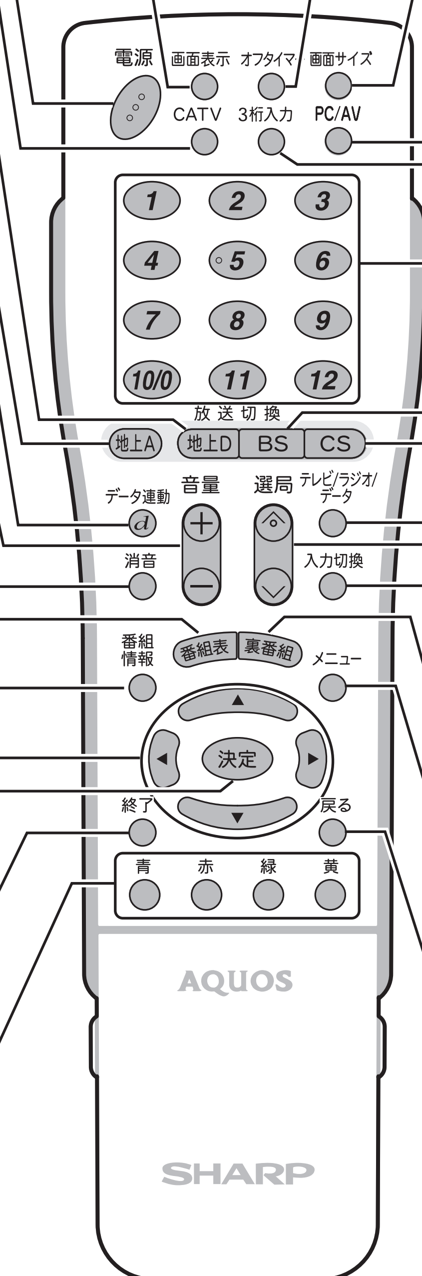
Part Names - Main Unit

Rear view



Part Names - Remote Control Unit

Cover closed



Display

Press to display or turn off the channel call, clock, etc.

Active/Standby

Press to engage the TV set in the active or standby mode.

CATV

When selecting a CATV channel by entering the channel number, press this button first, then enter the 2-digit number with the TV channel select buttons (1-10/0).

Digital terrestrial select

Press to select the digital terrestrial broadcast.

* Use this button after the TV set is tuned to receive digital terrestrial broadcasts.

Analog broadcast select

Press to select the analog broadcast.

d (linked data broadcast)

(Japanese)
Press to call the data broadcast linked with the current digital TV program.

Volume up (＋)/down (－)

Press to adjust volume.

Mute

Press to temporarily turn off the sound. Press again to return the sound volume to the previous level.

EPG

(Japanese)

Program info

(Japanese)

Cursor (up, down, left, right)

Use to select a menu item, column, etc.

Enter/Confirm

Press to confirm a selected setting or menu item.

Finish

Press to turn off the EPG display, or finish menu operation etc.

Note This button can be conveniently used when you are at a loss during menu or EPG operation, etc.

Color (blue, red, green, yellow)

Use to operate EPGs and data program screens.

Sleep timer

Press to select the desired remaining time period after which the TV set is automatically turned off and enters the standby mode.

Screen mode

Press to select the desired screen size.

PC/AV

Select the desired display mode. (Personal computer or TV)

Digital channel number input

When selecting a digital channel by entering the 3-digit channel number, press this button first, then enter the channel number with the channel select buttons (1-10/0).

Channel select

- Press to select a channel after selecting the desired network (terrestrial analog [地上A], terrestrial digital [地上D], BS, CS) and media (TV, radio, or data).
- Use to input a number for various settings.

BS select

Press to select the BS digital broadcast.

CS select

Press to select the CS digital broadcast.

Media select

Press to select the desired media (TV, radio, or data).

Channel up (∧)/down (∨)

Press to select channels in the current broadcast media and CATV channels in ascending or descending order.

* CATV channels are factory set to be skipped.

External input select

Press to select the desired input.

Other on-air programs (Japanese)

Press to display or turn off the EPG for other digital broadcast programs.

Menu (Japanese)

Press to display or turn off the menu screen.

Return

Press to go back to the previous screen. Press this button instead of the Enter/Confirm(決定) button when you input selection is wrong item or input the wrong number, etc.

Part Names - Remote Control Unit

Cover open

Digital channel register
Press to display or turn off the channel register/registered channel table screen.

Favorite channel select/register
Press to select a user-registered channel and to turn on/off the favorite channel register/registered channel table screen.

Picture select
Press to select main/sub digital broadcasting picture.

PIP window
This switches the PIP window display on and off. (PIP only works PC (DVI-I) + TV & Video in sub-screen)

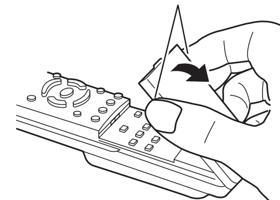
Move
This changes the display position of the PIP window.

Picture mode select
Press to select the desired picture setting.

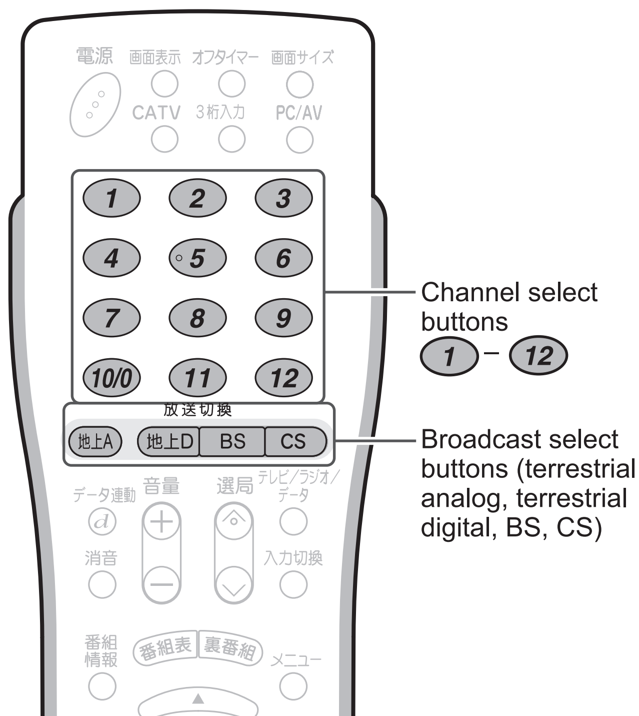
Caption
Press to display or turn off captions when watching a digital program with captions.

Audio select
Press to select the desired audio mode.

To open the cover
Hold the cover by the projections on both sides and lift it upwards.



Basic operation for channel selection



Channel select buttons 1 – 12

Broadcast select buttons (terrestrial analog, terrestrial digital, BS, CS)

Selecting terrestrial analog (VHF/UHF) channels

① **Press 地上A to select terrestrial analog broadcast.**
② **Press 1 - 12 to select the desired channel.**

Selecting digital channels

① **Press 地上D, BS or CS to select the desired digital broadcast network.**
② **Press 1 - 12 to select the desired channel.**

Types of broadcast
- 地上A **Terrestrial analog: Conventional VHF/UHF broadcast**
- 地上D **Terrestrial digital: Terrestrial digital broadcast**
- BS **BS: BS digital broadcast**
- CS **CS: CS 110 digital broadcast**

メモ

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



液晶カラーテレビ LD-20SP3

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎外出やおやすみのときは電源スイッチを切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の電源スイッチを切ることにより、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約、衛星ダウンロードを行う場合は、リモコンで電源を切って下さい。

● 製品についてのお問合せ、修理のご相談は…

179ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号
情報通信事業本部	〒639-1186	奈良県大和郡山市美濃庄町492番地





★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。
★この取扱説明書は再生紙を使用しています。（古紙配合率 100%）

TINS-C668WJZZ ⚠
06P08-JA-KI（S）